

上野原市 国民健康保険  
保健事業実施計画（データヘルス計画）  
（平成30年度～平成35年度）



平成30年3月  
上野原市



# 目 次

I 保健事業計画（データヘルス計画）の概要	
1. 計画策定の背景	1
2. 計画の位置づけ	1
3. 計画期間	1
II 現状分析	
1. 上野原市の概要	
(1) 地域の概況	2
(2) 人口の特性	3
(3) 平均寿命と死亡の状況	5
2. 国民健康保険の現状	
(1) 年度別 国保の基本情報	7
3. 医療費等の分析	
(1) 年度別 入院外来合計に係る医療費等の状況	9
(2) 年度別 入院に係る医療費等の状況	11
(3) 年度別 外来に係る医療費等の状況	13
(4) -1 疾病分類別医療費に占める割合【入院】	15
(4) -2 疾病分類別医療費に占める割合【外来】	17
(4) -3 疾病分類別医療費に占める割合【入院外来合計】	18
4. 生活習慣病の分析（疾病別医療費分析）	
(1) -1 男女別 疾病別生活習慣病の分析【男性】	19
(2) -2 男女別 疾病別生活習慣病の分析【女性】	21
5. 特定健康診査の状況	
(1) 年度別 特定健診の受診状況	23
(2) 年度別・男女別 特定健診の受診状況	23
(3) -1 年度別・男女別・年齢階層別 特定健診の受診状況【合計】	25
(3) -2 年度別・男女別・年齢階層別 特定健診の受診状況【男女別】	27
(4) -1 男女別 特定健診項目別の状況【男性】	29
(4) -2 男女別 特定健診項目別の状況【女性】	30
(5) -1 年度別・男女別 質問票調査の状況【男性】	31
(5) -2 年度別・男女別 質問票調査の状況【女性】	41
6. 特定保健指導の状況	
(1) -1 年度別・男女別 保健指導の状況【合計】	51
(1) -2 年度別・男女別 保健指導の状況【男女別】	53
(2) -1 年度別・男女別・年齢階層別 特定保健指導の状況【合計】	55
(2) -2 年度別・男女別・年齢階層別 特定保健指導の状況【男性】	57
(2) -3 年度別・男女別・年齢階層別 特定保健指導の状況【女性】	59
(3) -1 年度別・男女別・年齢階層別 動機付け支援の状況【合計】	61
(3) -2 年度別・男女別・年齢階層別 動機付け支援の状況【男性】	63
(3) -3 年度別・男女別・年齢階層別 動機付け支援の状況【女性】	65
(4) -1 年度別・男女別・年齢階層別 積極的支援の状況【合計】	67
(4) -2 年度別・男女別・年齢階層別 積極的支援の状況【男性】	69
(4) -3 年度別・男女別・年齢階層別 積極的支援の状況【女性】	71
7. メタボリックシンドロームの状況	
(1) -1 年度別・男女別 メタボ予備群の状況	73
(1) -2 年度別・男女別 メタボ該当者の状況	75
(2) -1 年度別・男女別・年齢階層別 メタボ予備群の状況【合計】	77
(2) -2 年度別・男女別・年齢階層別 メタボ予備群の状況【男女別】	79
(2) -1 年度別・男女別・年齢階層別 メタボ該当者の状況【合計】	81
(2) -2 年度別・男女別・年齢階層別 メタボ該当者の状況【男女別】	83
8. 介護保険の状況	85
(1) 年度別 要介護（支援）認定者数、認定率及び1件当たり給付費の状況	85
(2) 年度別・介護度別 認定者数及び認定率の状況	87
III 既存事業の整理・考察、事業の評価	89
IV 健康課題と目的、目標の設定	94
V 今後取り組む保健事業計画	96
VI その他	101

## ○出典元

資料中に特に出典の記載がないものは、すべて国保データベース（KDB）システムのデータを使用。

## I. 保健事業計画（データヘルス計画）の概要

### 1. 計画策定の背景

近年、特定健康診査の実施や診療報酬明細書等（以下「レセプト等」という。）の電子化の進展、国保データベースシステム（以下「KDBシステム」という。）等の整備により、保険者が健康や医療に関する情報を活用して被保険者の健康課題の分析、保健事業の評価等を行うための基盤の整備が進んでいます。

こうしたなか、「日本再興戦略」（平成25年 6月14日閣議決定）においても、「すべての健康保険組合に対し、レセプト等のデータの分析、それに基づく加入者の健康保持増進のための事業計画として「データヘルス計画」の作成・公表、事業実施、評価等の取組を求めるとともに、市町村国保が同様の取組を行うことを推進する」とし、保険者はレセプト等を活用した保健事業を推進することとされています。

厚生労働省においては、こうした背景を踏まえ、国民健康保険法（昭和33年法律第192号）第82条第4項の規定に基づき、厚生労働大臣が定める国民健康保険法に基づく保健事業の実施等に関する指針（平成16年厚生労働省告示第307号）の一部を改正し、保険者は健康・医療情報を活用してPDCAサイクルに沿った効果的かつ効率的な保健事業の実施を図るための保健事業の実施計画（データヘルス計画）を策定した上で、保健事業の実施及び評価を行うものとしています。

本市においては、国民健康保険の保険者として平成28年8月に第1期データヘルス計画（平成28年度から平成29年度まで）を策定し、保健事業を実施してきました。第1期計画の結果・評価と国等が示す方針を踏まえ、被保険者の健康増進、健康寿命の延伸を図り、保険財政の健全化を目指すため、第2期データヘルス計画を策定します。

### 2. 計画の位置づけ

データヘルス計画とは、健康・医療情報を活用してPDCAサイクルに沿った効果的かつ効率的な保健事業の実施を図るための保健事業の実施計画です。

計画の策定に当たっては、KDBシステムのデータ分析・活用を中心に現状・課題の把握、第1期計画の評価を行い、第2期計画の目標を設定します。

本計画は、「21世紀における国民健康づくり運動（健康日本21（第二次）」に示された基本方針を踏まえるとともに、本市の「上野原市健康増進計画」で示した基本理念と目標を用いるなど、それぞれの計画との整合性を図ります。

### 3. 計画期間

本計画の期間は、「上野原市国民健康保険第3期特定健康診査等実施計画」の策定にあわせ、平成30年度から平成35年度までの6年間とします。

なお、本計画の元号は、新たな元号が決定していないため、「平成」を用いています。

## Ⅱ. 現状分析

### 1. 上野原市の概要

#### (1) 地域の概況

山梨県の最東部に位置する本市は、首都圏中心部から約60～70キロメートル圏にあり、東は神奈川県相模原市、南は道志村、西は大月市と都留市、北は東京都西多摩郡と隣接しています。南北方向に21.6キロメートル、東西方向に15.3キロメートルで、面積は170.57平方キロメートルとなり、県土の3.8%を占めています。

本市には、中央自動車道上野原IC、JR中央本線上野原駅及び四方津駅、国道20号、主要地方道四日市場上野原線・上野原あきる野線・上野原丹波山線・大月上野原線などがあり、首都東京を中心とする関東圏から山梨県への東玄関として重要な交流拠点となっています。

市内を流れる桂川、秋山川、鶴川、仲間川及びそれらの支流によって形成された河岸段丘が住民生活の基盤をなしており、山岳・段丘・河川がつくりだす自然環境は、日照時間が長いなど様々な自然の特性に恵まれています。桂川・秋山川はともに相模川水系であり、神奈川県における主要な水道供給源となっています。

一方で、本市は、道路や鉄道など交通ネットワークが整備されているものの、南北に長く、河岸段丘が生活基盤となっているなど、高齢者の生活環境としては移動に困難が生じやすい状況となっています。

# 1. 上野原市の概要

## (2) 人口の特性

本市の平成28年10月1日現在の人口は24,093人で、年々減少しております。出生数・出生率とも減少している一方、65歳以上の高齢者人口は増加の一途をたどっており、平成28年4月1日現在の高齢化率は、32.6%となっています。これは、国や県と比べても高い比率で、少子高齢化が進んでいることがわかります。

### ① 人口総数の推移 ※1 (人)

区分	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
上野原市	25,795	25,404	24,635	24,093
県	836,000	830,000	823,723	818,218
国	125,704,000	125,431,000	125,319,299	125,020,252

各年10月1日現在

### ② 出生数及び出生率の推移 ※1

区分	平成25年		平成26年		平成27年		平成28年	
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
上野原市	118	4.6	122	4.8	115	4.7	89	3.7
県	6,198	7.4	6,063	7.3	5,987	7.3	5,819	7.1
国	1,029,816	8.2	1,003,539	8.0	1,005,677	8.0	976,978	7.8

出生率は人口千人対

各年10月1日現在

### ③ 死亡数及び死亡率の推移 ※1

区分	平成25年		平成26年		平成27年		平成28年	
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
上野原市	300	11.6	307	12.1	305	12.4	306	12.7
県	9,441	11.3	9,755	11.8	9,636	11.8	9,565	11.7
国	1,268,436	10.1	1,273,004	10.1	1,273,004	10.1	1,307,748	10.5

死亡率は人口千人対

各年10月1日現在

### ④ 高齢者数及び高齢化率(65歳以上)の推移 ※2

区分	平成25年		平成26年		平成27年		平成28年	
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
上野原市	7,281	28.2	7,481	29.4	7,713	30.9	7,952	32.6
県	221,823	25.7	227,911	26.6	233,649	27.4	238,459	28.2
国	31,900,000	25.1	33,000,000	26.0	33,920,000	26.7	34,590,000	27.3

各市及び県：各年4月1日現在、国：各年10月1日現在

### ○出典

※1 人口動態統計 総覧 第2表：人口動態実数・率、市町村、保健所別 <山梨県> (①~③の各市及び県データ)

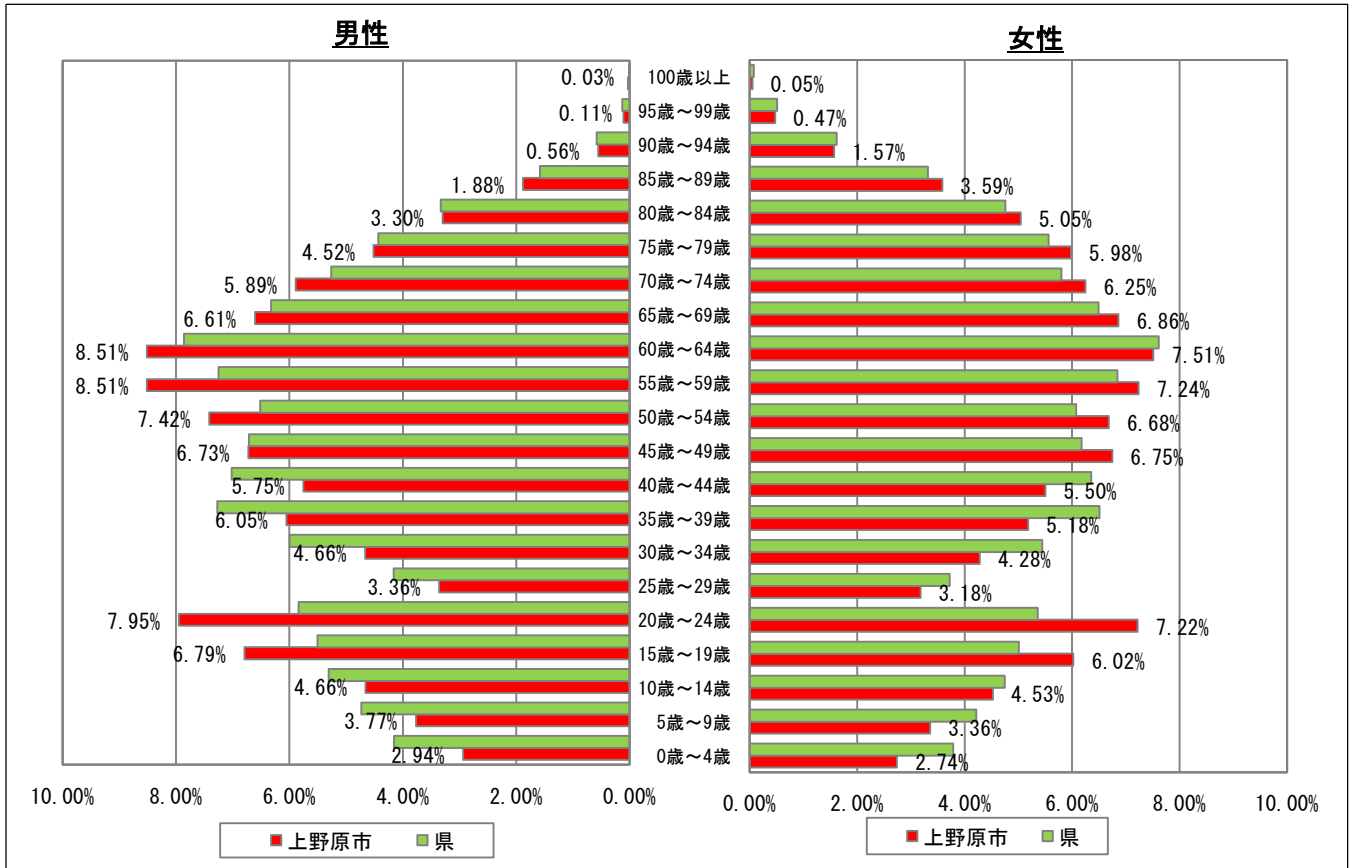
人口動態統計 総覧 第3表：人口動態実数・率、都道府県別 <山梨県> (①~③の国データ)

※2 高齢福祉基礎調査 資料編 <山梨県> (各市及び県データ)

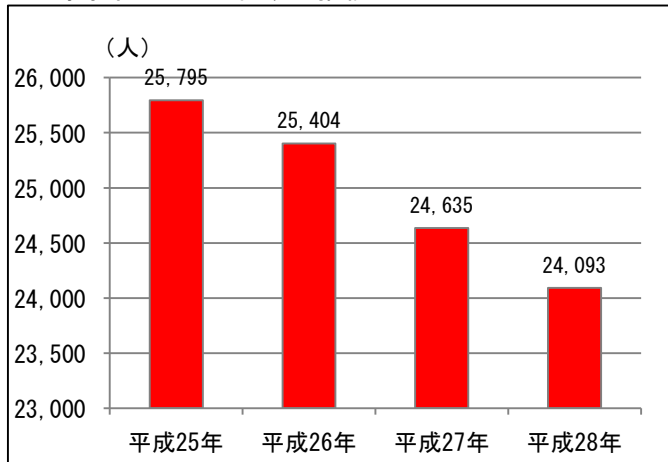
高齢社会白書 <内閣府> (国データ)

# 1. 上野原市の概要

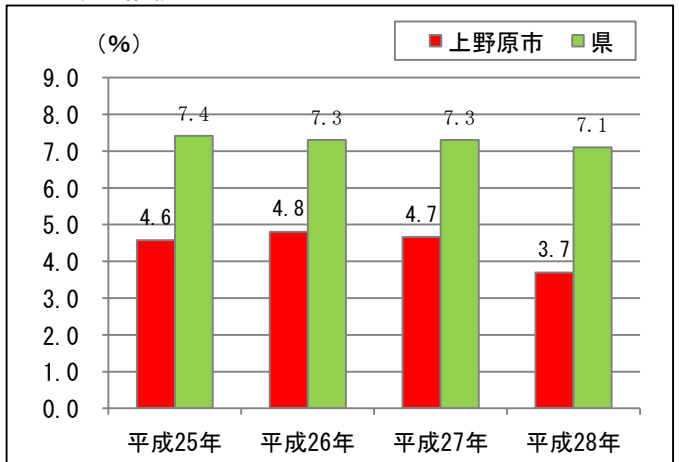
男女別・年齢階層別人口構成割合ピラミッド<平成28年>



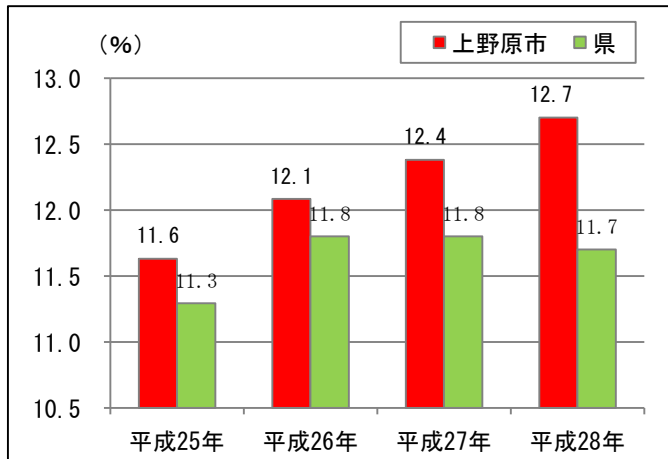
上野原市 の人口総数の推移



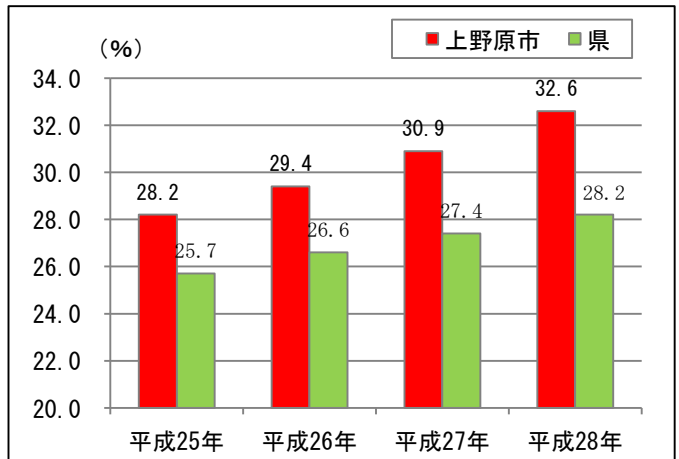
出生率の推移



死亡率の推移



高齢化率の推移



# 1. 上野原市の概要

## (3) 平均寿命と死亡の状況

本市の平均寿命を山梨県と比較したところ、男性はやや低く、女性はやや高い結果となっています。また、女性が男性を7歳以上上回る結果となっています。

死因別の割合で最も高いのは「悪性新生物」で、次いで「心疾患」、「老衰」、「肺炎」となっています。また、山梨県と比較すると「老衰」、「心疾患」、「肺炎」、「肝疾患」の割合が高くなっています。

### ① 平均寿命の状況 <平成28年>

区分	平均寿命（歳）	
	男性	女性
上野原市	79.4	87.0
県	79.6	86.7
同規模	79.2	86.4
国	79.6	86.4

### ② 標準化死亡比（SMR）（国を100とした場合）<平成26年>

区分	標準化死亡比	
	男性	女性
上野原市	99.2	104.5
県	97.1	96.8
同規模	104.8	101.5
国	100.0	100.0

標準化死亡比とは：基準死亡率（人口10万対の死亡数）を対象地域に当てはめた場合に、計算により求められる期待される死亡数と実際の死亡数とを比較するものである。国の平均を100として、標準化死亡比が100以上の場合は国の平均より死亡率が多いと判断され、100以下の場合は死亡率が低いと判断される。

### ③ 選択死因別死亡数及び割合 <平成27年> ※1

区分		結核	悪性新生物	糖尿病	高血圧性疾患	心疾患（高血圧性を除く）	脳血管疾患	大動脈瘤及び解離	肺炎
上野原市	件数	0	76	0	0	46	27	1	31
	割合（%）	0.0	30.5	0.0	0.0	18.5	10.8	0.4	12.4
県	件数	9	2,526	120	40	1,306	918	140	865
	割合（%）	0.1	32.6	1.5	0.5	16.8	11.8	1.8	11.1
区分		慢性閉塞性肺疾患	喘息	肝疾患	腎不全	老衰	不慮の事故	自殺	合計
上野原市	件数	4	0	7	4	40	9	4	249
	割合（%）	1.6	0.0	2.8	1.6	16.1	3.6	1.6	100.0
県	件数	135	8	129	175	884	365	138	7,758
	割合（%）	1.7	0.1	1.7	2.3	11.4	4.7	1.8	100.0

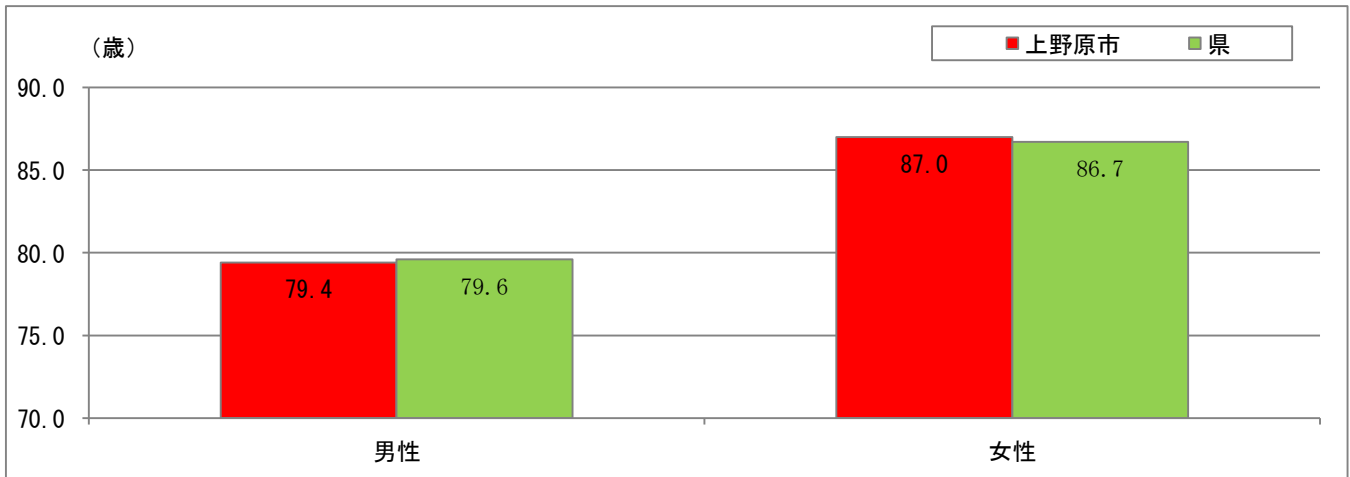
○出典

※1 人口動態統計 死因 第27表：選択死因別死亡数、性・市町村別 <山梨県>

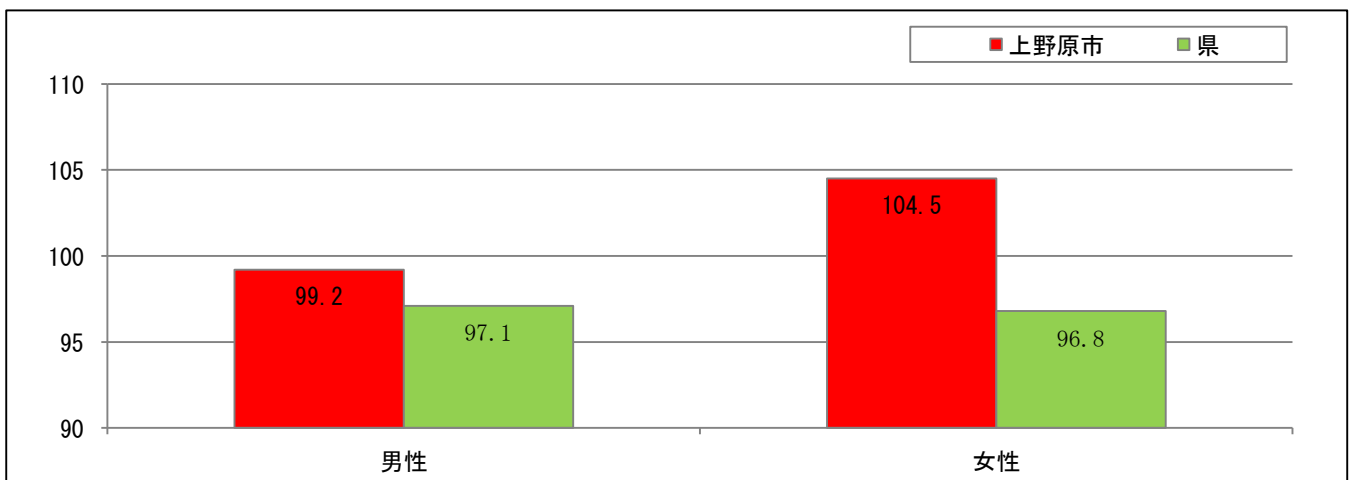


# 1. 上野原市の概要

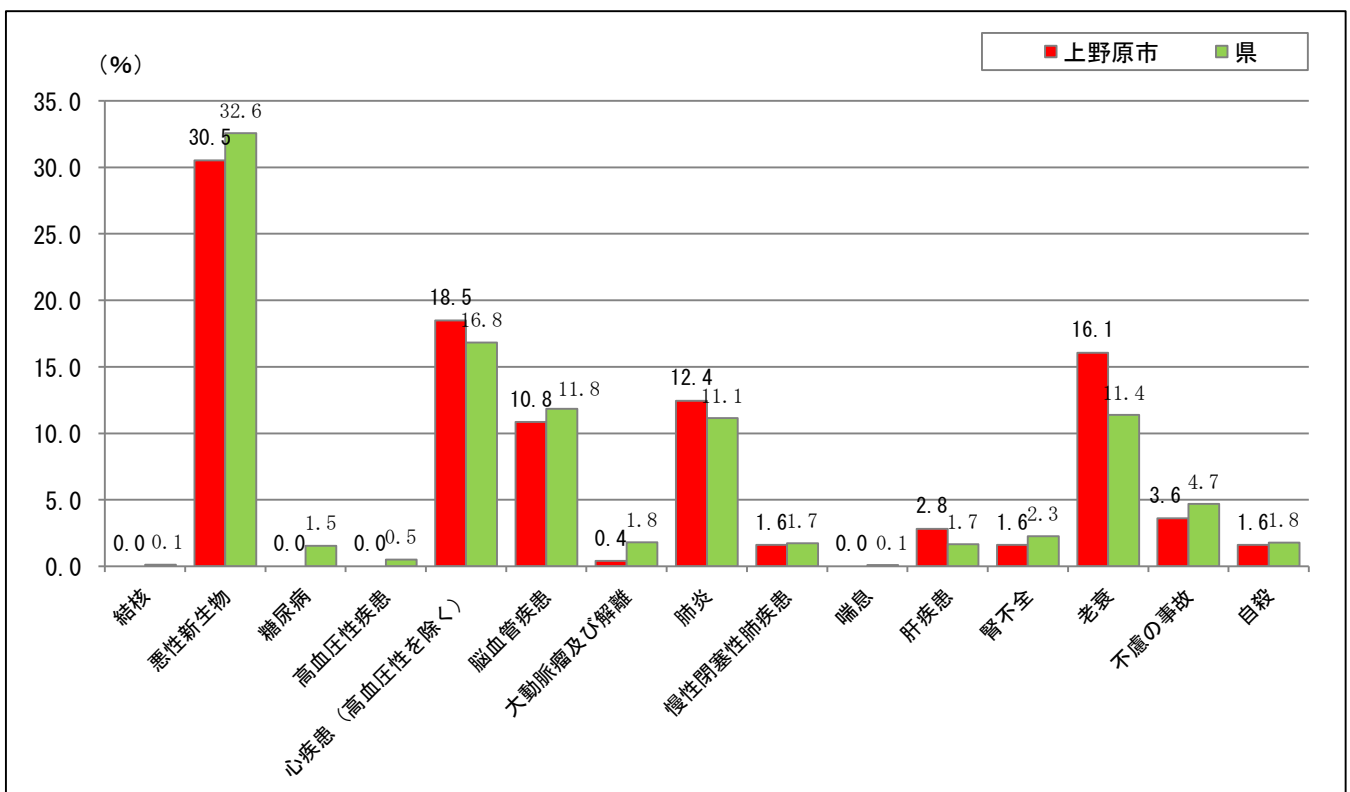
## 平均寿命の状況



## 標準化死亡比 (SMR) (国を100とした場合)



## 選択死因別死亡割合



## 2. 国民健康保険の現状

### (1) 年度別 国保の基本情報

本市国民健康保険の被保険者数及び加入率は、年々減少しており、平成28年には6,350人で23.5%となっています。増加理由等は社保離脱が638人、転入203人等であり、減少理由等は社保加入が766人、後期高齢者医療制度加入281人、転出155人等が挙げられます。

年齢構成は、65歳～74歳が最も多く、2,937人で46.3%となっており、年々増加しています。一方、40歳～64歳及び39歳以下の被保険者は減少しています。このため、国保被保険者の平均年齢は、県と比較しても高くなっています。

#### ① 国保被保険者数の推移

(人)

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
上野原市	7,424	7,136	6,777	6,350
県	250,021	242,979	233,659	221,467
同規模	9,755	9,406	9,061	8,743
国	35,851,786	35,093,941	34,045,376	32,587,866

・各年度末月  
・同規模は同規模内平均値

#### ② 国保加入率の推移

(%)

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
上野原市	27.5	26.4	25.1	23.5
県	29.6	28.7	27.6	26.2
同規模	28.2	27.3	26.3	25.1
国	29.8	29.2	28.3	26.9

・各年度末月  
・同規模は同規模内平均値

#### ③ 国保被保険者平均年齢の推移

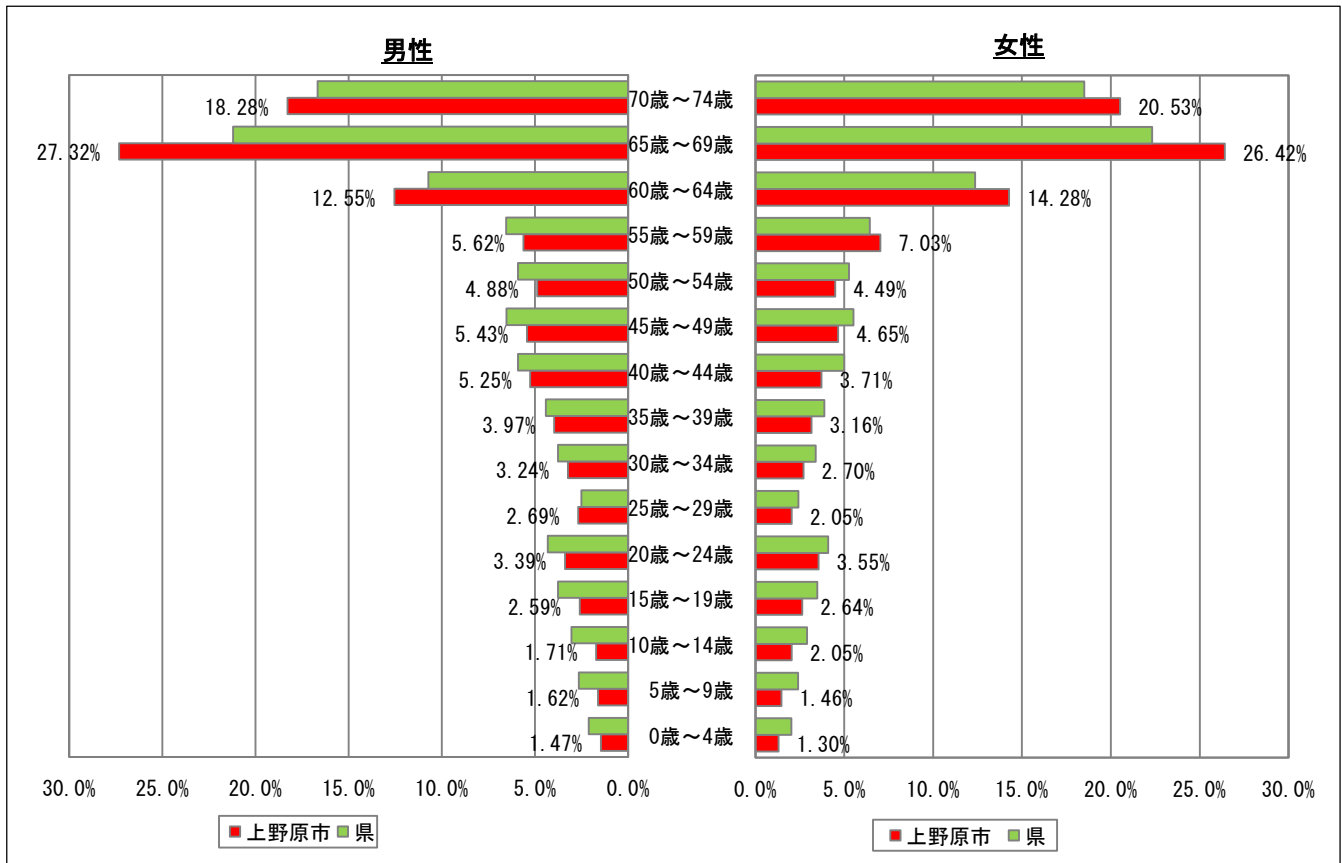
(%)

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
上野原市	52.8	53.5	54.4	55.2
県	49.9	50.5	51.1	51.7
同規模	52.2	52.8	53.4	53.9
国	49.5	49.9	50.4	50.7

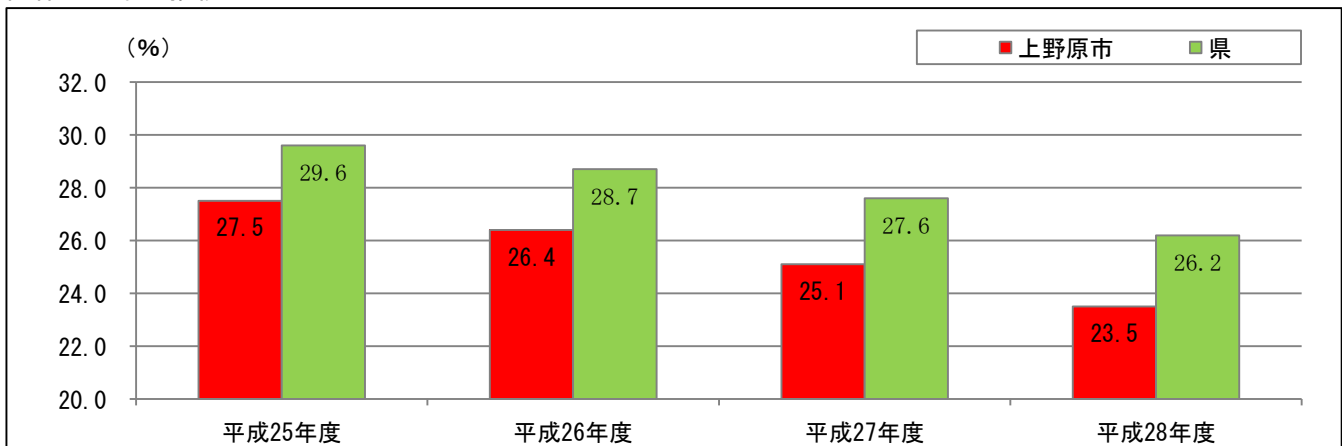
・各年度末月  
・同規模は同規模内平均値

## 2. 国民健康保険の現状

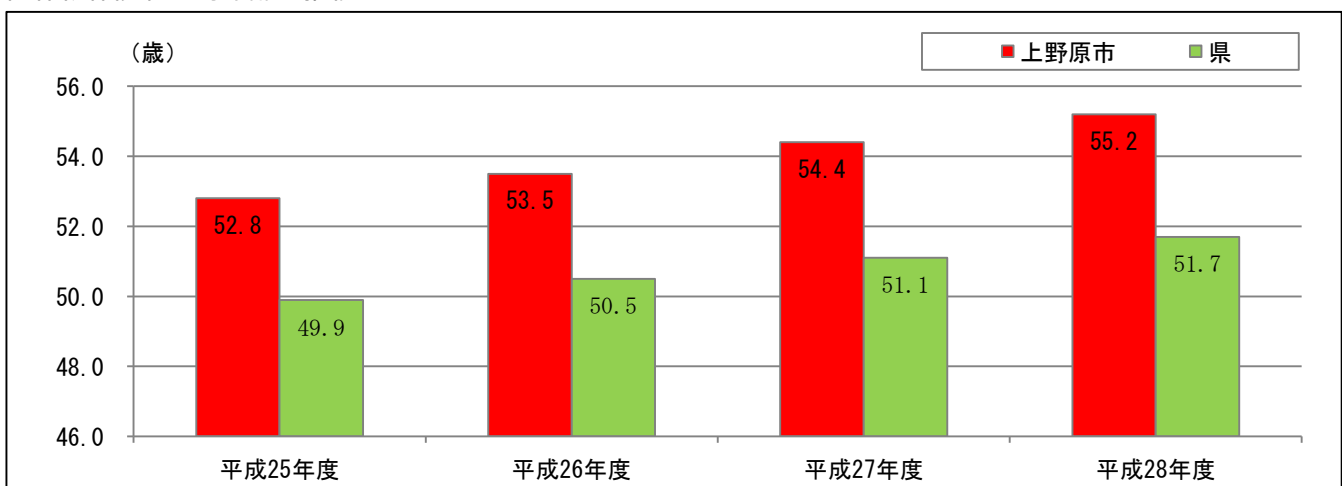
男女別・年齢階層別被保険者構成割合ピラミッド(平成28年)



国保加入率の推移



国保被保険者平均年齢の推移



### 3. 医療費等の分析

#### (1) 年度別 入院外来合計に係る医療費等の状況

本市の入院外来合計の医療費等の状況は、下表のとおりで、①受診率、②1件当たり日数、④1人当たり医療費、⑤1件当たり医療費は、国及び県より高い水準となっています。特に④1人当たり医療費⑤1件当たり医療費は、国、県及び同規模自治体と比較してもすべての年度において非常に高くなっています。

被保険者の高齢化による疾病の発症リスクの増加のほか、隣接する東京都や神奈川県との医療機関への受診が可能で、より高度な医療を受診しているものと考えられます。

#### ①受診率 (％)

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
上野原市	660.0	664.8	682.9	692.4
県	643.2	655.7	671.7	678.6
同規模	689.8	697.4	715.2	722.1
国	654.5	663.8	682.8	686.3

#### ②1件当たり日数（受診回数） (日)

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
上野原市	2.2	2.2	2.1	2.2
県	2.0	2.0	2.0	1.9
同規模	2.1	2.1	2.1	2.1
国	2.0	2.0	2.0	1.9

#### ③1日当たり医療費 (円)

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
上野原市	16,948	17,773	18,433	18,345
県	17,247	17,628	18,659	18,436
同規模	17,455	17,862	18,690	18,671
国	17,010	17,378	18,135	18,197

#### ④1人当たり医療費 (円)

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
上野原市	24,686	26,264	27,733	28,233
県	22,385	23,171	25,028	24,972
同規模	26,030	26,731	28,401	28,536
国	22,583	23,241	24,675	24,774

※平均被保険者数に×12をして年間の被保険者数として算出

#### ⑤1件当たり医療費 (円)

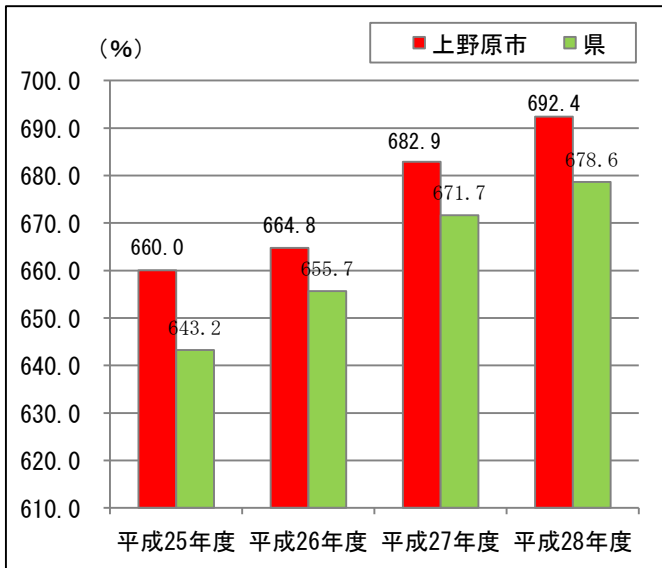
区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
上野原市	36,770	38,520	39,550	39,450
県	34,300	34,790	36,540	35,850
同規模	37,190	37,670	38,910	38,460
国	34,200	34,530	35,580	35,330

※医療費は調剤の医療費も合算したもので計算

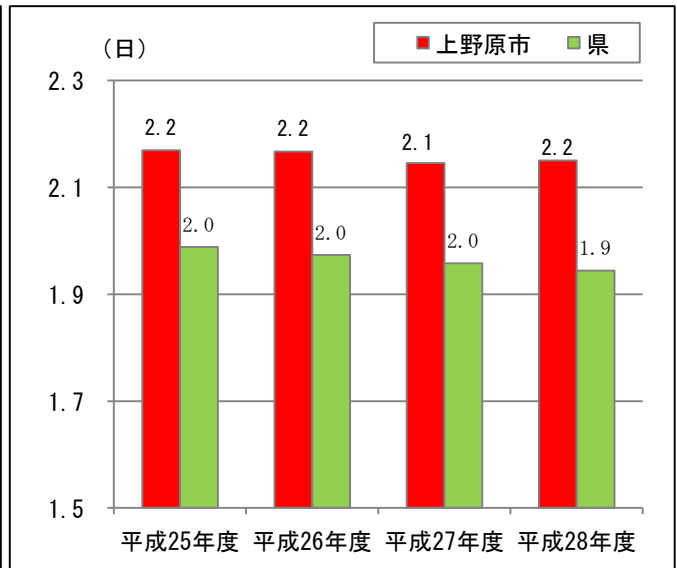
### 3. 医療費等の分析

#### 入院外来合計に係る医療費等の推移

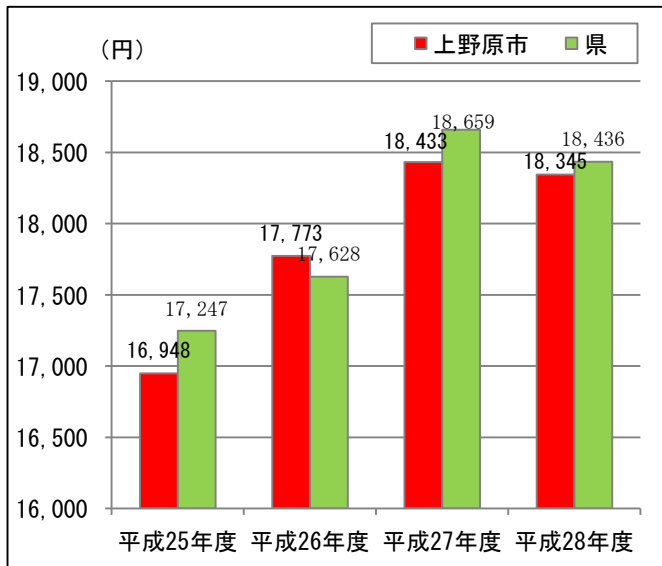
受診率



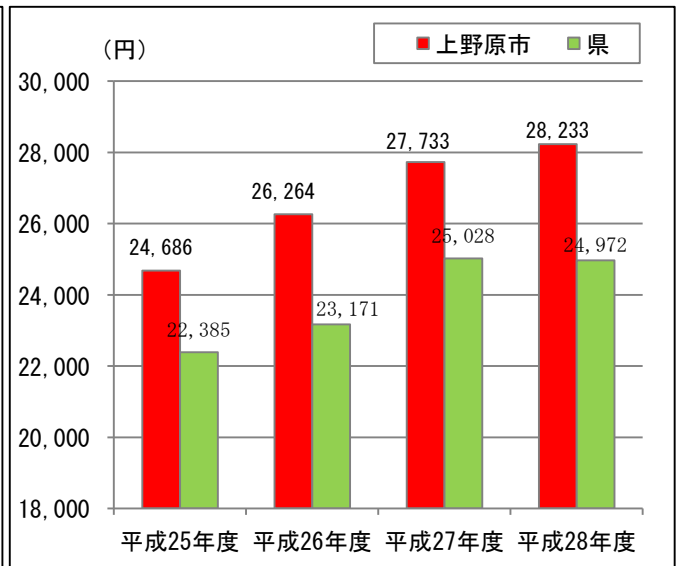
1件当たり日数（受診回数）



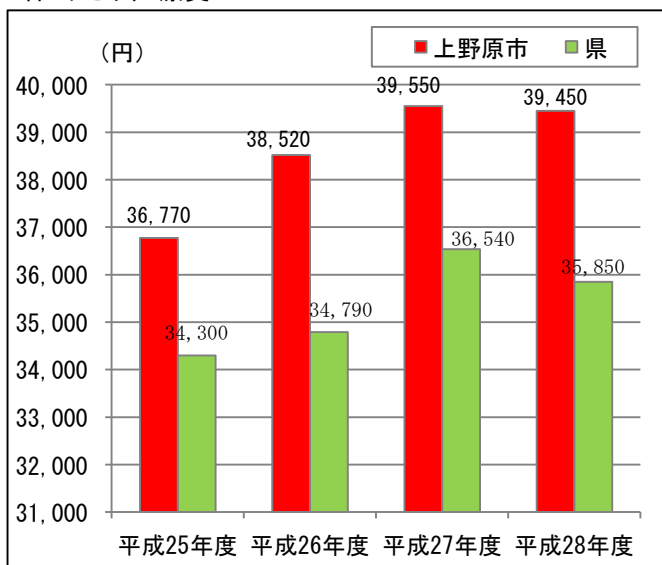
1日当たり医療費



1人当たり医療費



1件当たり医療費



### 3. 医療費等の分析

#### (2) 年度別 入院に係る医療費等の状況

入院に係る医療費等の状況は、①受診率、②1件当たり日数、④1人当たり医療費が、国及び県より高くなっています。特に①受診率、②1件当たり日数は、平成25年度から平成28年度のすべてにおいて国、県及び同規模自治体より高くなっています。症状が悪化した状態での受診により、入院割合が高くなっていることが考えられます。

#### ①受診率（入院率） （％）

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
上野原市	23.1	23.5	23.7	24.8
県	17.5	17.8	18.4	18.6
同規模	22.7	22.8	23.3	23.6
国	17.6	17.6	18.0	18.2

#### ②1件当たり日数（在院日数） （日）

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
上野原市	18.3	18.7	18.6	17.8
県	16.3	16.3	16.2	16.3
同規模	17.3	17.2	17.1	17.0
国	15.9	15.8	15.7	15.6

#### ③1日当たり医療費 （円）

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
上野原市	23,940	25,860	26,330	26,340
県	29,990	30,560	31,050	31,350
同規模	28,140	28,750	29,360	29,780
国	32,120	32,980	33,670	34,030

#### ④1人当たり医療費 （円）

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
上野原市	10,150	11,380	11,640	11,590
県	8,580	8,870	9,280	9,490
同規模	11,040	11,330	11,730	11,980
国	8,970	9,160	9,500	9,670

#### ⑤1件当たり医療費 （円）

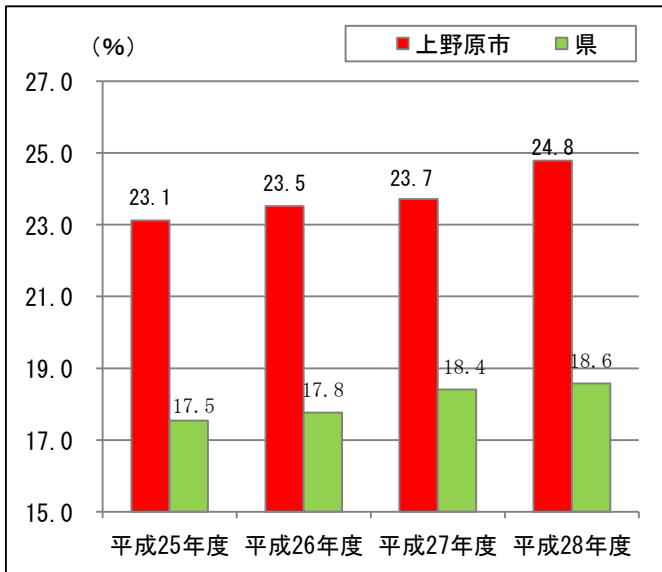
区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
上野原市	438,950	483,990	490,540	467,560
県	489,370	499,520	504,450	510,540
同規模	486,050	495,710	502,920	507,410
国	509,980	520,030	527,390	531,780

※医療費は調剤の医療費も合算したもので計算

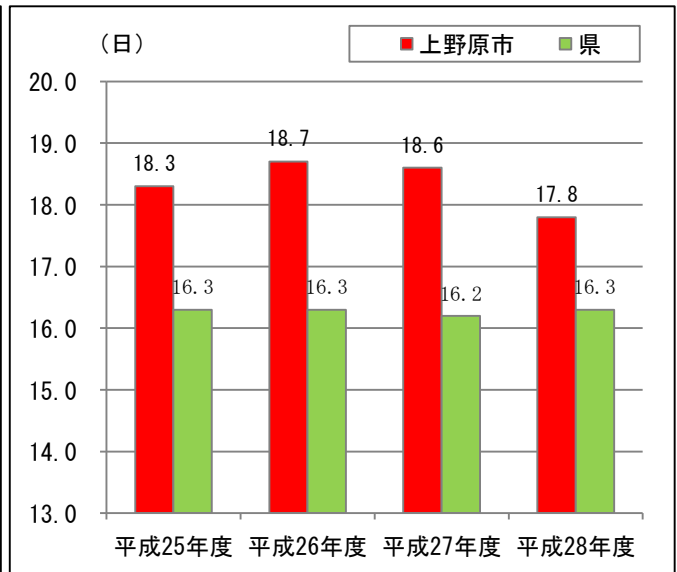
### 3. 医療費等の分析

#### 入院に係る医療費等の推移

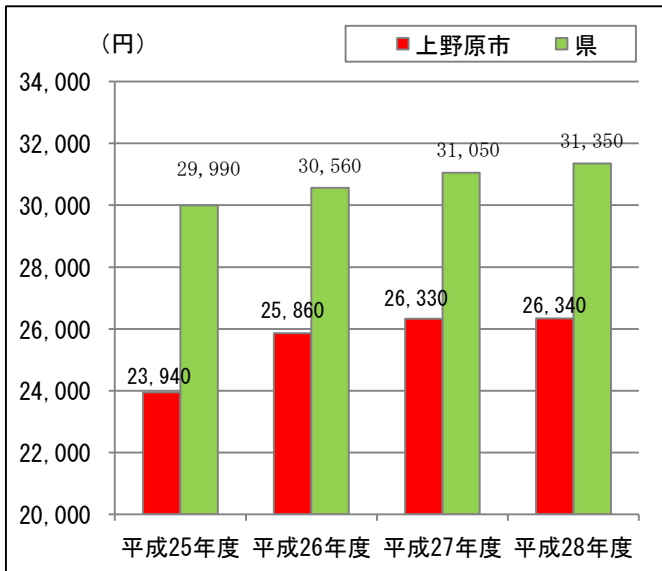
受診率（入院率）



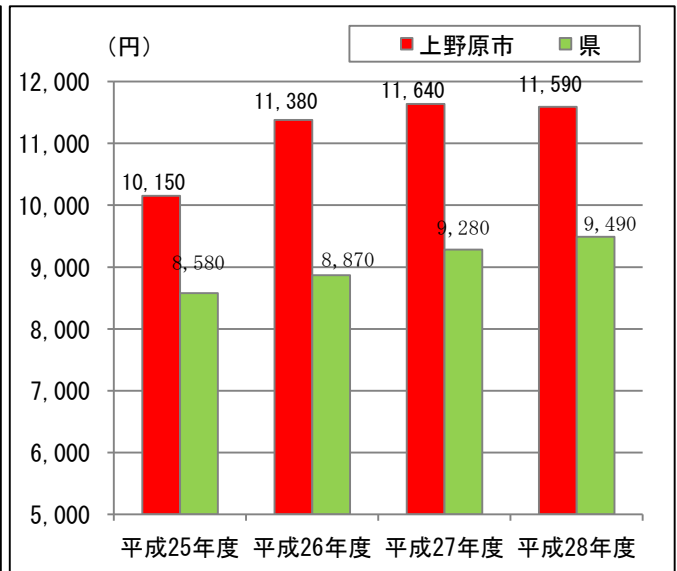
1件当たり日数（在院日数）



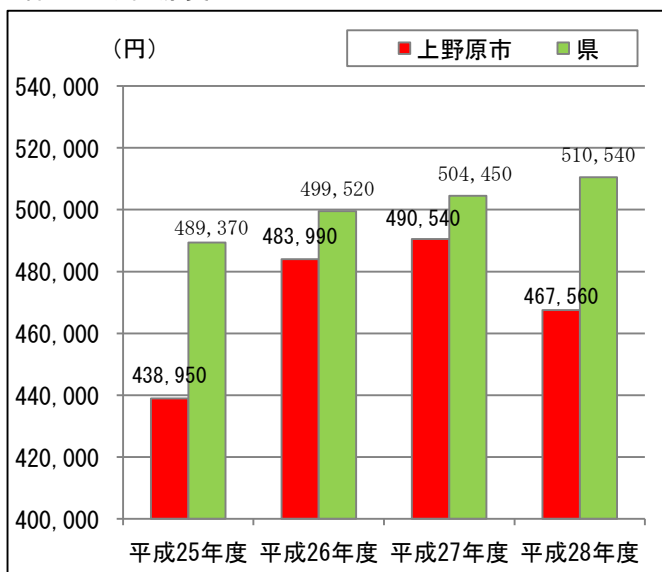
1日当たり医療費



1人当たり医療費



1件当たり医療費



### 3. 医療費等の分析

#### (3) 年度別 外来に係る医療費等の状況

外来に係る医療費等の状況は、①受診率、②1件当たり日数、③1日当たり医療費、④1人当たり医療費、⑤1件当たり医療費すべてが県より高くなっています。特に③1日当たり医療費、⑤1件当たり医療費は、国、県及び同規模自治体より高くなっています。

#### ①受診率 (％)

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
上野原市	636.9	641.2	659.2	667.6
県	625.7	637.9	653.3	660.1
同規模	667.1	674.6	691.8	698.5
国	637.0	646.2	664.8	668.1

#### ②1件当たり日数（受診回数） (日)

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
上野原市	1.6	1.6	1.6	1.6
県	1.6	1.6	1.6	1.5
同規模	1.6	1.6	1.6	1.6
国	1.6	1.6	1.6	1.6

#### ③1日当たり医療費 (円)

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
上野原市	14,010	14,210	15,020	14,990
県	13,570	13,880	15,010	14,590
同規模	13,570	13,880	14,780	14,550
国	12,940	13,220	13,990	13,910

#### ④1人当たり医療費 (円)

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
上野原市	14,120	14,220	15,370	15,730
県	13,480	13,930	15,260	14,840
同規模	14,620	14,940	16,100	15,790
国	13,420	13,760	14,790	14,580

#### ⑤1件当たり医療費 (円)

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
上野原市	22,170	22,180	23,320	23,560
県	21,540	21,840	23,360	22,490
同規模	21,910	22,150	23,270	22,610
国	21,060	21,300	22,250	21,820

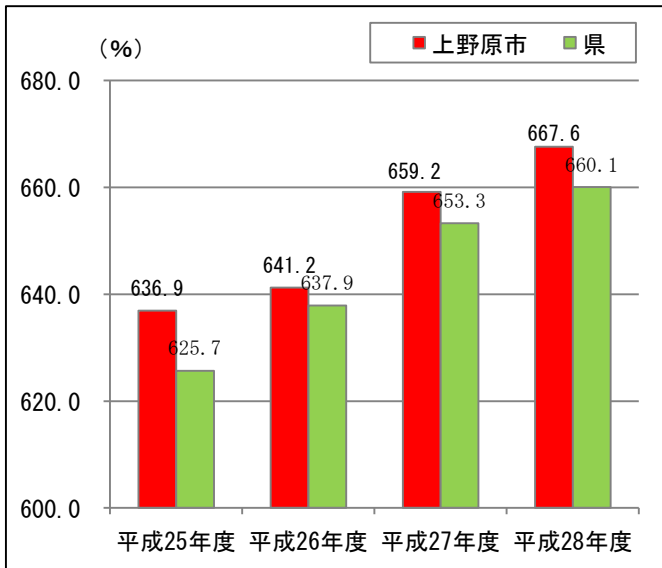
※医療費は調剤の医療費も合算したもので計算



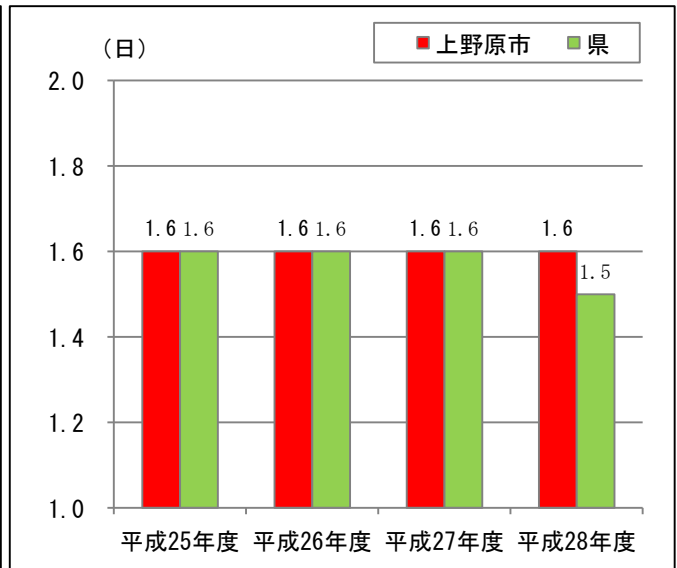
### 3. 医療費等の分析

#### 外来に係る医療費等の推移

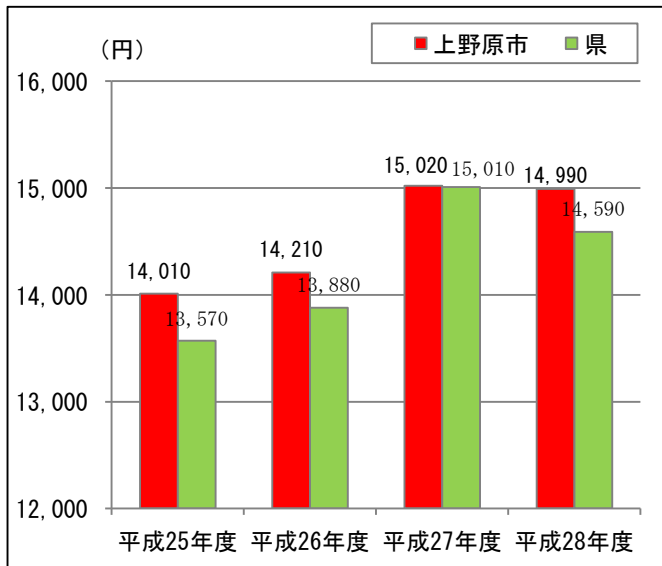
受診率



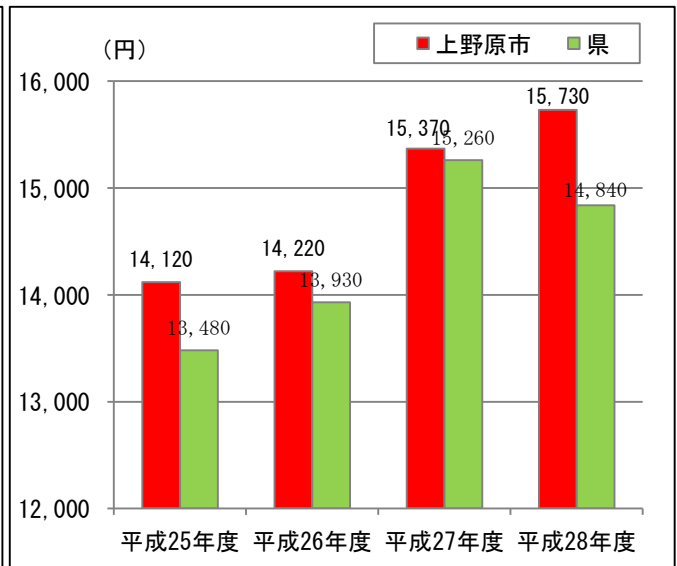
1件当たり日数 (受診回数)



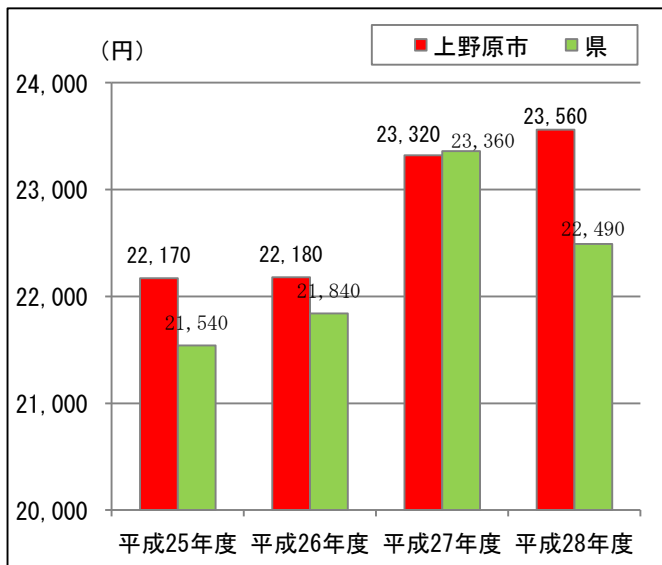
1日当たり医療費



1人当たり医療費



1件当たり医療費



### 3. 医療費等の分析

#### (4) -1 疾病分類別医療費に占める割合【入院】＜平成28年度＞

本市の平成28年度の入院における疾病分類医療費は、精神疾患が25.8%と非常に高くなっています。次いで新生物疾患15.0%、循環器疾患11.9%、筋骨格疾患7.8%の順になっています。新生物疾患では胃の悪性新生物が、循環器疾患では脳梗塞や脳内出血の脳血管の疾病が高くなっています。

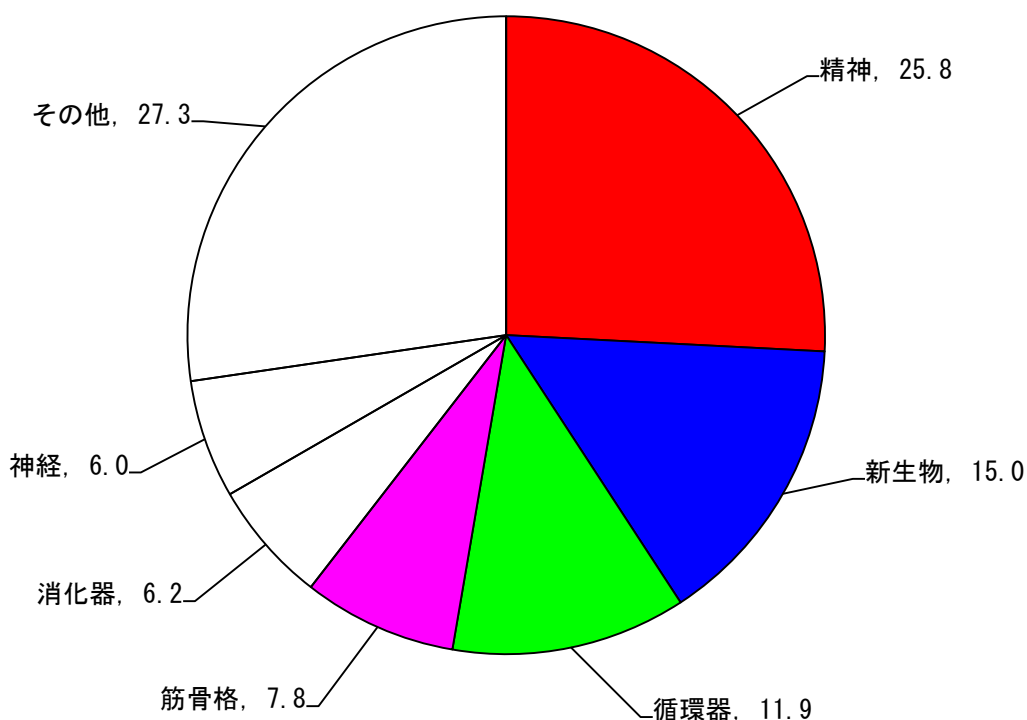
入 院						
順位	大分類別分析	割合	中分類別分析	割合 (%)	細小分類分析	割合 (%)
1	精神	25.8	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	17.2	統合失調症	17.2
					-	-
					-	-
			気分（感情）障害（躁うつ病含む）	5.4	うつ病	5.4
			その他の精神及び行動の障害	2.1	-	-
2	新生物	15.0	その他の悪性新生物	3.8	前立腺がん	0.7
					食道がん	0.5
					腎臓がん	0.2
			胃の悪性新生物	2.5	胃がん	2.5
			良性新生物及びその他の新生物	1.5	子宮筋腫	0.3
3	循環器	11.9	その他の心疾患	4.6	不整脈	1.5
					心臓弁膜症	0.8
					-	-
			脳梗塞	2.0	脳梗塞	2.0
			脳内出血	1.4	脳出血	1.4
4	筋骨格	7.8	関節症	2.7	関節疾患	2.7
					-	-
					-	-
			脊椎障害（脊椎症を含む）	2.6	-	-
その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	1.2	-	-			

- ・最大医療資源傷病名を用いて表示。
- ・疾病大分類医療費のうち上位4位までを対象に疾病中分類分析を行う。
- ・中分類の割合1位の疾病のみ細小分類の3位まで表示。

- ・細小分類に疾病名称が（―）ものは、細小分類名が無いものです。

### 3. 医療費等の分析

#### 疾病大分類別医療費の割合【入院】



(入院医療費全体を100%として計算)

#### ※最大医療資源傷病名を活用した分析等について

・最大医療資源傷病名により傷病分析を行うことで、地域において医療費負担の割合の大きい疾病を明らかにし、原因を究明するとともに保健事業のターゲットを絞ることが可能となる。

#### ・最大医療資源傷病名の決定方法

- ① 当月処理にて医科と調剤のレセプトが紐付けられた場合、**点数**を合算する。紐付けられない場合は、医科のレセプト点数のみ使用する。
- ② レセプトの傷病名に対応する診療行為や医薬品等を算出し、傷病名ごとに点数を算出する。
- ③ 傷病名ごとに集計し、合計点数で高いものから表示する。

### 3. 医療費等の分析

#### (4) -2 疾病分類別医療費に占める割合【外来】＜平成28年度＞

本市の平成28年度の外来における疾病分類医療費は、内分泌疾患16.3%、循環器疾患15.2%、尿路性器疾患12.2%、筋骨格疾患9.5%となっています。内分泌疾患では糖尿病及び脂質異常症、循環器疾患では高血圧症や心疾患、尿路性器疾患では慢性腎不全が高くなっています。いずれも生活習慣病といわれる疾病で、生活習慣の見直しで重症化を予防することが重要と考えられます。

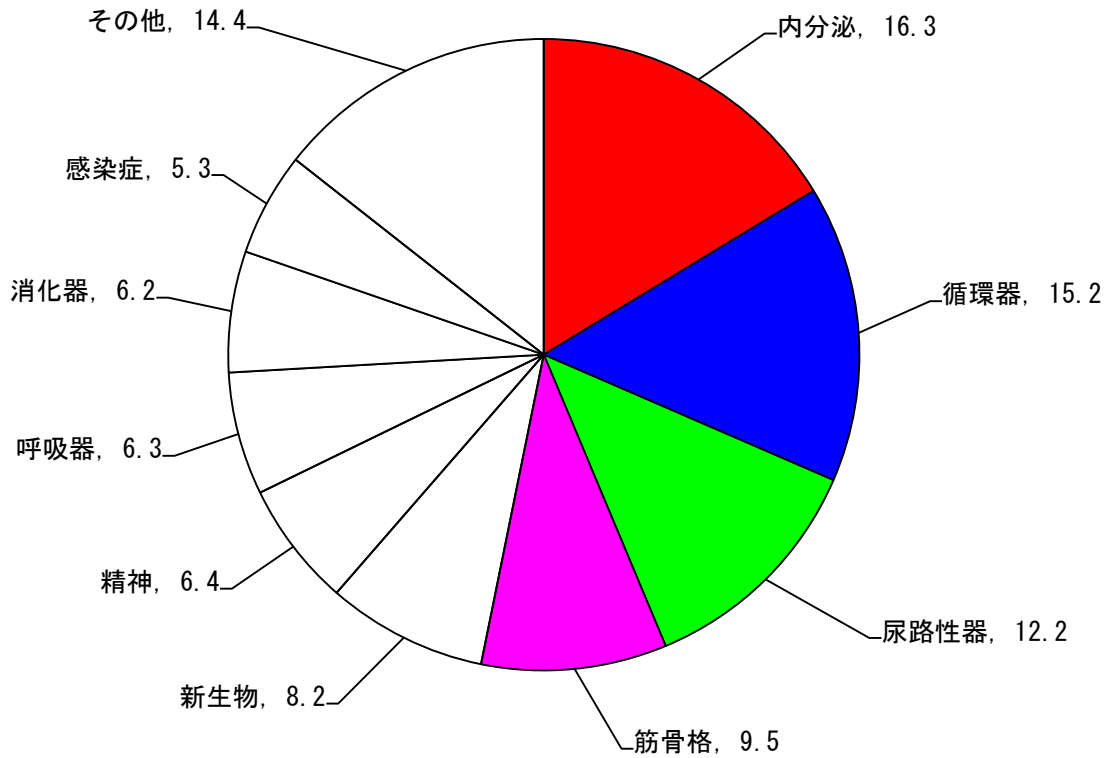
外 来						
順位	大分類別分析	割合	中分類別分析	割合 (%)	細小分類分析	割合 (%)
1	内分泌	16.3	糖尿病	10.3	糖尿病	10.3
					-	-
					-	-
			その他の内分泌、栄養及び代謝障害	5.6	脂質異常症	4.7
			甲状腺障害	0.4	甲状腺機能低下症	0.2
2	循環器	15.2	高血圧性疾患	8.4	高血圧症	8.4
					-	-
					-	-
			その他の心疾患	4.2	不整脈	2.4
虚血性心疾患	1.2	狭心症	0.9			
3	尿路性器	12.2	腎不全	9.8	慢性腎不全（透析あり）	9.1
					慢性腎不全（透析なし）	0.5
					-	-
			前立腺肥大（症）	0.7	前立腺肥大	0.7
その他の腎尿路系の疾患	0.7	-	-			
4	筋骨格	9.5	脊椎障害（脊椎症を含む）	2.2	-	-
					-	-
					-	-
炎症性多発性関節障害	2.0	関節疾患	1.9			
関節症	1.7	関節疾患	1.7			

- ・最大医療資源傷病名を用いて表示。
- ・疾病大分類医療費のうち上位4位までを対象に疾病中分類分析を行う。
- ・中分類の割合1位の疾病のみ細小分類の3位まで表示。

- ・細小分類に疾病名称がないものは、細小分類名が無いものです。

### 3. 医療費等の分析

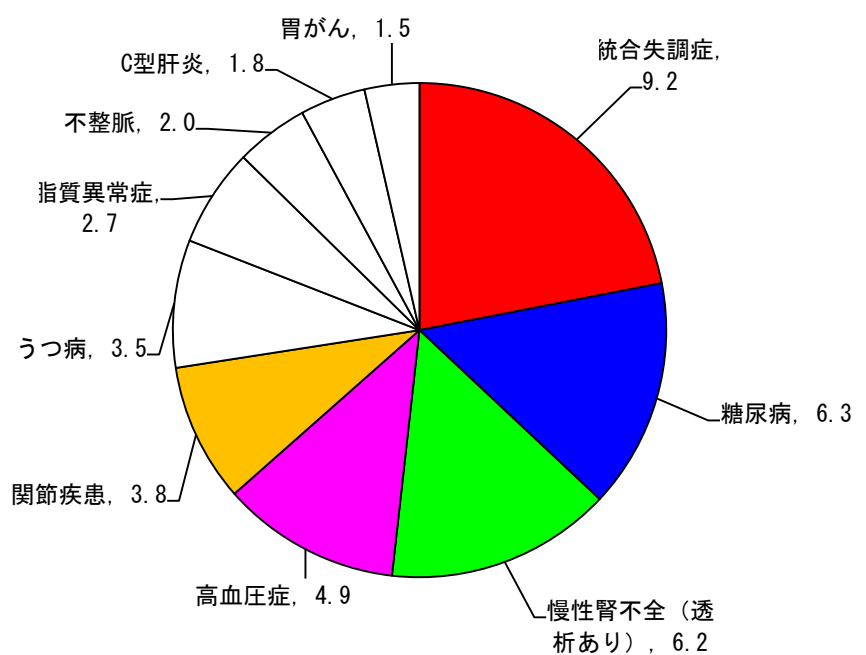
#### 疾病大分類別医療費の割合



(外来医療費全体を100%として計算)

#### (4) -3 疾病分類別医療費に占める割合【入院外来合計】<平成28年度>

順位	細小分類分析	割合
1	統合失調症	9.2
2	糖尿病	6.3
3	慢性腎不全(透析あり)	6.2
4	高血圧症	4.9
5	関節疾患	3.8
6	うつ病	3.5
7	脂質異常症	2.7
8	不整脈	2.0
9	C型肝炎	1.8
10	胃がん	1.5



(全体の医療費 入院+外来)を100%として計算

#### 4. 生活習慣病の状況（疾病別医療費分析）＜平成28年度＞

##### (1) 男女別 疾病別生活習慣病の分析【男性】

本市の男性の生活習慣病の状況は、入院における件数は、がんが最も多く、次いで糖尿病、慢性腎不全（透析あり）の順で、医療費は、がん、慢性腎不全（透析あり）、狭心症の順となっています。外来における件数は、高血圧症が最も多く、次いで糖尿病、脂質異常症の順で、医療費は、糖尿病、高血圧症、がんの順となっています。県との比較では、入院の慢性腎不全、外来の高血圧症や脳梗塞が非常に多くなっています。

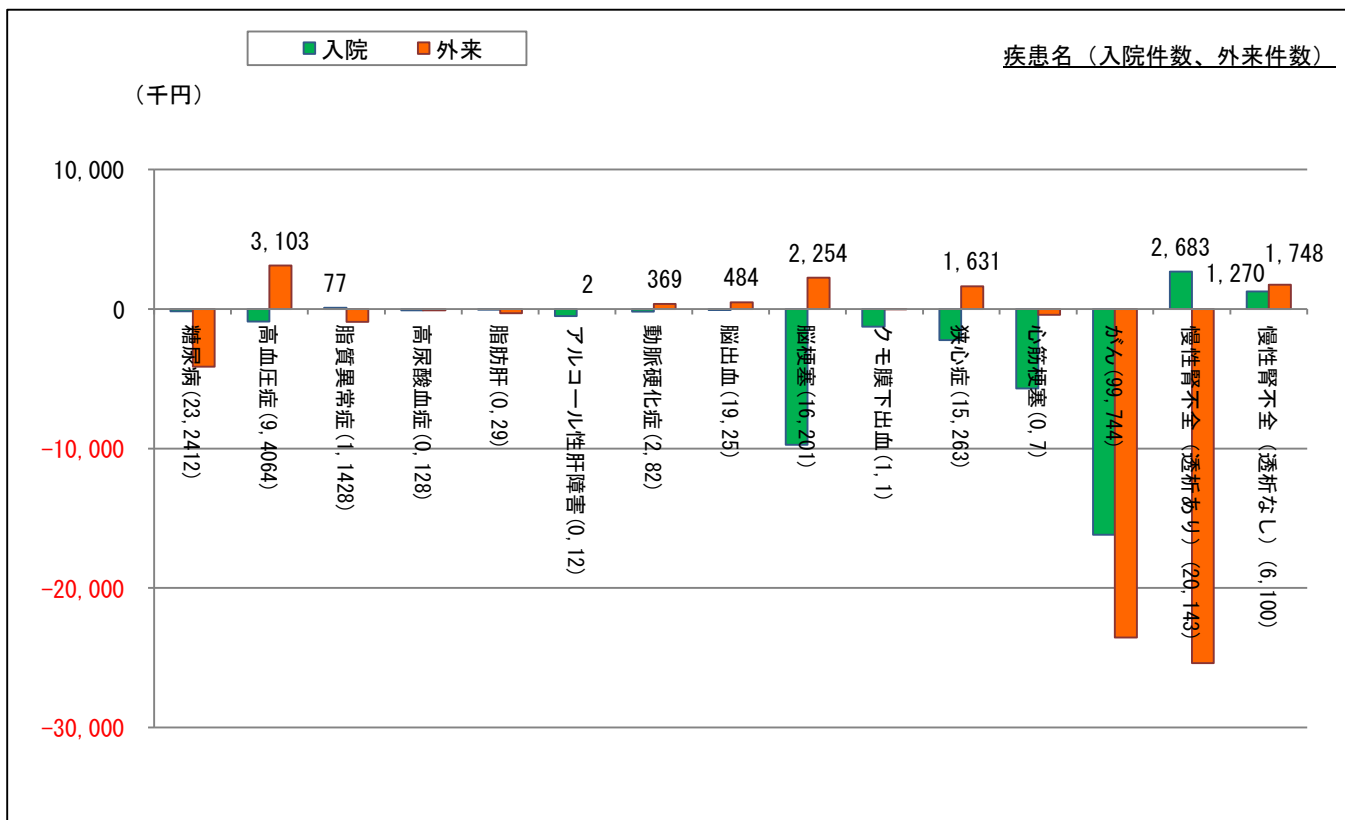
入院	男性		0歳～74歳まで 上野原市 と山梨県との比較				
	上野原市			県（比較相手）	県との比較(A-B)	県との比較(A/B)	県との比較
疾患名	被保険者数 (人)	レセプト 件数	総医療費(A) (円)	標準化医療費(B) (円)	標準化医療費の差 (円)	標準化医療費の比 (地域差指数)	標準化比 (レセプト件数)
糖尿病	3,276	23	7,125,800	7,290,004	-164,204	0.98	1.16
高血圧症	3,276	9	1,160,470	2,047,061	-886,591	0.57	1.25
脂質異常症	3,276	1	402,490	325,456	77,034	1.24	0.82
高尿酸血症	3,276	0	0	89,066	-89,066	0.00	0.00
脂肪肝	3,276	0	0	47,889	-47,889	0.00	0.00
アルコール性肝障害	3,276	0	0	506,059	-506,059	0.00	0.00
動脈硬化症	3,276	2	591,100	767,142	-176,042	0.77	1.65
脳出血	3,276	19	8,160,980	8,239,783	-78,803	0.99	1.52
脳梗塞	3,276	16	8,280,280	18,018,376	-9,738,096	0.46	0.57
クモ膜下出血	3,276	1	322,870	1,591,540	-1,268,670	0.20	0.43
狭心症	3,276	15	9,057,640	11,292,432	-2,234,792	0.80	0.84
心筋梗塞	3,276	0	0	5,673,577	-5,673,577	0.00	0.00
がん	3,276	99	73,764,990	89,945,873	-16,180,883	0.82	0.77
慢性腎不全（透析あり）	3,276	20	15,799,180	13,115,918	2,683,262	1.20	1.04
慢性腎不全（透析なし）	3,276	6	2,787,770	1,518,175	1,269,595	1.84	1.48

外来	男性		0歳～74歳まで 上野原市 と山梨県との比較				
	上野原市			県（比較相手）	県との比較(A-B)	県との比較(A/B)	県との比較
疾患名	被保険者数 (人)	レセプト 件数	総医療費(A) (円)	標準化医療費(B) (円)	標準化医療費の差 (円)	標準化医療費の比 (地域差指数)	標準化比 (レセプト件数)
糖尿病	3,276	2,412	70,965,220	75,106,636	-4,141,416	0.94	0.94
高血圧症	3,276	4,064	59,057,550	55,954,917	3,102,633	1.06	1.05
脂質異常症	3,276	1,428	23,864,720	24,782,880	-918,160	0.96	1.02
高尿酸血症	3,276	128	1,395,900	1,491,851	-95,951	0.94	0.92
脂肪肝	3,276	29	540,900	847,847	-306,947	0.64	0.66
アルコール性肝障害	3,276	12	391,920	389,868	2,052	1.01	0.76
動脈硬化症	3,276	82	2,039,540	1,670,711	368,829	1.22	1.38
脳出血	3,276	25	816,480	332,574	483,906	2.46	1.88
脳梗塞	3,276	201	6,906,070	4,652,416	2,253,654	1.48	1.03
クモ膜下出血	3,276	1	34,990	53,666	-18,676	0.65	0.36
狭心症	3,276	263	7,975,790	6,344,932	1,630,858	1.26	1.09
心筋梗塞	3,276	7	244,340	647,696	-403,356	0.38	0.30
がん	3,276	744	58,909,640	82,455,848	-23,546,208	0.71	0.86
慢性腎不全（透析あり）	3,276	143	54,256,660	79,653,940	-25,397,280	0.68	0.75
慢性腎不全（透析なし）	3,276	100	5,275,780	3,527,771	1,748,009	1.50	2.29

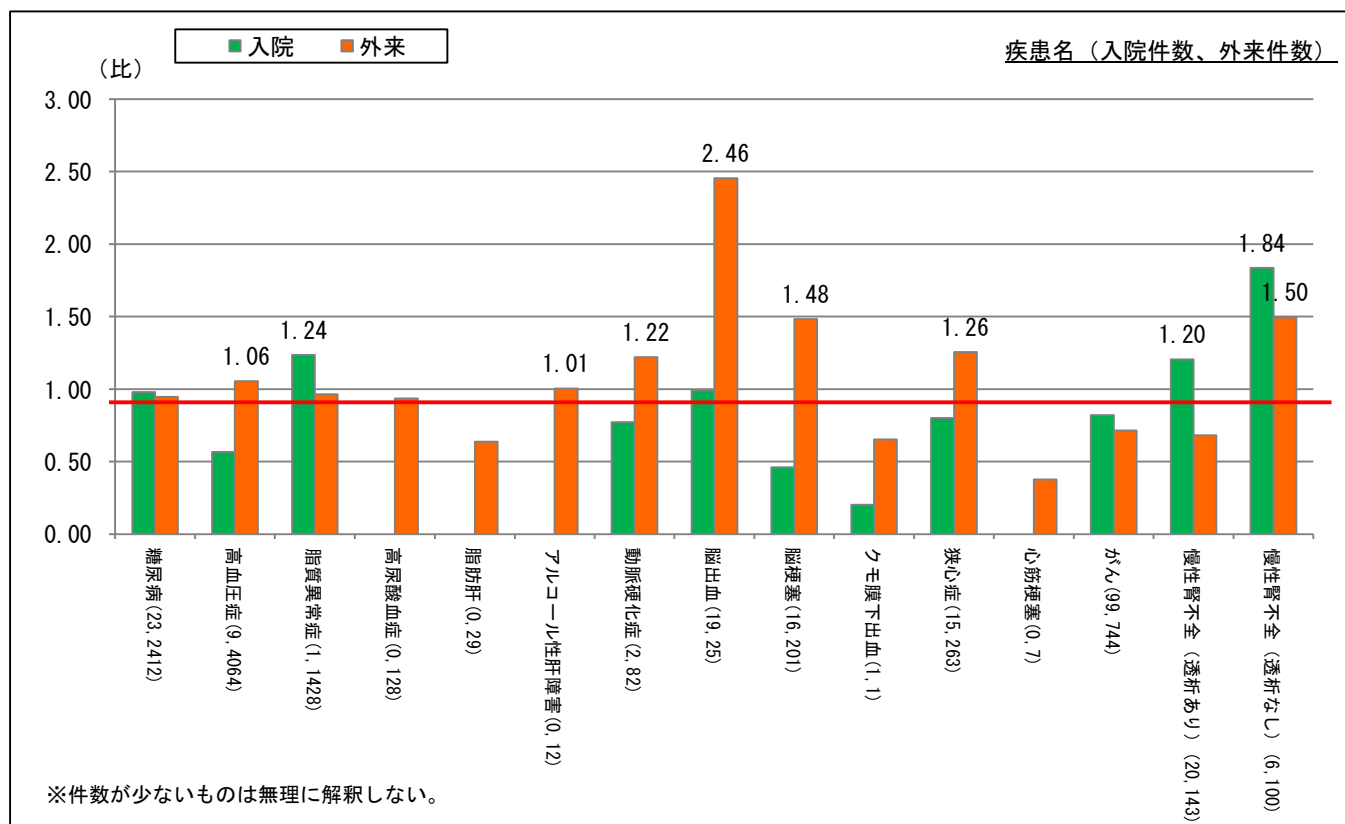
・医療費は、最大医療資源傷病名を使用

#### 4. 生活習慣病の状況（疾病別医療費分析）＜平成28年度＞

標準化医療費の差（男性）



標準化医療費の比（地域差指数）（男性）



※「標準化医療費」とは、自市の医療費はそのまま、県の年齢別人口構成が自市と同一だった場合に期待される医療費のこと。  
 ※「標準化医療費の差」とは、年齢や人口の影響を補正したうえで、自市は県と比べて『いくら余計に医療費がかかっているか』を調べることができるもの。  
 ※「標準化医療費の比」とは、年齢や人口の影響を補正したうえで、自市は県と比べて『何倍余計に医療費がかかっているか』を調べることができるもの。  
 ○出典：「健診・医療・介護等データ活用マニュアル」（国立保健医療科学院）の年齢調整ツールを用いて計算

#### 4. 生活習慣病の状況（疾病別医療費分析）＜平成28年度＞

##### (2) 男女別 疾病別生活習慣病の分析【女性】

本市の女性の生活習慣病の状況は、入院における件数は、がんが最も多く、次いで脳梗塞、慢性腎不全（透析あり）の順で、医療費は、がん、脳梗塞、慢性腎不全（透析あり）の順となっています。外来における件数は、高血圧症が最も多く、次いで脂質異常症、糖尿病の順で、医療費は、慢性腎不全（透析あり）、糖尿病、高血圧症の順となっています。県との比較では、入院のがん、外来の慢性腎不全や糖尿病が非常に多くなっています。

入院	女性	0歳～74歳まで 上野原市 と山梨県との比較					
		上野原市			県（比較相手）	県との比較(A-B)	県との比較(A/B)
疾患名	被保険者数 (人)	レセプト 件数	総医療費(A) (円)	標準化医療費(B) (円)	標準化医療費の差 (円)	標準化医療費の比 (地域差指数)	標準化比 (レセプト件数)
糖尿病	3,074	5	698,540	2,864,704	-2,166,164	0.24	0.68
高血圧症	3,074	3	428,930	1,057,980	-629,050	0.41	0.76
脂質異常症	3,074	3	107,880	418,519	-310,639	0.26	2.66
高尿酸血症	3,074	0	0	23,061	-23,061	0.00	0.00
脂肪肝	3,074	0	0	41,697	-41,697	0.00	0.00
アルコール性肝障害	3,074	0	0	140,339	-140,339	0.00	0.00
動脈硬化症	3,074	2	843,190	193,581	649,609	4.36	4.02
脳出血	3,074	6	4,944,630	4,054,648	889,982	1.22	1.01
脳梗塞	3,074	14	10,267,580	7,845,529	2,422,051	1.31	1.20
クモ膜下出血	3,074	1	1,415,480	3,326,503	-1,911,023	0.43	0.28
狭心症	3,074	3	2,839,990	3,257,153	-417,163	0.87	0.53
心筋梗塞	3,074	0	0	682,741	-682,741	0.00	0.00
がん	3,074	96	62,725,570	53,781,227	8,944,343	1.17	1.22
慢性腎不全（透析あり）	3,074	7	4,614,330	6,946,935	-2,332,605	0.66	0.73
慢性腎不全（透析なし）	3,074	1	37,200	613,562	-576,362	0.06	0.84

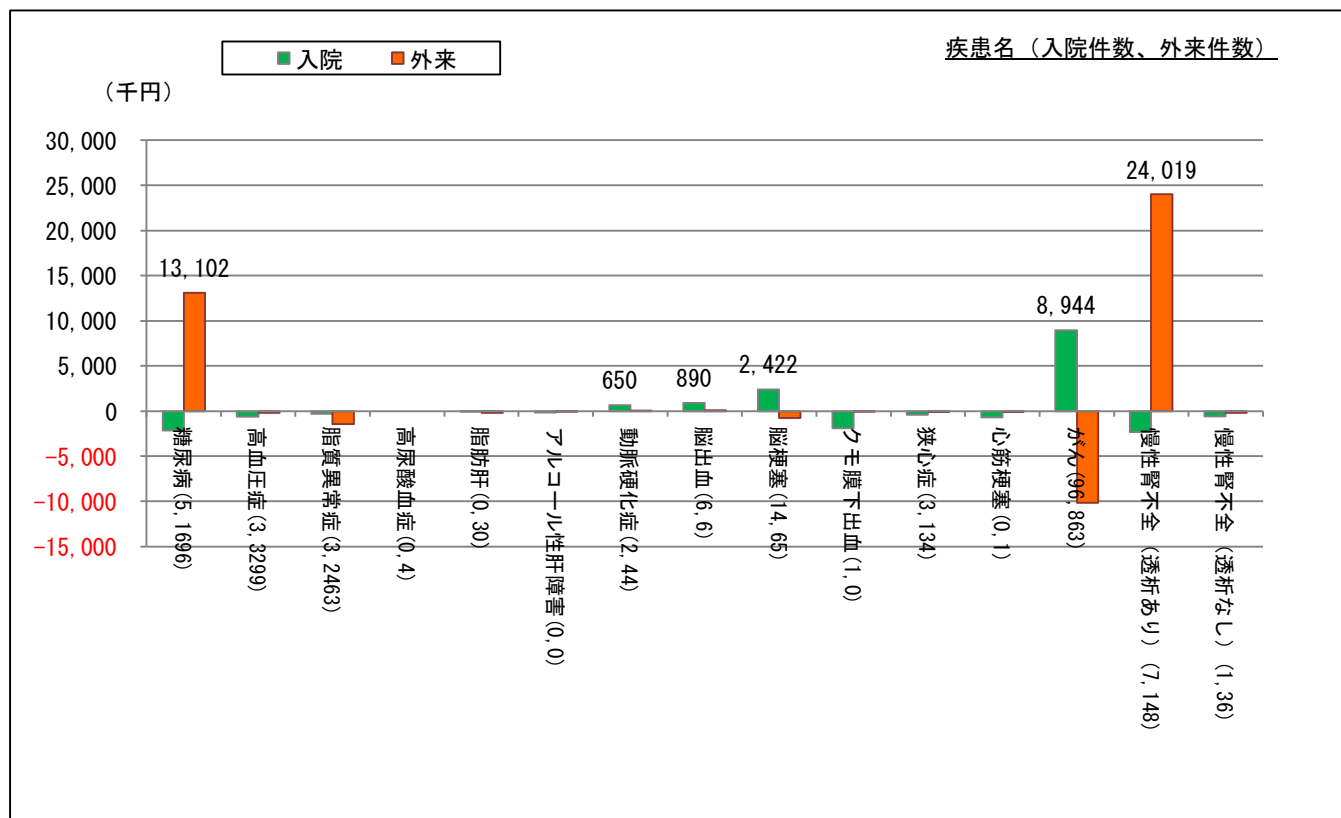
外来	女性	0歳～74歳まで 上野原市 と山梨県との比較					
		上野原市			県（比較相手）	県との比較(A-B)	県との比較(A/B)
疾患名	被保険者数 (人)	レセプト 件数	総医療費(A) (円)	標準化医療費(B) (円)	標準化医療費の差 (円)	標準化医療費の比 (地域差指数)	標準化比 (レセプト件数)
糖尿病	3,074	1,696	54,002,660	40,900,918	13,101,742	1.32	1.15
高血圧症	3,074	3,299	44,606,250	44,798,614	-192,364	1.00	1.02
脂質異常症	3,074	2,463	34,734,300	36,197,509	-1,463,209	0.96	0.99
高尿酸血症	3,074	4	58,500	90,743	-32,243	0.64	0.60
脂肪肝	3,074	30	611,280	807,336	-196,056	0.76	0.69
アルコール性肝障害	3,074	0	0	47,669	-47,669	0.00	0.00
動脈硬化症	3,074	44	1,297,790	1,234,348	63,442	1.05	0.95
脳出血	3,074	6	177,930	96,549	81,381	1.84	1.24
脳梗塞	3,074	65	1,602,740	2,351,615	-748,875	0.68	0.62
クモ膜下出血	3,074	0	0	66,142	-66,142	0.00	0.00
狭心症	3,074	134	2,647,140	2,729,910	-82,770	0.97	0.95
心筋梗塞	3,074	1	50,020	135,534	-85,514	0.37	0.21
がん	3,074	863	43,007,090	53,149,036	-10,141,946	0.81	1.03
慢性腎不全（透析あり）	3,074	148	58,381,530	34,362,985	24,018,545	1.70	1.82
慢性腎不全（透析なし）	3,074	36	1,084,500	1,263,187	-178,687	0.86	1.71

・医療費は、最大医療資源傷病名を使用

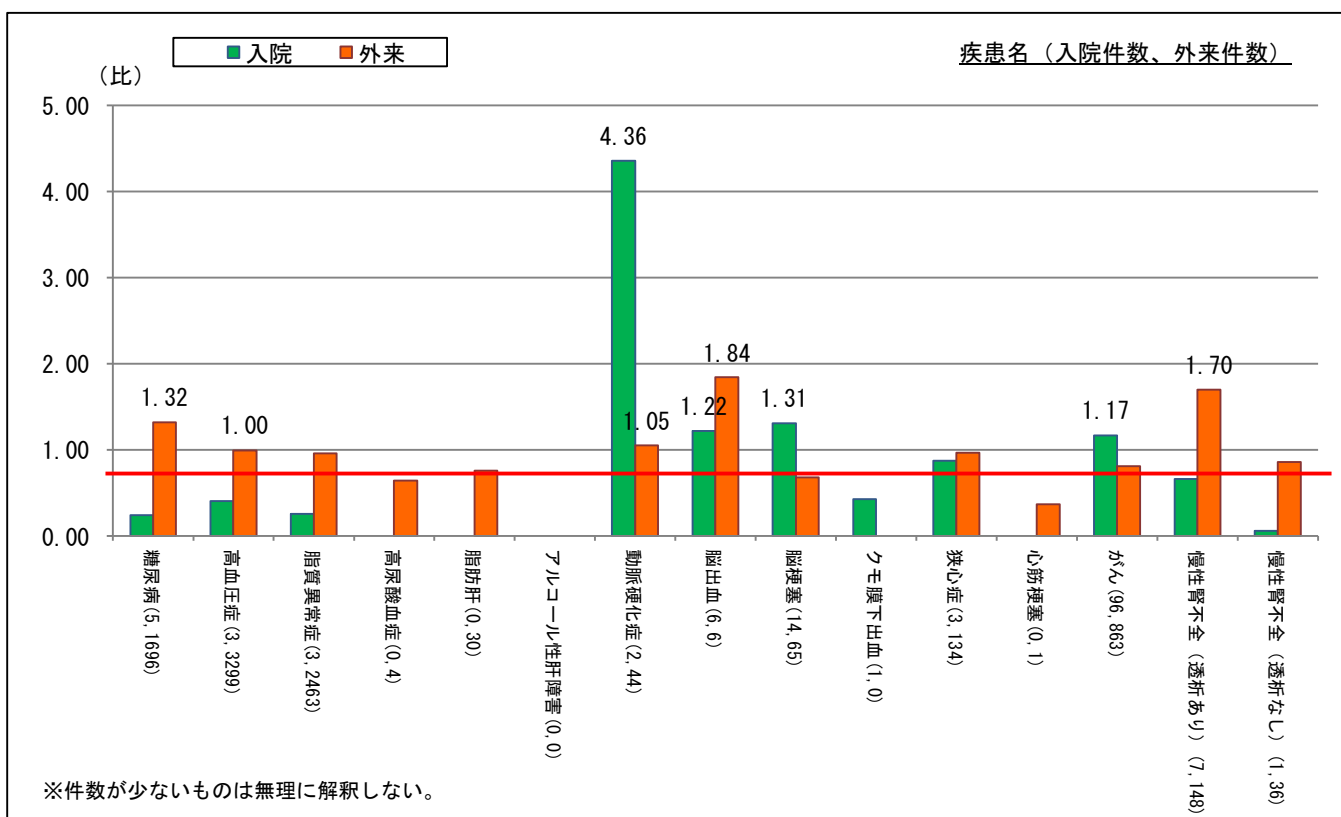


#### 4. 生活習慣病の状況（疾病別医療費分析）＜平成28年度＞

標準化医療費の差（女性）



標準化医療費の比（地域差指数）（女性）



※「標準化医療費」とは、自市の医療費はそのまま、県の年齢別人口構成が自市と同一だった場合に期待される医療費のこと。  
 ※「標準化医療費の差」とは、年齢や人口の影響を補正したうえで、自市は県と比べて『いくら余計に医療費がかかっているか』を調べることができるもの。  
 ※「標準化医療費の比」とは、年齢や人口の影響を補正したうえで、自市は県と比べて『何倍余計に医療費がかかっているか』を調べることができるもの。  
 ○出典：「健診・医療・介護等データ活用マニュアル」（国立保健医療科学院）の年齢調整ツールを用いて計算

## 5. 特定健康診査の状況

### (1) 年度別 特定健診の受診状況

本市の特定健診受診率は、平成25年度は36.3%で、その後平成26年度は37.0%、平成27年度は40.1%と年々向上してきましたが、平成28年度は39.8%に低下しました。被保険者の減少とともに、対象者数も減少しており、目標どおりに向上していない状況にあります。

区分		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
上野原市	対象者（人）	5,244	5,170	4,969	4,725
	受診者（人）	1,903	1,914	1,994	1,879
	受診率（%）	36.3	37.0	40.1	39.8
県	対象者（人）	165,629	162,813	158,843	152,885
	受診者（人）	66,142	66,906	67,731	67,073
	受診率（%）	39.9	41.1	42.6	43.9
同規模	対象者（人）	1,716,272	1,666,412	1,623,795	1,626,283
	受診者（人）	639,067	635,949	636,983	647,170
	受診率（%）	37.2	38.2	39.2	39.8
国	対象者（人）	23,090,293	22,823,496	22,296,373	21,701,304
	受診者（人）	7,864,770	8,026,584	8,036,970	7,898,427
	受診率（%）	34.1	35.2	36.0	36.4

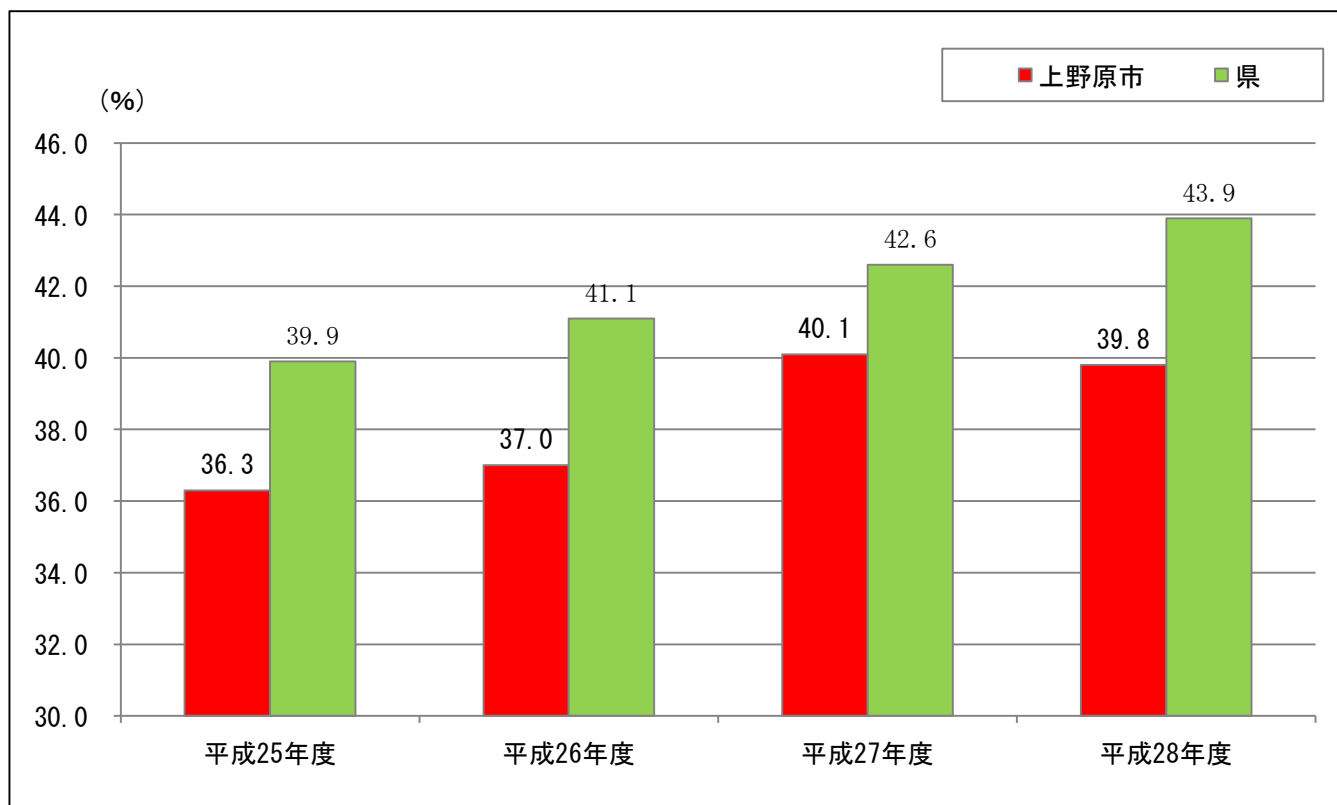
### (2) 年度別・男女別 特定健診の受診状況

本市の男女別の特定健診受診者数は、女性が男性よりも多く、受診率も高くなっています。受診率は、平成25年度が男性32.4%、女性40.5%、平成28年度が男性35.6%、女性44.2%でした。その差は、平成25年度に8.1ポイントでしたが、平成28年度は8.6ポイントに広がっています。

区分		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
男性	対象者（人）	2,728	2,686	2,565	2,431
	受診者（人）	885	878	914	865
	受診率（%）	32.4	32.7	35.6	35.6
女性	対象者（人）	2,516	2,484	2,404	2,294
	受診者（人）	1,018	1,036	1,080	1,014
	受診率（%）	40.5	41.7	44.9	44.2

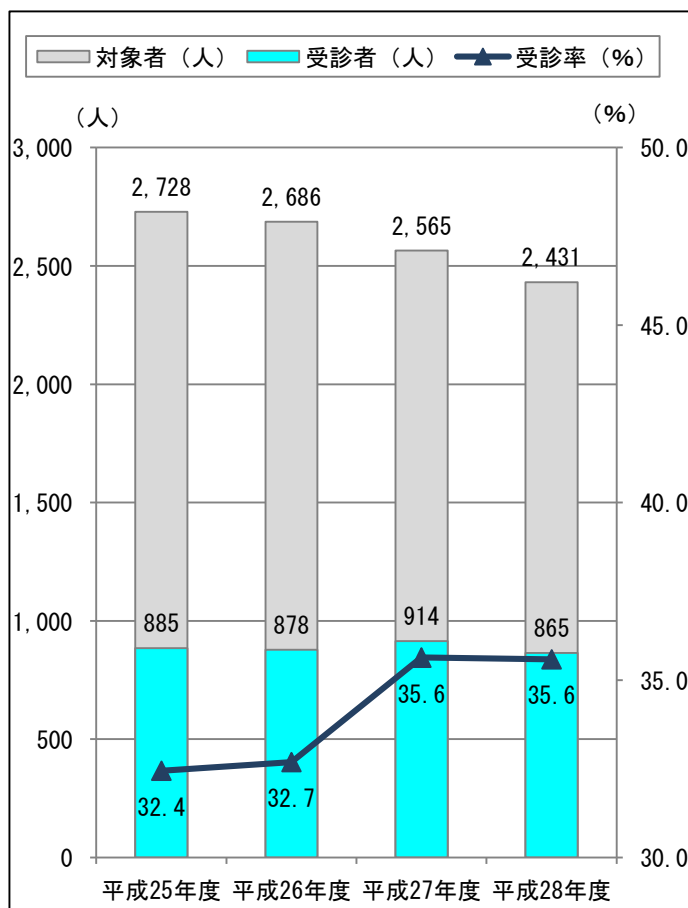
## 5. 特定健康診査の状況

### 特定健診の受診率の推移

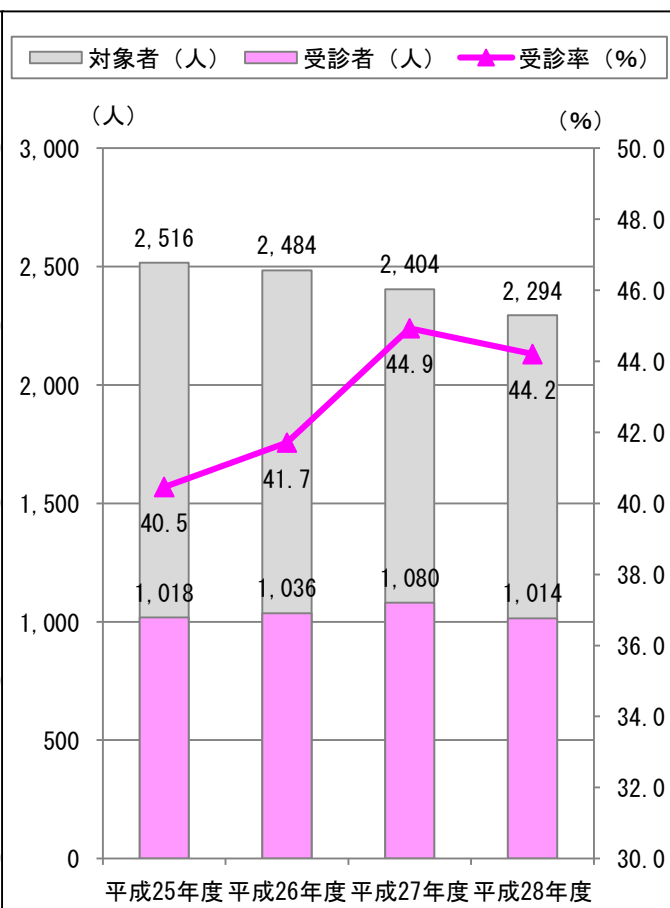


### 男女別 特定健診受診状況の推移

#### 男性



#### 女性



## 5. 特定健康診査の状況

### (3) -1 年度別・年齢階層別 特定健診の受診状況【合計】

本市の年齢階層別の特定健診受診者数は、いずれの年度も65～69歳が多く、次いで70～74歳となっています。あとは年齢が低くなるにつれて受診者数も低下しています。

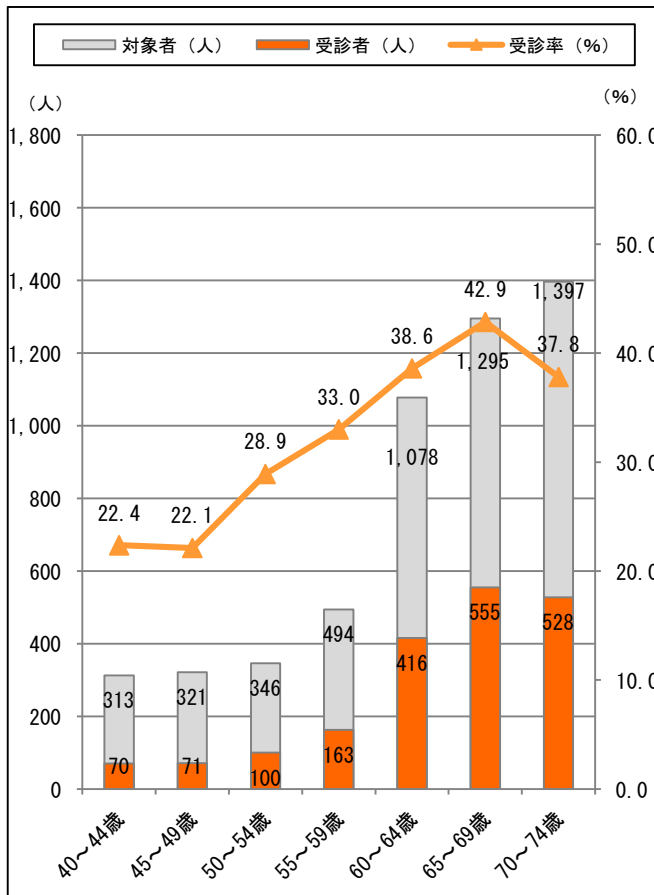
また、受診率においても同様で、いずれの年度も65～69歳が高く、次いで70～74歳となつています。特に40歳代の受診率は26%ほどで、他の年齢階層と比較しても非常に低くなっています。

年度	年齢階層	【合計】		
		対象者（人）	受診者（人）	受診率（%）
平成25年度	40～44歳	313	70	22.4
	45～49歳	321	71	22.1
	50～54歳	346	100	28.9
	55～59歳	494	163	33.0
	60～64歳	1,078	416	38.6
	65～69歳	1,295	555	42.9
	70～74歳	1,397	528	37.8
平成26年度	40～44歳	310	78	25.2
	45～49歳	310	73	23.5
	50～54歳	342	96	28.1
	55～59歳	450	133	29.6
	60～64歳	996	365	36.6
	65～69歳	1,394	605	43.4
	70～74歳	1,368	564	41.2
平成27年度	40～44歳	286	71	24.8
	45～49歳	300	69	23.0
	50～54歳	304	108	35.5
	55～59歳	420	134	31.9
	60～64歳	833	324	38.9
	65～69歳	1,564	722	46.2
	70～74歳	1,262	566	44.8
平成28年度	40～44歳	247	66	26.7
	45～49歳	280	71	25.4
	50～54歳	278	95	34.2
	55～59歳	360	121	33.6
	60～64歳	747	282	37.8
	65～69歳	1,609	726	45.1
	70～74歳	1,204	518	43.0

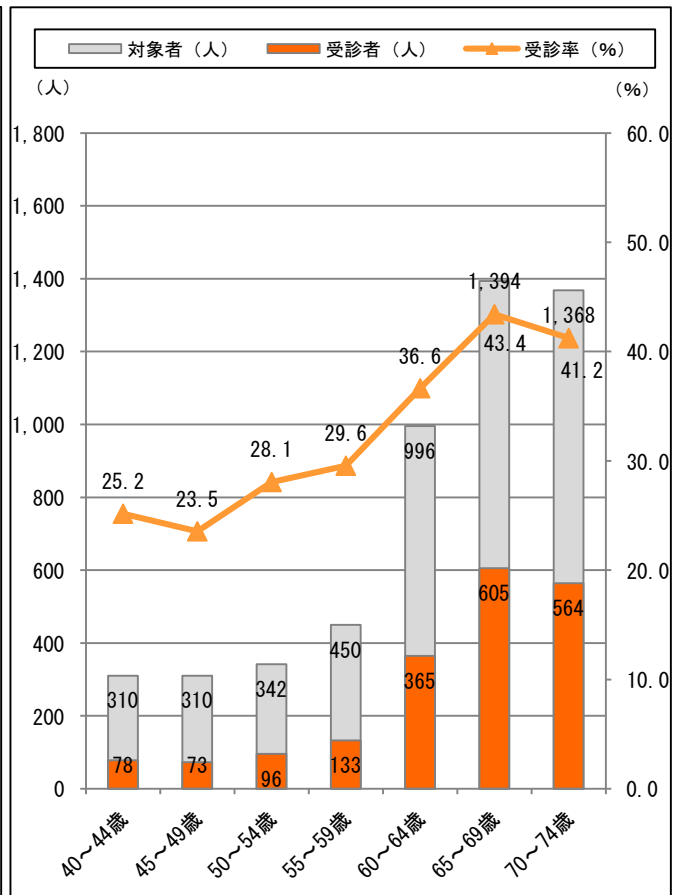
## 5. 特定健康診査の状況

### 年齢階層別 特定健診受診状況の推移【合計】

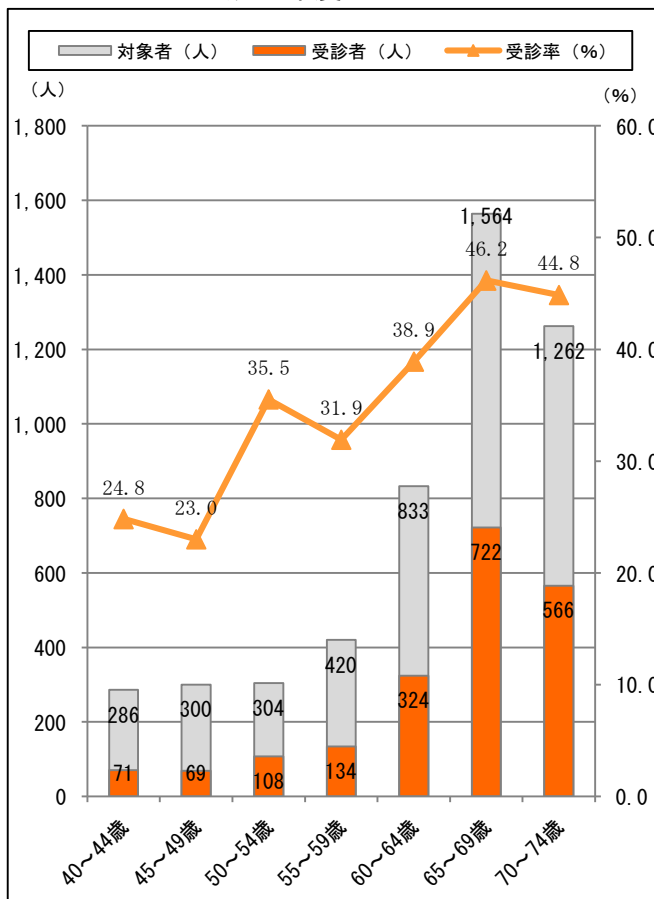
平成25年度



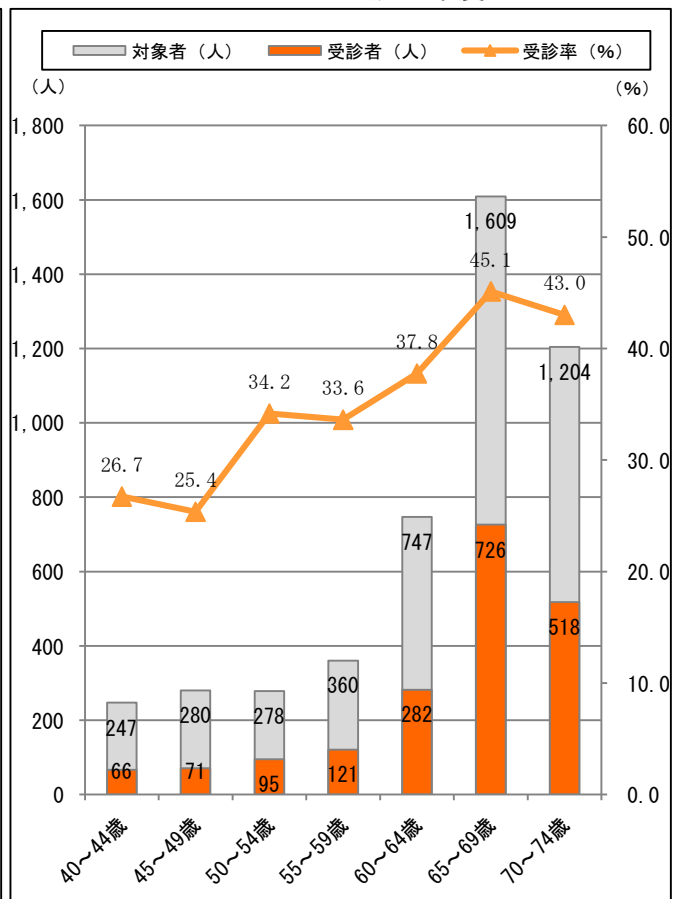
平成26年度



平成27年度



平成28年度



## 5. 特定健康診査の状況

### (3) -2 年度別・男女別・年齢階層別 特定健診受診状況【男女別】

本市の男女別の特定健診受診者数及び受診率は、いずれの年齢階層においても、男性より女性が高くなっています。特に、40歳～64歳の年齢階層では、その差は非常に大きくなっています。

また、年齢階層別にみると、男女とも65～69歳が高く、次いで70～74歳となっています。あとは年齢が低くなるにつれて受診率も低くなっています。男女とも40歳代の受診率を上げることが必要だといえます。

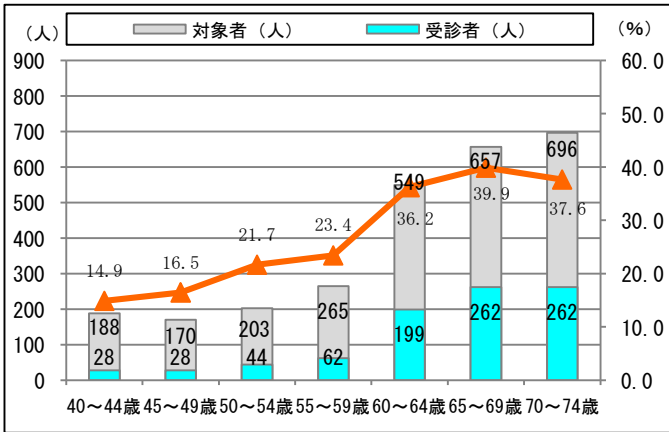
年度	年齢階層	男性			女性		
		対象者（人）	受診者（人）	受診率（％）	対象者（人）	受診者（人）	受診率（％）
平成25年度	40～44歳	188	28	14.9	125	42	33.6
	45～49歳	170	28	16.5	151	43	28.5
	50～54歳	203	44	21.7	143	56	39.2
	55～59歳	265	62	23.4	229	101	44.1
	60～64歳	549	199	36.2	529	217	41.0
	65～69歳	657	262	39.9	638	293	45.9
	70～74歳	696	262	37.6	701	266	37.9
平成26年度	40～44歳	188	40	21.3	122	38	31.1
	45～49歳	165	29	17.6	145	44	30.3
	50～54歳	191	36	18.8	151	60	39.7
	55～59歳	244	58	23.8	206	75	36.4
	60～64歳	488	150	30.7	508	215	42.3
	65～69歳	737	298	40.4	657	307	46.7
	70～74歳	673	267	39.7	695	297	42.7
平成27年度	40～44歳	170	34	20.0	116	37	31.9
	45～49歳	161	27	16.8	139	42	30.2
	50～54歳	166	48	28.9	138	60	43.5
	55～59歳	218	53	24.3	202	81	40.1
	60～64歳	399	138	34.6	434	186	42.9
	65～69歳	815	349	42.8	749	373	49.8
	70～74歳	636	265	41.7	626	301	48.1
平成28年度	40～44歳	151	31	20.5	96	35	36.5
	45～49歳	152	32	21.1	128	39	30.5
	50～54歳	153	40	26.1	125	55	44.0
	55～59歳	171	44	25.7	189	77	40.7
	60～64歳	370	114	30.8	377	168	44.6
	65～69歳	835	355	42.5	774	371	47.9
	70～74歳	599	249	41.6	605	269	44.5

## 5. 特定健康診査の状況

### 男女別・年齢階層別 特定健診受診状況の推移【男女別】

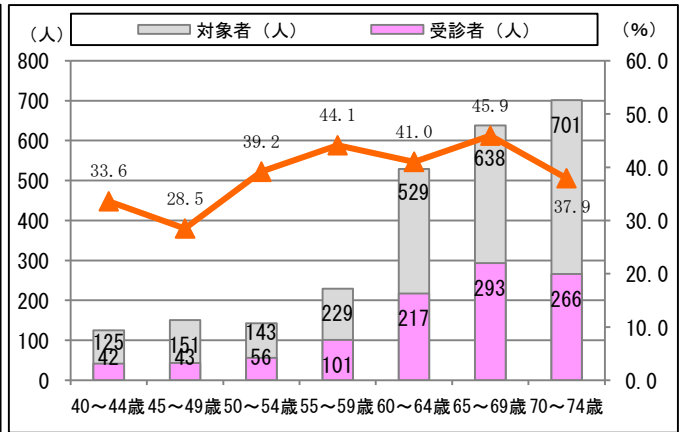
平成25年度

男性



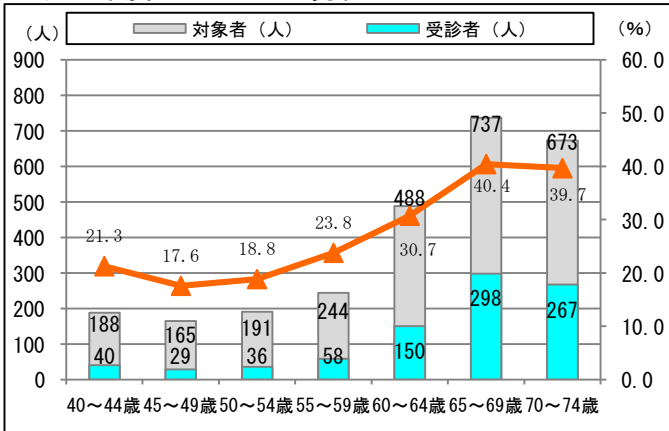
平成25年度

女性



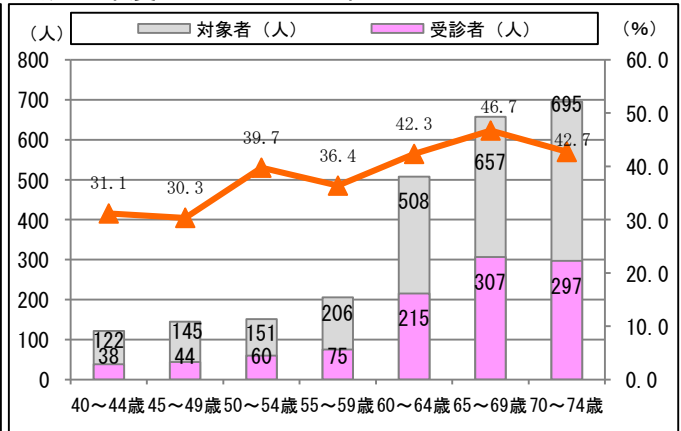
平成26年度

男性



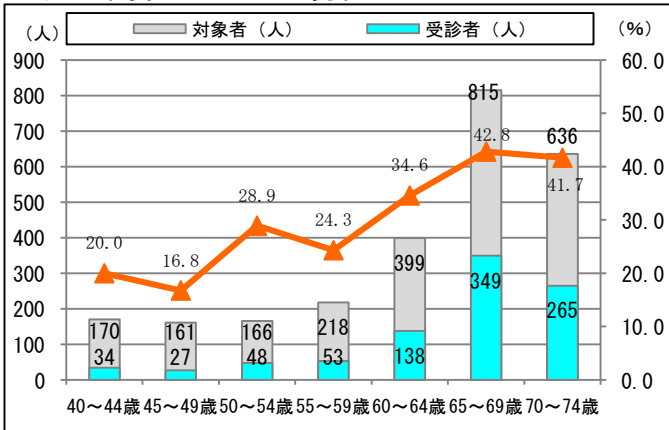
平成26年度

女性



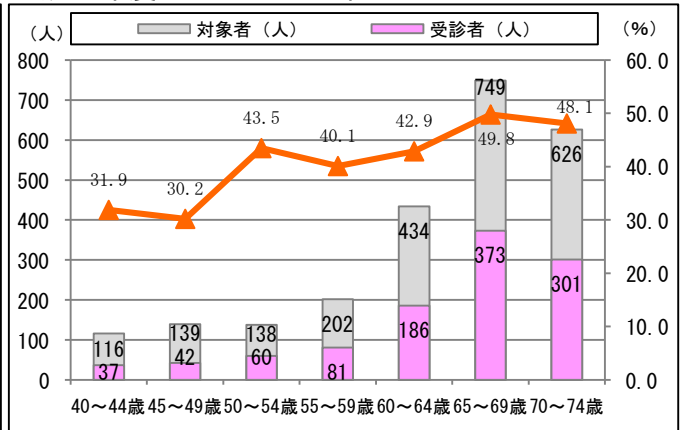
平成27年度

男性



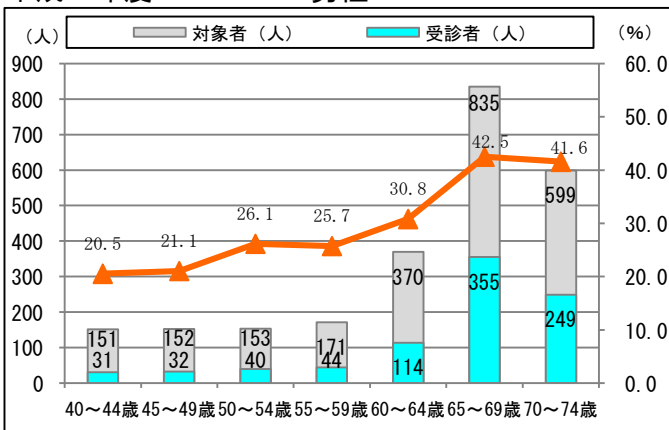
平成27年度

女性



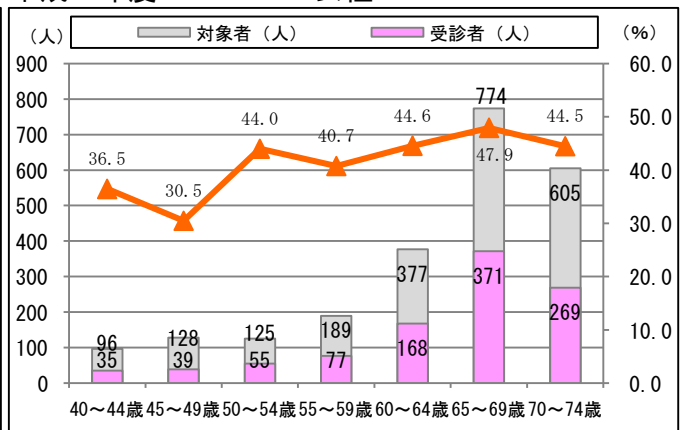
平成28年度

男性



平成28年度

女性



## 5. 特定健康診査の状況

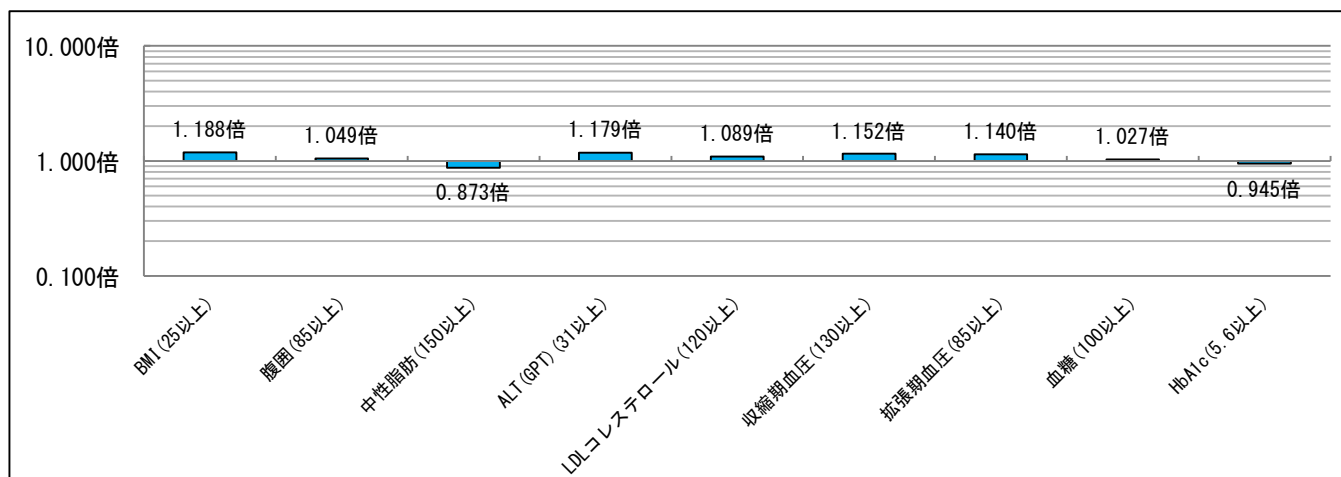
### (4) -1 男女別 特定健診項目別の状況について【男性】 <平成28年度>

本市男性の特定健診項目別の状況を県と比較すると、BMI（肥満度）、ALT（肝機能）、収縮期血圧、拡張期血圧が特に高く、LDLコレステロールや血糖なども高い数値となっています。

項目	受診者数(人)		保険者	県	比較
	検査項目		865	30,371	—
摂取エネルギーの過剰	BMI	25以上	272	8,204	—
		割合(%)	31.4%	27.0%	4.4%
		標準化比(vs県)	* 118.8	100(基準)	1.188倍
	腹囲	85以上	428	14,281	—
		割合(%)	49.5%	47.0%	2.5%
		標準化比(vs県)	104.9	100(基準)	1.049倍
	中性脂肪	150以上	182	7,497	—
		割合(%)	21.0%	24.7%	-3.6%
		標準化比(vs県)	87.3	100(基準)	0.873倍
	ALT(GPT)	31以上	179	5,591	—
		割合(%)	20.7%	18.4%	2.3%
		標準化比(vs県)	* 117.9	100(基準)	1.179倍
内臓脂肪症候群以外の動脈硬化要因	LDLコレステロール	120以上	448	14,563	—
		割合(%)	51.8%	48.0%	3.8%
		標準化比(vs県)	108.9	100(基準)	1.089倍
血管を傷つける	収縮期血圧	130以上	441	13,123	—
		割合(%)	51.0%	43.2%	7.8%
		標準化比(vs県)	* 115.2	100(基準)	1.152倍
	拡張期血圧	85以上	256	7,884	—
		割合(%)	29.6%	26.0%	3.6%
		標準化比(vs県)	* 114.0	100(基準)	1.140倍
	血糖	100以上	397	13,168	—
		割合(%)	45.9%	43.4%	2.5%
		標準化比(vs県)	102.7	100(基準)	1.027倍
	HbA1c	5.6以上	514	18,602	—
		割合(%)	59.4%	61.2%	-1.8%
		標準化比(vs県)	94.5	100(基準)	0.945倍

・標準化比の値に※印があるものは、統計学的に有意（本当に高い）、ないものは有意ではない（偶然変動の範囲）ことを意味する。

#### 標準化比の比較（県との比較）



・「標準化比」とは、リスク因子該当者の割合を年齢調整したうえで、県を基準とした比で表したもので、県を100とした場合の自市の該当割合を意味する。

○出典：「健診・医療・介護等データ活用マニュアル」（国立保健医療科学院）の年齢調整ツールを用いて計算。



## 5. 特定健康診査の状況

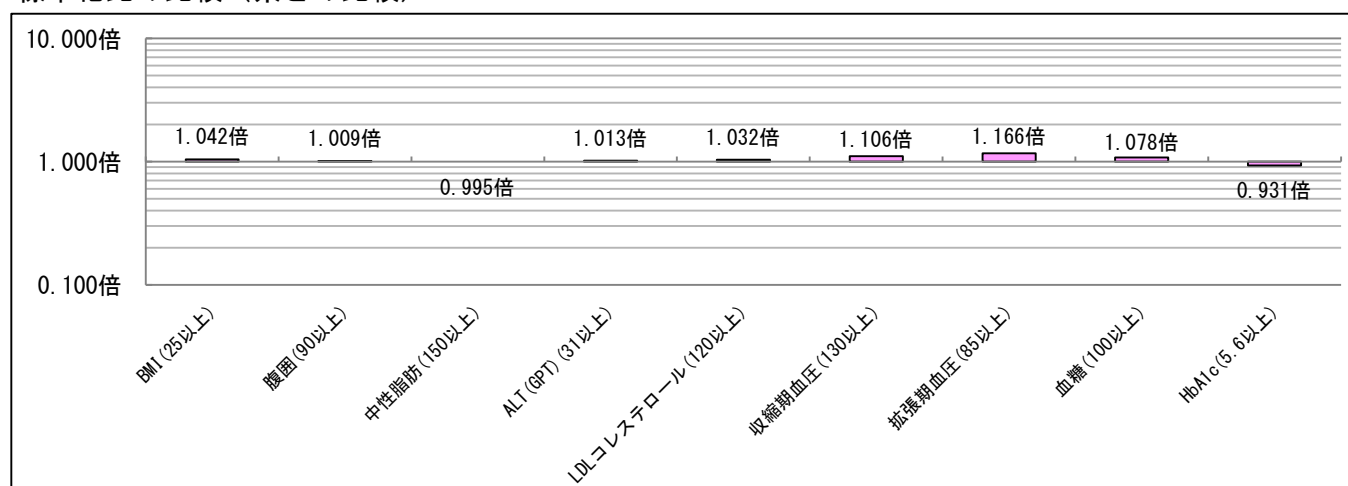
### (4) -2 男女別 特定健診項目別の状況について【女性】〈平成28年度〉

本市女性の特定健診項目別の状況を県と比較すると、収縮期血圧、拡張期血圧が特に高く、血糖、LDLコレステロールやBMIなども高い数値となっています。

項目	区分		保険者 1,014	県 36,702	比較 —
	検査項目	受診者数(人)			
摂取エネルギーの過剰	BMI	25以上	193	6,691	—
		割合(%)	19.0%	18.2%	0.8%
		標準化比(vs県)	104.2	100(基準)	1.042倍
	腹囲	90以上	151	5,387	—
		割合(%)	14.9%	14.7%	0.2%
		標準化比(vs県)	100.9	100(基準)	1.009倍
	中性脂肪	150以上	131	4,711	—
		割合(%)	12.9%	12.8%	0.1%
		標準化比(vs県)	99.5	100(基準)	0.995倍
	ALT(GPT)	31以上	78	2,769	—
		割合(%)	7.7%	7.5%	0.1%
		標準化比(vs県)	101.3	100(基準)	1.013倍
内臓脂肪症候群以外の動脈硬化要因	LDLコレステロール	120以上	589	20,484	—
	割合(%)	58.1%	55.8%	2.3%	
	標準化比(vs県)	103.2	100(基準)	1.032倍	
血管を傷つける	収縮期血圧	130以上	399	12,876	—
		割合(%)	39.3%	35.1%	4.3%
		標準化比(vs県)	* 110.6	100(基準)	1.106倍
	拡張期血圧	85以上	169	5,192	—
		割合(%)	16.7%	14.1%	2.5%
		標準化比(vs県)	* 116.6	100(基準)	1.166倍
	血糖	100以上	303	10,012	—
		割合(%)	29.9%	27.3%	2.6%
		標準化比(vs県)	107.8	100(基準)	1.078倍
	HbA1c	5.6以上	609	23,387	—
		割合(%)	60.1%	63.7%	-3.7%
		標準化比(vs県)	93.1	100(基準)	0.931倍

・標準化比の値に※印があるものは、統計学的に有意（本当に高い）、ないものは有意ではない（偶然変動の範囲）ことを意味する。

#### 標準化比の比較（県との比較）



・「標準化比」とは、リスク因子該当者の割合を年齢調整したうえで、県を基準とした比で表したものを、県を100とした場合の自市の該当割合を意味する。

○出典：「健診・医療・介護等データ活用マニュアル」（国立保健医療科学院）の年齢調整ツールを用いて計算。

5. 特定健康診査の状況

(5) -1 年度別・男女別 質問票調査の状況【男性】

本市男性の生活習慣等の問診の状況は、服薬では高血圧症、糖尿病及び脂質異常症が年々増加しています。県との比較をみても高血圧症の服薬割合は、非常に高くなっています。

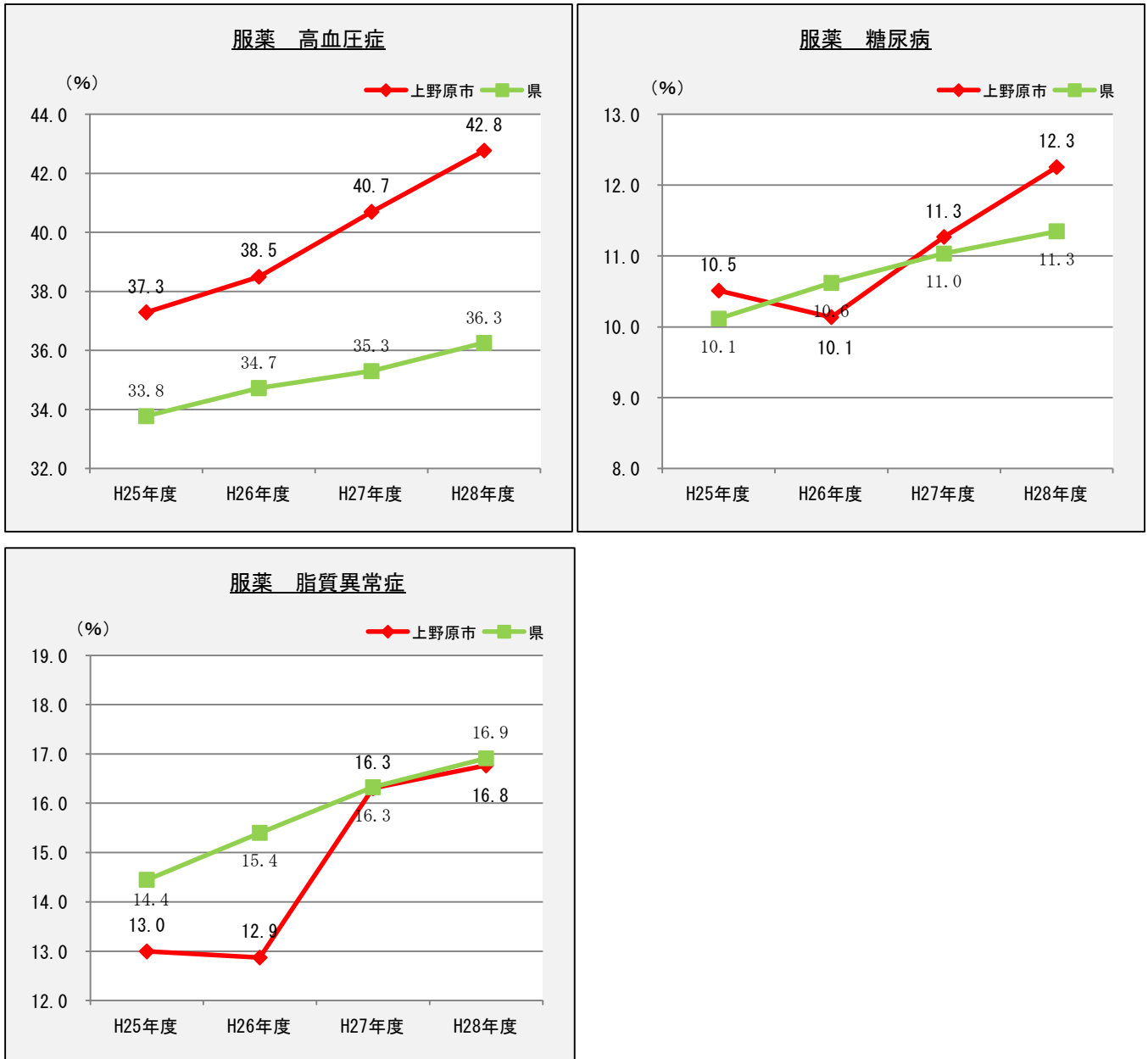
また、既往歴では心臓病が毎年増加傾向にあり、県との比較でも高い割合となっています。

(%)

生活習慣等問診内容	上野原市				県			
	25年度	26年度	27年度	28年度	25年度	26年度	27年度	28年度
服薬_高血圧症	37.3	38.5	40.7	42.8	33.8	34.7	35.3	36.3
服薬_糖尿病	10.5	10.1	11.3	12.3	10.1	10.6	11.0	11.3
服薬_脂質異常症	13.0	12.9	16.3	16.8	14.4	15.4	16.3	16.9
既往歴_脳卒中	4.3	4.0	4.4	3.4	3.6	3.6	3.6	3.3
既往歴_心臓病	11.1	10.5	10.9	12.1	8.6	9.0	8.8	8.7
既往歴_腎不全	0.0	0.2	0.0	0.4	6.5	6.6	5.9	6.5
既往歴_貧血	2.0	2.7	1.3	1.1	1.9	2.1	1.7	2.0
喫煙	21.5	22.4	22.9	21.6	26.2	25.1	25.4	25.8
20歳時体重から10kg以上増加	37.5	43.0	40.1	42.6	32.8	33.1	34.0	34.4
1回30分以上の運動習慣なし	61.2	60.4	55.4	56.5	61.9	61.4	57.9	60.0
1日1時間以上運動なし	22.4	31.7	22.9	26.8	22.1	22.7	22.7	27.9
歩行速度遅い	56.4	53.4	53.2	53.4	56.9	55.7	56.0	55.6
1年間で体重増減3kg以上	16.2	18.5	16.0	16.5	15.9	15.7	15.8	15.7
食べる速度が速い	33.9	31.8	31.6	31.4	34.5	34.6	34.5	34.4
食べる速度が普通	57.6	60.3	60.7	60.7	57.8	58.0	58.4	58.5
食べる速度が遅い	8.6	7.9	7.6	7.9	7.6	7.4	7.1	7.1
週3回以上就寝前夕食	19.9	23.5	18.6	18.3	15.1	15.2	15.1	15.3
週3回以上夕食後間食	10.4	12.4	9.6	9.7	13.1	13.0	13.0	13.1
週3回以上朝食を抜く	6.1	8.1	6.6	7.4	8.5	8.6	8.9	9.2
毎日飲酒	39.0	38.8	39.5	37.9	38.9	38.9	38.5	38.3
時々飲酒	29.6	28.9	27.5	29.2	26.0	26.1	26.3	26.3
飲まない	31.4	32.4	32.9	32.9	35.2	35.1	35.1	35.4
1合未満	31.7	32.8	33.6	30.5	36.6	36.2	36.0	35.8
1～2合	42.0	42.7	43.2	44.8	39.3	39.7	39.8	39.9
2～3合	20.4	19.0	18.9	19.3	19.4	19.4	19.5	19.8
3合以上	5.8	5.4	4.3	5.5	4.7	4.7	4.7	4.5
睡眠不足	38.7	28.6	36.2	35.8	32.8	32.4	34.0	34.2
改善意欲なし	70.4	52.3	65.4	60.6	72.1	71.3	70.9	62.0
改善意欲あり	11.5	18.1	14.0	12.1	11.1	11.3	11.3	12.2
改善意欲ありかつ始めている	4.0	6.4	4.6	6.4	4.5	4.6	4.8	5.7
取り組み済み6ヶ月未満	2.8	5.4	3.8	4.0	2.8	2.8	3.1	3.6
取り組み済み6ヶ月以上	11.2	17.8	12.2	16.9	9.5	9.9	9.9	16.5
保健指導利用しない	75.1	65.4	76.2	75.8	79.2	79.3	79.9	80.4

## 5. 特定健康診査の状況

### 男性の状況

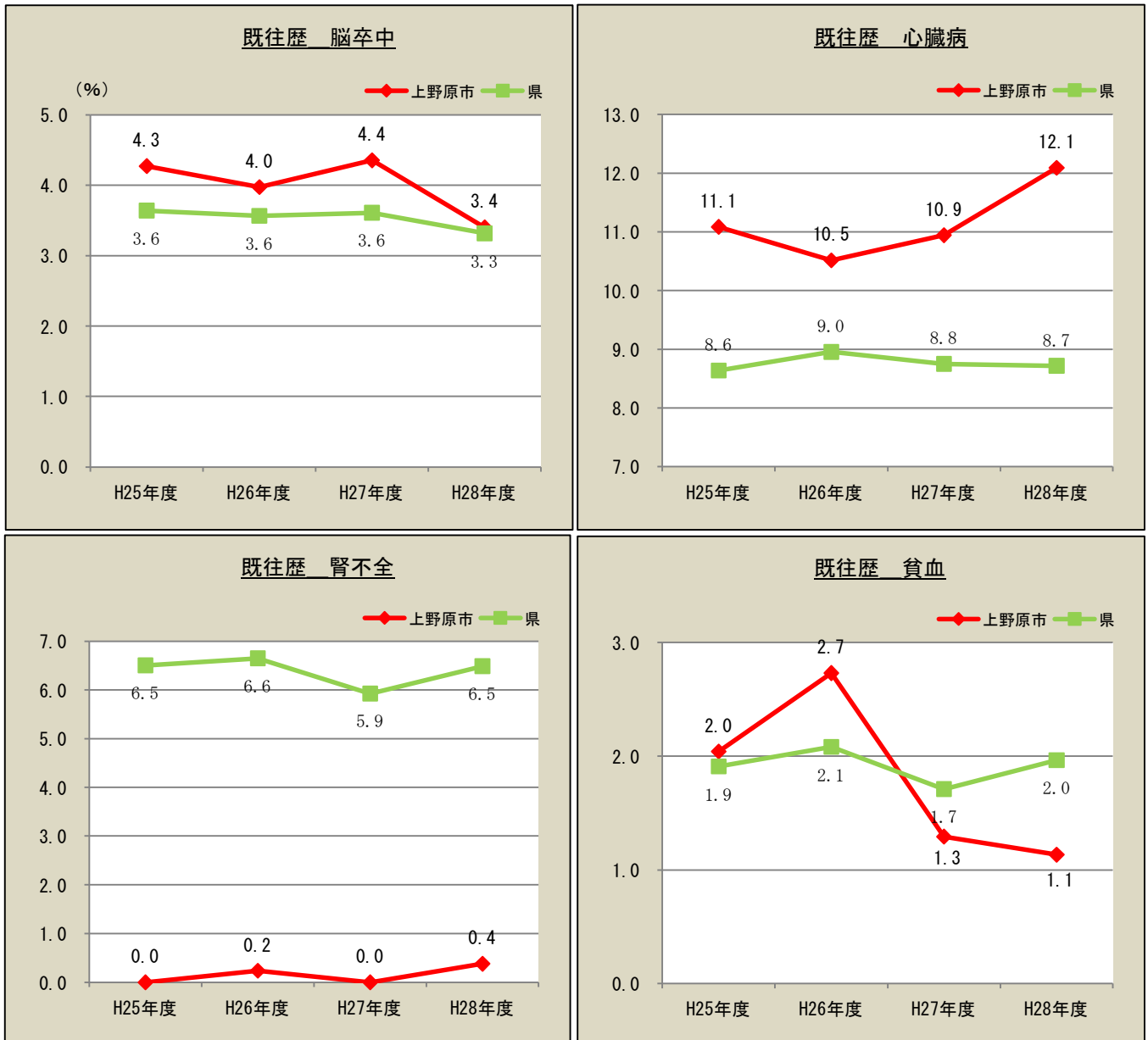


男性の高血圧症の服薬状況は、県との比較においても、高い割合になっています。また、平成25年度には3.5ポイントだった差が、平成28年度には6.5ポイントに広がっています。

糖尿病の服薬状況においても、県より平成26年度は低い割合でしたが、平成27年度、平成28年度は高くなりその差も広がっています。

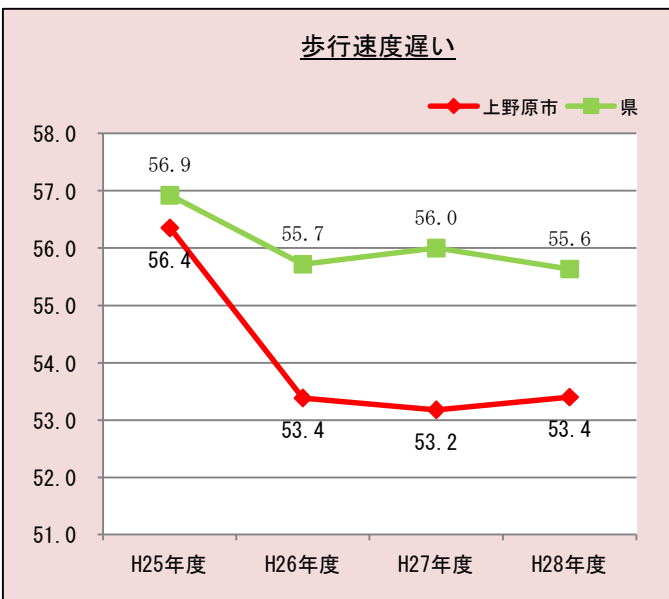
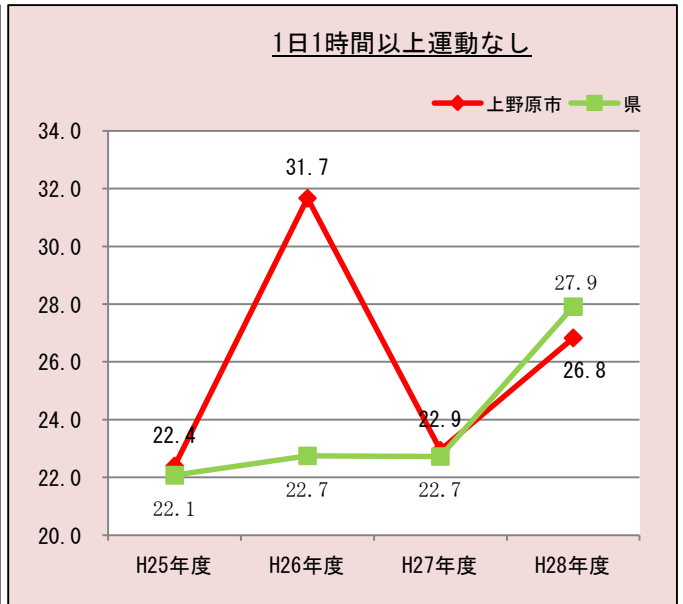
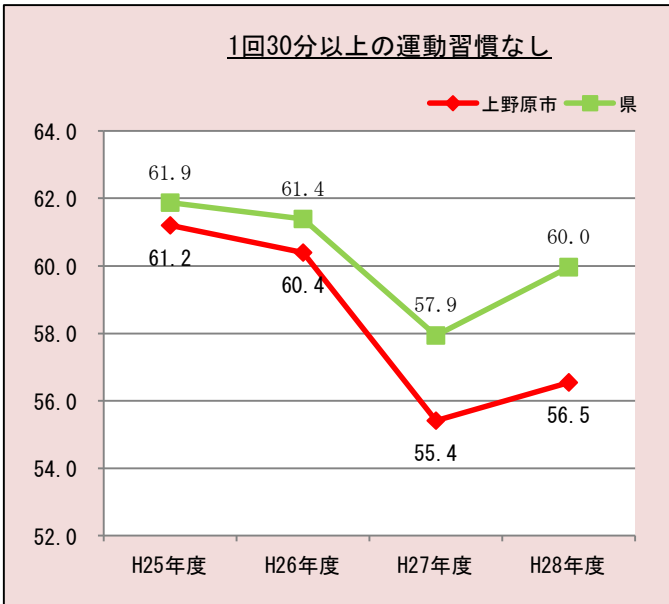
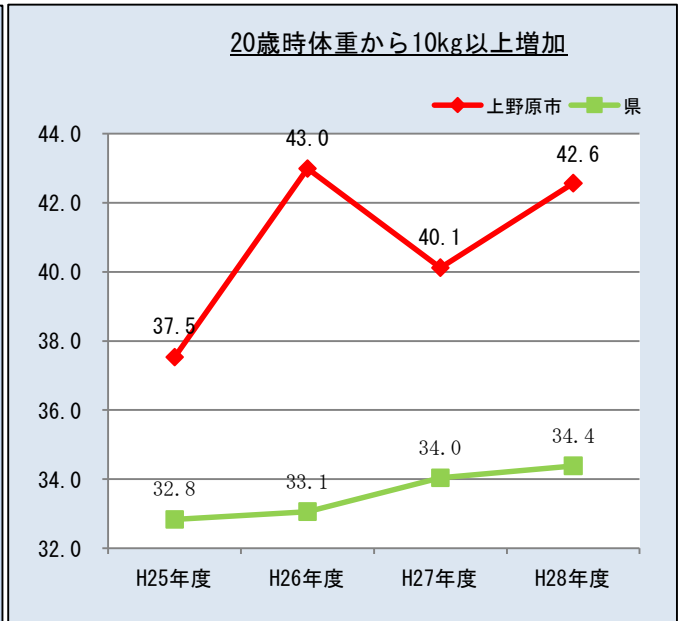
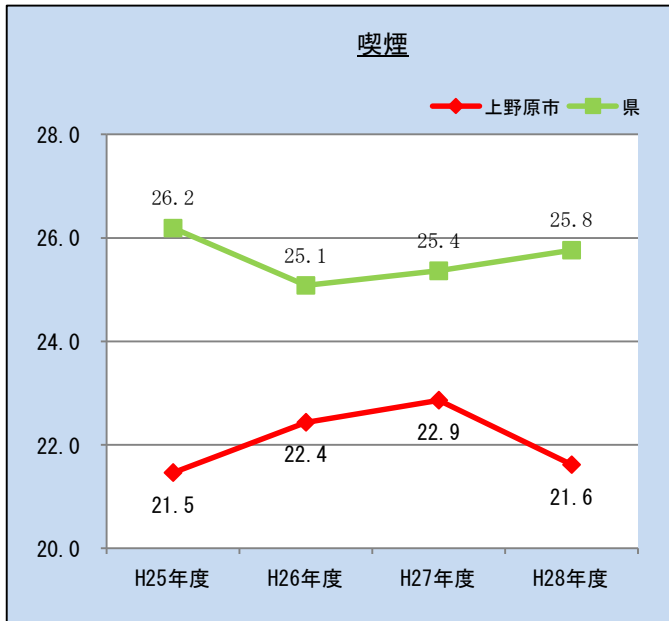
脂質異常症の服薬状況は、県より低くなっていますが、上昇が激しく同水準までになってきました。

5. 特定健康診査の状況



男性の既往歴について県と比較すると、心臓病が高く、腎不全は低い割合となっています。心臓病は、平成25年度から平成28年度までいずれも高く、その差が広がっています。一方、腎不全は、平成25年度から平成28年度まで低い割合が続いています。医療機関で診療を受けているので、特定健診を受診していないことが考えられます。

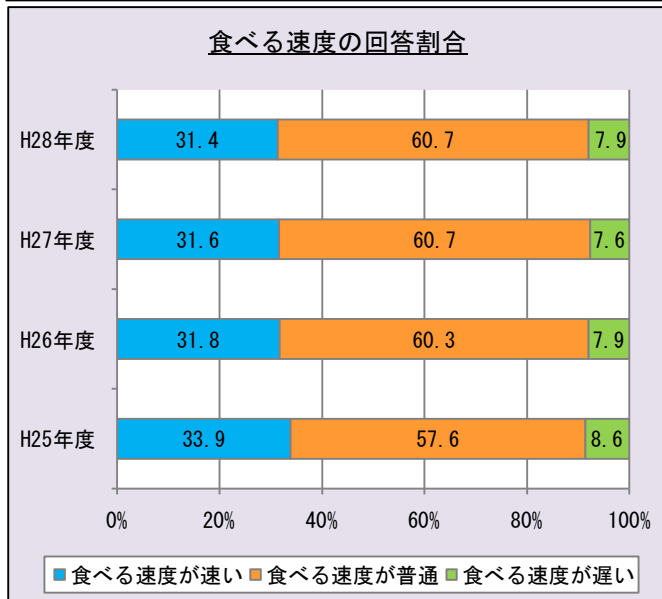
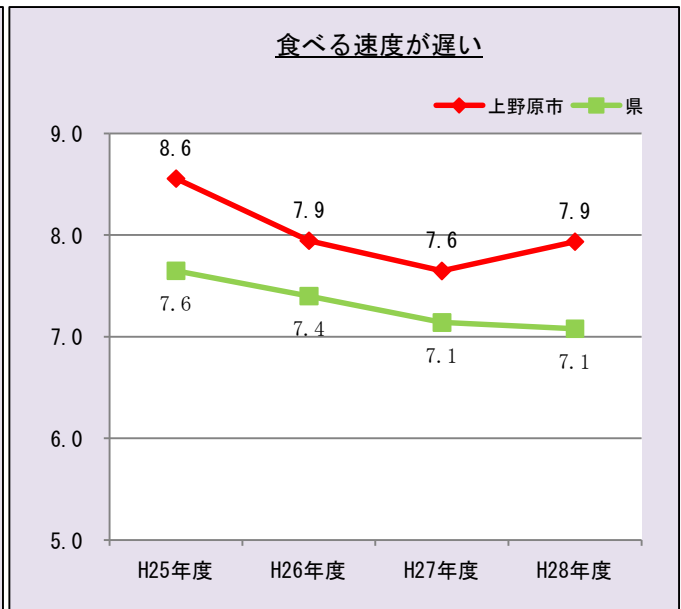
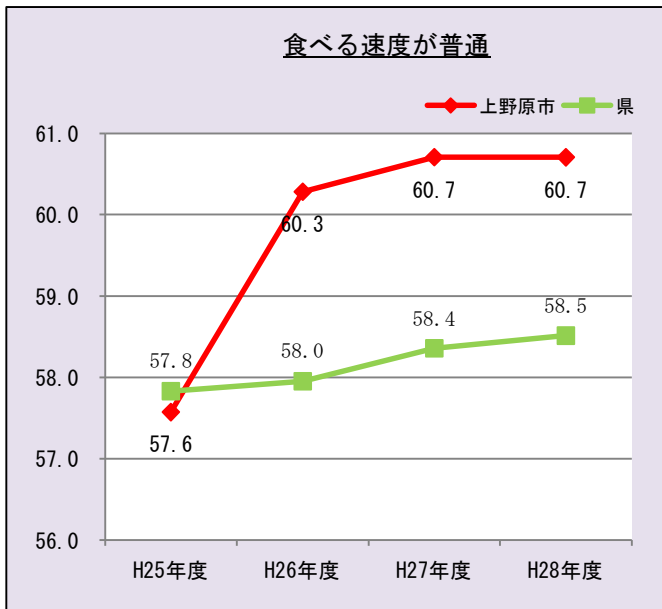
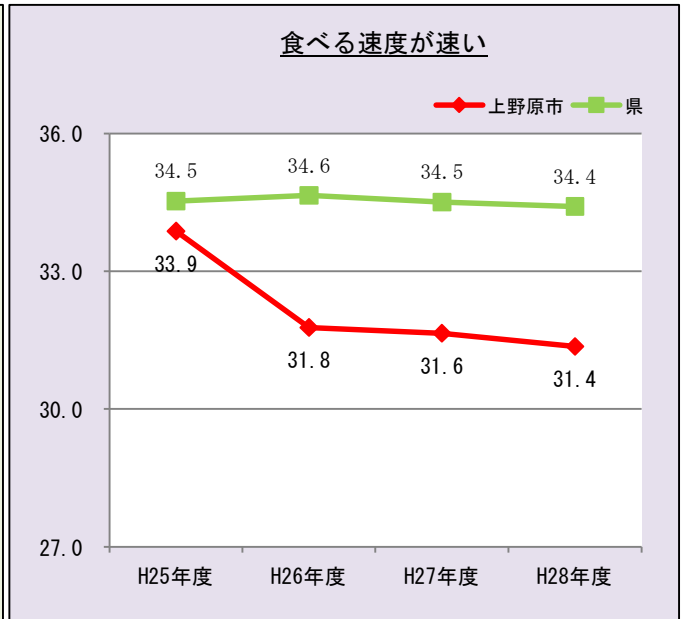
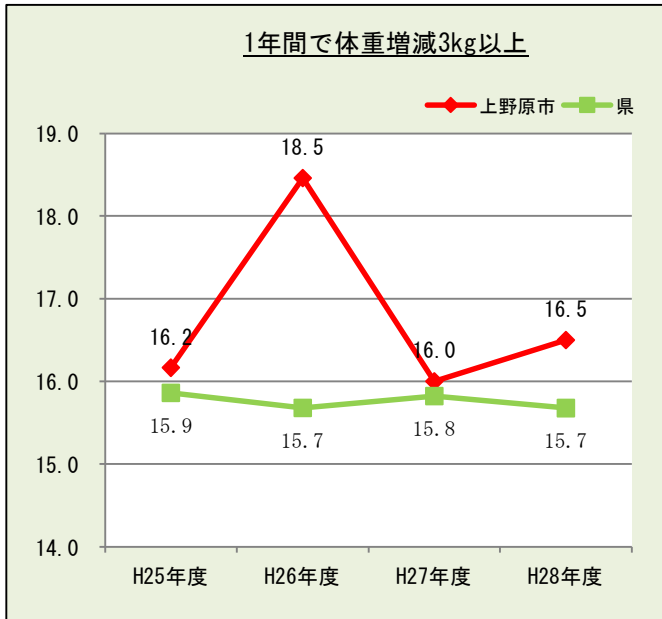
5. 特定健康診査の状況



本市と県との比較で、高い割合になっているのは、「20歳時体重から10kg以上増加」で、平成25年度から平成28年度までのいずれの年度においても高く、差が大きくなっています。

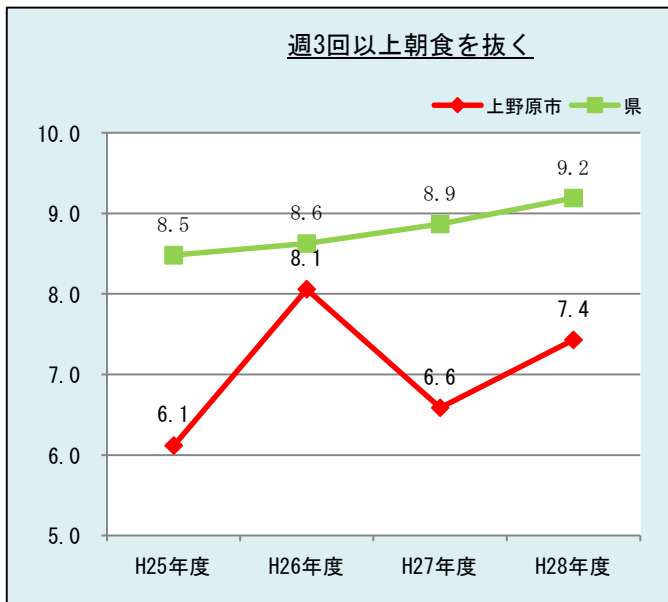
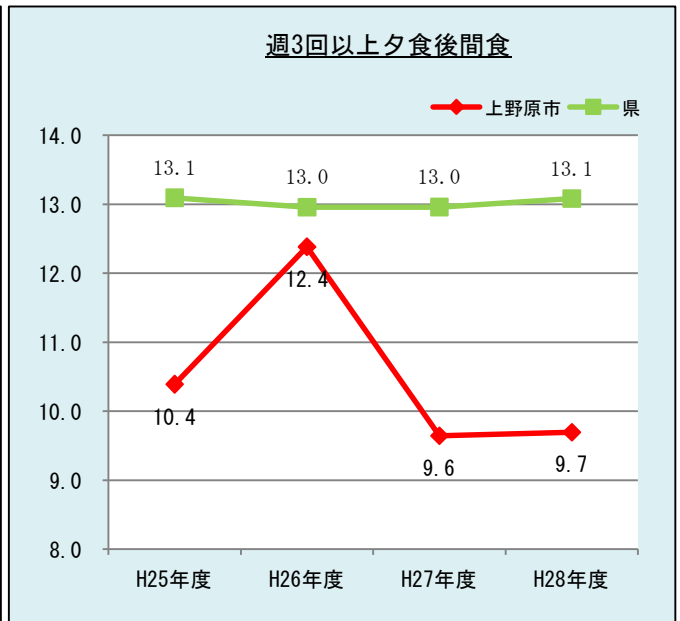
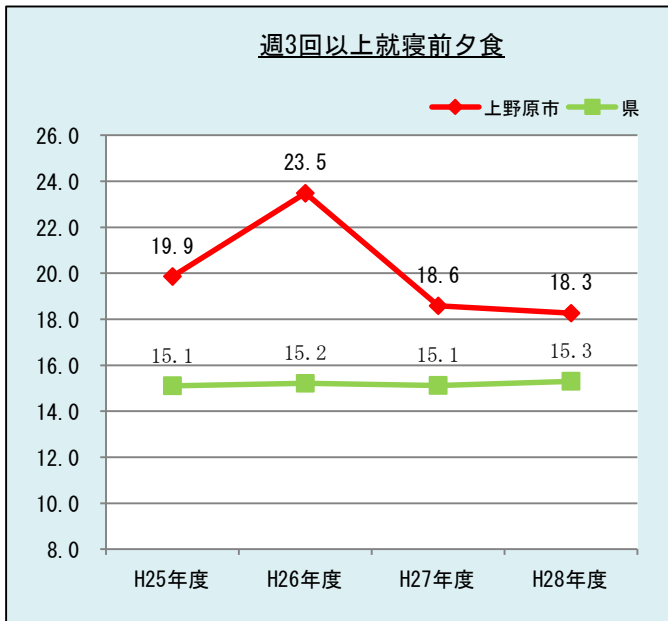
一方「喫煙」、「1回30分以上の運動習慣なし」、「歩行速度遅い」は低い割合となっています。

5. 特定健康診査の状況



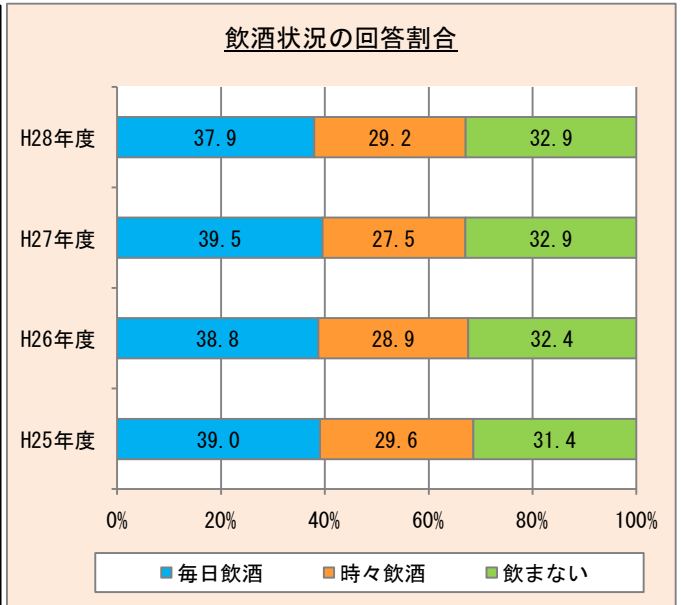
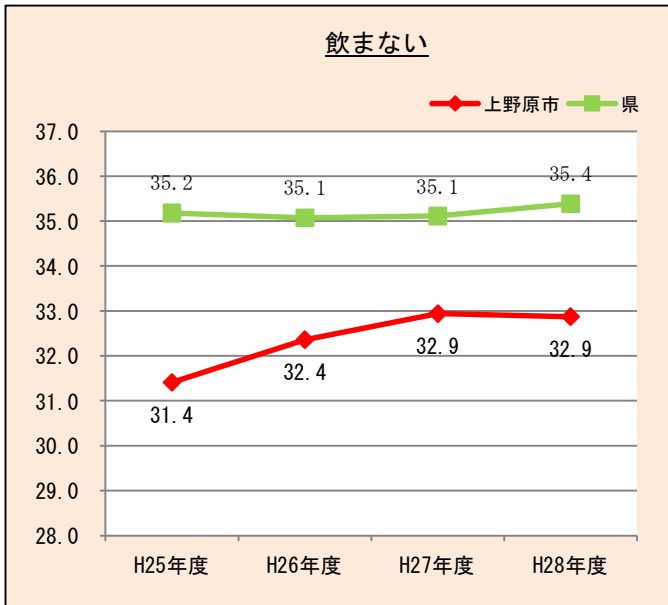
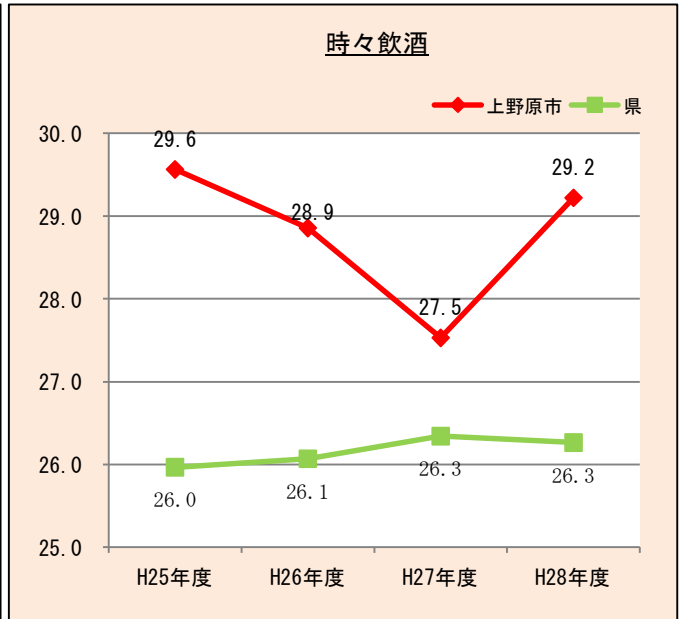
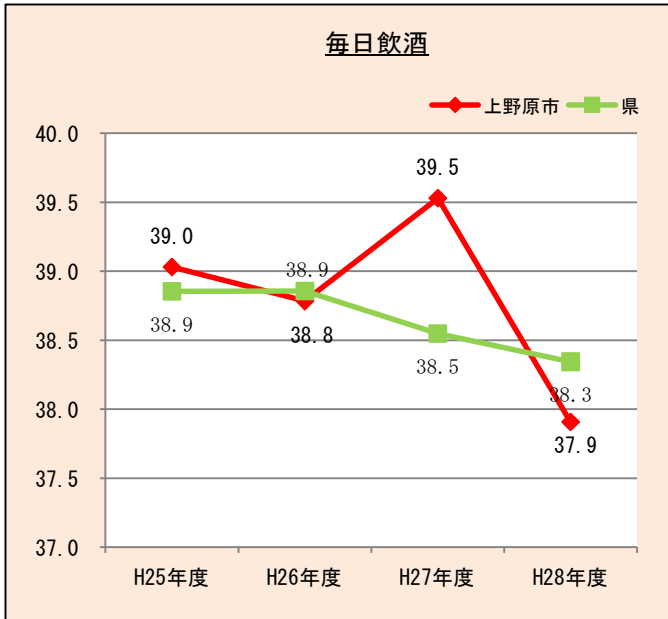
「食べる速度が速い」は、県より割合が低く、一方、「食べる速度が普通」、「食べる速度が遅い」は、県より割合が高いことから、比較的ゆっくり食事をしていると考えられます。

5. 特定健康診査の状況



本市男性の食事習慣ですが、「週3回以上就寝前夕食」は、18.3%で県より高い割合となっています。一方「週3回以上夕食後間食」、「週3回以上朝食を抜く」は、県より低くなっています。やや増加傾向にありますが、いずれも10%を下回っております。

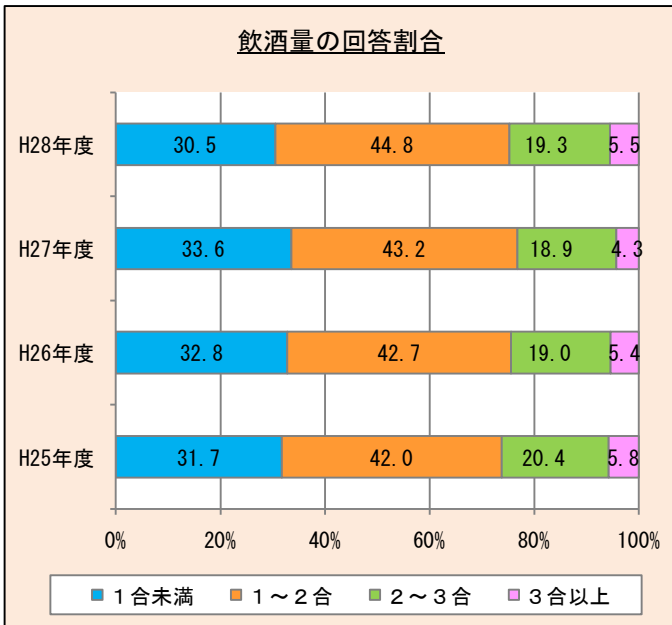
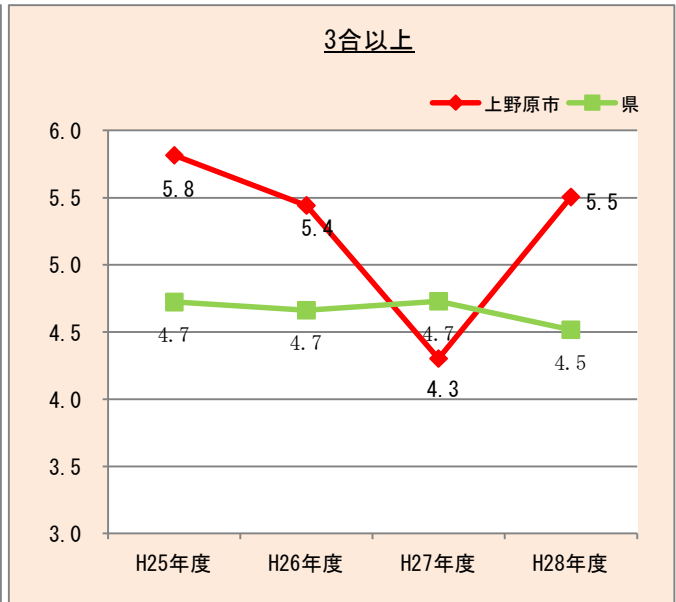
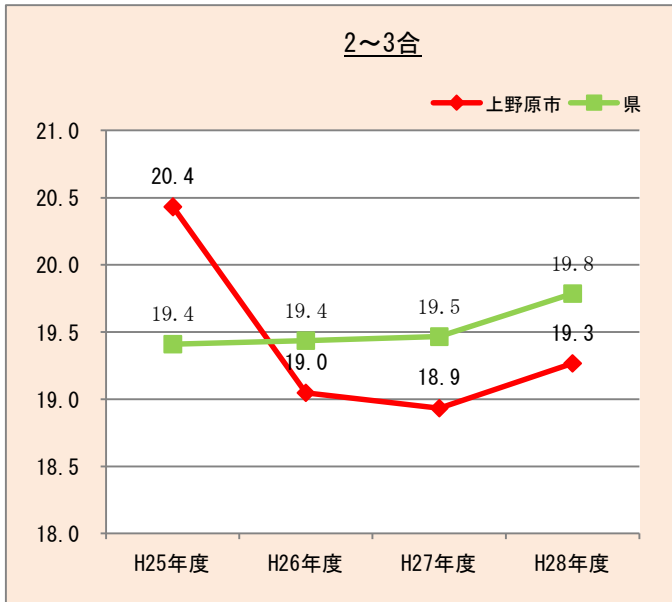
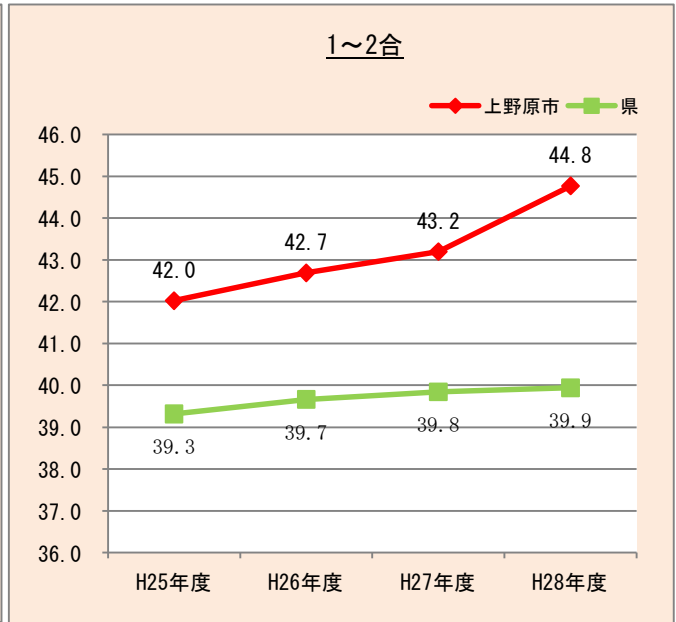
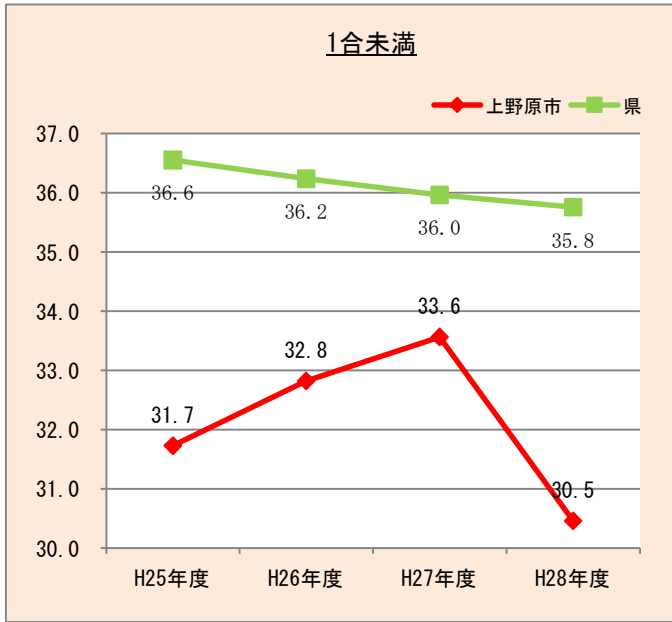
5. 特定健康診査の状況



本市男性の飲酒状況は、「時々飲酒」が、いずれの年度でも県の割合より高くなっていますが、3%程度です。飲酒状況の回答割合をみると、「毎日飲酒」が平成25年度は39.0%、平成28年度は37.9%、「時々飲酒」が平成25年度は29.6%、平成28年度は29.2%と、どちらも減少傾向となっています。



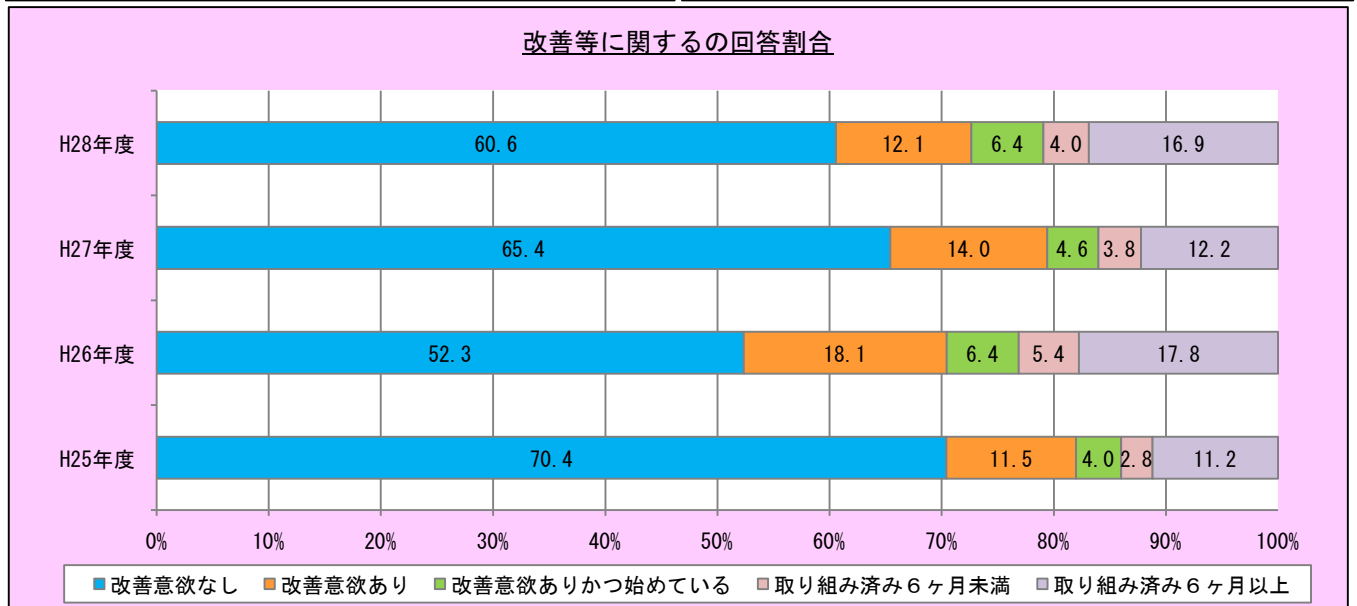
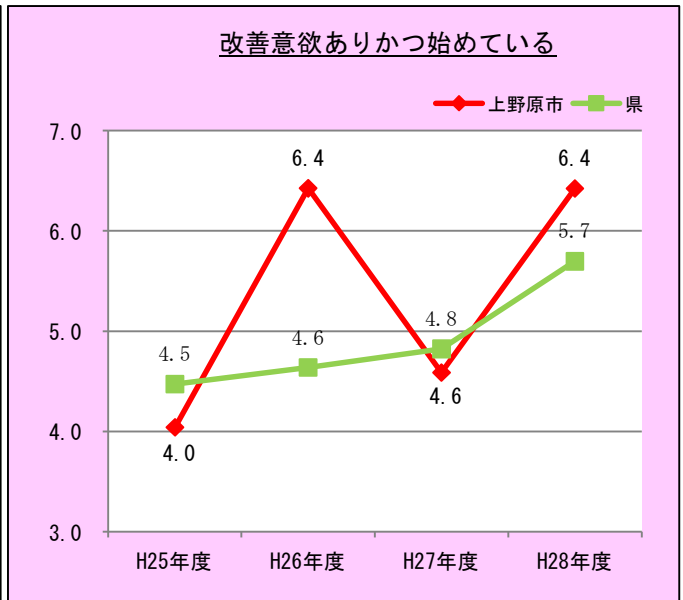
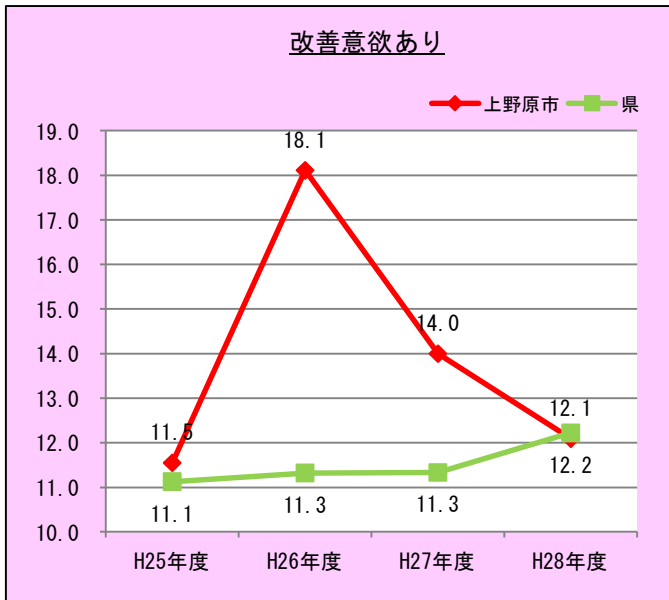
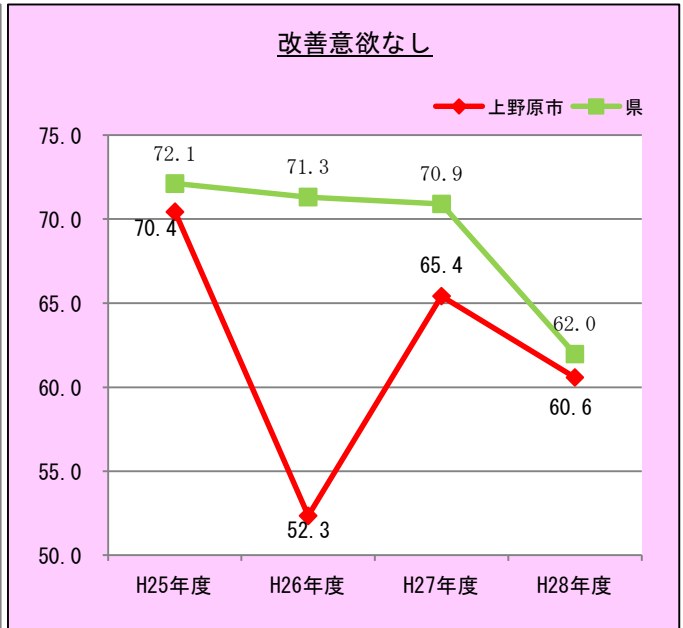
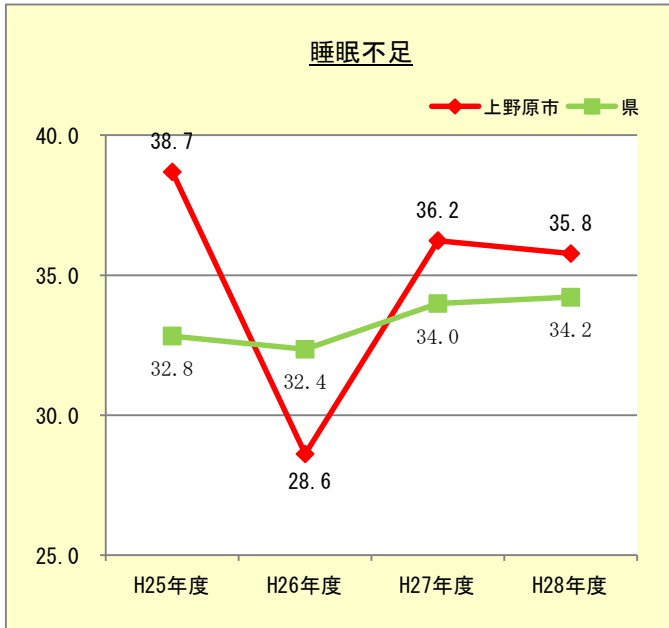
5. 特定健康診査の状況



本市男性の飲酒量は、「1~2合」がいずれの年度でも県の割合より高くなっています。また、「3合以上」は平成27年度に県より低くなったものの、平成28年度には高くなっています。

飲酒量の回答割合では、「1~2合」が最も多く、次いで「1合未満」となっています。

5. 特定健康診査の状況



## 5. 特定健康診査の状況



本市男性の生活習慣の改善状況は、県との比較でみると「改善意欲なし」が低くなっています。「改善意欲あり」がほぼ同じことから、県よりはやや改善意欲があると考えられます。しかし、平成28年度の「改善意欲なし」の回答割合は60.6%と、平成25年度の70.4%より改善されてはいますが、まだまだ高い割合となっています。

「改善意欲ありかつ始めている」、「取り組み済み6ヶ月未満」、「取り組み済み6ヶ月以上」は、県より高く、また、平成27年度より増加しています。

5. 特定健康診査の状況

(5) -2 年度別・男女別 質問票調査の状況【女性】

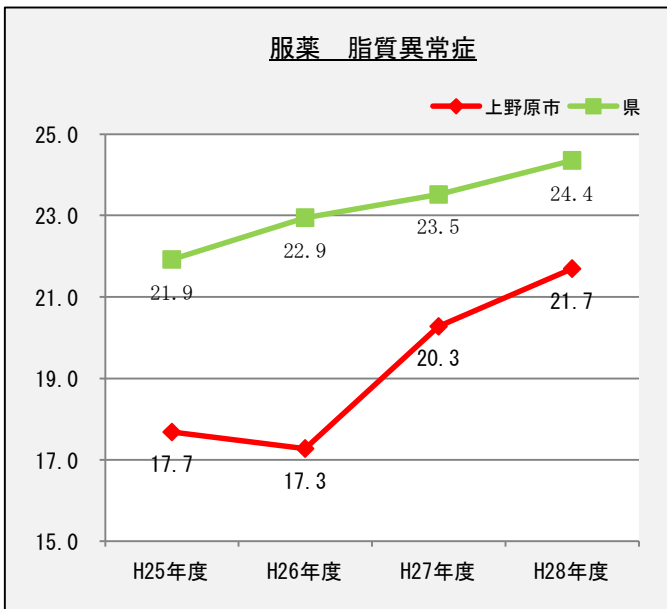
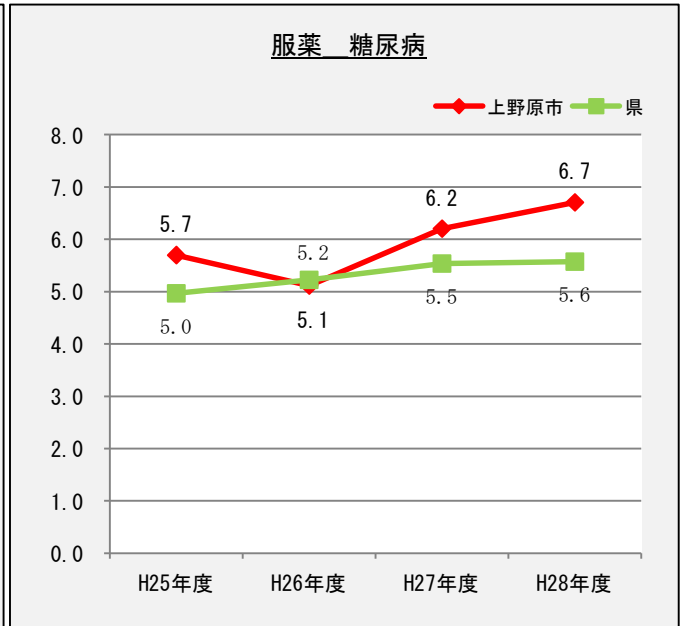
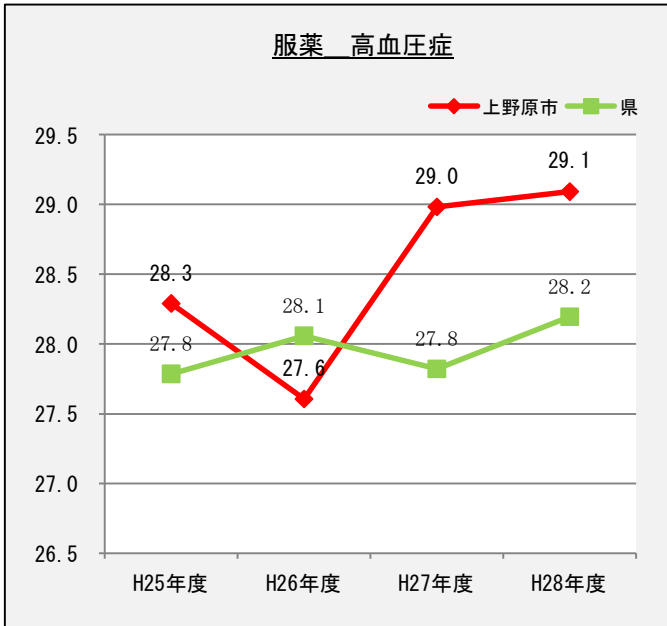
本市女性の生活習慣等の問診の状況は、服薬では高血圧症、糖尿病及び脂質異常症が年々増加しています。県との比較をみても高血圧症及び糖尿病の服薬割合は、やや高くなっています。また、生活習慣の改善意欲については、県との比較では非常に高くなっています。

(%)

女性 生活習慣等問診内容	上野原市				県			
	25年度	26年度	27年度	28年度	25年度	26年度	27年度	28年度
服薬_高血圧症	28.3	27.6	29.0	29.1	27.8	28.1	27.8	28.2
服薬_糖尿病	5.7	5.1	6.2	6.7	5.0	5.2	5.5	5.6
服薬_脂質異常症	17.7	17.3	20.3	21.7	21.9	22.9	23.5	24.4
既往歴_脳卒中	1.7	1.9	1.1	0.7	1.8	1.8	1.7	1.8
既往歴_心臓病	5.0	5.4	3.9	4.5	5.0	5.3	4.9	4.9
既往歴_腎不全	0.1	0.2	0.2	0.1	5.6	5.6	5.1	5.6
既往歴_貧血	7.5	8.7	4.2	4.7	9.3	10.0	9.2	9.3
喫煙	3.9	4.1	4.4	4.7	6.1	5.7	6.0	6.1
20歳時体重から10kg以上増加	26.1	27.4	24.1	24.5	22.1	21.5	22.2	22.3
1回30分以上の運動習慣なし	64.1	61.6	60.7	61.2	64.7	64.2	61.1	63.1
1日1時間以上運動なし	19.9	35.3	25.7	26.4	20.1	21.3	20.8	25.2
歩行速度遅い	55.9	51.5	53.3	49.1	58.2	57.4	57.3	57.3
1年間で体重増減3kg以上	14.3	17.1	14.8	15.9	13.8	13.0	13.1	13.6
食べる速度が速い	27.4	27.1	27.2	27.2	25.4	25.0	25.3	25.6
食べる速度が普通	64.0	63.3	64.4	64.3	66.0	66.4	66.4	65.8
食べる速度が遅い	8.5	9.6	8.4	8.5	8.6	8.6	8.3	8.5
週3回以上就寝前夕食	9.8	12.0	6.9	7.9	8.3	8.2	8.2	8.2
週3回以上夕食後間食	9.7	10.6	10.3	9.5	14.2	14.2	14.2	14.4
週3回以上朝食を抜く	4.3	4.5	4.3	4.6	5.0	5.3	5.4	5.6
毎日飲酒	5.2	6.1	4.8	6.1	6.5	6.8	7.1	7.5
時々飲酒	13.7	14.1	14.2	15.6	16.1	16.6	16.9	17.2
飲まない	81.1	79.9	81.1	78.3	77.4	76.6	76.0	75.3
1合未満	73.8	76.8	74.6	75.3	76.2	76.6	75.3	76.3
1～2合	20.4	18.6	19.1	17.4	18.2	18.1	19.4	17.6
2～3合	3.9	4.5	5.7	6.8	4.4	4.3	4.1	4.9
3合以上	1.9	0.0	0.5	0.4	1.1	0.9	1.1	1.2
睡眠不足	36.9	30.6	40.4	40.5	37.0	36.6	39.2	39.2
改善意欲なし	63.2	43.1	59.7	53.3	69.8	68.4	68.4	58.1
改善意欲あり	12.6	21.9	15.9	17.7	11.6	12.2	11.9	12.7
改善意欲ありかつ始めている	7.3	9.9	6.8	8.9	5.9	6.1	6.2	7.6
取り組み済み6ヶ月未満	4.1	8.2	5.2	4.3	3.6	3.7	3.7	4.5
取り組み済み6ヶ月以上	12.8	16.8	12.3	15.8	9.2	9.6	9.8	17.0
保健指導利用しない	71.1	64.1	74.8	74.1	78.6	78.6	79.1	79.6

## 5. 特定健康診査の状況

### 女性の状況

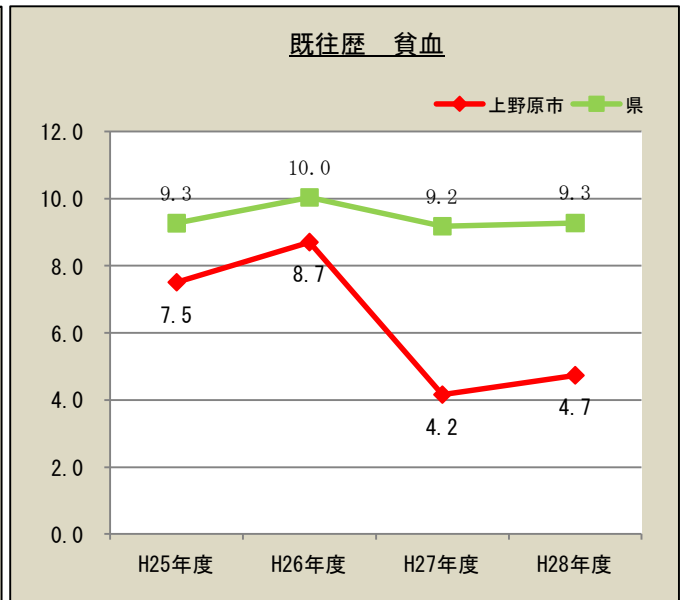
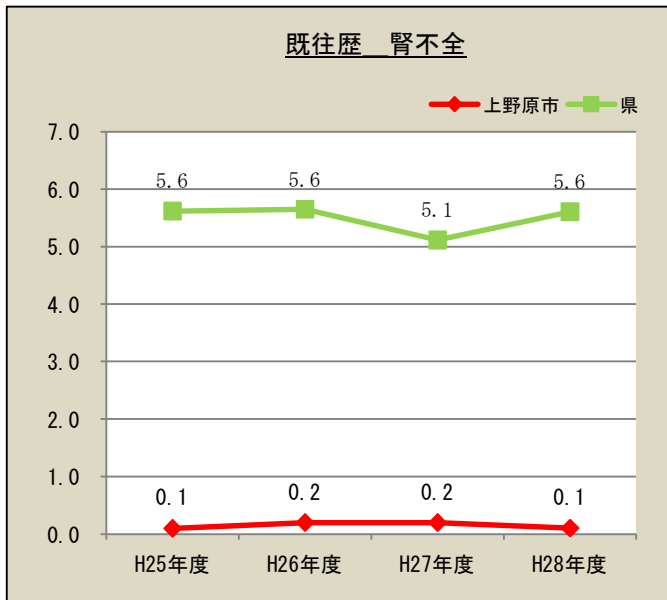
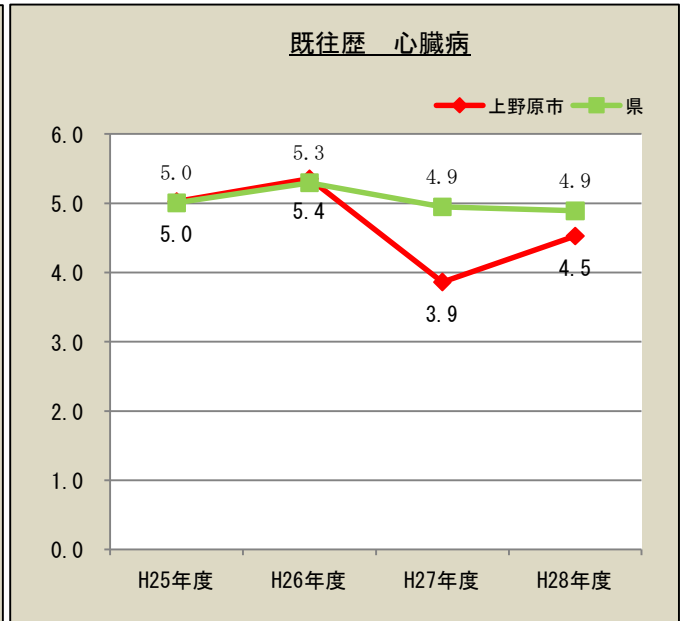
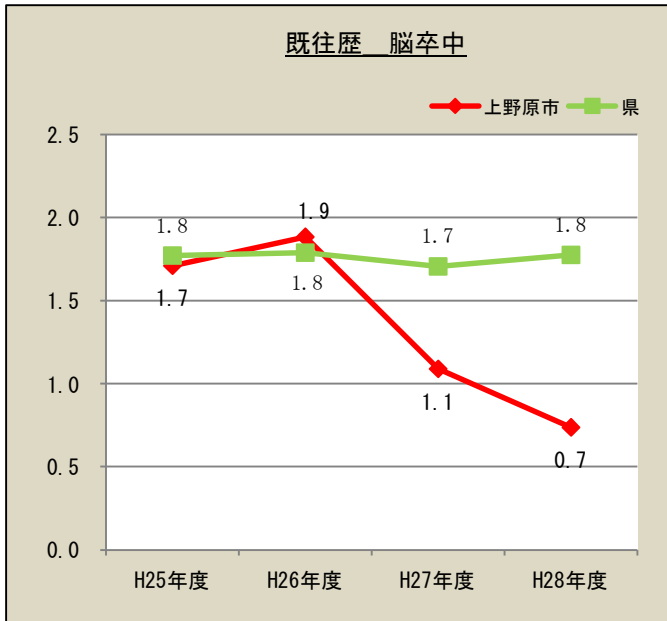


女性の高血圧症の服薬状況は、県との比較においても、高い割合になっています。また、平成25年度には0.5ポイントだった差が、平成28年度には0.9ポイントに広がっています。

糖尿病の服薬状況においても、県より平成26年度は低い割合でしたが、平成27年度、平成28年度は高くなりその差も広がっています。

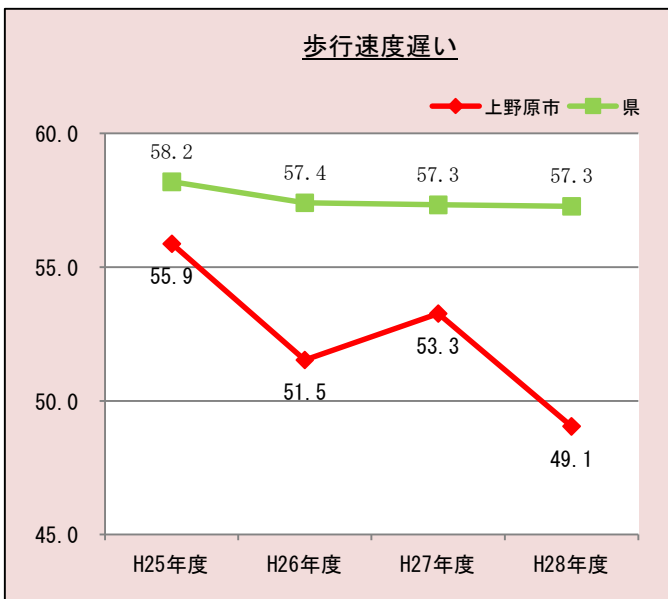
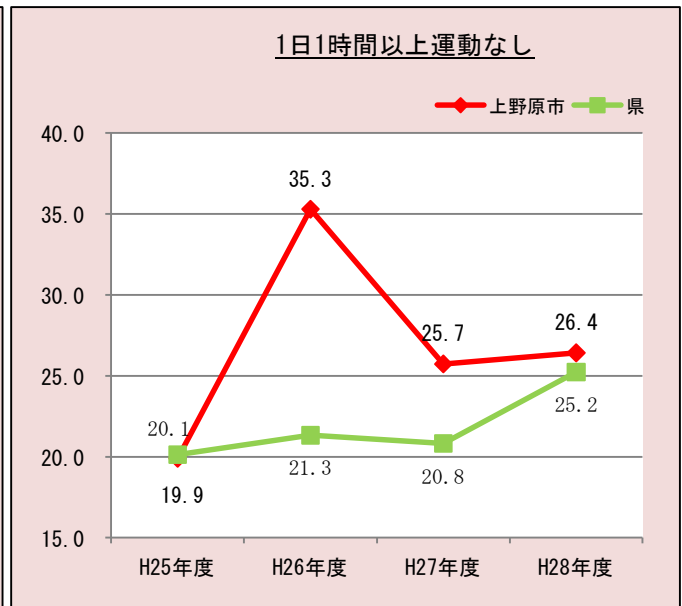
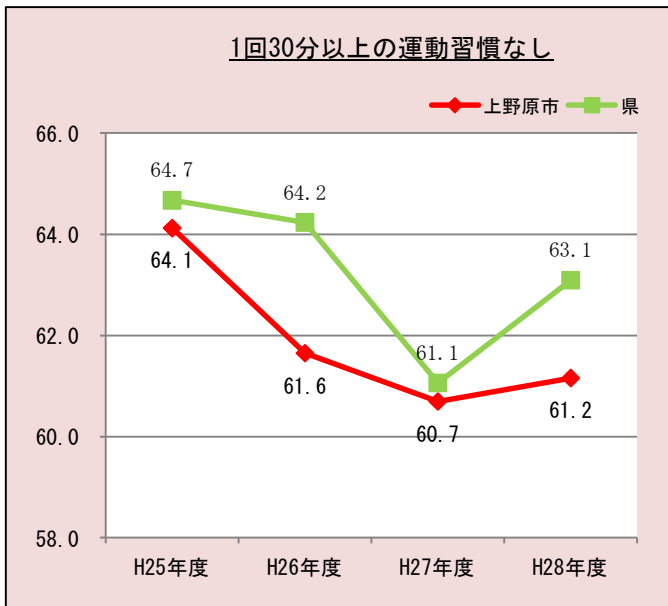
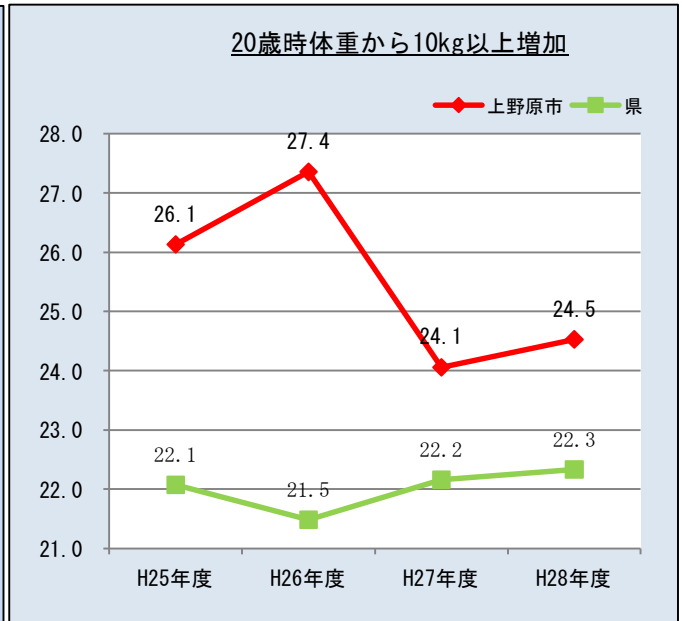
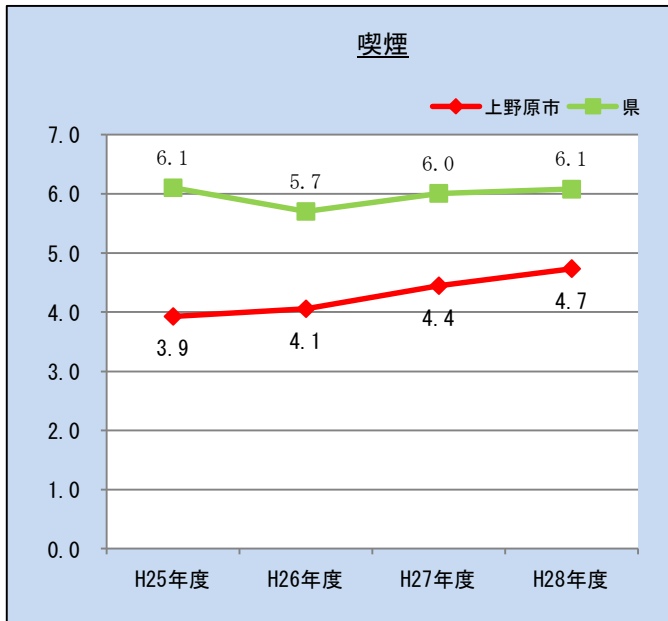
脂質異常症の服薬状況は、県より低くなっていますが、徐々に差がなくなってきました。

5. 特定健康診査の状況



女性の既往歴について県と比較すると、脳卒中、心臓病、腎不全、貧血のいずれも低い割合となっています。脳卒中は平成26年度以降減少していて差が広がっています。また、腎不全は、平成25年度から平成28年度まで低い割合が続いています。

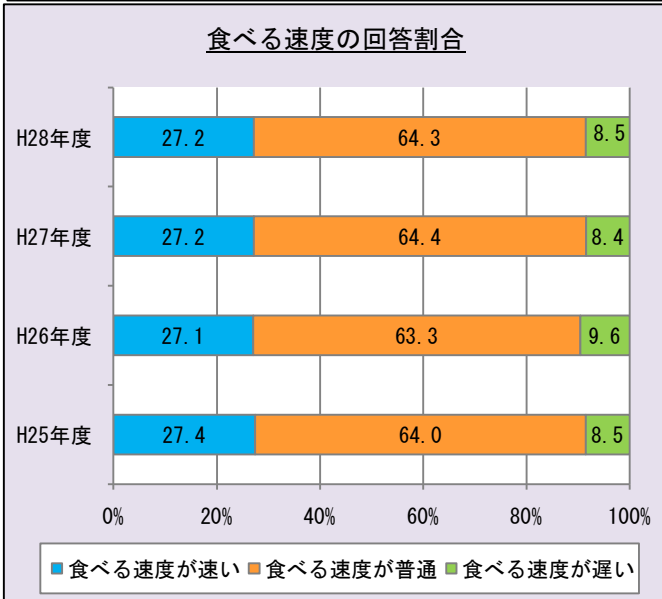
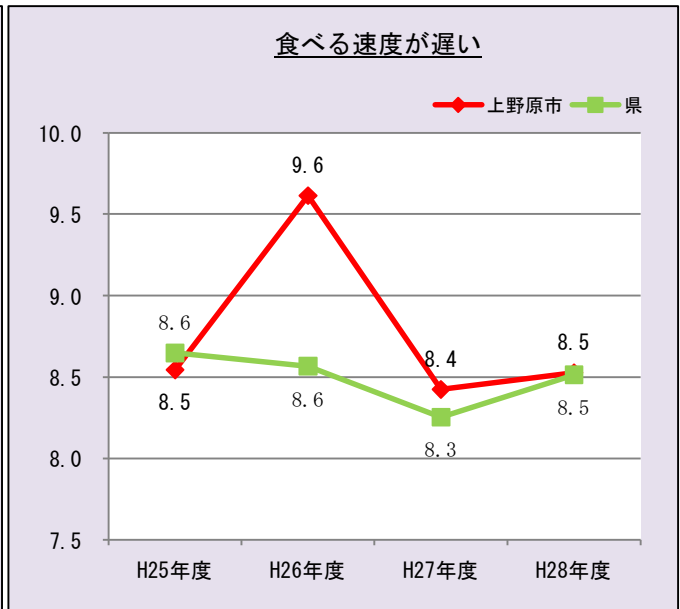
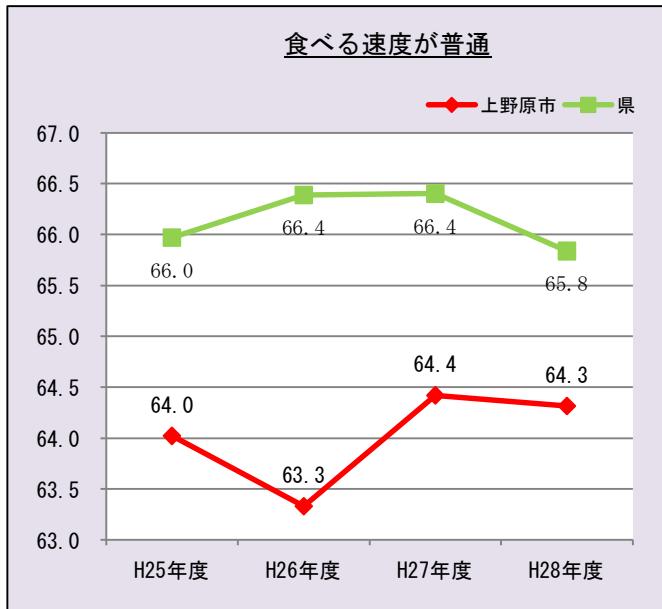
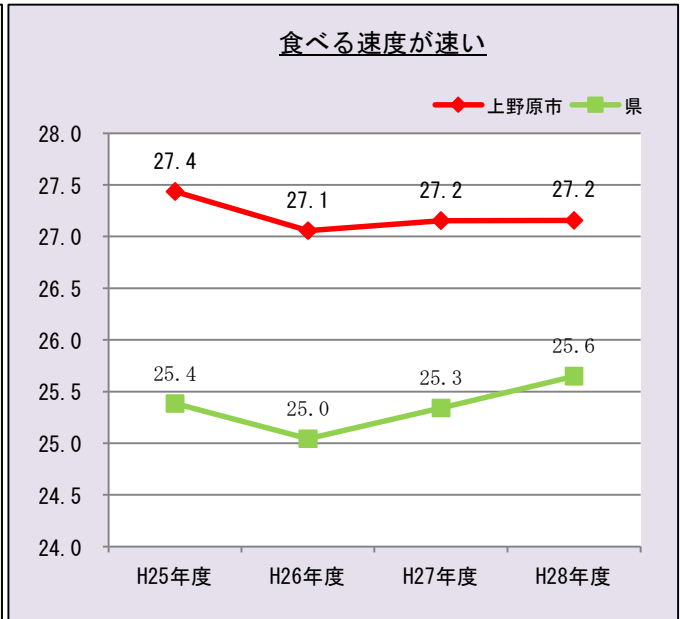
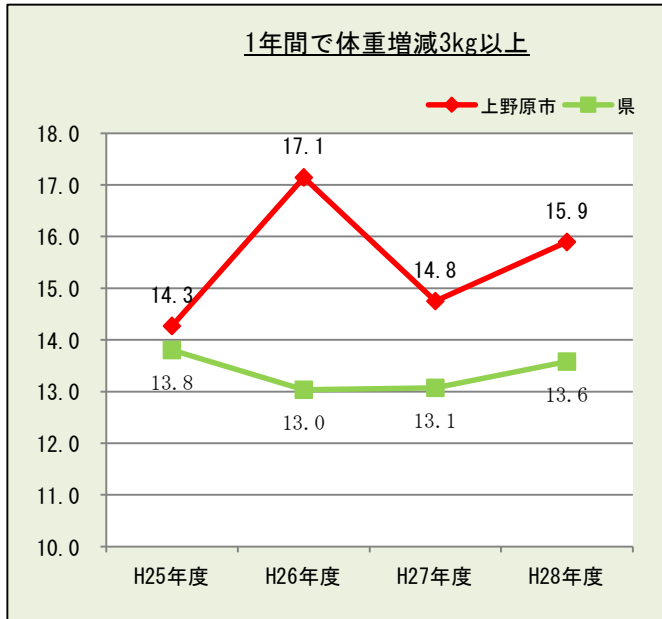
5. 特定健康診査の状況



本市と県との比較で、高い割合になっているのは、「20歳時体重から10kg以上増加」で、平成25年度から平成28年度までのいずれの年度においても高くなっています。

一方「喫煙」、「1回30分以上の運動習慣なし」、「歩行速度遅い」は低い割合となっていますが、「喫煙」は増加傾向となっています。

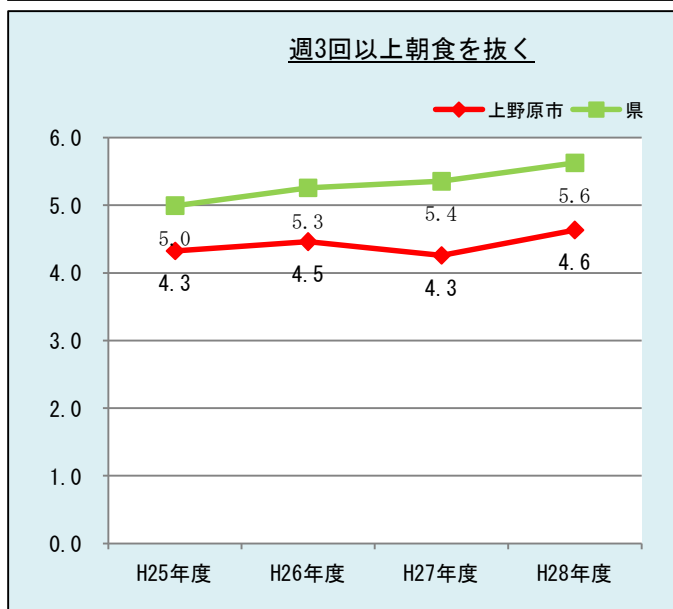
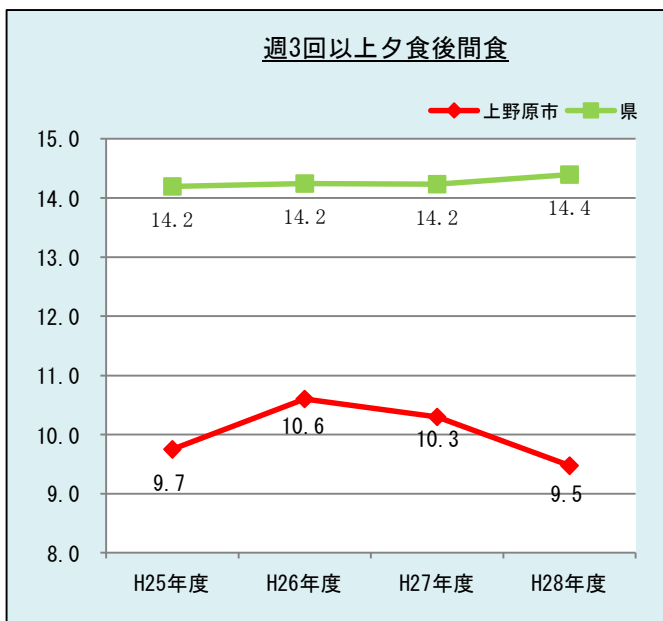
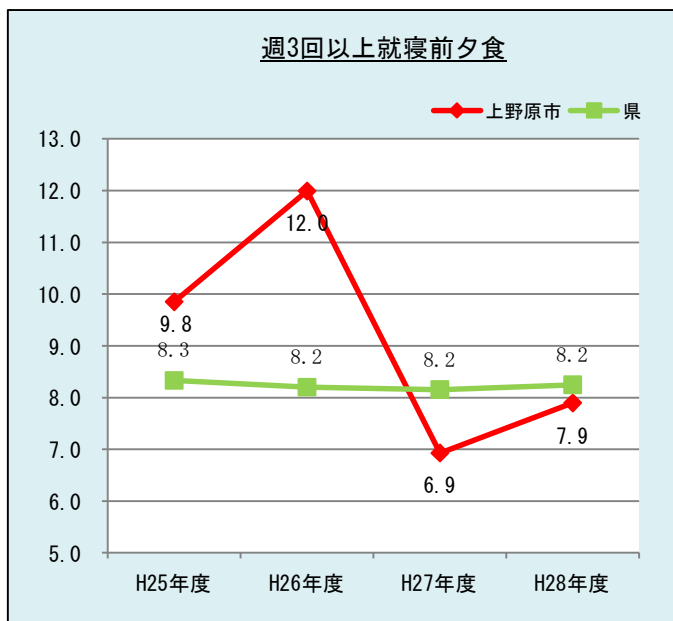
5. 特定健康診査の状況



「食べる速度が速い」は、県より割合が高く、一方、「食べる速度が普通」は、県より割合が低いことから、時間的な余裕がないと考えられます。

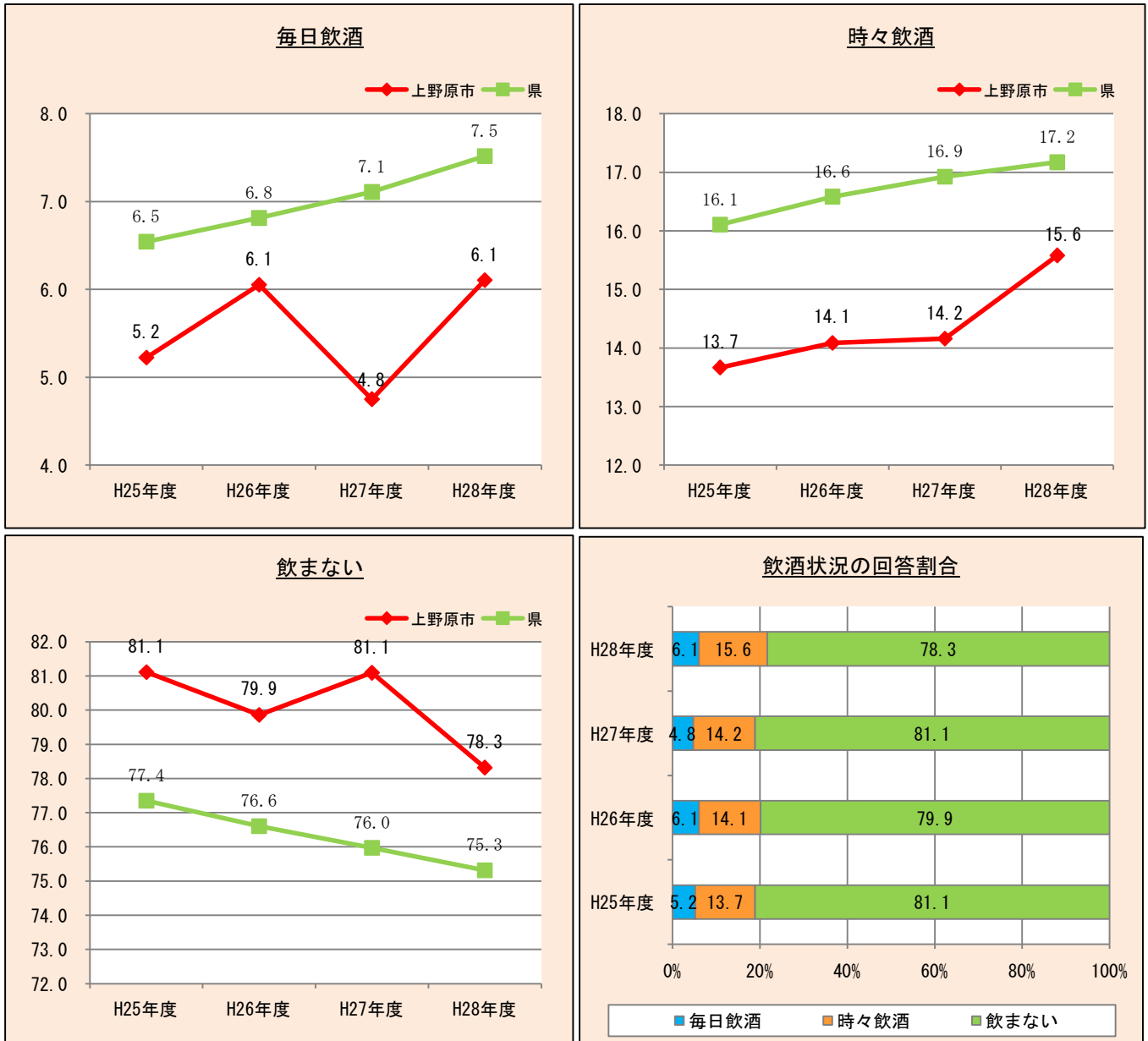


5. 特定健康診査の状況



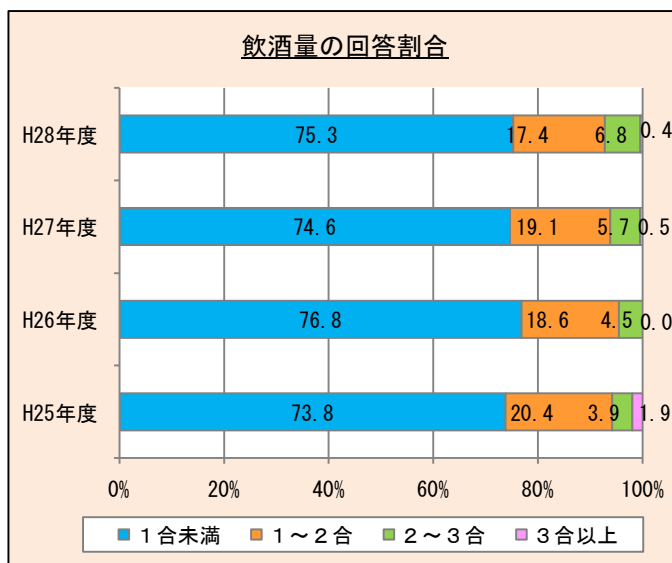
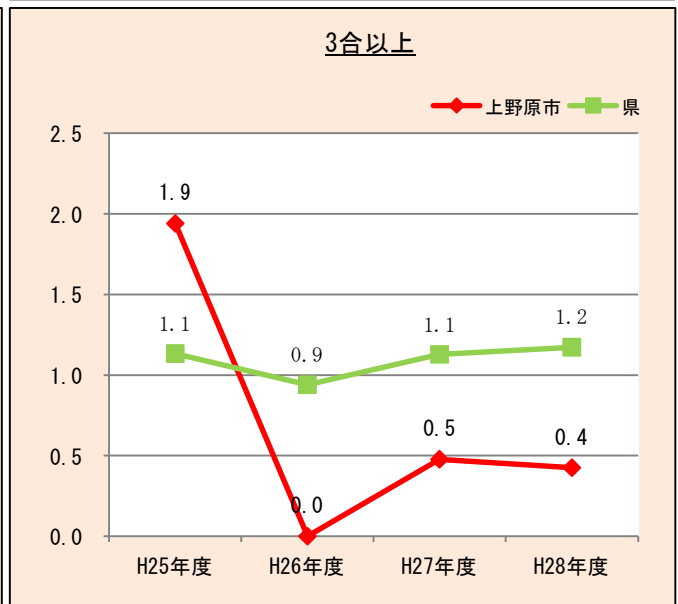
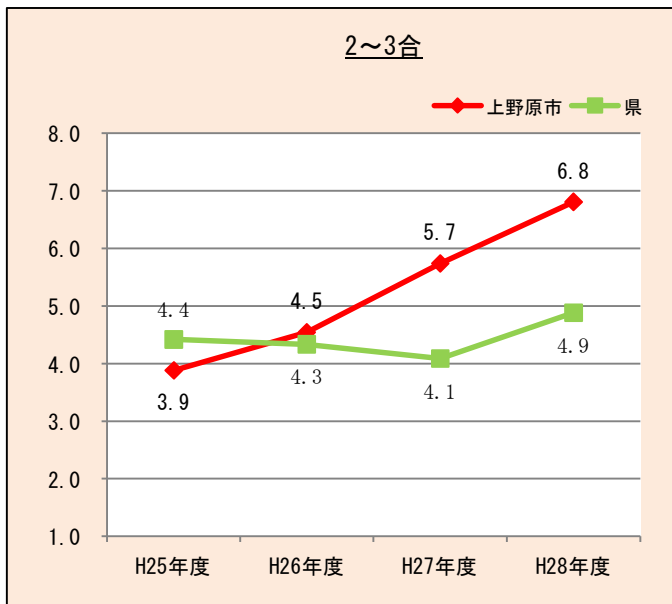
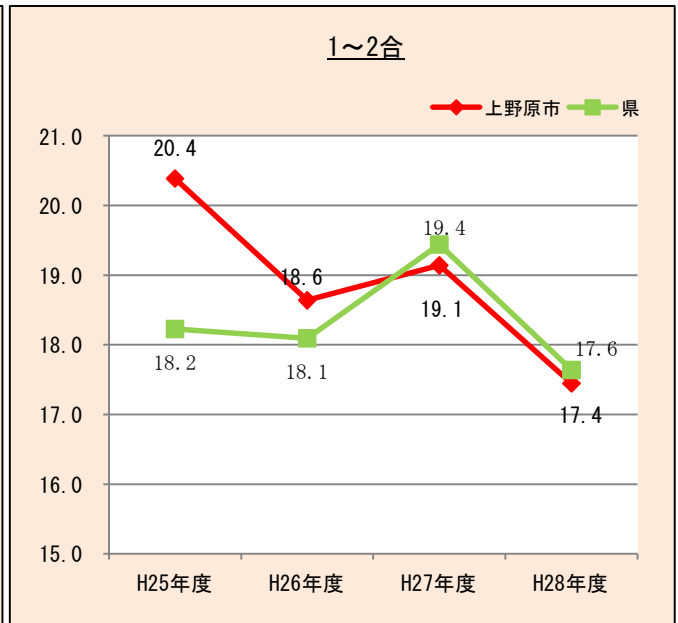
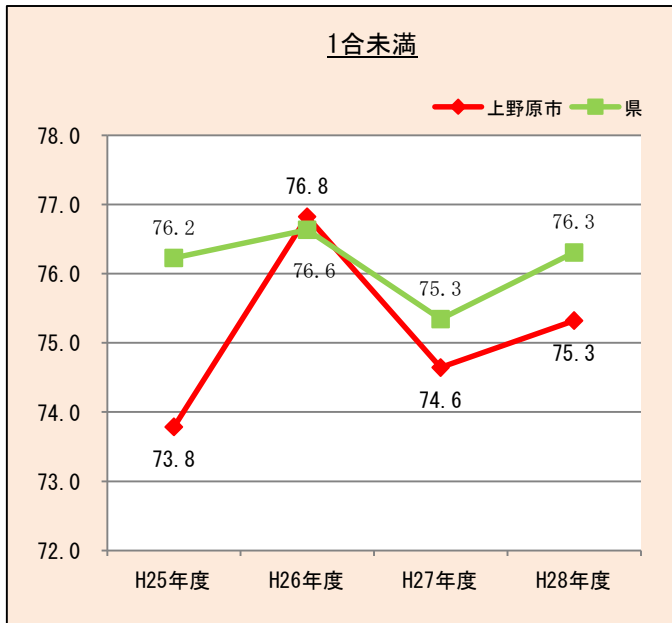
本市女性の食事習慣ですが、平成28年度は「週3回以上就寝前夕食」、「週3回以上夕食後間食」、「週3回以上朝食を抜く」のいずれの項目とも、県より低くなっています。特に「週3回以上夕食後間食」は、県との差が広がっています。

5. 特定健康診査の状況



本市女性の飲酒状況は、「飲まない」が、いずれの年度でも県の割合より高くなっていますが、3%程度です。飲酒状況の回答割合をみると、「毎日飲酒」が平成25年度は5.2%、平成28年度は6.1%、「時々飲酒」が平成25年度は13.7%、平成28年度は15.6%と、どちらも増加傾向となっています。

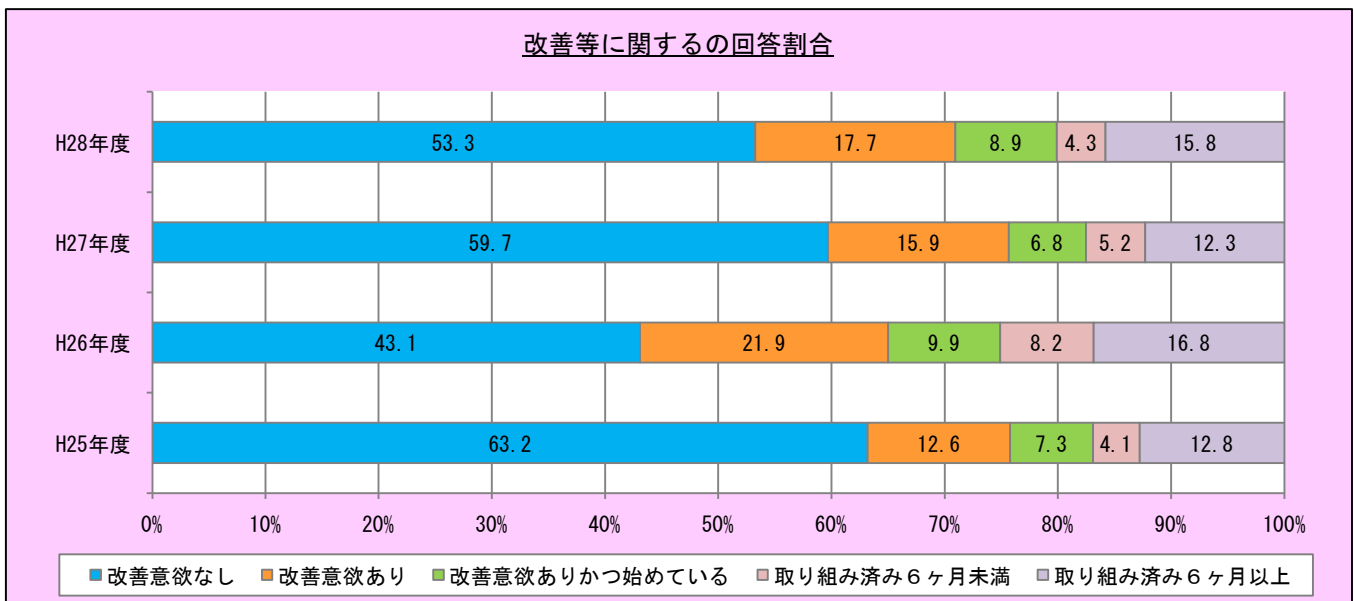
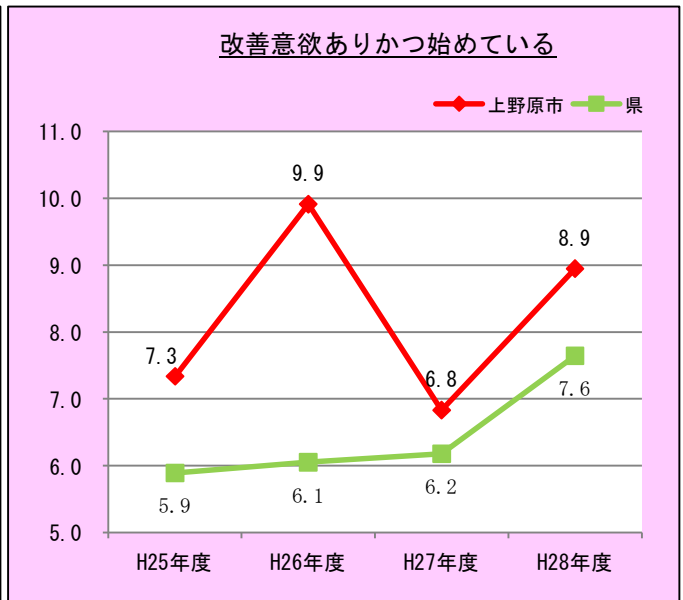
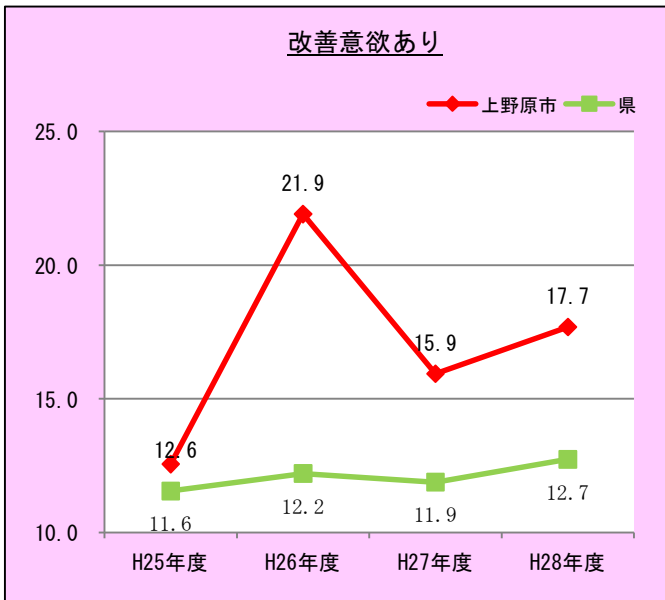
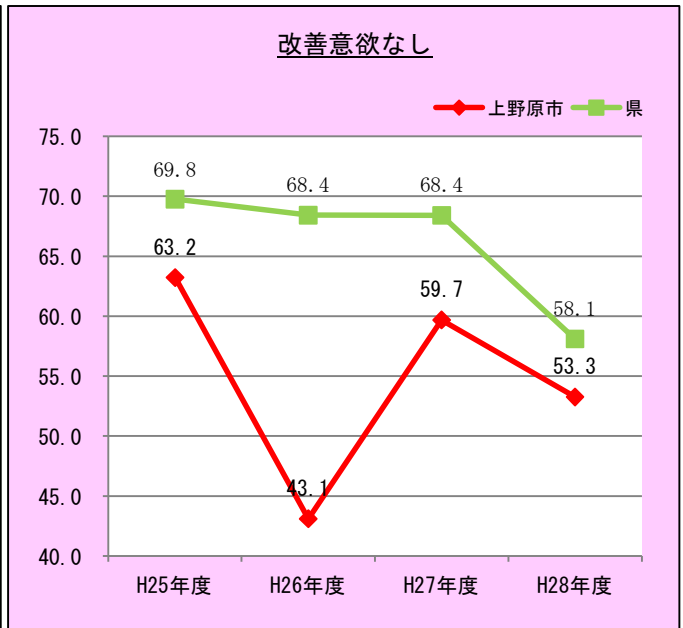
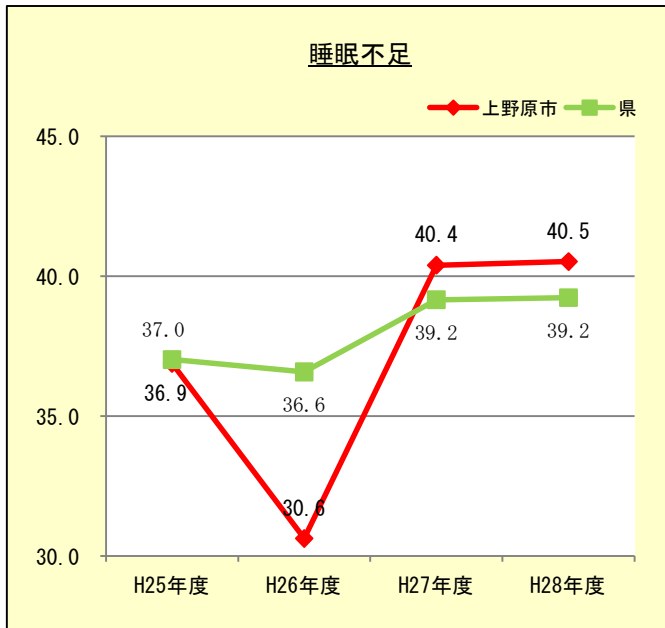
## 5. 特定健康診査の状況



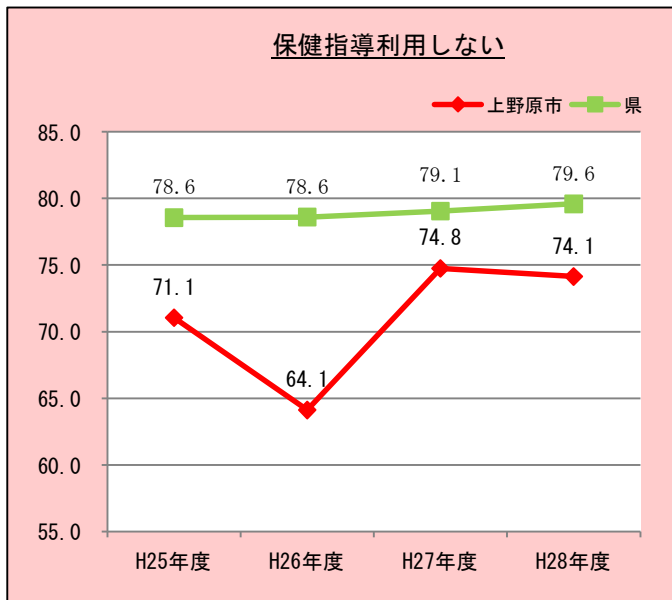
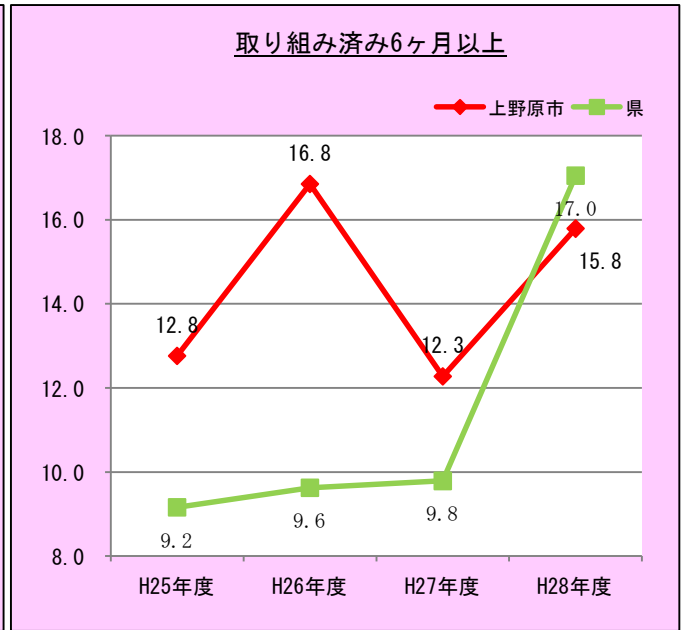
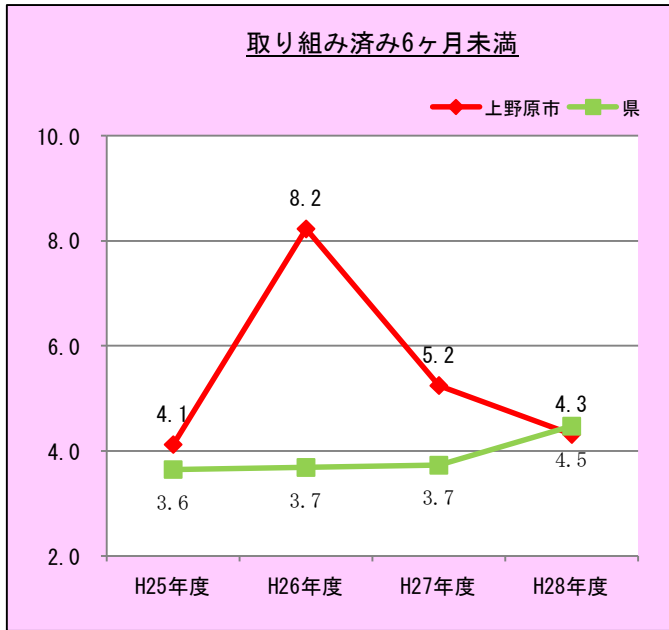
本市女性の飲酒量は、「2～3合」が増加し平成26年度以降は県の割合より高くなっています。また、「1合未満」は平成27年度に県より低くなったものの増加傾向となっています。

飲酒量の回答割合では、「1合未満」が最も多く75.3%で、次いで「1～2合」の17.4%となっています。

5. 特定健康診査の状況



5. 特定健康診査の状況



本市女性の生活習慣の改善状況は、県との比較でみると「改善意欲なし」が低く、「改善意欲あり」が高くなっています。しかし、平成28年度の「改善意欲なし」の回答割合は53.3%と、平成25年度の63.2%より改善されてはいますが、まだまだ高い割合となっています。

「改善意欲ありかつ始めている」は県より高くなっていますが、「取り組み済み6ヶ月未満」、「取り組み済み6ヶ月以上」は県より低くなっています。

## 6. 特定保健指導の状況

### (1) -1 年度別・保健指導の状況【合計】

本市の特定保健指導の終了率は、平成25年度は12.0%と低かったものの、外部機関へ委託も行った結果、平成26年度には46.6%と大幅に増加し、平成27年度、平成28年度も50%を超えています。県と比較しても、平成27年度、平成28年度は高い割合となっています。

動機付け支援の実施者数は、平成26年度、平成27年度に増加し100人を超え、平成28年度も89人となっています。また、積極的支援の実施者数は、平成25年度から平成28年度の間で、9人から22人で推移しています。

### ①特定保健指導 【合計】

単位：数は（人）、割合・率は（%）

合計	上野原市					県				
	健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率	健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率
平成25年度	1,903	217	11.4	26	12.0	66,142	7,111	10.8	3,171	44.6
平成26年度	1,914	220	11.5	102	46.4	66,906	7,046	10.5	3,303	46.9
平成27年度	1,994	193	9.7	104	53.9	67,731	7,266	10.7	3,264	44.9
平成28年度	1,879	171	9.1	89	52.0	67,073	7,195	10.7	3,280	45.6

### ②動機付け支援 【合計】

合計	上野原市					県				
	健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率	健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率
平成25年度	1,903	147	7.7	17	11.6	66,142	4,868	7.4	2,694	55.3
平成26年度	1,914	146	7.6	80	54.8	66,906	4,890	7.3	2,841	58.1
平成27年度	1,994	134	6.7	89	66.4	67,731	5,044	7.4	2,714	53.8
平成28年度	1,879	137	7.3	80	58.4	67,073	5,043	7.5	2,783	55.2

### ③積極的支援 【合計】

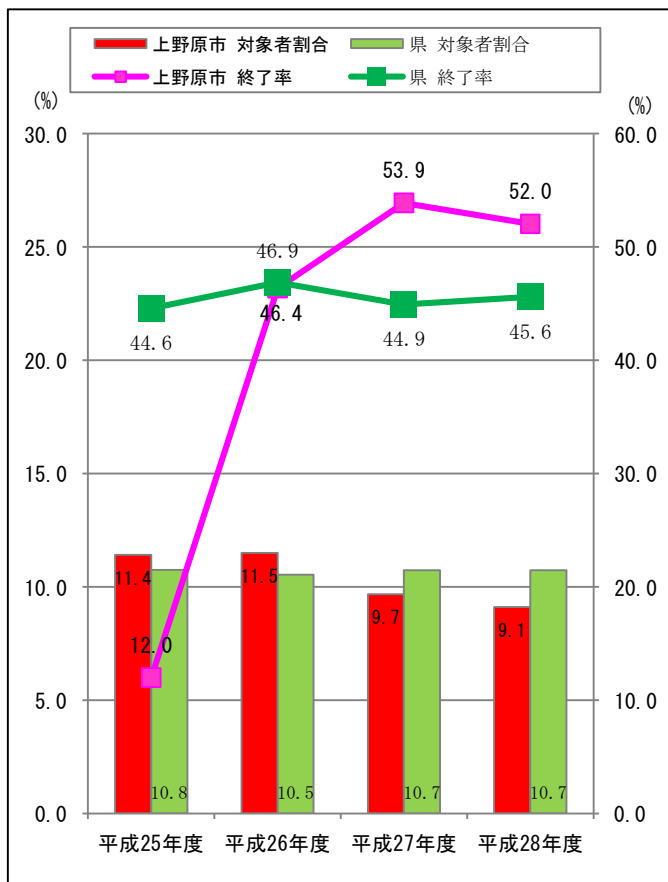
合計	上野原市					県				
	健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率	健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率
平成25年度	1,903	70	3.7	9	12.9	66,142	2,243	3.4	477	21.3
平成26年度	1,914	74	3.9	22	29.7	66,906	2,156	3.2	462	21.4
平成27年度	1,994	59	3.0	15	25.4	67,731	2,222	3.3	550	24.8
平成28年度	1,879	34	1.8	9	26.5	67,073	2,152	3.2	497	23.1

※①の特定保健指導は、②動機付け支援及び③積極的支援の合計したもの。

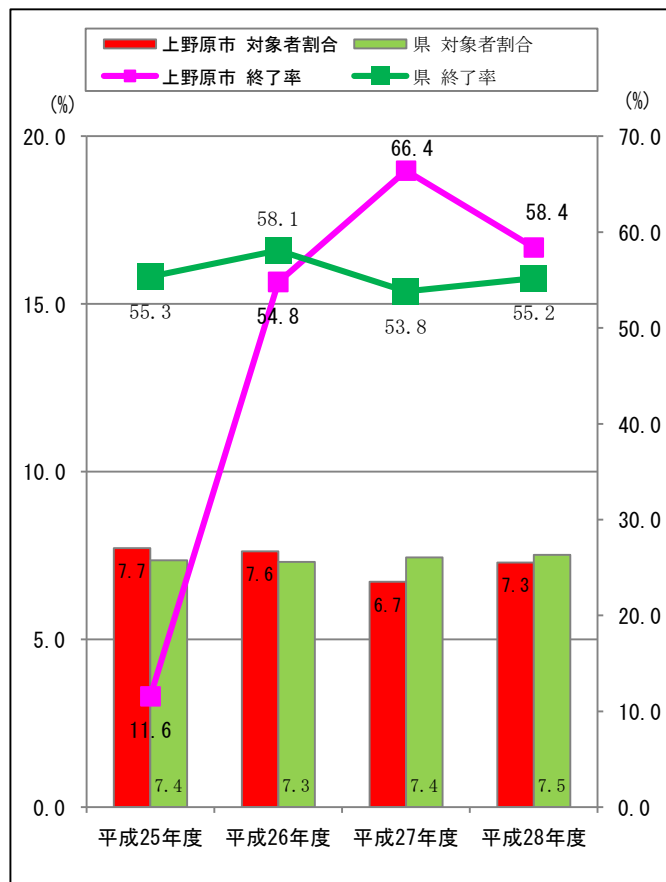
## 6. 特定保健指導の状況

### (1) -1 年度別・保健指導の状況【合計】

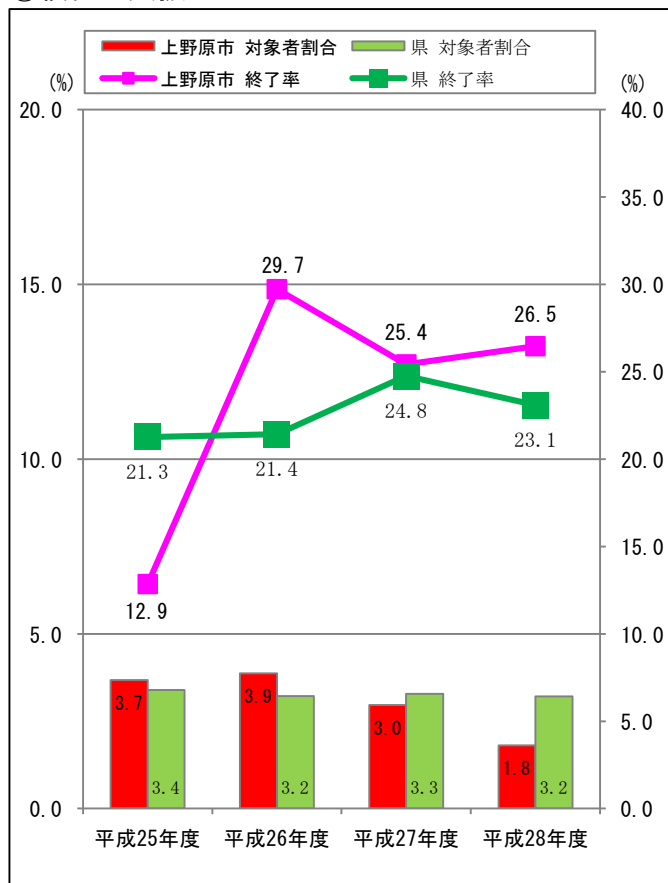
#### ①特定保健指導



#### ②動機付け支援



#### ③積極的支援



## 6. 特定保健指導の状況

### (1) -2 年度別・男女別 保健指導の状況の推移【男女別】

本市の保健指導の実施状況を男女別にみると、平成27年度、平成28年度においては、男女とも50%前後の終了率となっており、県と比較すると、男性は県より高く、女性は県と同程度となっています。

動機付け支援については、男女ともに平成28年度の終了率は約58%となっており、県と比較すると男性は県より高く、女性は県と同程度となっています。

積極的支援については、男性は増加傾向、女性は減少傾向で、男性の平成28年度の終了率が29.6%に対し、女性は14.3%に留まっています。県と比較すると、男性は平成26年度以降県より高く、女性は平成27年度以降県より低くなっています。

#### ①特定保健指導

単位：数は（人）、割合・率は（%）

性別	上野原市					県					
	健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率	健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率	
男性	平成25年度	885	165	18.6	18	10.9	29,763	5,063	17.0	2,101	41.5
	平成26年度	878	151	17.2	59	39.1	30,104	4,975	16.5	2,161	43.4
	平成27年度	914	140	15.3	75	53.6	30,625	5,181	16.9	2,176	42.0
	平成28年度	865	121	14.0	63	52.1	30,371	5,136	16.9	2,196	42.8
女性	平成25年度	1,018	52	5.1	8	15.4	36,379	2,048	5.6	1,070	52.2
	平成26年度	1,036	69	6.7	43	62.3	36,802	2,071	5.6	1,142	55.1
	平成27年度	1,080	53	4.9	29	54.7	37,106	2,085	5.6	1,088	52.2
	平成28年度	1,014	50	4.9	26	52.0	36,702	2,059	5.6	1,084	52.6

#### ②動機付け支援

性別	上野原市					県					
	健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率	健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率	
男性	平成25年度	885	106	12.0	13	12.3	29,763	3,165	10.6	1,720	54.3
	平成26年度	878	89	10.1	45	50.6	30,104	3,192	10.6	1,823	57.1
	平成27年度	914	91	10.0	62	68.1	30,625	3,321	10.8	1,734	52.2
	平成28年度	865	94	10.9	55	58.5	30,371	3,318	10.9	1,790	53.9
女性	平成25年度	1,018	41	4.0	4	9.8	36,379	1,703	4.7	974	57.2
	平成26年度	1,036	57	5.5	35	61.4	36,802	1,698	4.6	1,018	60.0
	平成27年度	1,080	43	4.0	27	62.8	37,106	1,723	4.6	980	56.9
	平成28年度	1,014	43	4.2	25	58.1	36,702	1,725	4.7	993	57.6

#### ③積極的支援

性別	上野原市					県					
	健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率	健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率	
男性	平成25年度	885	59	6.7	5	8.5	29,763	1,898	6.4	381	20.1
	平成26年度	878	62	7.1	14	22.6	30,104	1,783	5.9	338	19.0
	平成27年度	914	49	5.4	13	26.5	30,625	1,860	6.1	442	23.8
	平成28年度	865	27	3.1	8	29.6	30,371	1,818	6.0	406	22.3
女性	平成25年度	1,018	11	1.1	4	36.4	36,379	345	0.9	96	27.8
	平成26年度	1,036	12	1.2	8	66.7	36,802	373	1.0	124	33.2
	平成27年度	1,080	10	0.9	2	20.0	37,106	362	1.0	108	29.8
	平成28年度	1,014	7	0.7	1	14.3	36,702	334	0.9	91	27.2

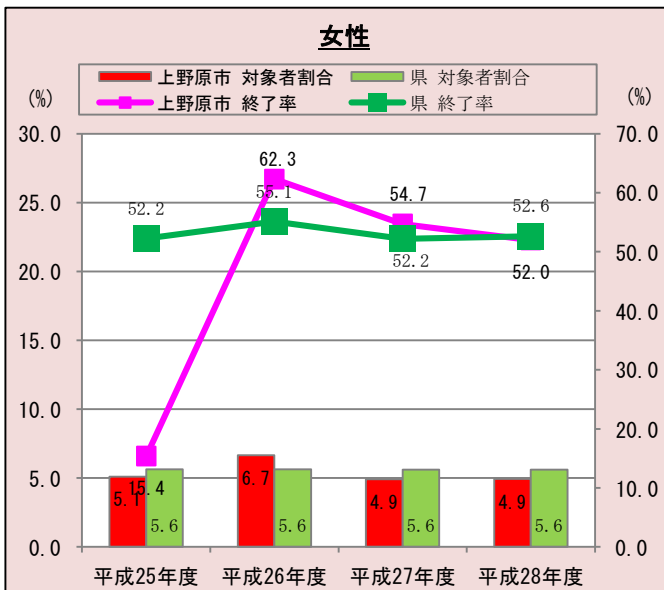
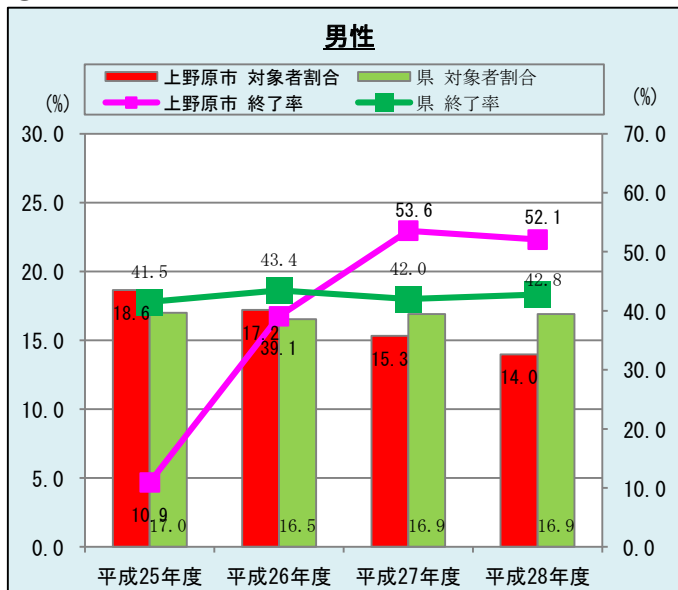
※①の特定保健指導は、②動機付け支援及び③積極的支援の合計したもの。



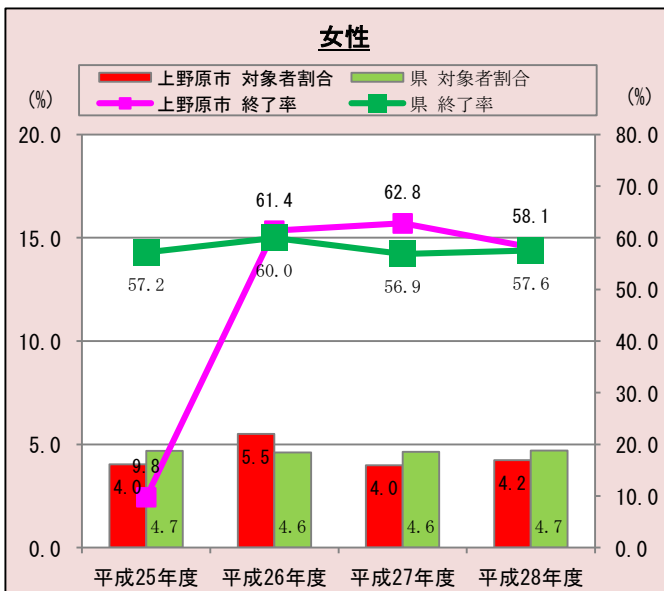
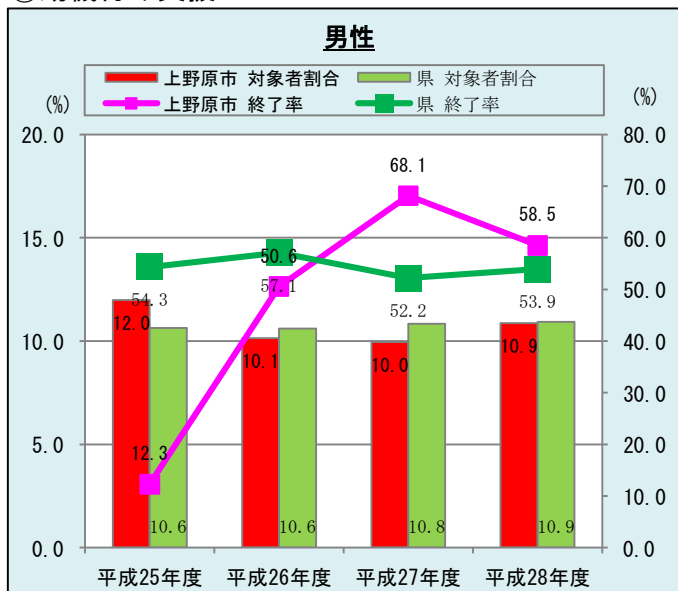
## 6. 特定保健指導の状況

### (1) -2 年度別・男女別 保健指導の状況の推移【男女別】

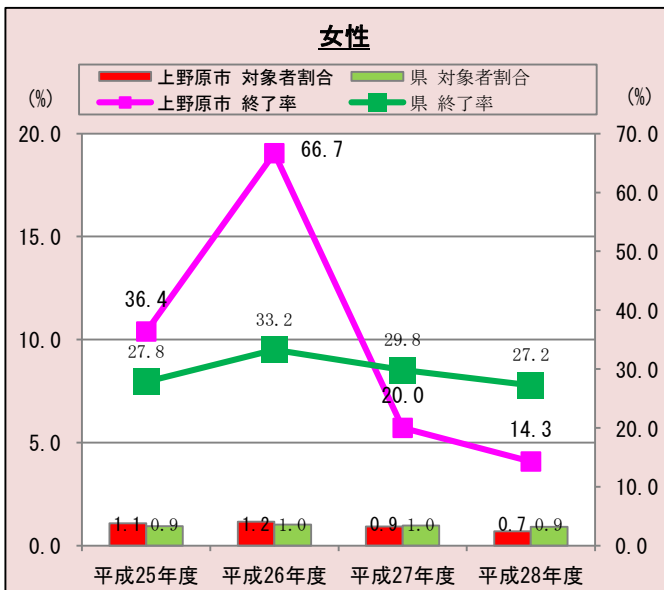
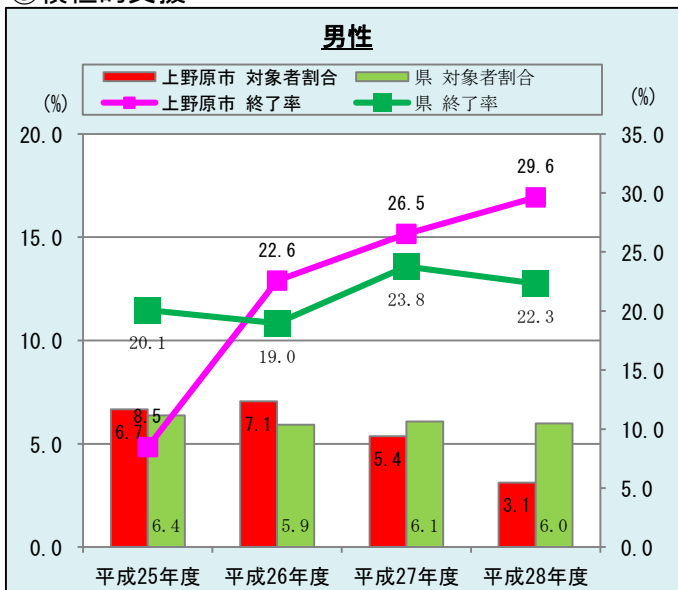
#### ①特定保健指導



#### ②動機付け支援



#### ③積極的支援



## 6. 特定保健指導の状況

### (2) -1 年度別・年齢階層別 特定保健指導の状況【合計】

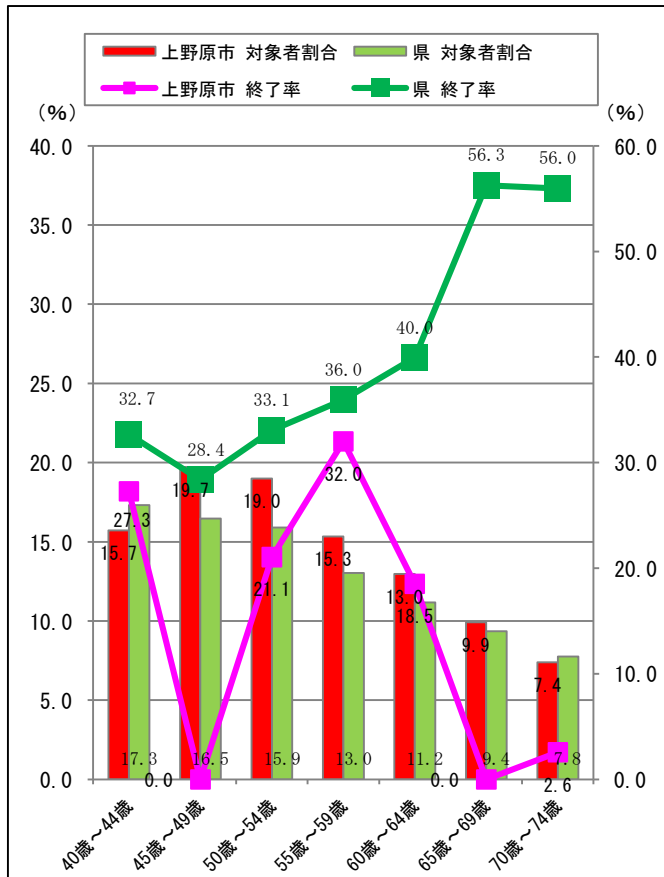
本市の保健指導の状況を年齢階層別にみると、平成26年度以降は、60歳～64歳、65歳～69歳、70歳～74歳の終了率が高くなっています。その他の年齢階層も増加傾向にありますが、55歳～59歳は低めの割合で推移しています。

単位：数は（人）、割合・率は（％）

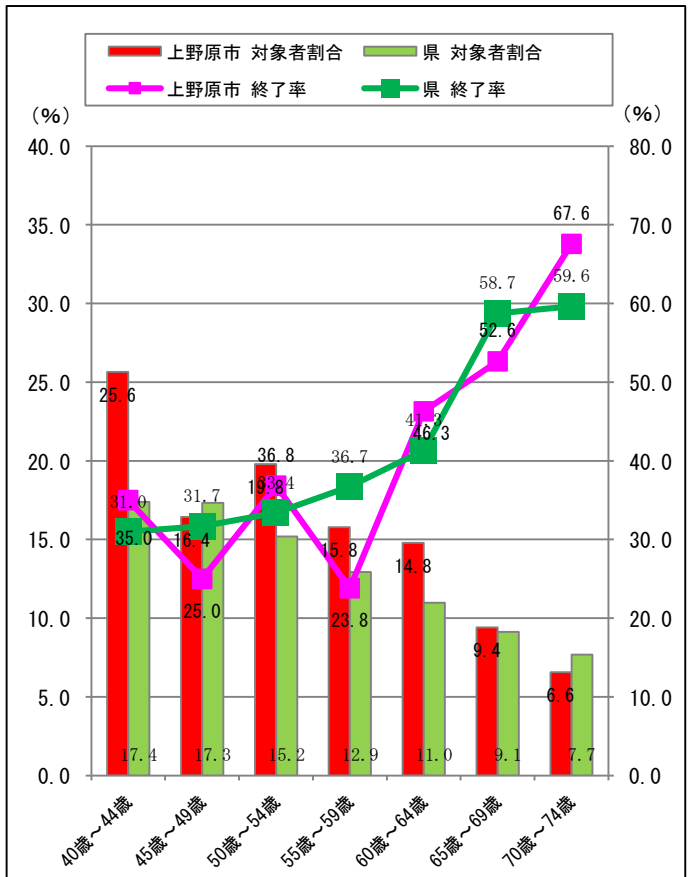
【合計】		上野原市					県				
		健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率	健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率
平成25年度	40歳～44歳	70	11	15.7	3	27.3	3,484	603	17.3	197	32.7
	45歳～49歳	71	14	19.7	0	0.0	3,551	585	16.5	166	28.4
	50歳～54歳	100	19	19.0	4	21.1	3,879	617	15.9	204	33.1
	55歳～59歳	163	25	15.3	8	32.0	5,572	726	13.0	261	36.0
	60歳～64歳	416	54	13.0	10	18.5	12,618	1,409	11.2	563	40.0
	65歳～69歳	555	55	9.9	0	0.0	18,639	1,745	9.4	982	56.3
	70歳～74歳	528	39	7.4	1	2.6	18,399	1,426	7.8	798	56.0
平成26年度	40歳～44歳	78	20	25.6	7	35.0	3,374	587	17.4	182	31.0
	45歳～49歳	73	12	16.4	3	25.0	3,514	609	17.3	193	31.7
	50歳～54歳	96	19	19.8	7	36.8	3,783	575	15.2	192	33.4
	55歳～59歳	133	21	15.8	5	23.8	5,327	689	12.9	253	36.7
	60歳～64歳	365	54	14.8	25	46.3	11,730	1,287	11.0	532	41.3
	65歳～69歳	605	57	9.4	30	52.6	19,972	1,822	9.1	1,070	58.7
	70歳～74歳	564	37	6.6	25	67.6	19,206	1,477	7.7	881	59.6
平成27年度	40歳～44歳	71	11	15.5	3	27.3	3,345	626	18.7	206	32.9
	45歳～49歳	69	12	17.4	3	25.0	3,578	636	17.8	196	30.8
	50歳～54歳	108	17	15.7	8	47.1	3,947	613	15.5	198	32.3
	55歳～59歳	134	22	16.4	7	31.8	5,221	692	13.3	238	34.4
	60歳～64歳	324	33	10.2	16	48.5	11,078	1,233	11.1	500	40.6
	65歳～69歳	722	62	8.6	39	62.9	22,008	2,062	9.4	1,169	56.7
	70歳～74歳	566	36	6.4	28	77.8	18,554	1,404	7.6	757	53.9
平成28年度	40歳～44歳	66	10	15.2	5	50.0	3,160	534	16.9	178	33.3
	45歳～49歳	71	11	15.5	5	45.5	3,728	679	18.2	210	30.9
	50歳～54歳	95	14	14.7	6	42.9	3,741	636	17.0	220	34.6
	55歳～59歳	121	15	12.4	5	33.3	4,906	622	12.7	209	33.6
	60歳～64歳	282	21	7.4	11	52.4	10,363	1,173	11.3	454	38.7
	65歳～69歳	726	62	8.5	36	58.1	22,332	2,080	9.3	1,176	56.5
	70歳～74歳	518	38	7.3	21	55.3	18,843	1,471	7.8	833	56.6

## 6. 特定保健指導の状況

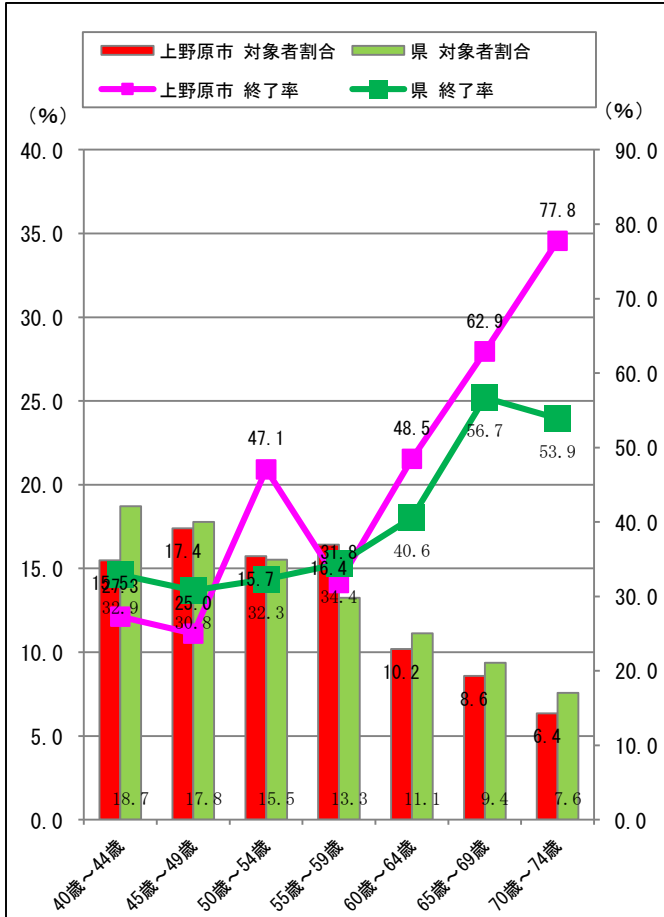
### 平成25年度



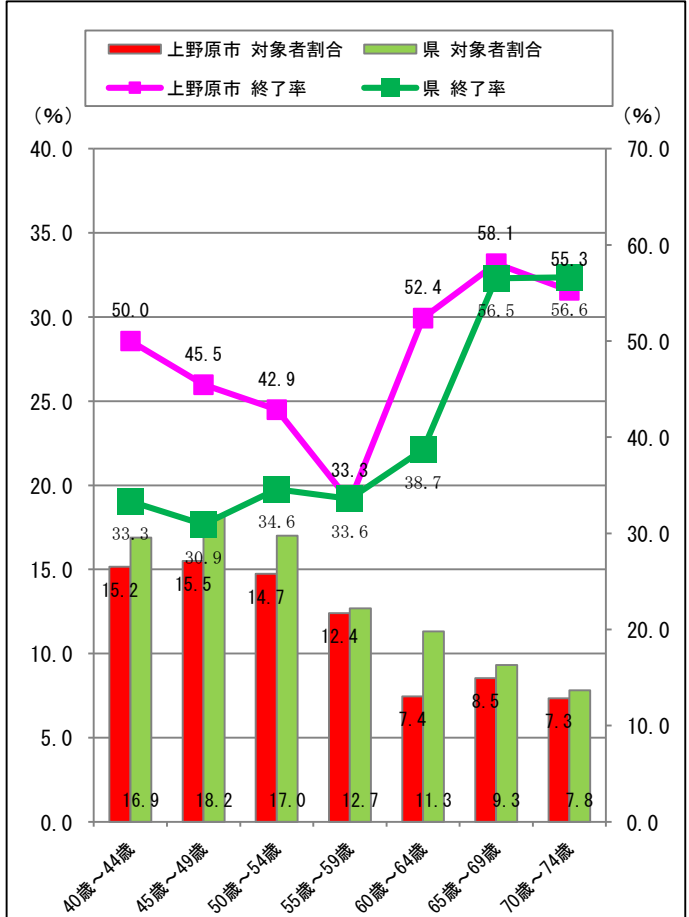
### 平成26年度



### 平成27年度



### 平成28年度



## 6. 特定保健指導の状況

### (2) -2 年度別・男女別・年齢階層別 特定保健指導の状況【男性】

本市男性の保健指導の状況を年齢階層別にみると、平成26年度以降は、60歳～64歳、65歳～69歳、70歳～74歳の終了率が高くなっています。県と比較してみても、非常に高い割合になっています。

その他の年齢階層も増加傾向にありますが、45歳～49歳、55歳～59歳は低い割合になっています。しかし、県との比較では、同程度の割合となっています。

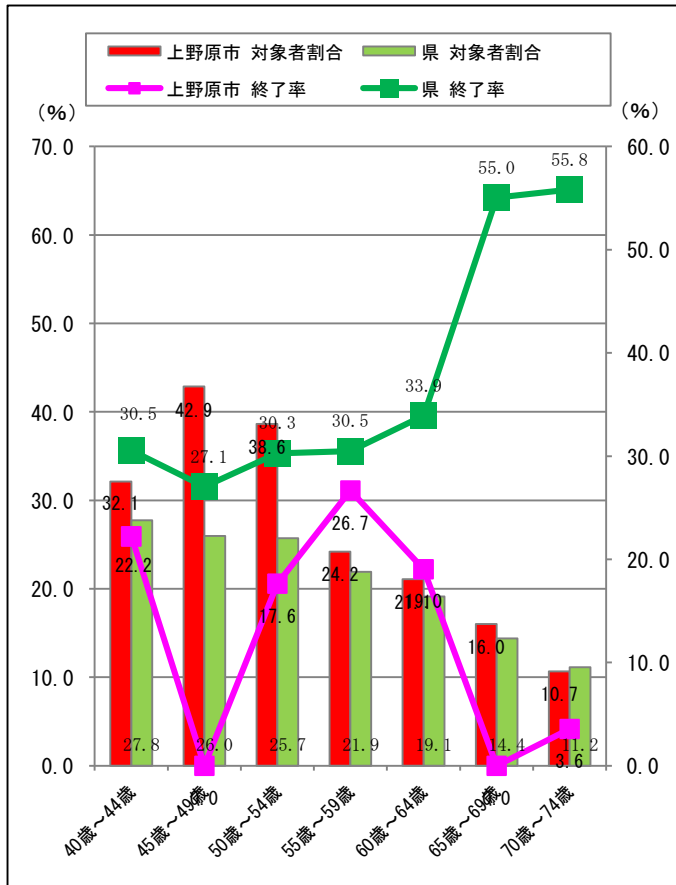
単位：数は（人）、割合・率は（％）

【男性】		上野原市					県				
		健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率	健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率
平成25年度	40歳～44歳	28	9	32.1	2	22.2	1,769	491	27.8	150	30.5
	45歳～49歳	28	12	42.9	0	0.0	1,736	451	26.0	122	27.1
	50歳～54歳	44	17	38.6	3	17.6	1,812	466	25.7	141	30.3
	55歳～59歳	62	15	24.2	4	26.7	2,337	512	21.9	156	30.5
	60歳～64歳	199	42	21.1	8	19.0	5,087	973	19.1	330	33.9
	65歳～69歳	262	42	16.0	0	0.0	8,332	1,201	14.4	661	55.0
	70歳～74歳	262	28	10.7	1	3.6	8,690	969	11.2	541	55.8
平成26年度	40歳～44歳	40	15	37.5	2	13.3	1,694	478	28.2	137	28.7
	45歳～49歳	29	10	34.5	1	10.0	1,748	466	26.7	125	26.8
	50歳～54歳	36	14	38.9	4	28.6	1,793	443	24.7	130	29.3
	55歳～59歳	58	15	25.9	4	26.7	2,228	461	20.7	138	29.9
	60歳～64歳	150	34	22.7	11	32.4	4,737	871	18.4	303	34.8
	65歳～69歳	298	36	12.1	18	50.0	8,938	1,254	14.0	728	58.1
	70歳～74歳	267	27	10.1	19	70.4	8,966	1,002	11.2	600	59.9
平成27年度	40歳～44歳	34	10	29.4	2	20.0	1,708	508	29.7	161	31.7
	45歳～49歳	27	10	37.0	2	20.0	1,789	500	27.9	141	28.2
	50歳～54歳	48	12	25.0	5	41.7	1,860	436	23.4	119	27.3
	55歳～59歳	53	14	26.4	3	21.4	2,228	496	22.3	152	30.6
	60歳～64歳	138	21	15.2	11	52.4	4,481	841	18.8	303	36.0
	65歳～69歳	349	46	13.2	30	65.2	9,898	1,433	14.5	796	55.5
	70歳～74歳	265	27	10.2	22	81.5	8,661	967	11.2	504	52.1
平成28年度	40歳～44歳	31	7	22.6	3	42.9	1,593	443	27.8	140	31.6
	45歳～49歳	32	7	21.9	2	28.6	1,853	532	28.7	150	28.2
	50歳～54歳	40	10	25.0	4	40.0	1,787	464	26.0	152	32.8
	55歳～59歳	44	9	20.5	2	22.2	2,136	440	20.6	133	30.2
	60歳～64歳	114	13	11.4	8	61.5	4,139	783	18.9	262	33.5
	65歳～69歳	355	46	13.0	28	60.9	10,018	1,452	14.5	801	55.2
	70歳～74歳	249	29	11.6	16	55.2	8,845	1,022	11.6	558	54.6

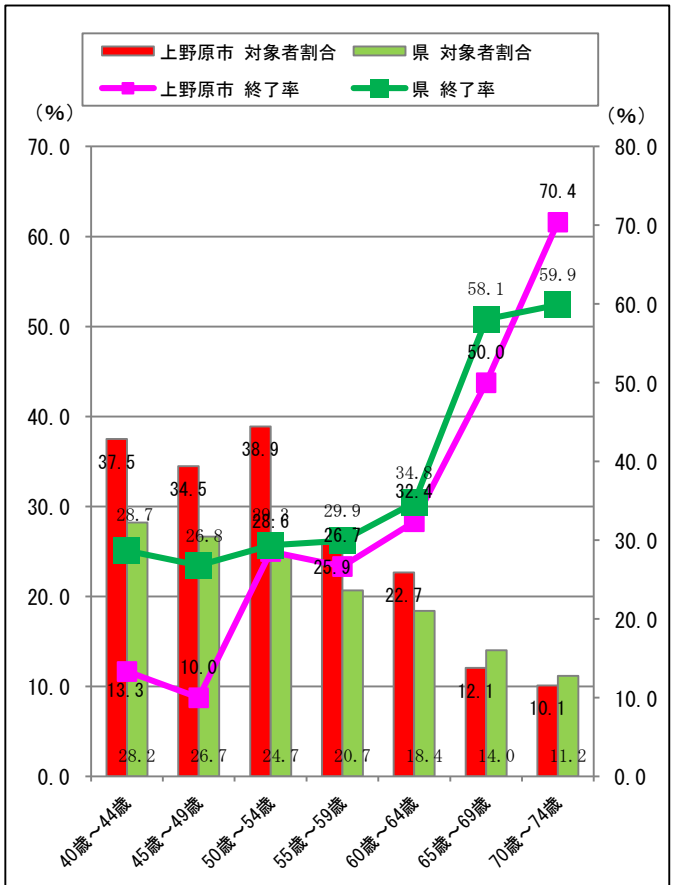
## 6. 特定保健指導の状況

### 【男性】

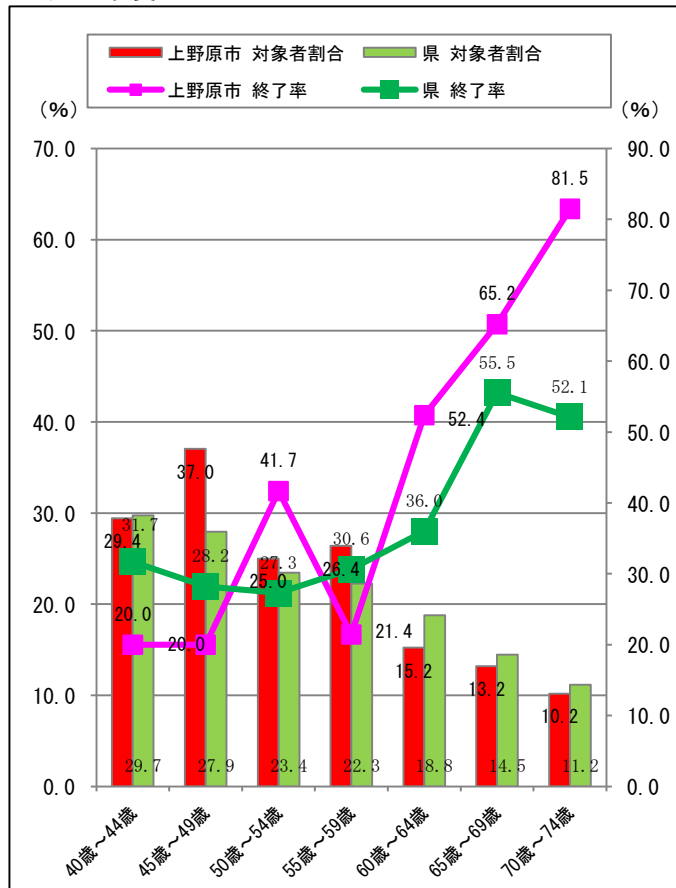
#### 平成25年度



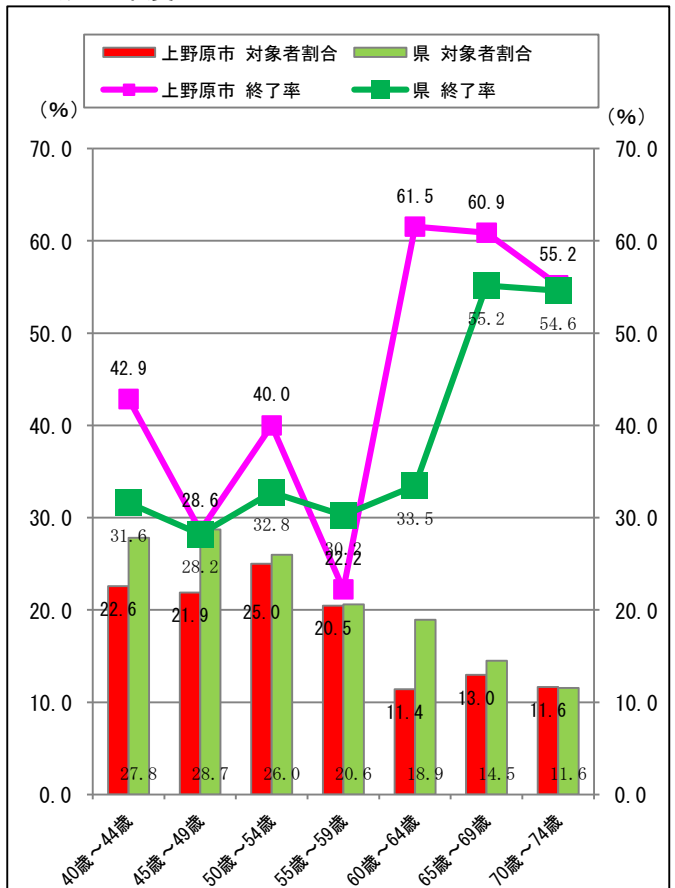
#### 平成26年度



#### 平成27年度



#### 平成28年度



## 6. 特定保健指導の状況

### (2) -3 年度別・男女別・年齢階層別 特定保健指導の状況【女性】

本市女性の保健指導の状況を年齢階層別にみると、平成26年度以降は、40歳～44歳、45歳～49歳の終了率が高くなっており、男性とは大きな違いが出ています。県と比較してみても非常に高い割合となっています。その他の年齢階層もおおむね40%～60%程の割合で、県と同程度になっています。

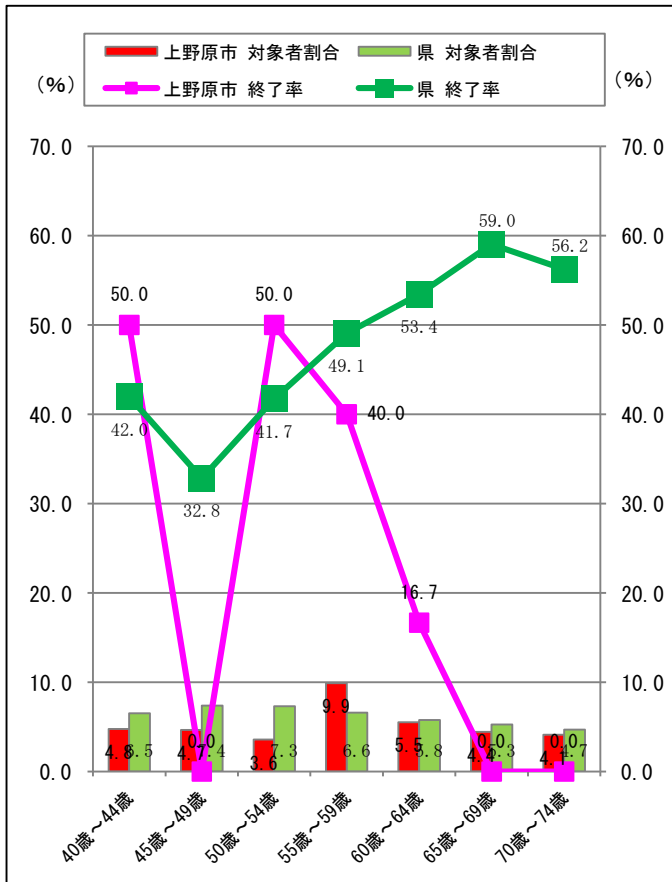
単位：数は（人）、割合・率は（%）

【女性】		上野原市					県				
		健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率	健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率
平成25年度	40歳～44歳	42	2	4.8	1	50.0	1,715	112	6.5	47	42.0
	45歳～49歳	43	2	4.7	0	0.0	1,815	134	7.4	44	32.8
	50歳～54歳	56	2	3.6	1	50.0	2,067	151	7.3	63	41.7
	55歳～59歳	101	10	9.9	4	40.0	3,235	214	6.6	105	49.1
	60歳～64歳	217	12	5.5	2	16.7	7,531	436	5.8	233	53.4
	65歳～69歳	293	13	4.4	0	0.0	10,307	544	5.3	321	59.0
	70歳～74歳	266	11	4.1	0	0.0	9,709	457	4.7	257	56.2
平成26年度	40歳～44歳	38	5	13.2	5	100.0	1,680	109	6.5	45	41.3
	45歳～49歳	44	2	4.5	2	100.0	1,766	143	8.1	68	47.6
	50歳～54歳	60	5	8.3	3	60.0	1,990	132	6.6	62	47.0
	55歳～59歳	75	6	8.0	1	16.7	3,099	228	7.4	115	50.4
	60歳～64歳	215	20	9.3	14	70.0	6,993	416	5.9	229	55.0
	65歳～69歳	307	21	6.8	12	57.1	11,034	568	5.1	342	60.2
	70歳～74歳	297	10	3.4	6	60.0	10,240	475	4.6	281	59.2
平成27年度	40歳～44歳	37	1	2.7	1	100.0	1,637	118	7.2	45	38.1
	45歳～49歳	42	2	4.8	1	50.0	1,789	136	7.6	55	40.4
	50歳～54歳	60	5	8.3	3	60.0	2,087	177	8.5	79	44.6
	55歳～59歳	81	8	9.9	4	50.0	2,993	196	6.5	86	43.9
	60歳～64歳	186	12	6.5	5	41.7	6,597	392	5.9	197	50.3
	65歳～69歳	373	16	4.3	9	56.3	12,110	629	5.2	373	59.3
	70歳～74歳	301	9	3.0	6	66.7	9,893	437	4.4	253	57.9
平成28年度	40歳～44歳	35	3	8.6	2	66.7	1,567	91	5.8	38	41.8
	45歳～49歳	39	4	10.3	3	75.0	1,875	147	7.8	60	40.8
	50歳～54歳	55	4	7.3	2	50.0	1,954	172	8.8	68	39.5
	55歳～59歳	77	6	7.8	3	50.0	2,770	182	6.6	76	41.8
	60歳～64歳	168	8	4.8	3	37.5	6,224	390	6.3	192	49.2
	65歳～69歳	371	16	4.3	8	50.0	12,314	628	5.1	375	59.7
	70歳～74歳	269	9	3.3	5	55.6	9,998	449	4.5	275	61.2

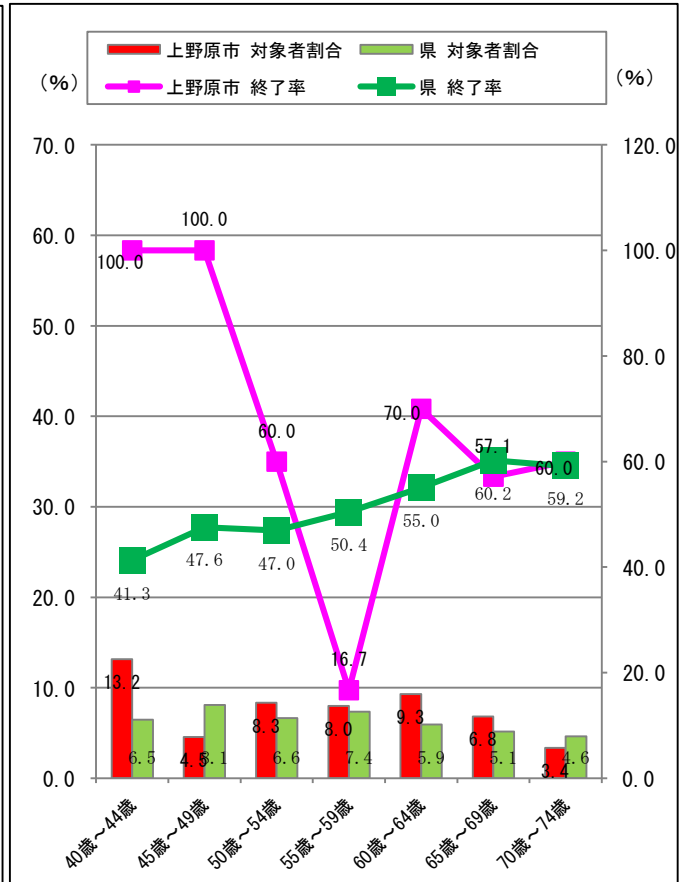
## 6. 特定保健指導の状況

【女性】

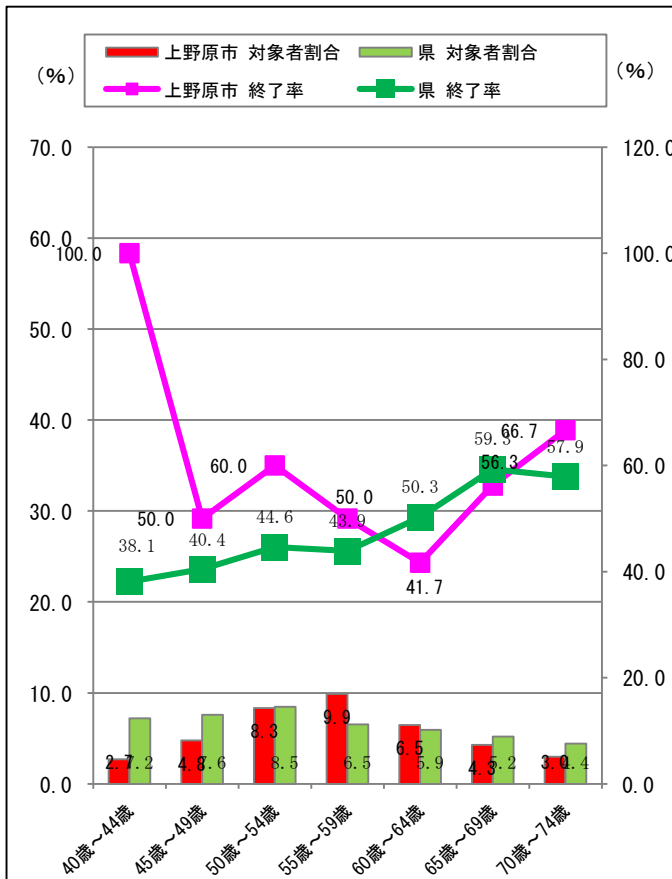
平成25年度



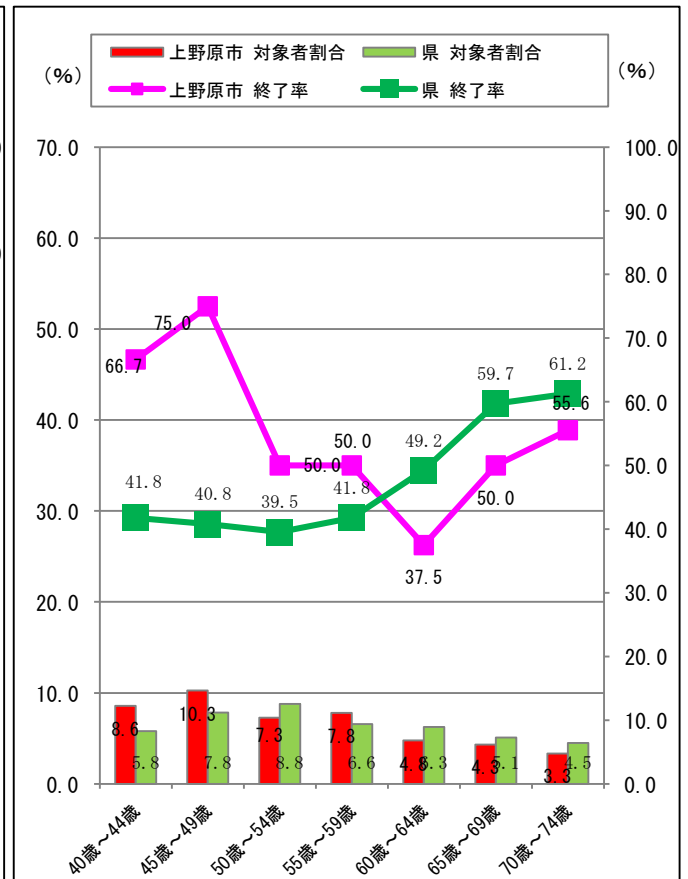
平成26年度



平成27年度



平成28年度



## 6. 特定保健指導の状況

### (3) -1 年度別・年齢階層別 動機付け支援の状況【合計】

本市の動機付け支援の状況は、各年度によりばらつきが激しくなっていますが、平成28年度の終了率をみると、45歳～49歳、50歳～54歳は100%となっています。特に50歳～54歳は平成27年度も100%となっており、県の約2倍の割合となっています。

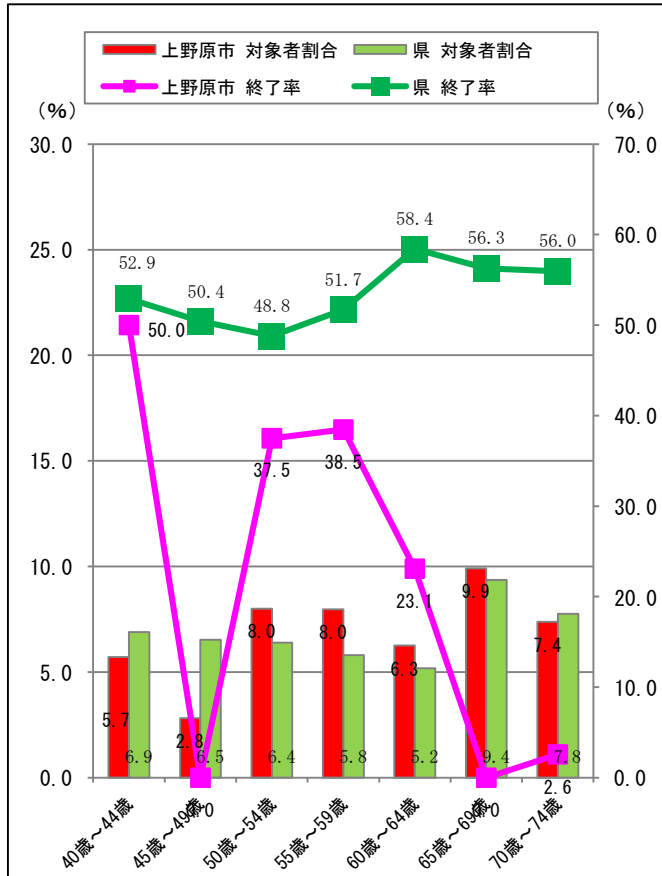
単位：数は（人）、割合・率は（％）

【合計】		上野原市					県				
		健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率	健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率
平成25年度	40歳～44歳	70	4	5.7	2	50.0	3,484	240	6.9	127	52.9
	45歳～49歳	71	2	2.8	0	0.0	3,551	232	6.5	117	50.4
	50歳～54歳	100	8	8.0	3	37.5	3,879	248	6.4	121	48.8
	55歳～59歳	163	13	8.0	5	38.5	5,572	323	5.8	167	51.7
	60歳～64歳	416	26	6.3	6	23.1	12,618	654	5.2	382	58.4
	65歳～69歳	555	55	9.9	0	0.0	18,639	1,745	9.4	982	56.3
	70歳～74歳	528	39	7.4	1	2.6	18,399	1,426	7.8	798	56.0
平成26年度	40歳～44歳	78	8	10.3	5	62.5	3,374	228	6.8	113	49.6
	45歳～49歳	73	4	5.5	2	50.0	3,514	239	6.8	128	53.6
	50歳～54歳	96	8	8.3	4	50.0	3,783	229	6.1	115	50.2
	55歳～59歳	133	4	3.0	0	0.0	5,327	296	5.6	172	58.1
	60歳～64歳	365	28	7.7	14	50.0	11,730	599	5.1	362	60.4
	65歳～69歳	605	57	9.4	30	52.6	19,972	1,822	9.1	1,070	58.7
	70歳～74歳	564	37	6.6	25	67.6	19,206	1,477	7.7	881	59.6
平成27年度	40歳～44歳	71	5	7.0	2	40.0	3,345	239	7.1	116	48.5
	45歳～49歳	69	2	2.9	1	50.0	3,578	241	6.7	103	42.7
	50歳～54歳	108	5	4.6	5	100.0	3,947	255	6.5	125	49.0
	55歳～59歳	134	7	5.2	4	57.1	5,221	282	5.4	140	49.6
	60歳～64歳	324	17	5.2	10	58.8	11,078	561	5.1	304	54.2
	65歳～69歳	722	62	8.6	39	62.9	22,008	2,062	9.4	1,169	56.7
	70歳～74歳	566	36	6.4	28	77.8	18,554	1,404	7.6	757	53.9
平成28年度	40歳～44歳	66	7	10.6	3	42.9	3,160	211	6.7	107	50.7
	45歳～49歳	71	3	4.2	3	100.0	3,728	237	6.4	115	48.5
	50歳～54歳	95	4	4.2	4	100.0	3,741	253	6.8	129	51.0
	55歳～59歳	121	9	7.4	5	55.6	4,906	266	5.4	124	46.6
	60歳～64歳	282	14	5.0	8	57.1	10,363	525	5.1	299	57.0
	65歳～69歳	726	62	8.5	36	58.1	22,332	2,080	9.3	1,176	56.5
	70歳～74歳	518	38	7.3	21	55.3	18,843	1,471	7.8	833	56.6

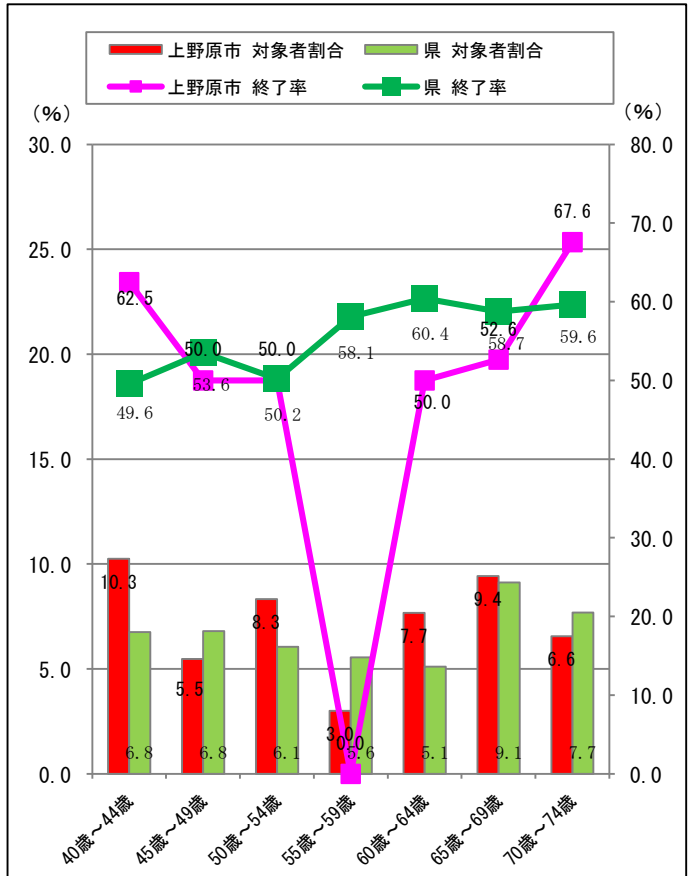


## 6. 特定保健指導の状況

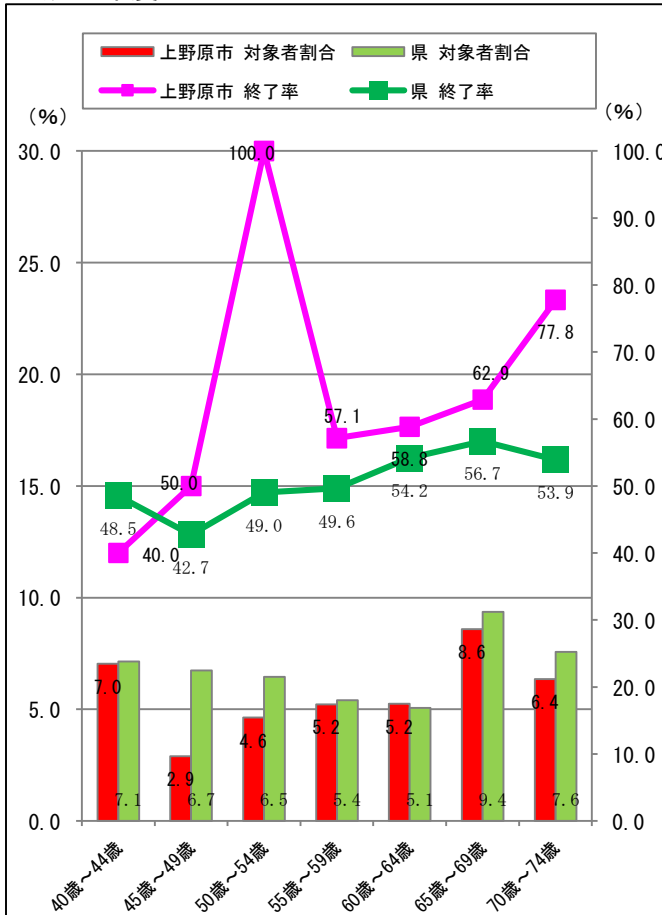
### 平成25年度



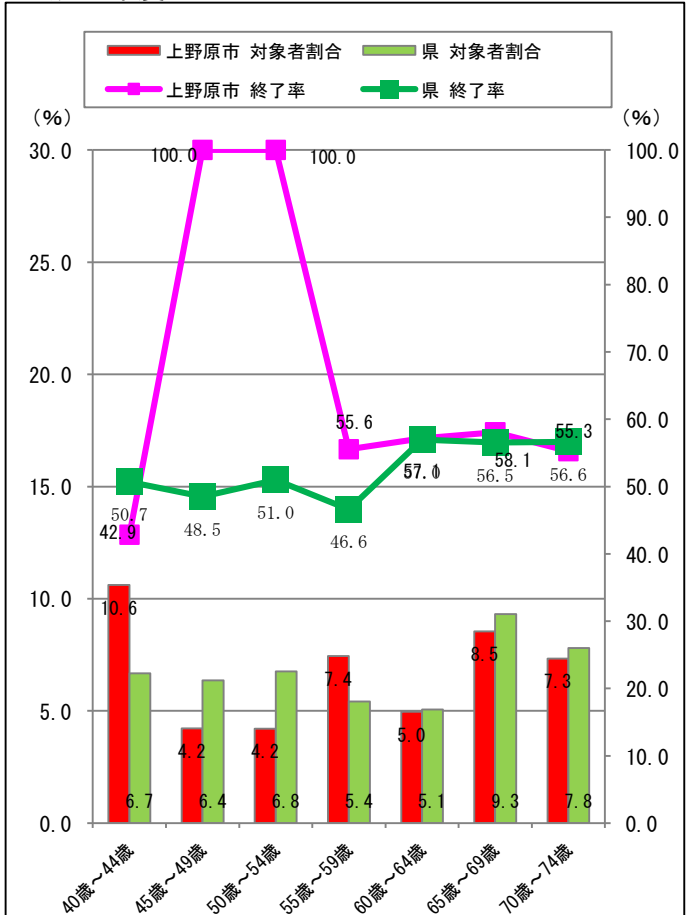
### 平成26年度



### 平成27年度



### 平成28年度



## 6. 特定保健指導の状況

### (3) -2 年度別・男女別・年齢階層別 動機付け支援の状況【男性】

本市男性の動機付け支援の状況は、対象者が少ない40歳から59歳は、各年度により終了率はばらつきが激しくなっています。一方、60歳以上の年齢階層では、毎年50%を超える終了率で、県と比較してみても高い割合になっています。

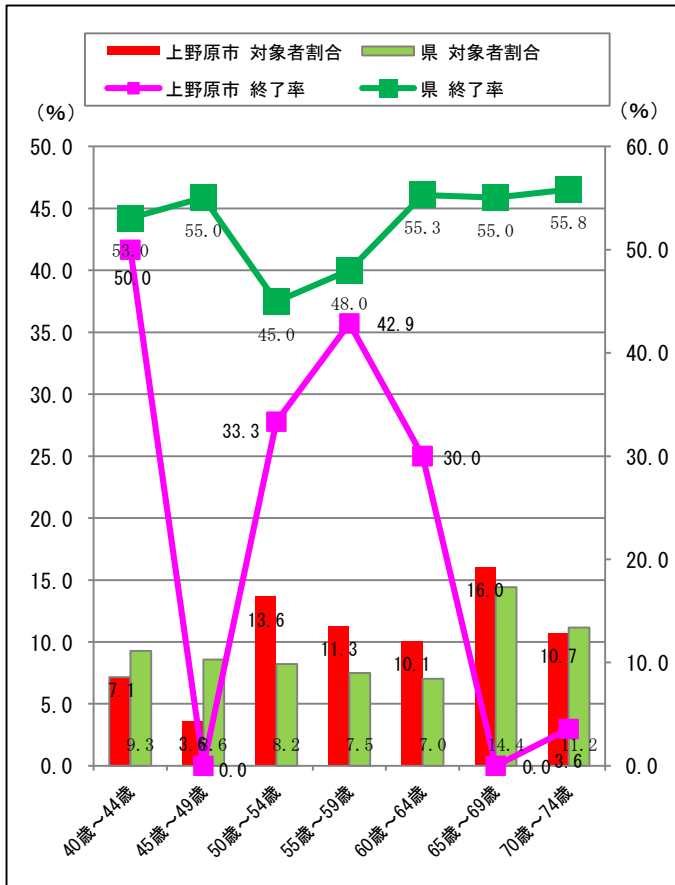
単位：数は（人）、割合・率は（%）

【男性】		上野原市					県				
		健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率	健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率
平成25年度	40歳～44歳	28	2	7.1	1	50.0	1,769	164	9.3	87	53.0
	45歳～49歳	28	1	3.6	0	0.0	1,736	149	8.6	82	55.0
	50歳～54歳	44	6	13.6	2	33.3	1,812	149	8.2	67	45.0
	55歳～59歳	62	7	11.3	3	42.9	2,337	175	7.5	84	48.0
	60歳～64歳	199	20	10.1	6	30.0	5,087	358	7.0	198	55.3
	65歳～69歳	262	42	16.0	0	0.0	8,332	1,201	14.4	661	55.0
	70歳～74歳	262	28	10.7	1	3.6	8,690	969	11.2	541	55.8
平成26年度	40歳～44歳	40	4	10.0	1	25.0	1,694	162	9.6	78	48.1
	45歳～49歳	29	2	6.9	0	0.0	1,748	134	7.7	72	53.7
	50歳～54歳	36	4	11.1	2	50.0	1,793	153	8.5	70	45.8
	55歳～59歳	58	2	3.4	0	0.0	2,228	167	7.5	85	50.9
	60歳～64歳	150	14	9.3	5	35.7	4,737	320	6.8	190	59.4
	65歳～69歳	298	36	12.1	18	50.0	8,938	1,254	14.0	728	58.1
	70歳～74歳	267	27	10.1	19	70.4	8,966	1,002	11.2	600	59.9
平成27年度	40歳～44歳	34	4	11.8	1	25.0	1,708	163	9.5	82	50.3
	45歳～49歳	27	0	0.0	0	-	1,789	153	8.6	60	39.2
	50歳～54歳	48	2	4.2	2	100.0	1,860	140	7.5	63	45.0
	55歳～59歳	53	1	1.9	0	0.0	2,228	160	7.2	76	47.5
	60歳～64歳	138	11	8.0	7	63.6	4,481	305	6.8	153	50.2
	65歳～69歳	349	46	13.2	30	65.2	9,898	1,433	14.5	796	55.5
	70歳～74歳	265	27	10.2	22	81.5	8,661	967	11.2	504	52.1
平成28年度	40歳～44歳	31	4	12.9	1	25.0	1,593	150	9.4	75	50.0
	45歳～49歳	32	0	0.0	0	-	1,853	142	7.7	67	47.2
	50歳～54歳	40	2	5.0	2	100.0	1,787	147	8.2	74	50.3
	55歳～59歳	44	4	9.1	2	50.0	2,136	144	6.7	66	45.8
	60歳～64歳	114	9	7.9	6	66.7	4,139	261	6.3	149	57.1
	65歳～69歳	355	46	13.0	28	60.9	10,018	1,452	14.5	801	55.2
	70歳～74歳	249	29	11.6	16	55.2	8,845	1,022	11.6	558	54.6

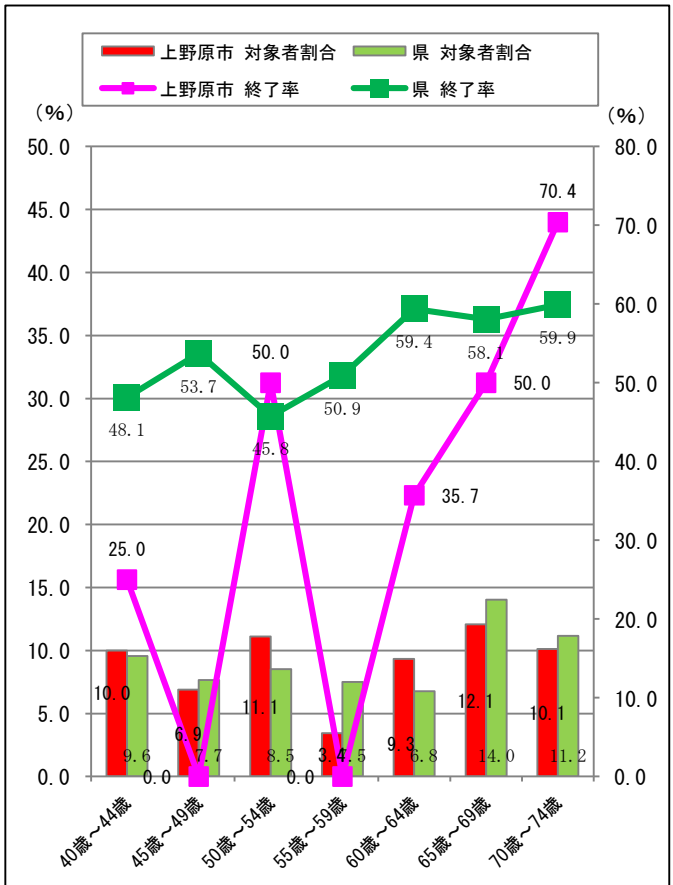
## 6. 特定保健指導の状況

【男性】

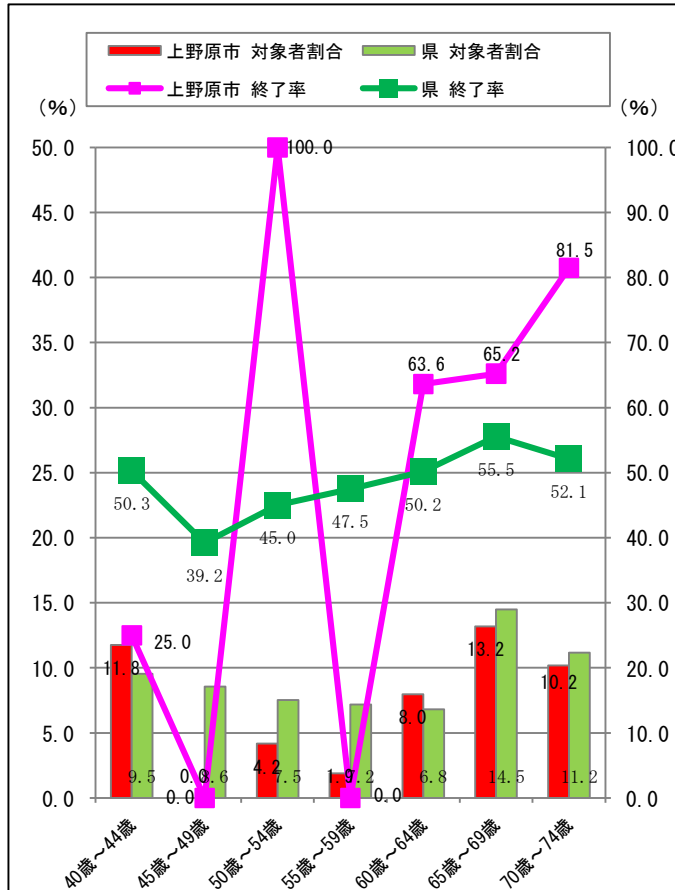
平成25年度



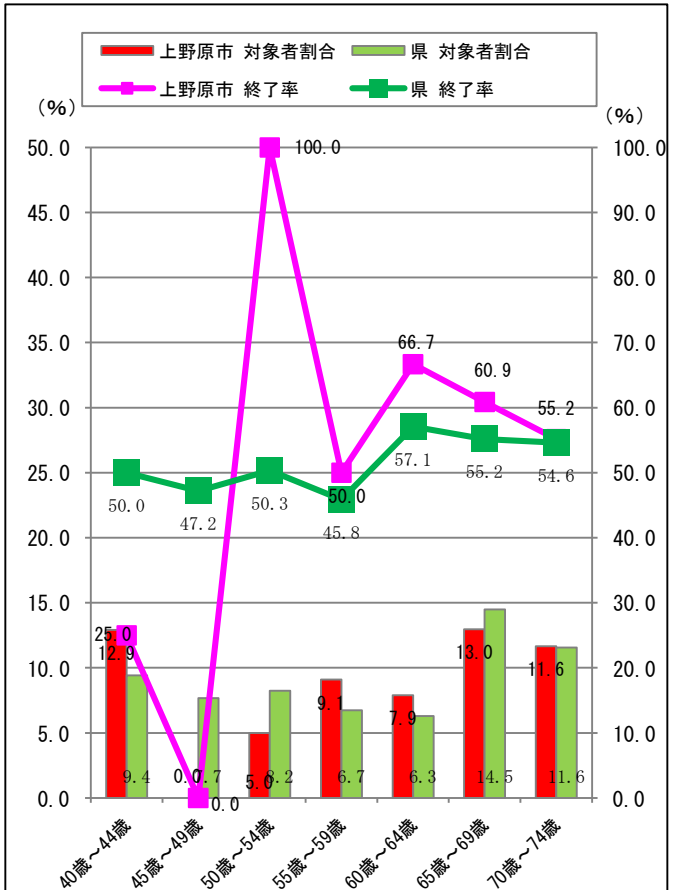
平成26年度



平成27年度



平成28年度



## 6. 特定保健指導の状況

### (3) -3 年度別・男女別・年齢階層別 動機付け支援の状況【女性】

本市女性の動機付け支援の状況は、対象者が少ない40歳から59歳は、各年度により終了率はばらつきが激しくなっています。一方、60歳以上の年齢階層では、毎年50%を超える終了率で、県と比較してみても高い割合になっています。

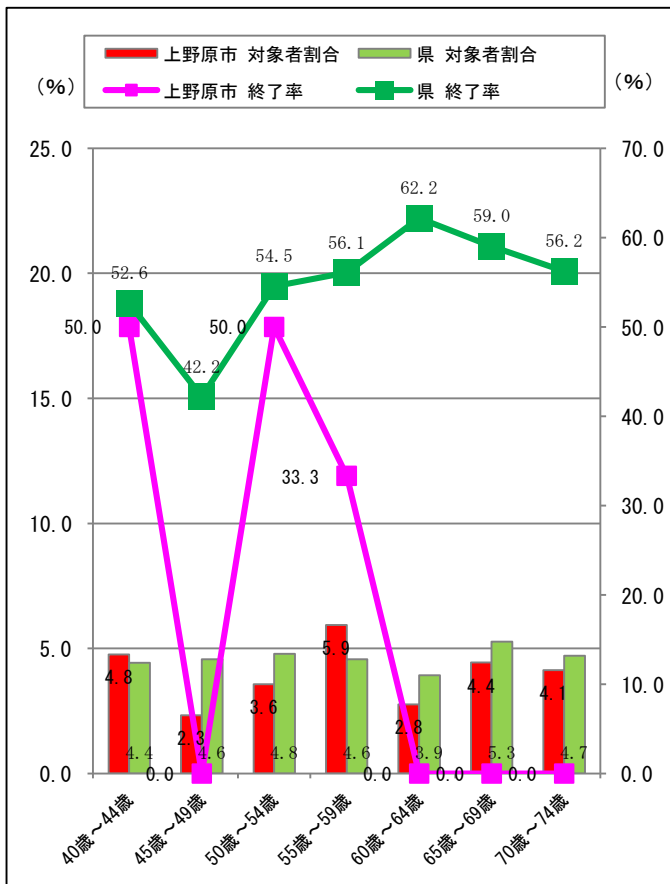
単位：数は（人）、割合・率は（%）

【女性】		上野原市					県				
		健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率	健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率
平成25年度	40歳～44歳	42	2	4.8	1	50.0	1,715	76	4.4	40	52.6
	45歳～49歳	43	1	2.3	0	0.0	1,815	83	4.6	35	42.2
	50歳～54歳	56	2	3.6	1	50.0	2,067	99	4.8	54	54.5
	55歳～59歳	101	6	5.9	2	33.3	3,235	148	4.6	83	56.1
	60歳～64歳	217	6	2.8	0	0.0	7,531	296	3.9	184	62.2
	65歳～69歳	293	13	4.4	0	0.0	10,307	544	5.3	321	59.0
	70歳～74歳	266	11	4.1	0	0.0	9,709	457	4.7	257	56.2
平成26年度	40歳～44歳	38	4	10.5	4	100.0	1,680	66	3.9	35	53.0
	45歳～49歳	44	2	4.5	2	100.0	1,766	105	5.9	56	53.3
	50歳～54歳	60	4	6.7	2	50.0	1,990	76	3.8	45	59.2
	55歳～59歳	75	2	2.7	0	0.0	3,099	129	4.2	87	67.4
	60歳～64歳	215	14	6.5	9	64.3	6,993	279	4.0	172	61.6
	65歳～69歳	307	21	6.8	12	57.1	11,034	568	5.1	342	60.2
	70歳～74歳	297	10	3.4	6	60.0	10,240	475	4.6	281	59.2
平成27年度	40歳～44歳	37	1	2.7	1	100.0	1,637	76	4.6	34	44.7
	45歳～49歳	42	2	4.8	1	50.0	1,789	88	4.9	43	48.9
	50歳～54歳	60	3	5.0	3	100.0	2,087	115	5.5	62	53.9
	55歳～59歳	81	6	7.4	4	66.7	2,993	122	4.1	64	52.5
	60歳～64歳	186	6	3.2	3	50.0	6,597	256	3.9	151	59.0
	65歳～69歳	373	16	4.3	9	56.3	12,110	629	5.2	373	59.3
	70歳～74歳	301	9	3.0	6	66.7	9,893	437	4.4	253	57.9
平成28年度	40歳～44歳	35	3	8.6	2	66.7	1,567	61	3.9	32	52.5
	45歳～49歳	39	3	7.7	3	100.0	1,875	95	5.1	48	50.5
	50歳～54歳	55	2	3.6	2	100.0	1,954	106	5.4	55	51.9
	55歳～59歳	77	5	6.5	3	60.0	2,770	122	4.4	58	47.5
	60歳～64歳	168	5	3.0	2	40.0	6,224	264	4.2	150	56.8
	65歳～69歳	371	16	4.3	8	50.0	12,314	628	5.1	375	59.7
	70歳～74歳	269	9	3.3	5	55.6	9,998	449	4.5	275	61.2

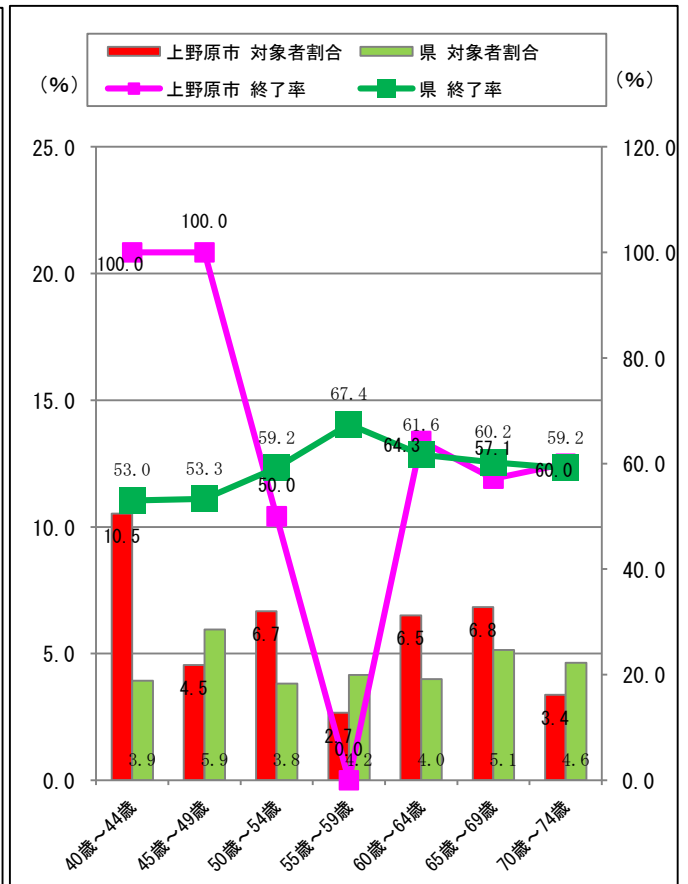
## 6. 特定保健指導の状況

【女性】

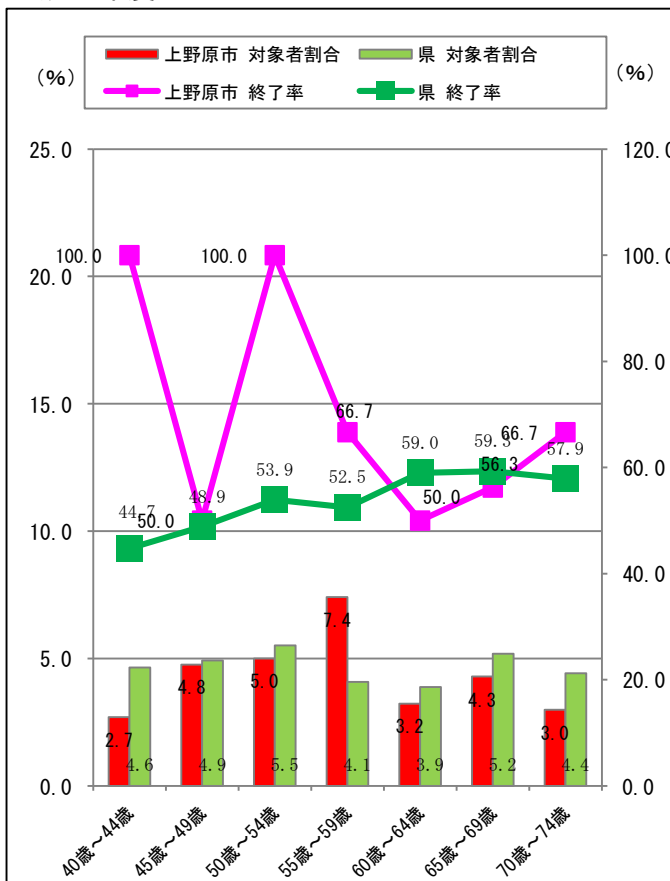
平成25年度



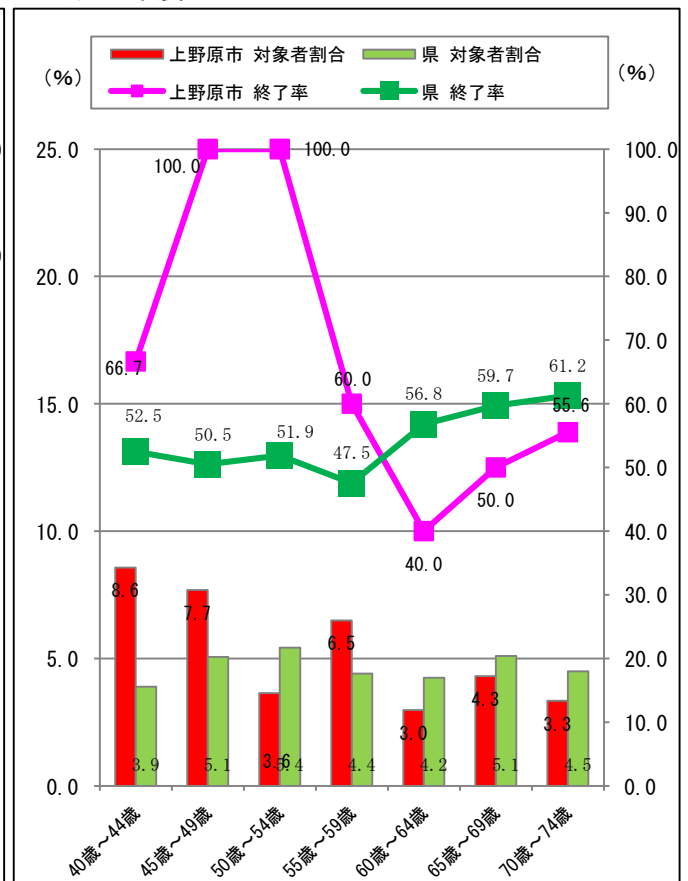
平成26年度



平成27年度



平成28年度



## 6. 特定保健指導の状況

### (4) -1 年度別・年齢階層別 積極的支援の状況【合計】

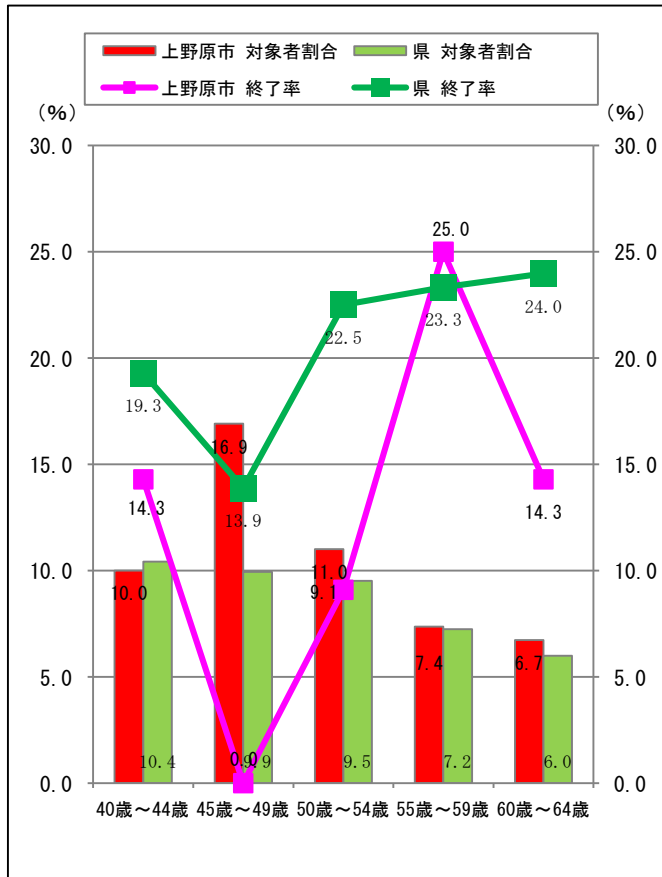
本市の積極的支援の状況は、対象者数が少ないため、各年度によりばらつきが激しくなっていますが、60歳～64歳は平成26年度以降においては、コンスタントに40%前後となっており、県の割合より非常に高くなっています。

単位：数は（人）、割合・率は（%）

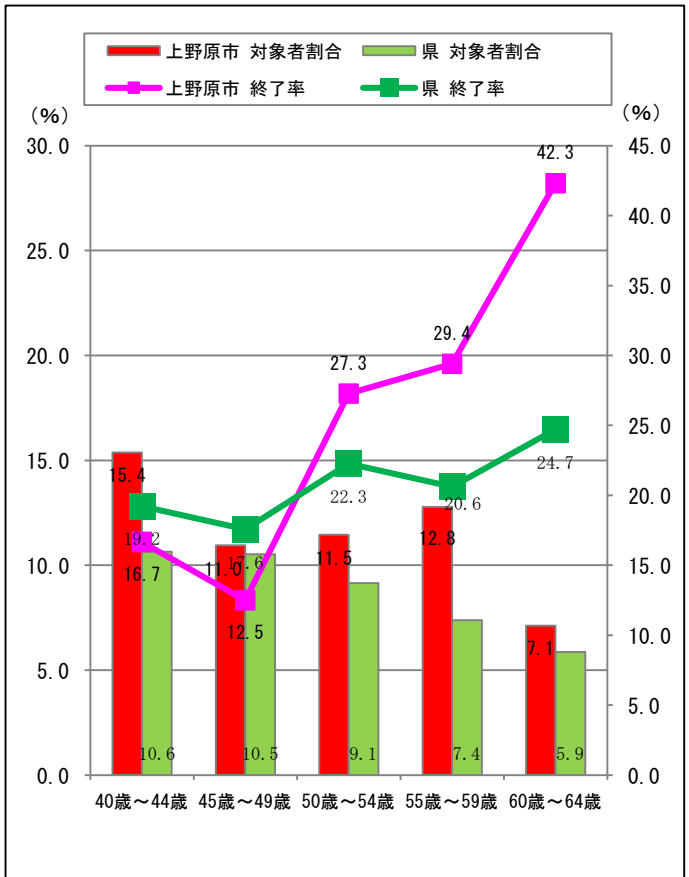
【合計】		上野原市					県				
		健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率	健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率
平成25年度	40歳～44歳	70	7	10.0	1	14.3	3,484	363	10.4	70	19.3
	45歳～49歳	71	12	16.9	0	0.0	3,551	353	9.9	49	13.9
	50歳～54歳	100	11	11.0	1	9.1	3,879	369	9.5	83	22.5
	55歳～59歳	163	12	7.4	3	25.0	5,572	403	7.2	94	23.3
	60歳～64歳	416	28	6.7	4	14.3	12,618	755	6.0	181	24.0
平成26年度	40歳～44歳	78	12	15.4	2	16.7	3,374	359	10.6	69	19.2
	45歳～49歳	73	8	11.0	1	12.5	3,514	370	10.5	65	17.6
	50歳～54歳	96	11	11.5	3	27.3	3,783	346	9.1	77	22.3
	55歳～59歳	133	17	12.8	5	29.4	5,327	393	7.4	81	20.6
	60歳～64歳	365	26	7.1	11	42.3	11,730	688	5.9	170	24.7
平成27年度	40歳～44歳	71	6	8.5	1	16.7	3,345	387	11.6	90	23.3
	45歳～49歳	69	10	14.5	2	20.0	3,578	395	11.0	93	23.5
	50歳～54歳	108	12	11.1	3	25.0	3,947	358	9.1	73	20.4
	55歳～59歳	134	15	11.2	3	20.0	5,221	410	7.9	98	23.9
	60歳～64歳	324	16	4.9	6	37.5	11,078	672	6.1	196	29.2
平成28年度	40歳～44歳	66	3	4.5	2	66.7	3,160	323	10.2	71	22.0
	45歳～49歳	71	8	11.3	2	25.0	3,728	442	11.9	95	21.5
	50歳～54歳	95	10	10.5	2	20.0	3,741	383	10.2	91	23.8
	55歳～59歳	121	6	5.0	0	0.0	4,906	356	7.3	85	23.9
	60歳～64歳	282	7	2.5	3	42.9	10,363	648	6.3	155	23.9

## 6. 特定保健指導の状況

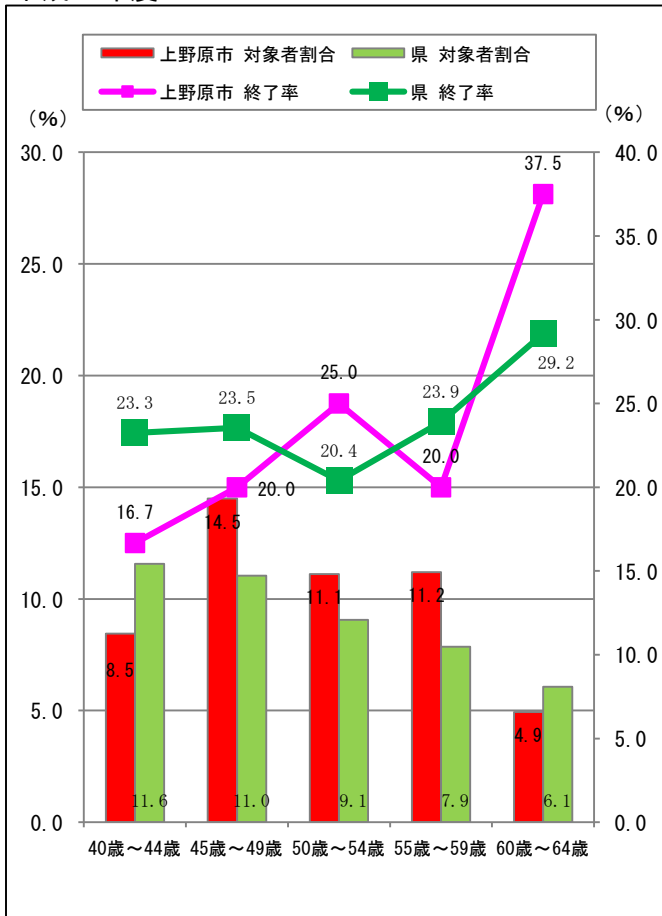
### 平成25年度



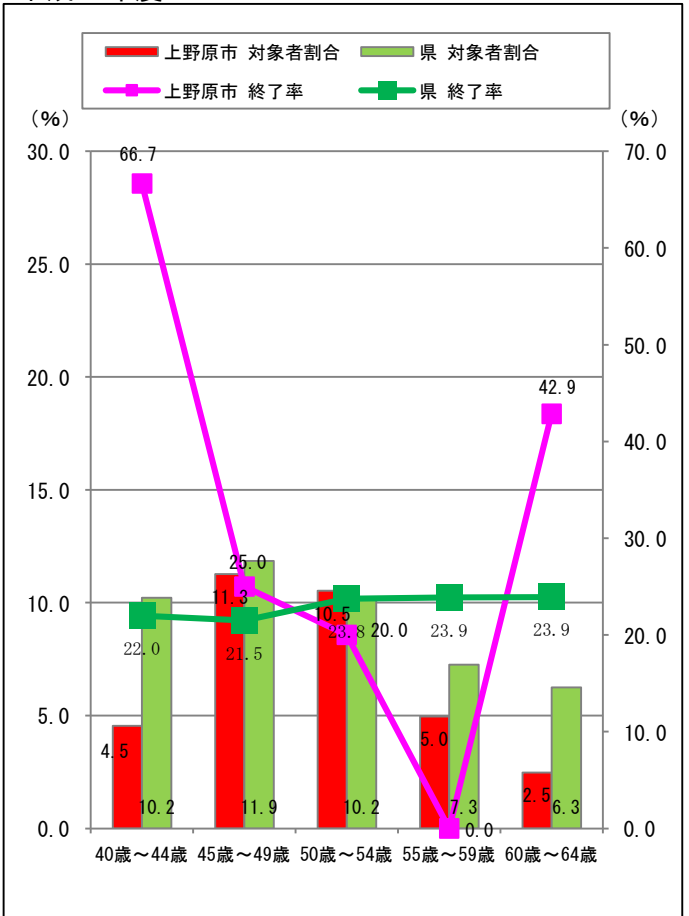
### 平成26年度



### 平成27年度



### 平成28年度



## 6. 特定保健指導の状況

### (4) -2 年度別・男女別・年齢階層別 積極的支援の状況【男性】

本市男性の積極的支援の状況は、対象者が少ないため、各年度により終了率はばらつきが出ています。平成28年度の終了率をみると、40歳～44歳、60歳～64歳が、県と比較してみてもより非常に高くなっています。また、全体的には増加傾向となっています。

単位：数は（人）、割合・率は（％）

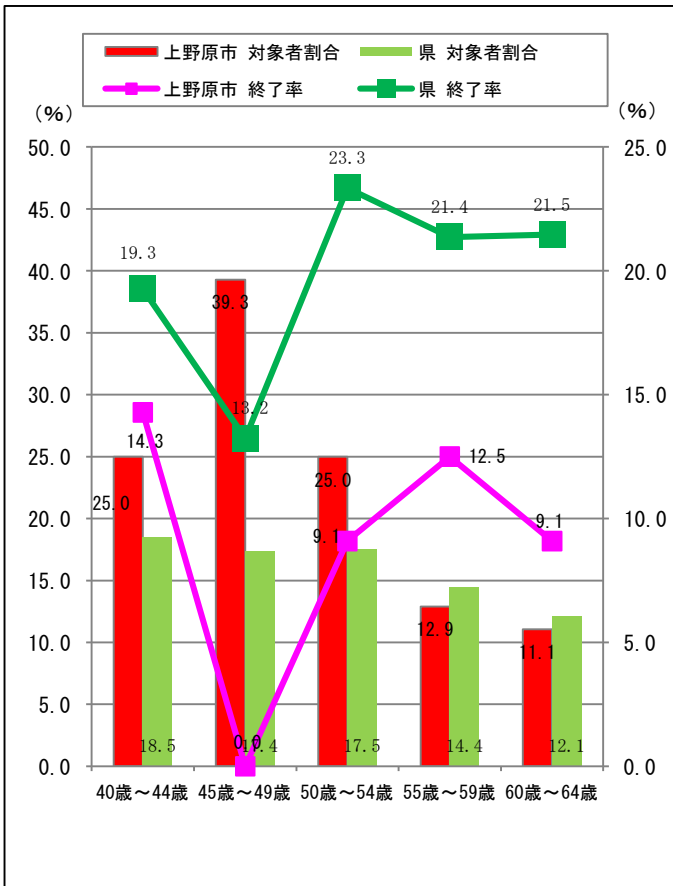
【男性】		上野原市					県				
		健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率	健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率
平成25年度	40歳～44歳	28	7	25.0	1	14.3	1,769	327	18.5	63	19.3
	45歳～49歳	28	11	39.3	0	0.0	1,736	302	17.4	40	13.2
	50歳～54歳	44	11	25.0	1	9.1	1,812	317	17.5	74	23.3
	55歳～59歳	62	8	12.9	1	12.5	2,337	337	14.4	72	21.4
	60歳～64歳	199	22	11.1	2	9.1	5,087	615	12.1	132	21.5
平成26年度	40歳～44歳	40	11	27.5	1	9.1	1,694	316	18.7	59	18.7
	45歳～49歳	29	8	27.6	1	12.5	1,748	332	19.0	53	16.0
	50歳～54歳	36	10	27.8	2	20.0	1,793	290	16.2	60	20.7
	55歳～59歳	58	13	22.4	4	30.8	2,228	294	13.2	53	18.0
	60歳～64歳	150	20	13.3	6	30.0	4,737	551	11.6	113	20.5
平成27年度	40歳～44歳	34	6	17.6	1	16.7	1,708	345	20.2	79	22.9
	45歳～49歳	27	10	37.0	2	20.0	1,789	347	19.4	81	23.3
	50歳～54歳	48	10	20.8	3	30.0	1,860	296	15.9	56	18.9
	55歳～59歳	53	13	24.5	3	23.1	2,228	336	15.1	76	22.6
	60歳～64歳	138	10	7.2	4	40.0	4,481	536	12.0	150	28.0
平成28年度	40歳～44歳	31	3	9.7	2	66.7	1,593	293	18.4	65	22.2
	45歳～49歳	32	7	21.9	2	28.6	1,853	390	21.0	83	21.3
	50歳～54歳	40	8	20.0	2	25.0	1,787	317	17.7	78	24.6
	55歳～59歳	44	5	11.4	0	0.0	2,136	296	13.9	67	22.6
	60歳～64歳	114	4	3.5	2	50.0	4,139	522	12.6	113	21.6



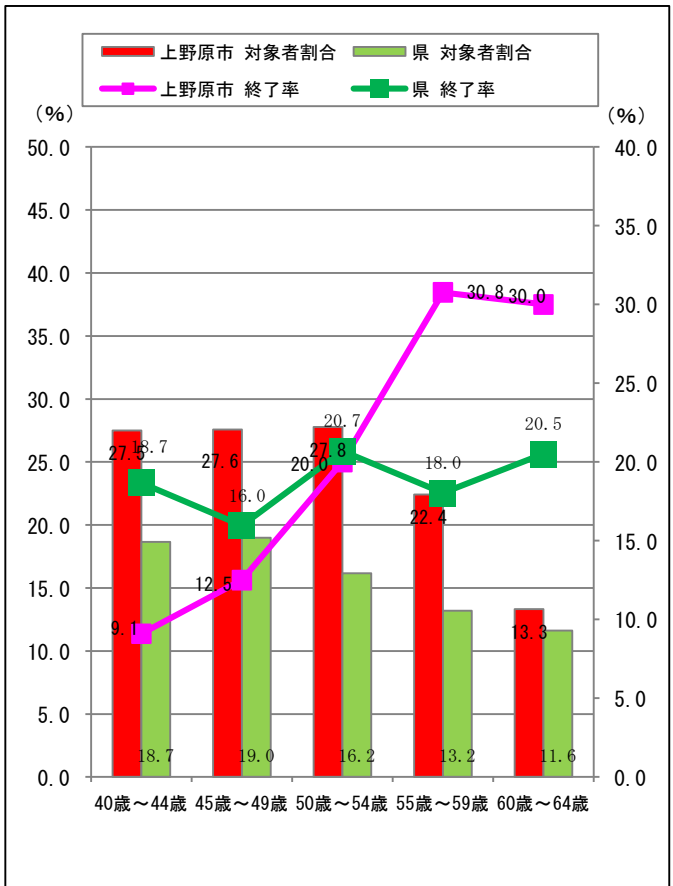
## 6. 特定保健指導の状況

【男性】

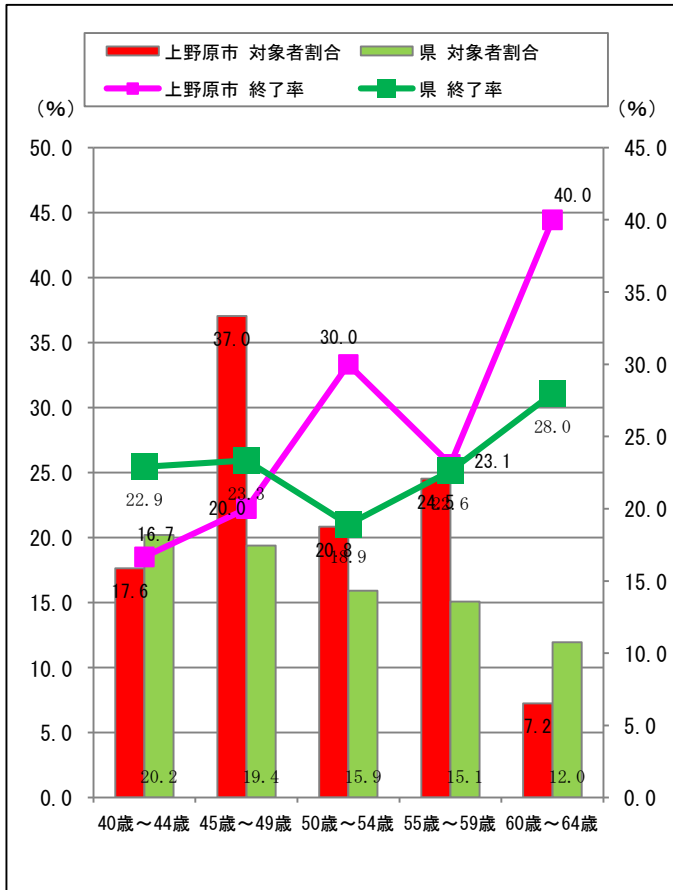
平成25年度



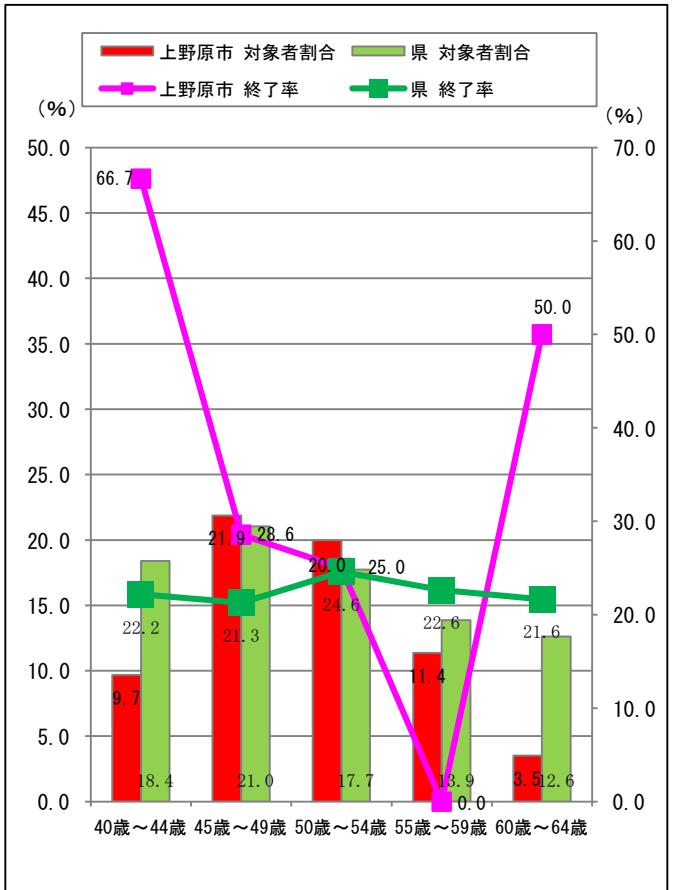
平成26年度



平成27年度



平成28年度



## 6. 特定保健指導の状況

### (4) -3 年度別・男女別・年齢階層別 積極的支援の状況【女性】

本市女性の積極的支援の状況は、各年度とも対象者が非常に少ないため、終了率は0%の年齢階層もあります。平成27年度、平成28年度は60歳～64歳が33.3%となっていますが、その他の年齢階層では0%で、県より低い割合となっています。

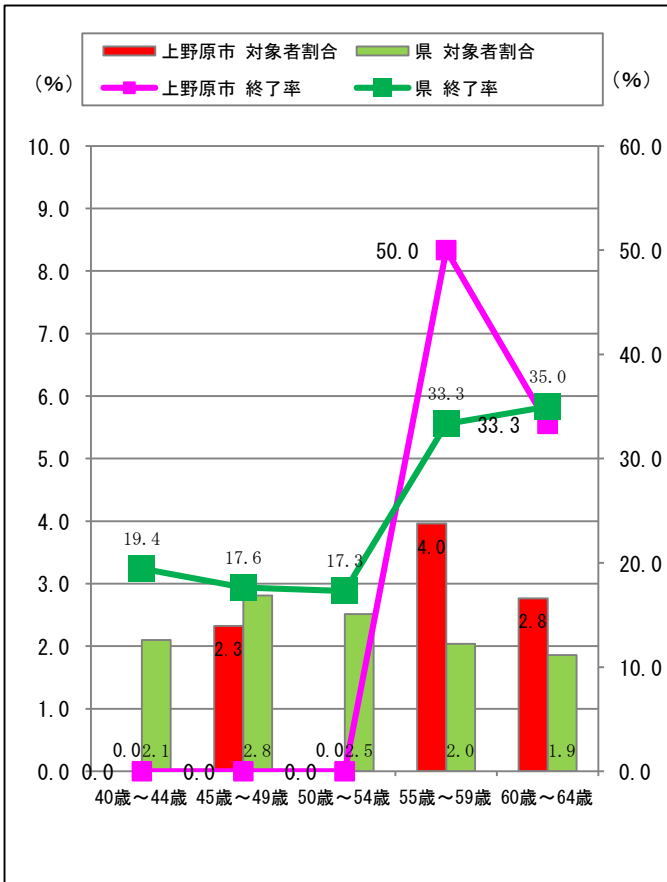
単位：数は（人）、割合・率は（%）

【女性】		上野原市					県				
		健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率	健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率
平成25年度	40歳～44歳	42	0	0.0	0	-	1,715	36	2.1	7	19.4
	45歳～49歳	43	1	2.3	0	0.0	1,815	51	2.8	9	17.6
	50歳～54歳	56	0	0.0	0	-	2,067	52	2.5	9	17.3
	55歳～59歳	101	4	4.0	2	50.0	3,235	66	2.0	22	33.3
	60歳～64歳	217	6	2.8	2	33.3	7,531	140	1.9	49	35.0
平成26年度	40歳～44歳	38	1	2.6	1	100.0	1,680	43	2.6	10	23.3
	45歳～49歳	44	0	0.0	0	-	1,766	38	2.2	12	31.6
	50歳～54歳	60	1	1.7	1	100.0	1,990	56	2.8	17	30.4
	55歳～59歳	75	4	5.3	1	25.0	3,099	99	3.2	28	28.3
	60歳～64歳	215	6	2.8	5	83.3	6,993	137	2.0	57	41.6
平成27年度	40歳～44歳	37	0	0.0	0	-	1,637	42	2.6	11	26.2
	45歳～49歳	42	0	0.0	0	-	1,789	48	2.7	12	25.0
	50歳～54歳	60	2	3.3	0	0.0	2,087	62	3.0	17	27.4
	55歳～59歳	81	2	2.5	0	0.0	2,993	74	2.5	22	29.7
	60歳～64歳	186	6	3.2	2	33.3	6,597	136	2.1	46	33.8
平成28年度	40歳～44歳	35	0	0.0	0	-	1,567	30	1.9	6	20.0
	45歳～49歳	39	1	2.6	0	0.0	1,875	52	2.8	12	23.1
	50歳～54歳	55	2	3.6	0	0.0	1,954	66	3.4	13	19.7
	55歳～59歳	77	1	1.3	0	0.0	2,770	60	2.2	18	30.0
	60歳～64歳	168	3	1.8	1	33.3	6,224	126	2.0	42	33.3

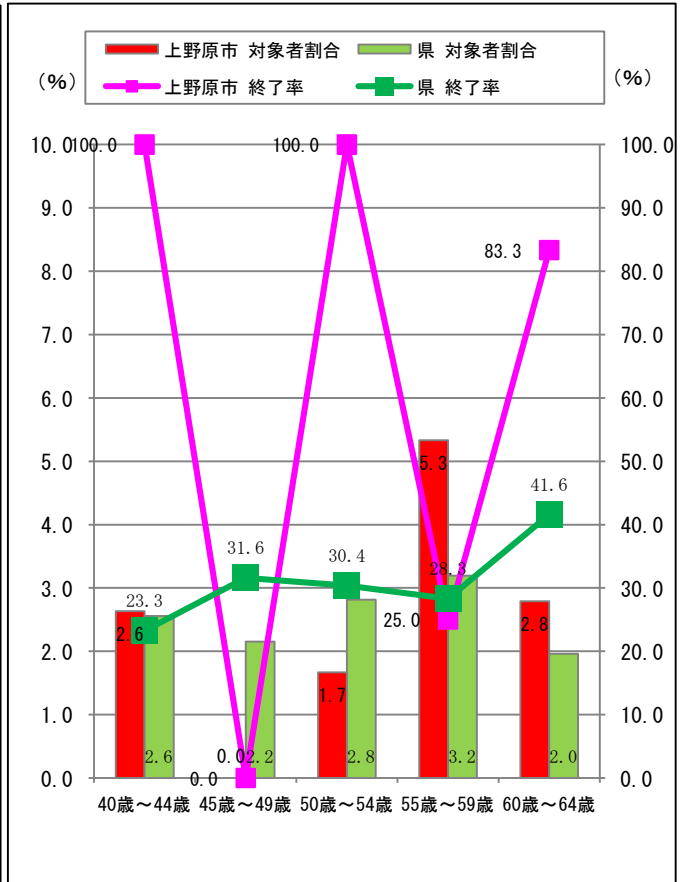
## 6. 特定保健指導の状況

【女性】

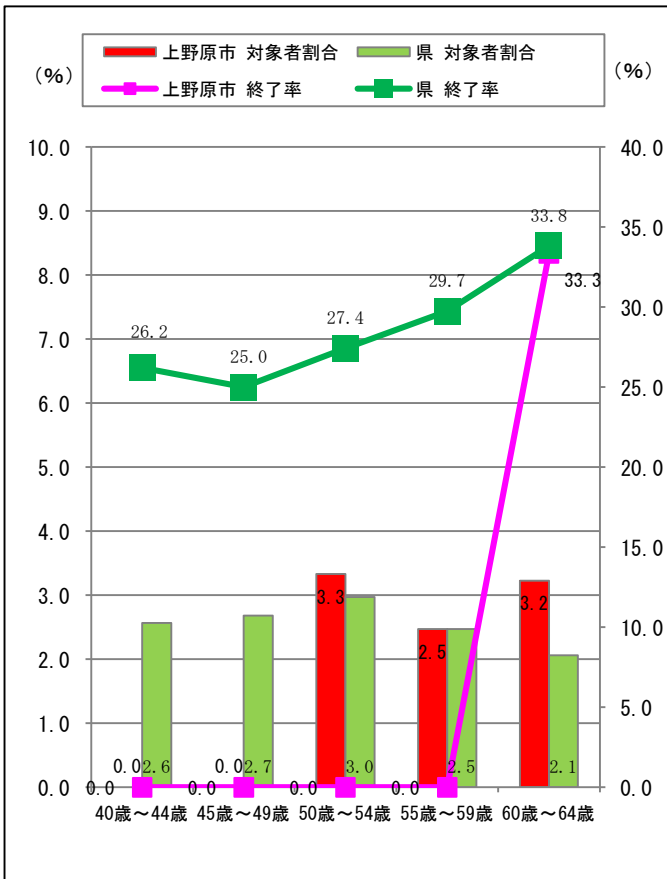
平成25年度



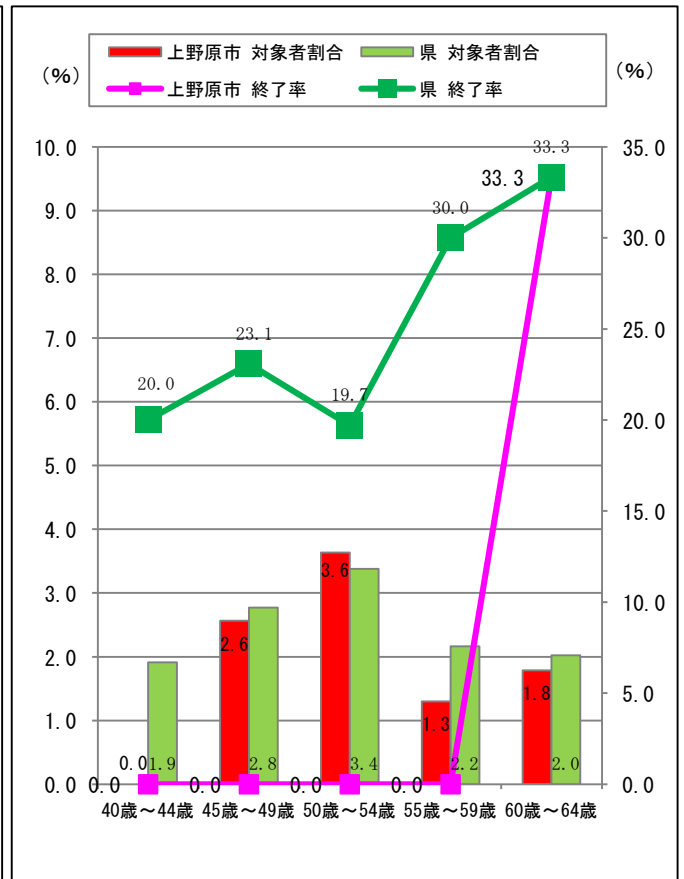
平成26年度



平成27年度



平成28年度



## 7. メタボリックシンドロームの状況

### (1) -1 年度別・男女別 メタボ予備群の状況

本市のメタボ予備群の状況は、平成25年度から平成28年度までのいずれの年度においても、県より高い割合になっています。男性と女性との比較では、男性の割合が非常に高く、平成28年度では3.8倍になっています。

男女別にみると、男性は平成25年度以降引き続き県より高く、平成28年度の状況は18.7%で、県の16.5%より、2.2%高くなっています。

女性は、平成25年度及び平成26年度は県より高くなっていましたが、平成27年度以降は減少し低い割合になっています。

#### 予備群

合計	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	人数（人）	割合（%）	人数（人）	割合（%）	人数（人）	割合（%）	人数（人）	割合（%）
上野原市	214	11.2	240	12.5	214	10.7	212	11.3
県	6,820	10.3	6,709	10.0	6,768	10.0	6,929	10.3
同規模	69,471	10.9	68,315	10.7	67,725	10.6	69,101	10.7
国	849,078	10.8	856,709	10.7	856,997	10.7	847,733	10.7

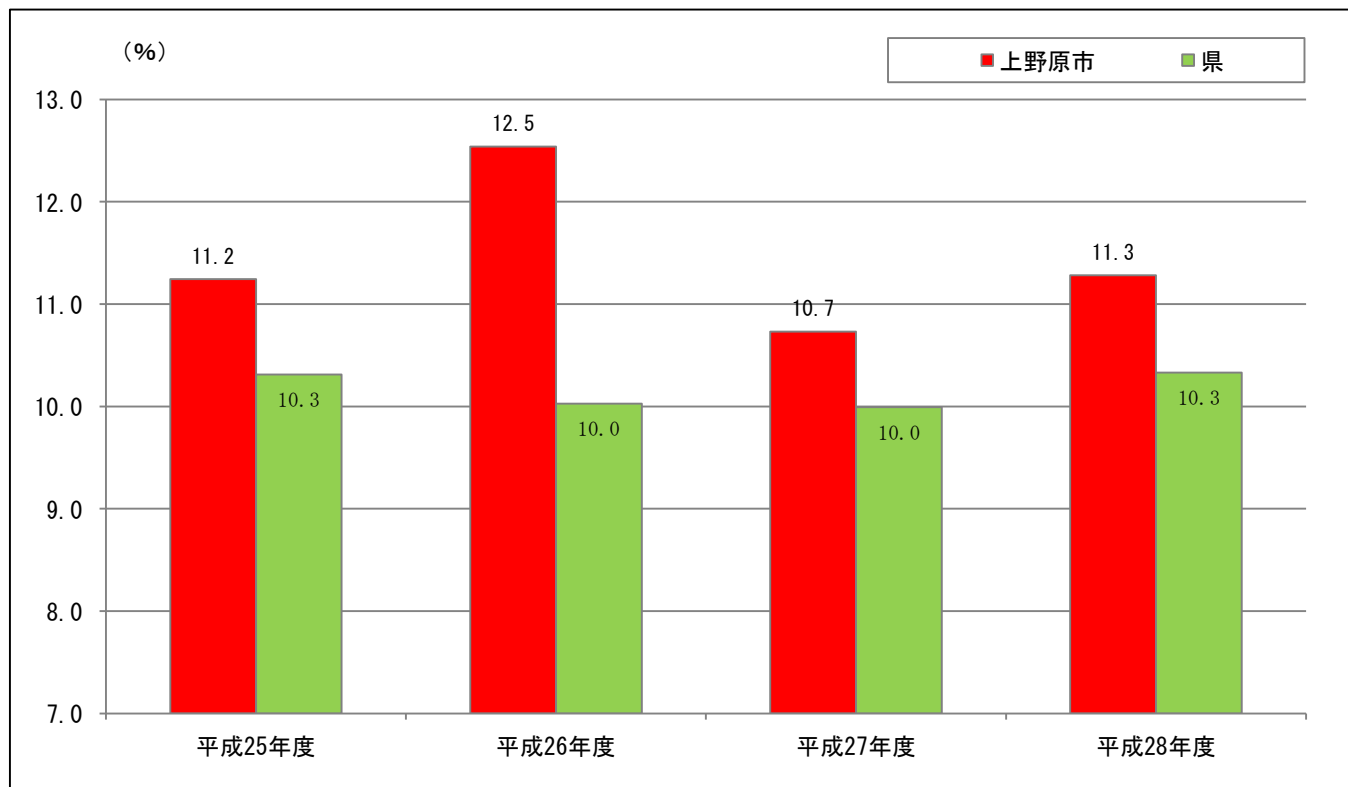
男性	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	人数（人）	割合（%）	人数（人）	割合（%）	人数（人）	割合（%）	人数（人）	割合（%）
上野原市	149	16.8	171	19.5	173	18.9	162	18.7
県	4,852	16.3	4,815	16.0	4,947	16.2	5,026	16.5
同規模	46,830	16.8	46,200	16.6	46,312	16.5	47,257	16.5
国	581,923	17.3	589,774	17.1	593,493	17.1	588,308	17.2

女性	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	人数（人）	割合（%）	人数（人）	割合（%）	人数（人）	割合（%）	人数（人）	割合（%）
上野原市	65	6.4	69	6.7	41	3.8	50	4.9
県	1,968	5.4	1,894	5.1	1,821	4.9	1,903	5.2
同規模	22,641	6.3	22,115	6.2	21,413	6.0	21,844	6.0
国	267,155	5.9	266,935	5.8	263,504	5.8	259,425	5.8

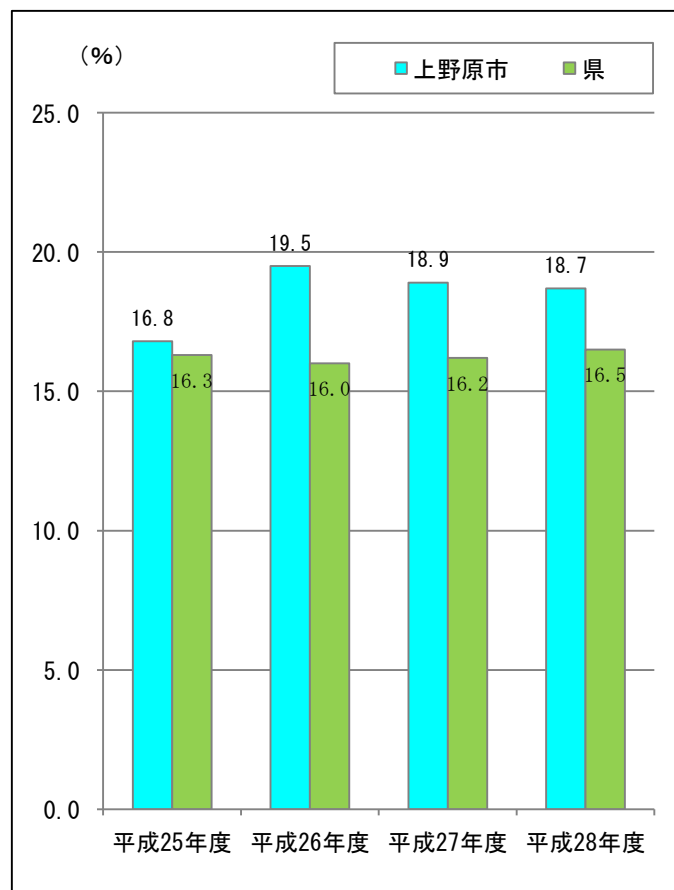
## 7. メタボリックシンドロームの状況

### 男女別 メタボ予備群の状況の推移

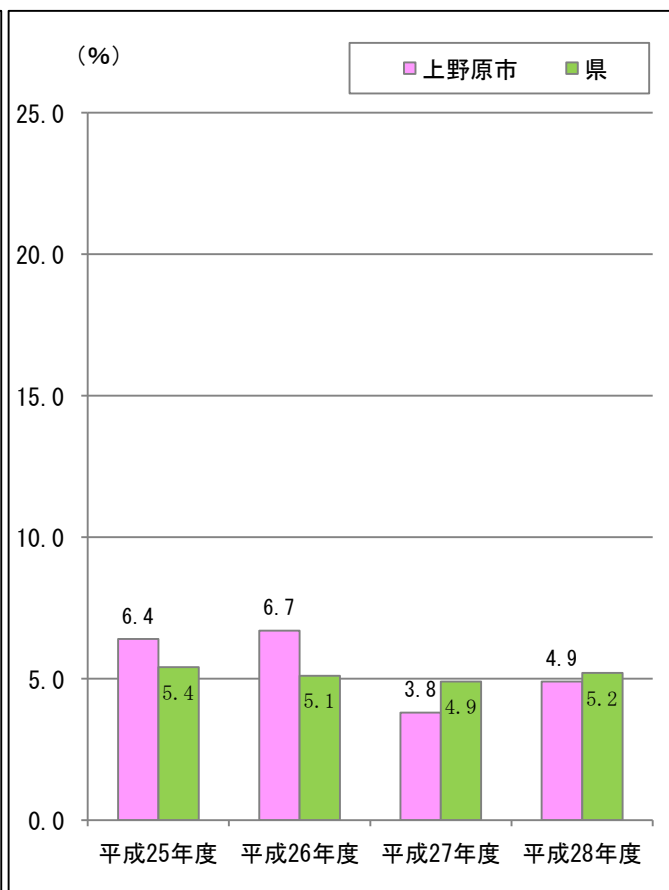
合計



男性



女性



## 7. メタボリックシンドロームの状況

### (1) -2 年度別・男女別 メタボ該当者の状況

本市のメタボ該当者の状況は、平成25年度から平成28年度までのいずれの年度においても、県より高い割合になっています。男性と女性との比較では、男性の割合が非常に高く、平成28年度では3.6倍になっています。

男女別にみると、男性は平成26年度に県より低くなったものの、その後は高くなり、平成28年度は25.4%で県の24.5%よりやや高くなっています。

女性は、県が増加傾向にある中、平成27年度9.4%から平成28年度7.1%と2.3%の減少となっています。

#### 該当者

合計	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
上野原市	301	15.8	268	14.0	337	16.9	292	15.5
県	8,813	13.3	8,995	13.4	9,823	14.5	10,149	15.1
同規模	105,573	16.5	107,055	16.8	109,296	17.2	115,126	17.8
国	1,276,538	16.2	1,319,245	16.4	1,343,352	16.7	1,365,855	17.3

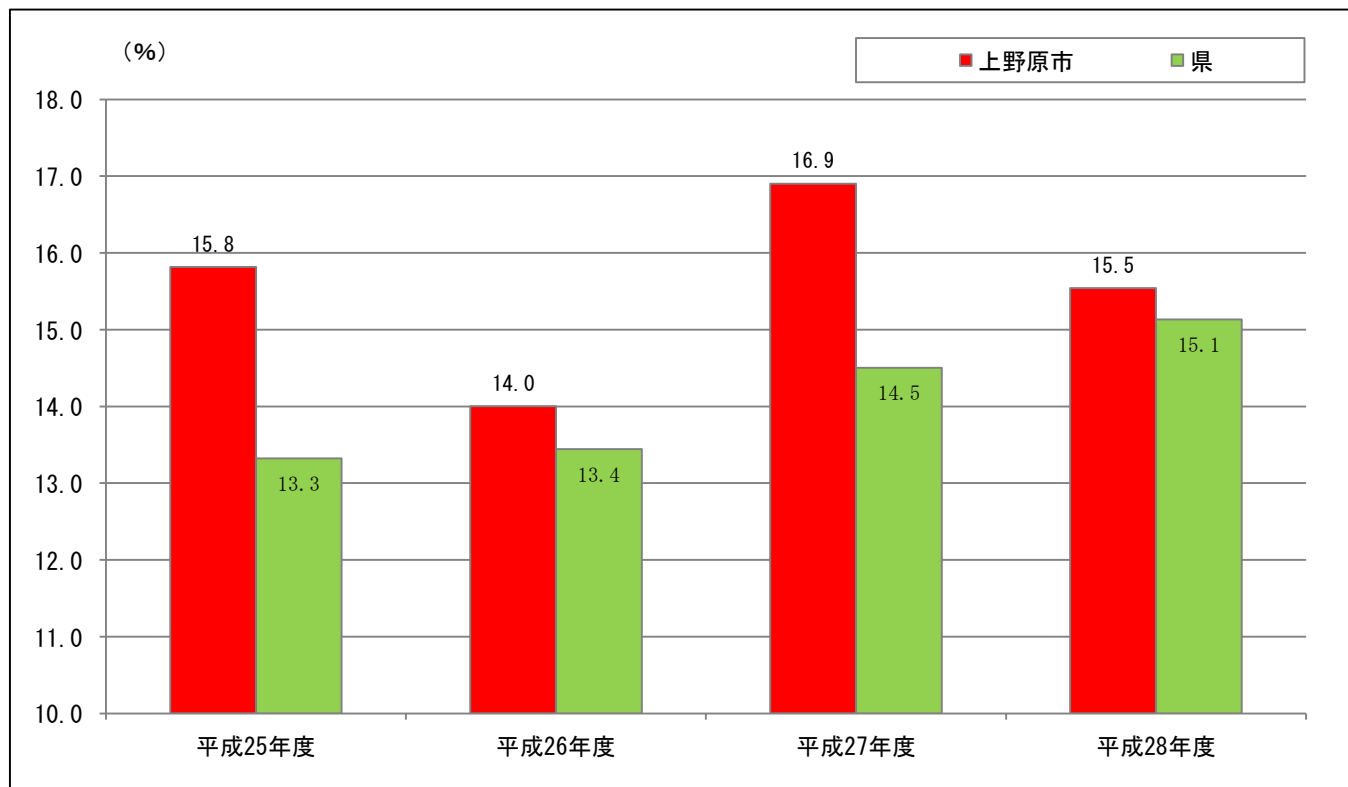
男性	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
上野原市	215	24.3	187	21.3	235	25.7	220	25.4
県	6,392	21.5	6,512	21.6	7,135	23.3	7,447	24.5
同規模	70,452	25.2	71,613	25.7	73,965	26.4	78,359	27.4
国	866,223	25.7	900,295	26.1	922,328	26.6	940,335	27.5

女性	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
上野原市	86	8.4	81	7.8	102	9.4	72	7.1
県	2,421	6.7	2,483	6.7	2,688	7.2	2,702	7.4
同規模	35,121	9.8	35,442	9.9	35,331	9.9	36,767	10.2
国	410,315	9.1	418,950	9.2	421,024	9.2	425,520	9.5

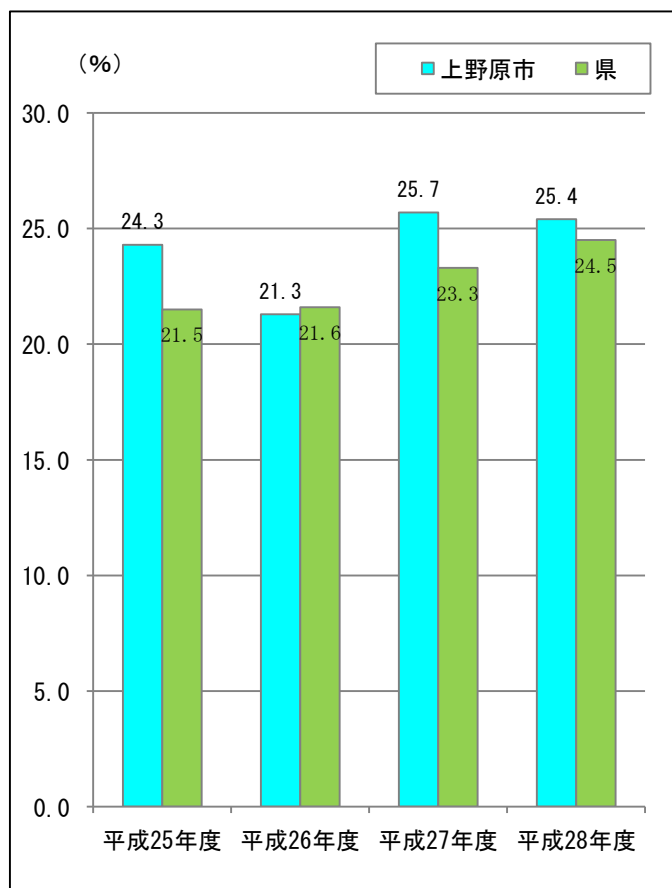
## 7. メタボリックシンドロームの状況

### 男女別 メタボ該当者の状況の推移

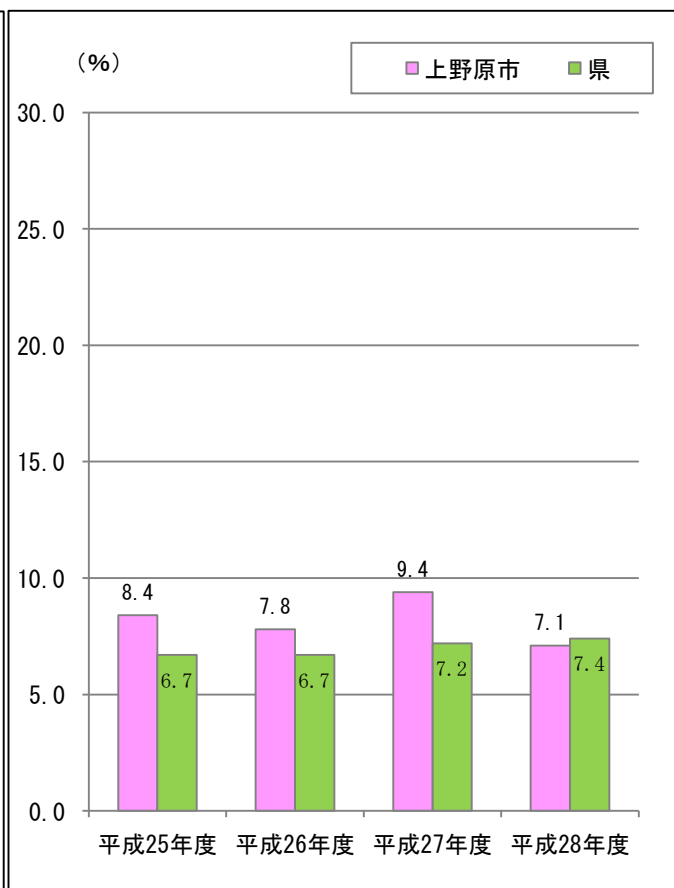
合計



男性



女性



## 7. メタボリックシンドロームの状況

### (2) -1 年度別・男女別・年齢階層別 メタボ予備群の状況【合計】

本市の年齢階層別メタボ予備群の状況は、平成25年度と平成28年度で比較すると、40歳代と50歳代は、やや減少傾向にあります。一方、70歳～74歳は、増加傾向になっています。

県と比較してみると、高い年齢層と低い年齢層がありますが、全体的には高い割合となっています。

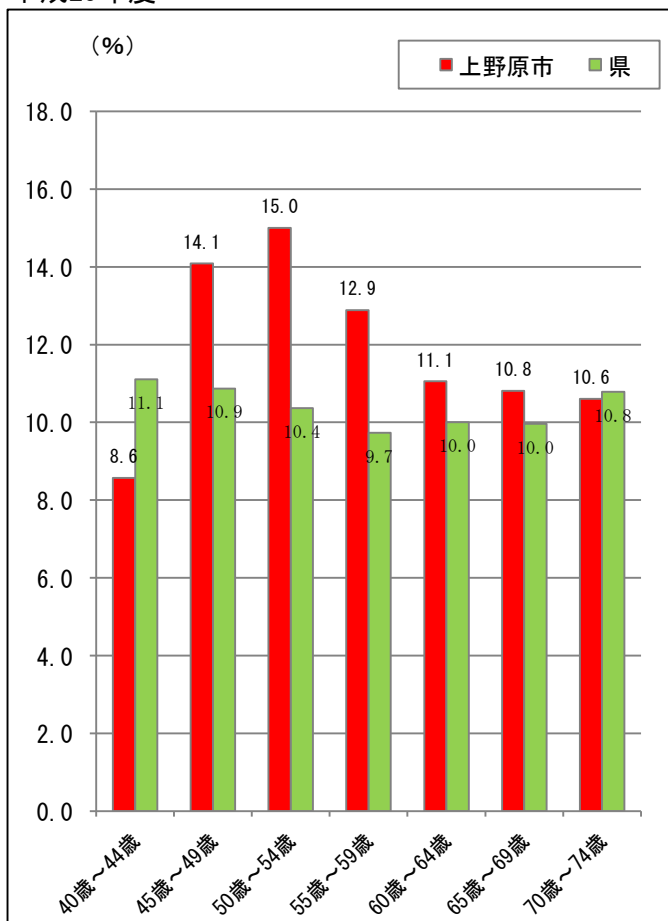
単位：数は（人）、割合・率は（％）

区分	上野原市			県			
	健診受診者数	人数（予備群）	割合	健診受診者数	人数（予備群）	割合	
平成25年度	40歳～44歳	70	6	8.6	3,484	387	11.1
	45歳～49歳	71	10	14.1	3,551	386	10.9
	50歳～54歳	100	15	15.0	3,879	402	10.4
	55歳～59歳	163	21	12.9	5,572	542	9.7
	60歳～64歳	416	46	11.1	12,618	1,262	10.0
	65歳～69歳	555	60	10.8	18,639	1,857	10.0
	70歳～74歳	528	56	10.6	18,399	1,984	10.8
平成26年度	40歳～44歳	78	12	15.4	3,374	355	10.5
	45歳～49歳	73	11	15.1	3,514	389	11.1
	50歳～54歳	96	10	10.4	3,783	403	10.7
	55歳～59歳	133	19	14.3	5,327	495	9.3
	60歳～64歳	365	50	13.7	11,730	1,155	9.8
	65歳～69歳	605	68	11.2	19,972	1,945	9.7
	70歳～74歳	564	70	12.4	19,206	1,967	10.2
平成27年度	40歳～44歳	71	10	14.1	3,345	358	10.7
	45歳～49歳	69	3	4.3	3,578	405	11.3
	50歳～54歳	108	16	14.8	3,947	416	10.5
	55歳～59歳	134	12	9.0	5,221	532	10.2
	60歳～64歳	324	44	13.6	11,078	1,051	9.5
	65歳～69歳	722	68	9.4	22,008	2,212	10.1
	70歳～74歳	566	61	10.8	18,554	1,794	9.7
平成28年度	40歳～44歳	66	8	12.1	3,160	341	10.8
	45歳～49歳	71	2	2.8	3,728	424	11.4
	50歳～54歳	95	12	12.6	3,741	419	11.2
	55歳～59歳	121	9	7.4	4,906	463	9.4
	60歳～64歳	282	33	11.7	10,363	1,000	9.6
	65歳～69歳	726	77	10.6	22,332	2,312	10.4
	70歳～74歳	518	71	13.7	18,843	1,970	10.5

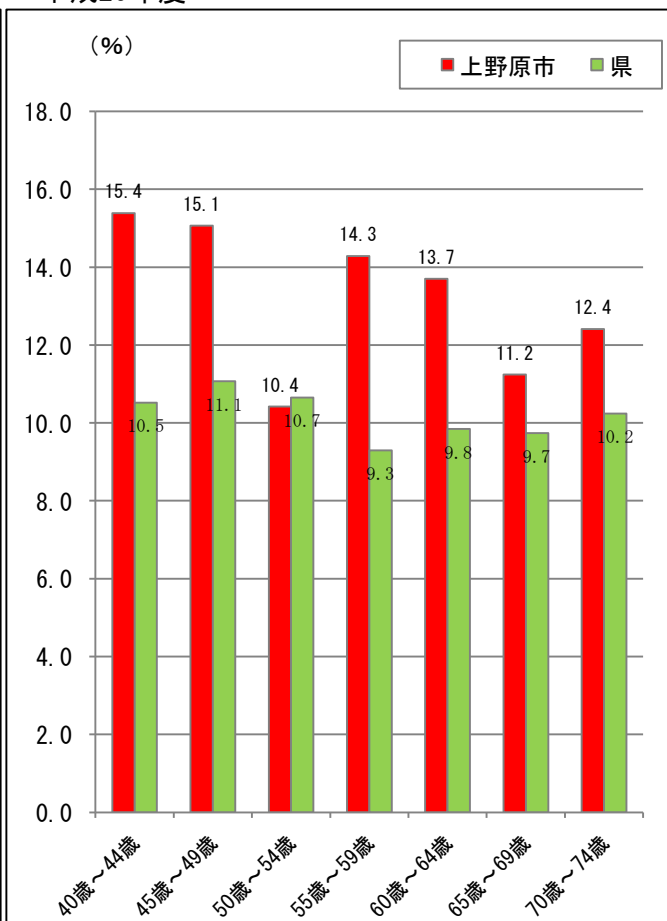


## 7. メタボリックシンドロームの状況

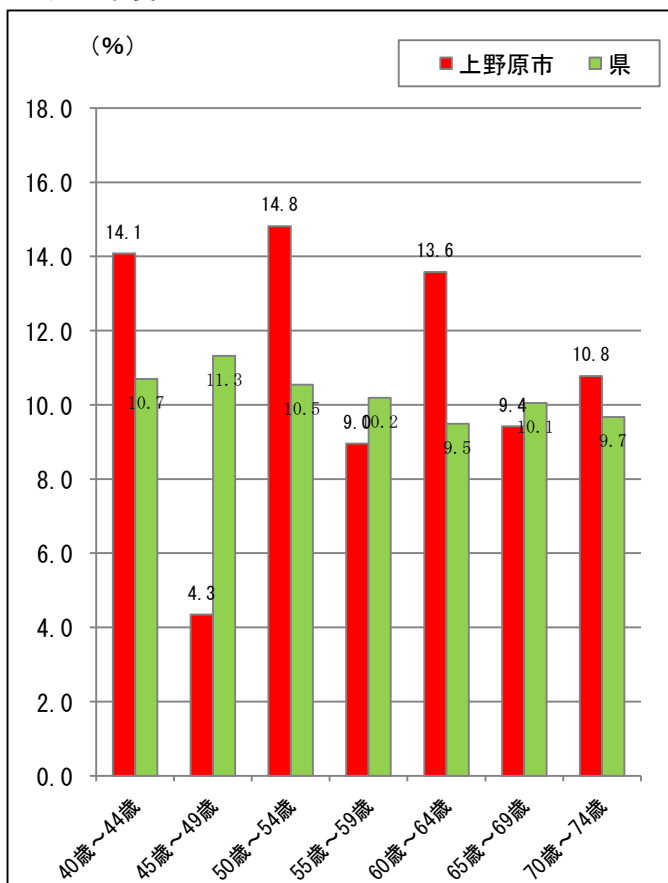
平成25年度



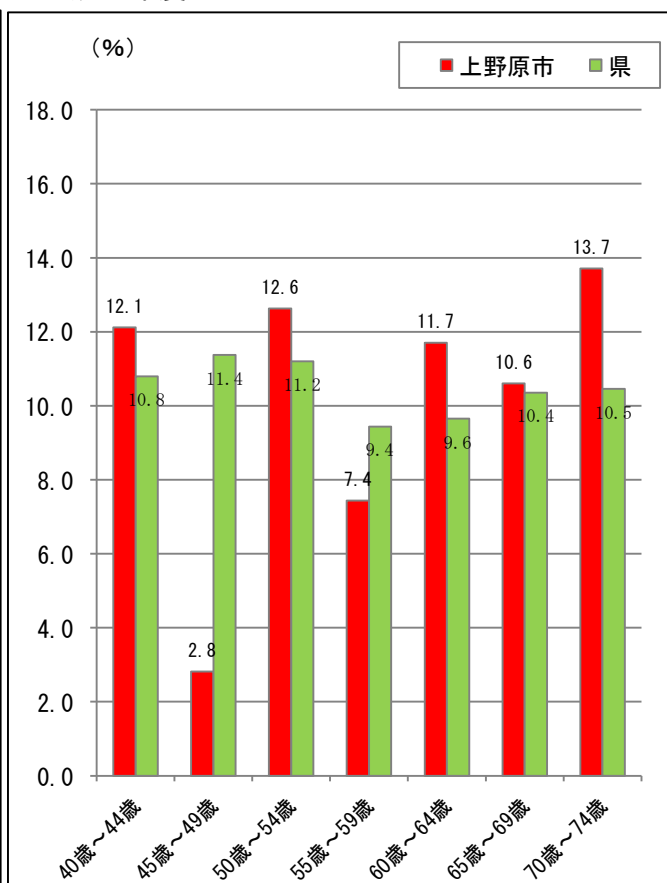
平成26年度



平成27年度



平成28年度



## 7. メタボリックシンドロームの状況

### (2) -2 年度別・男女別・年齢階層別 メタボ予備群の状況【男女別】

本市の男女別、年齢階層別メタボ予備群の状況について、男性の40歳代と50歳代は平成25年度から減少傾向にありますが、60歳代と70歳代は増加傾向になっています。

女性は、やや減少傾向で、県と比較しても低い割合になっています。

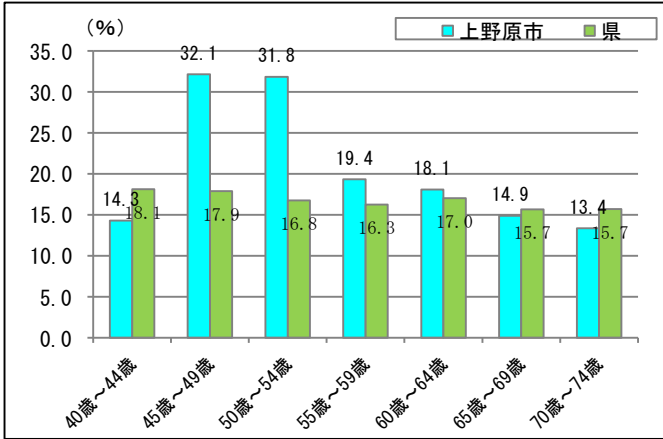
単位：数は（人）、割合・率は（％）

区分	上野原市			県					
	健診受診者数	人数（予備群）	割合	健診受診者数	人数（予備群）	割合			
【男性】	平成25年度	40歳～44歳	28	4	14.3	1,769	321	18.1	
		45歳～49歳	28	9	32.1	1,736	311	17.9	
		50歳～54歳	44	14	31.8	1,812	304	16.8	
		55歳～59歳	62	12	19.4	2,337	380	16.3	
		60歳～64歳	199	36	18.1	5,087	866	17.0	
		65歳～69歳	262	39	14.9	8,332	1,306	15.7	
		70歳～74歳	262	35	13.4	8,690	1,364	15.7	
	平成26年度	40歳～44歳	40	8	20.0	1,694	290	17.1	
		45歳～49歳	29	9	31.0	1,748	310	17.7	
		50歳～54歳	36	9	25.0	1,793	318	17.7	
		55歳～59歳	58	13	22.4	2,228	341	15.3	
		60歳～64歳	150	36	24.0	4,737	810	17.1	
		65歳～69歳	298	48	16.1	8,938	1,402	15.7	
	平成27年度	40歳～44歳	267	48	18.0	8,966	1,344	15.0	
		40歳～44歳	34	9	26.5	1,708	302	17.7	
		45歳～49歳	27	3	11.1	1,789	330	18.4	
		50歳～54歳	48	15	31.3	1,860	307	16.5	
		55歳～59歳	53	6	11.3	2,228	375	16.8	
		60歳～64歳	138	37	26.8	4,481	738	16.5	
	平成28年度	65歳～69歳	349	58	16.6	9,898	1,604	16.2	
		70歳～74歳	265	45	17.0	8,661	1,291	14.9	
40歳～44歳		31	4	12.9	1,593	284	17.8		
45歳～49歳		32	0	0.0	1,853	339	18.3		
50歳～54歳		40	10	25.0	1,787	314	17.6		
55歳～59歳		44	6	13.6	2,136	332	15.5		
60歳～64歳		114	28	24.6	4,139	712	17.2		
【女性】	平成25年度	65歳～69歳	355	63	17.7	10,018	1,643	16.4	
		70歳～74歳	249	51	20.5	8,845	1,402	15.9	
		平成26年度	40歳～44歳	42	2	4.8	1,715	66	3.8
			45歳～49歳	43	1	2.3	1,815	75	4.1
			50歳～54歳	56	1	1.8	2,067	98	4.7
			55歳～59歳	101	9	8.9	3,235	162	5.0
			60歳～64歳	217	10	4.6	7,531	396	5.3
	65歳～69歳		293	21	7.2	10,307	551	5.3	
	70歳～74歳		266	21	7.9	9,709	620	6.4	
	平成27年度	40歳～44歳	38	4	10.5	1,680	65	3.9	
		45歳～49歳	44	2	4.5	1,766	79	4.5	
		50歳～54歳	60	1	1.7	1,990	85	4.3	
		55歳～59歳	75	6	8.0	3,099	154	5.0	
		60歳～64歳	215	14	6.5	6,993	345	4.9	
		65歳～69歳	307	20	6.5	11,034	543	4.9	
		70歳～74歳	297	22	7.4	10,240	623	6.1	
	平成28年度	40歳～44歳	37	1	2.7	1,637	56	3.4	
		45歳～49歳	42	0	0.0	1,789	75	4.2	
		50歳～54歳	60	1	1.7	2,087	109	5.2	
		55歳～59歳	81	6	7.4	2,993	157	5.2	
		60歳～64歳	186	7	3.8	6,597	313	4.7	
65歳～69歳		373	10	2.7	12,110	608	5.0		
70歳～74歳		301	16	5.3	9,893	503	5.1		
平成28年度	40歳～44歳	35	4	11.4	1,567	57	3.6		
	45歳～49歳	39	2	5.1	1,875	85	4.5		
	50歳～54歳	55	2	3.6	1,954	105	5.4		
	55歳～59歳	77	3	3.9	2,770	131	4.7		
	60歳～64歳	168	5	3.0	6,224	288	4.6		
	65歳～69歳	371	14	3.8	12,314	669	5.4		
	70歳～74歳	269	20	7.4	9,998	568	5.7		

## 7. メタボリックシンドロームの状況

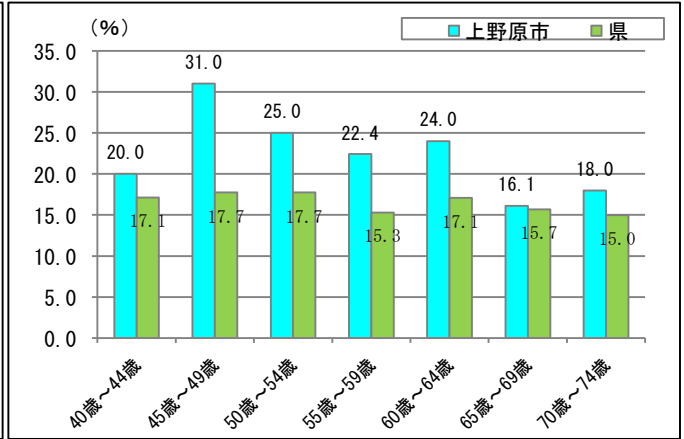
平成25年度

【男性】



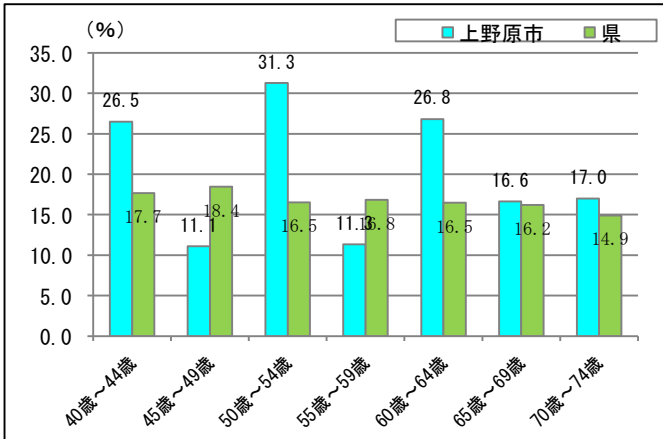
平成26年度

【男性】



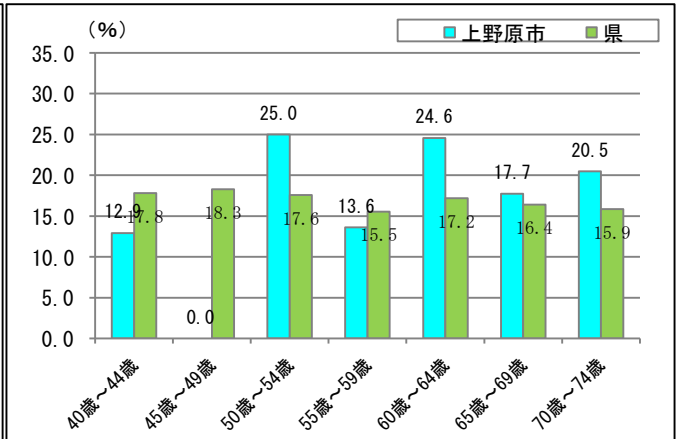
平成27年度

【男性】



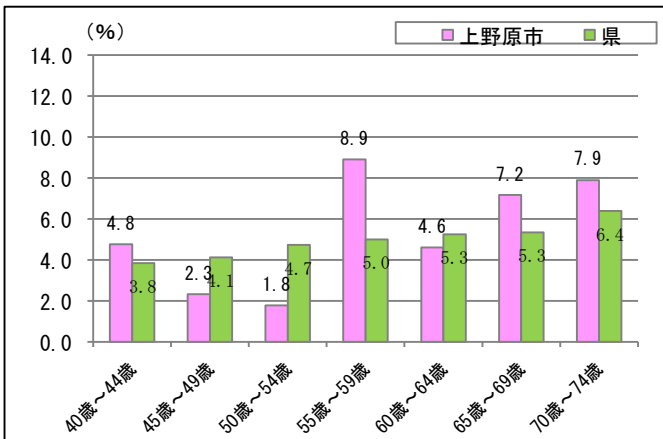
平成28年度

【男性】



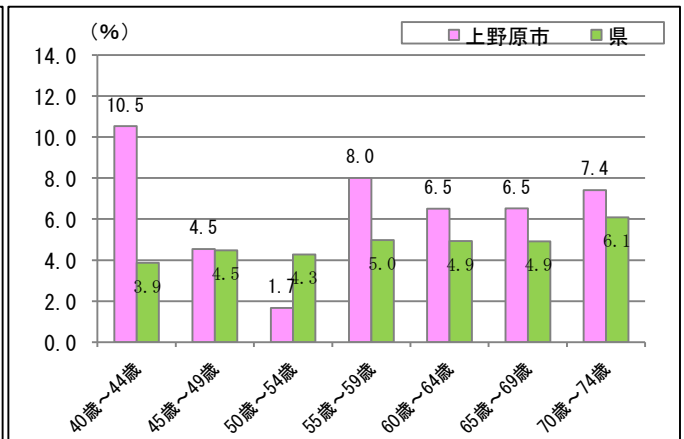
平成25年度

【女性】



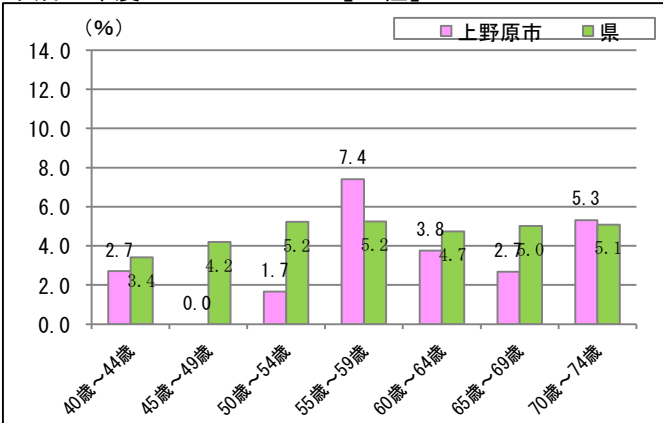
平成26年度

【女性】



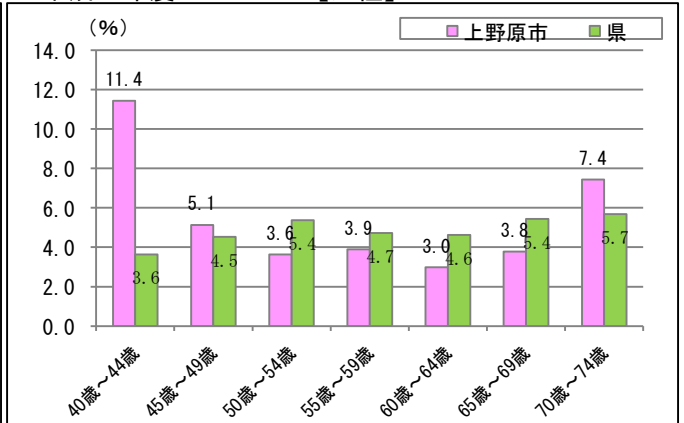
平成27年度

【女性】



平成28年度

【女性】



## 7. メタボリックシンドロームの状況

### (3) -1 年度別・男女別・年齢階層別 メタボ該当者の状況【合計】

本市の年齢階層別メタボ該当者の状況は、平成25年度と平成28年度で比較すると、50歳～54歳と60歳～64歳は、減少していますが、その他の年齢階層は、増加しています。

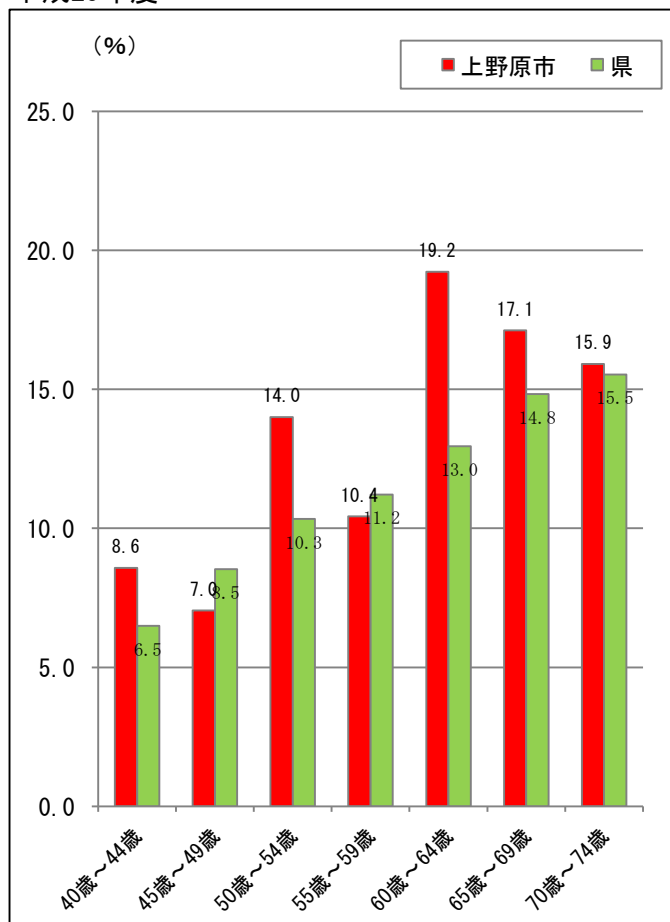
県と比較してみると、40歳代は高く50歳代は低い割合となっています。

単位：数は（人）、割合・率は（％）

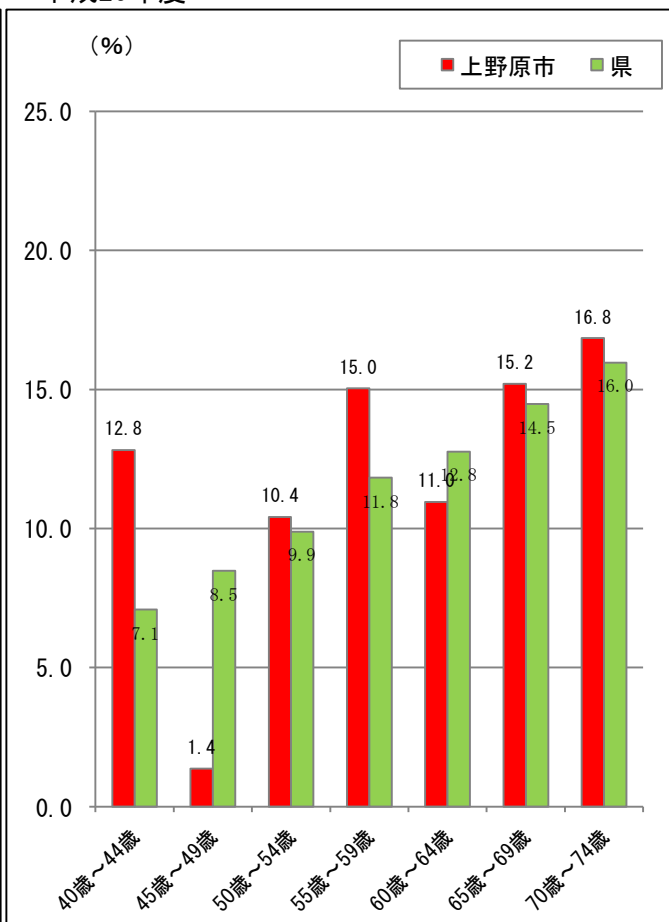
区分	上野原市			県			
	健診受診者数	人数（メタボ）	割合	健診受診者数	人数（メタボ）	割合	
平成25年度	40歳～44歳	70	6	8.6	3,484	226	6.5
	45歳～49歳	71	5	7.0	3,551	303	8.5
	50歳～54歳	100	14	14.0	3,879	401	10.3
	55歳～59歳	163	17	10.4	5,572	625	11.2
	60歳～64歳	416	80	19.2	12,618	1,635	13.0
	65歳～69歳	555	95	17.1	18,639	2,765	14.8
	70歳～74歳	528	84	15.9	18,399	2,858	15.5
平成26年度	40歳～44歳	78	10	12.8	3,374	239	7.1
	45歳～49歳	73	1	1.4	3,514	298	8.5
	50歳～54歳	96	10	10.4	3,783	374	9.9
	55歳～59歳	133	20	15.0	5,327	630	11.8
	60歳～64歳	365	40	11.0	11,730	1,497	12.8
	65歳～69歳	605	92	15.2	19,972	2,891	14.5
	70歳～74歳	564	95	16.8	19,206	3,066	16.0
平成27年度	40歳～44歳	71	2	2.8	3,345	255	7.6
	45歳～49歳	69	7	10.1	3,578	338	9.4
	50歳～54歳	108	12	11.1	3,947	436	11.0
	55歳～59歳	134	19	14.2	5,221	673	12.9
	60歳～64歳	324	54	16.7	11,078	1,538	13.9
	65歳～69歳	722	141	19.5	22,008	3,480	15.8
	70歳～74歳	566	102	18.0	18,554	3,103	16.7
平成28年度	40歳～44歳	66	8	12.1	3,160	233	7.4
	45歳～49歳	71	9	12.7	3,728	362	9.7
	50歳～54歳	95	6	6.3	3,741	435	11.6
	55歳～59歳	121	13	10.7	4,906	670	13.7
	60歳～64歳	282	40	14.2	10,363	1,493	14.4
	65歳～69歳	726	132	18.2	22,332	3,683	16.5
	70歳～74歳	518	84	16.2	18,843	3,273	17.4

## 7. メタボリックシンドロームの状況

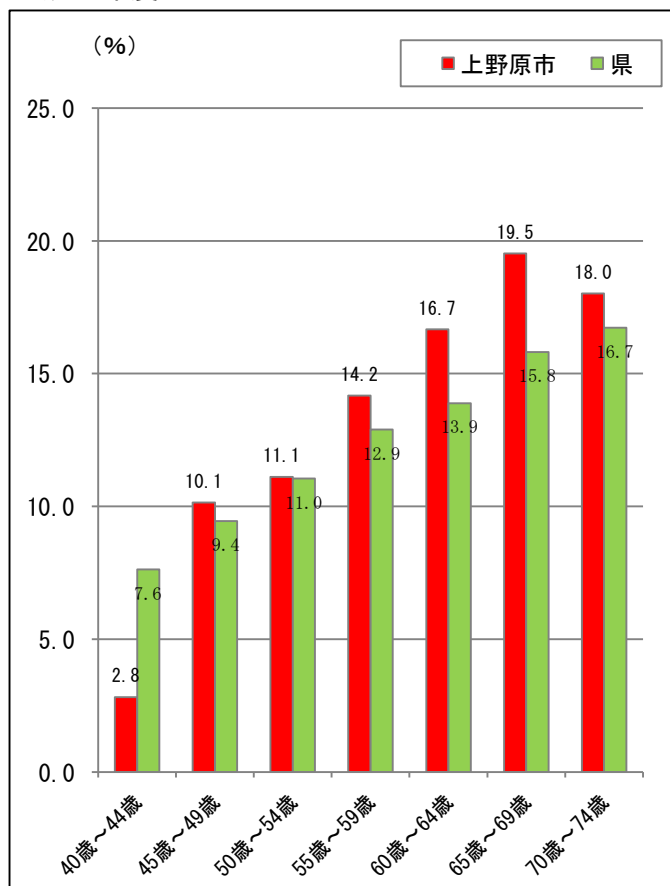
平成25年度



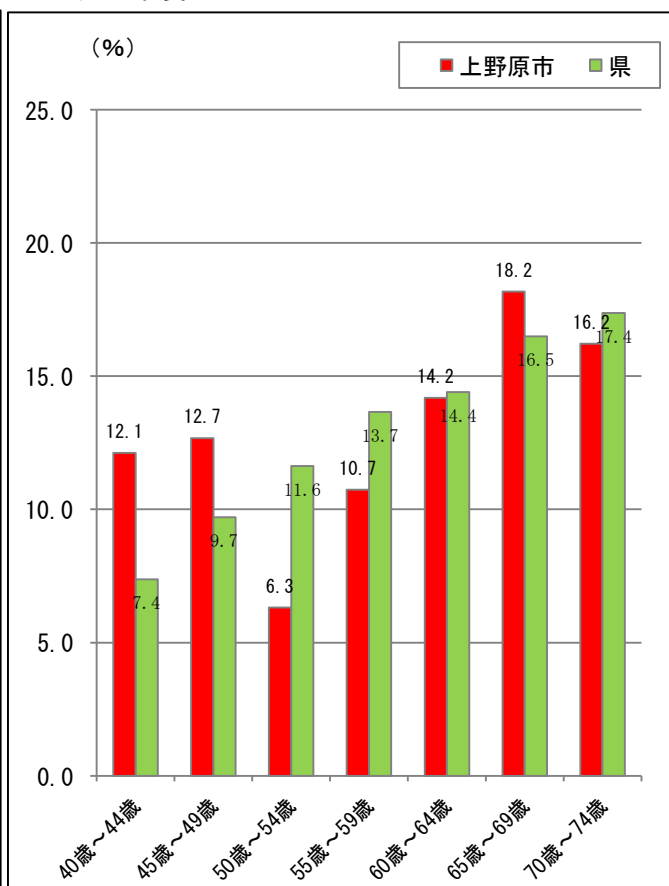
平成26年度



平成27年度



平成28年度



## 7. メタボリックシンドロームの状況

### (3) -2 年度別・男女別・年齢階層別 メタボ該当者の状況【男女別】

本市の男女別、年齢階層別メタボ該当者の状況について、男性の40歳代は平成25年度から増加しており、県との比較でもかなり高い割合になっています。

女性は、全体的に減少傾向で、県と比較しても同等の割合になっています。

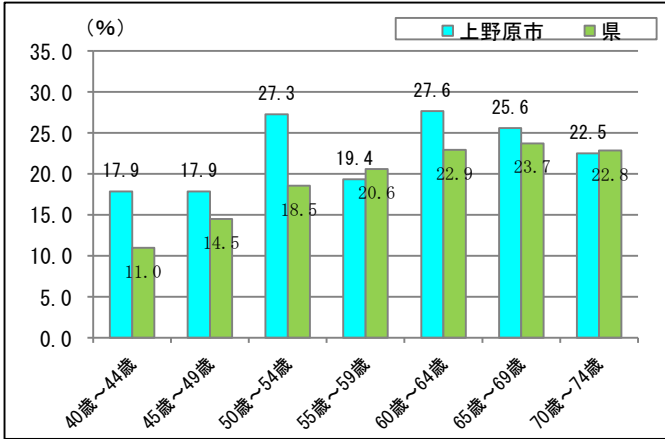
単位：数は（人）、割合・率は（％）

区分	上野原市			県				
	健診受診者数	人数（メタボ）	割合	健診受診者数	人数（メタボ）	割合		
【男性】	平成25年度	40歳～44歳	28	5	17.9	1,769	194	11.0
		45歳～49歳	28	5	17.9	1,736	252	14.5
		50歳～54歳	44	12	27.3	1,812	336	18.5
		55歳～59歳	62	12	19.4	2,337	481	20.6
		60歳～64歳	199	55	27.6	5,087	1,167	22.9
		65歳～69歳	262	67	25.6	8,332	1,977	23.7
		70歳～74歳	262	59	22.5	8,690	1,985	22.8
	平成26年度	40歳～44歳	40	10	25.0	1,694	208	17.1
		45歳～49歳	29	1	3.4	1,748	310	17.7
		50歳～54歳	36	9	25.0	1,793	318	17.7
		55歳～59歳	58	13	22.4	2,228	341	15.3
		60歳～64歳	150	27	18.0	4,737	810	17.1
		65歳～69歳	298	69	23.2	8,938	1,402	15.7
		70歳～74歳	267	58	21.7	8,966	1,344	15.0
	平成27年度	40歳～44歳	34	1	2.9	1,708	219	12.8
		45歳～49歳	27	7	25.9	1,789	283	15.8
		50歳～54歳	48	8	16.7	1,860	358	19.2
		55歳～59歳	53	16	30.2	2,228	528	23.7
		60歳～64歳	138	34	24.6	4,481	1,105	24.7
		65歳～69歳	349	99	28.4	9,898	2,496	25.2
		70歳～74歳	265	70	26.4	8,661	2,146	24.8
	平成28年度	40歳～44歳	31	7	22.6	1,593	199	12.5
		45歳～49歳	32	8	25.0	1,853	316	17.1
		50歳～54歳	40	5	12.5	1,787	346	19.4
55歳～59歳		44	10	22.7	2,136	501	23.5	
60歳～64歳		114	28	24.6	4,139	1,093	26.4	
65歳～69歳		355	102	28.7	10,018	2,690	26.9	
70歳～74歳		249	60	24.1	8,845	2,302	26.0	
【女性】	平成25年度	40歳～44歳	42	1	2.4	1,715	32	1.9
		45歳～49歳	43	0	0.0	1,815	51	2.8
		50歳～54歳	56	2	3.6	2,067	65	3.1
		55歳～59歳	101	5	5.0	3,235	144	4.5
		60歳～64歳	217	25	11.5	7,531	468	6.2
		65歳～69歳	293	28	9.6	10,307	788	7.6
		70歳～74歳	266	25	9.4	9,709	873	9.0
	平成26年度	40歳～44歳	38	0	0.0	1,680	31	1.8
		45歳～49歳	44	0	0.0	1,766	39	2.2
		50歳～54歳	60	1	1.7	1,990	68	3.4
		55歳～59歳	75	7	9.3	3,099	155	5.0
		60歳～64歳	215	13	6.0	6,993	430	6.1
		65歳～69歳	307	23	7.5	11,034	816	7.4
		70歳～74歳	297	37	12.5	10,240	944	9.2
	平成27年度	40歳～44歳	37	1	2.7	1,637	36	2.2
		45歳～49歳	42	0	0.0	1,789	55	3.1
		50歳～54歳	60	4	6.7	2,087	78	3.7
		55歳～59歳	81	3	3.7	2,993	145	4.8
		60歳～64歳	186	20	10.8	6,597	433	6.6
		65歳～69歳	373	42	11.3	12,110	984	8.1
		70歳～74歳	301	32	10.6	9,893	957	9.7
	平成28年度	40歳～44歳	35	1	2.9	1,567	34	2.2
		45歳～49歳	39	1	2.6	1,875	46	2.5
		50歳～54歳	55	1	1.8	1,954	89	4.6
55歳～59歳		77	3	3.9	2,770	169	6.1	
60歳～64歳		168	12	7.1	6,224	400	6.4	
65歳～69歳		371	30	8.1	12,314	993	8.1	
70歳～74歳		269	24	8.9	9,998	971	9.7	

## 7. メタボリックシンドロームの状況

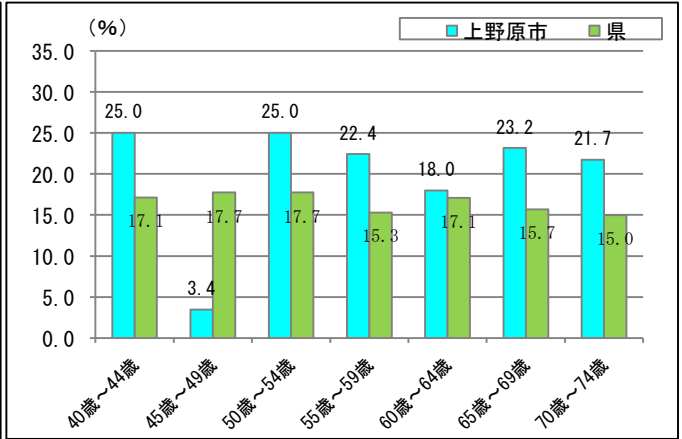
平成25年度

【男性】



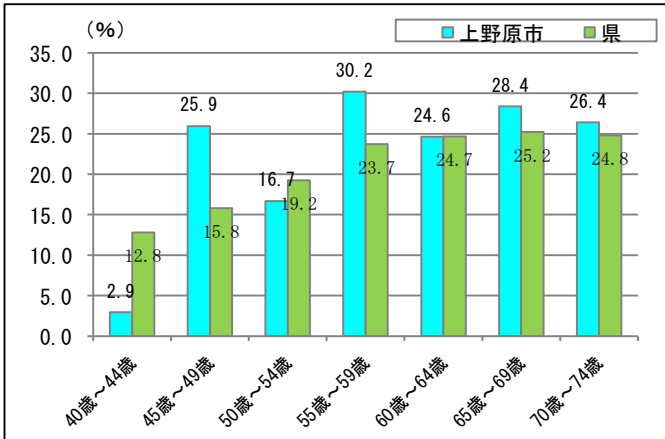
平成26年度

【男性】



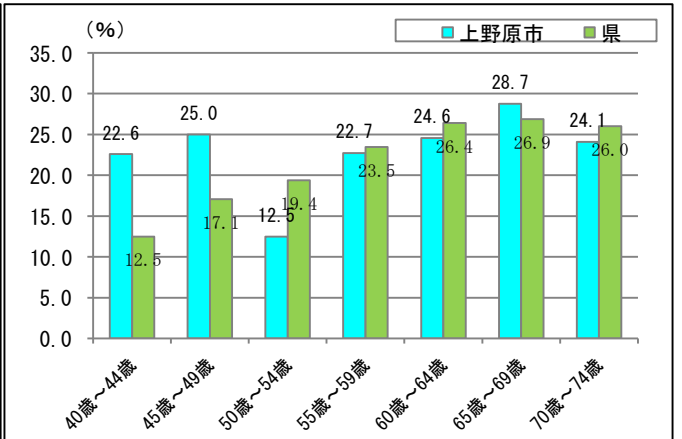
平成27年度

【男性】



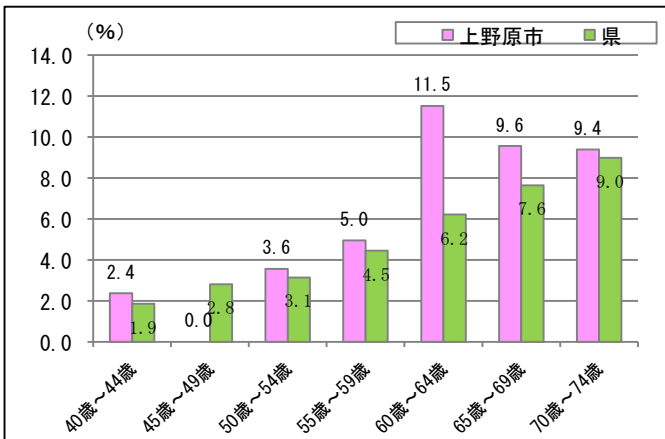
平成28年度

【男性】



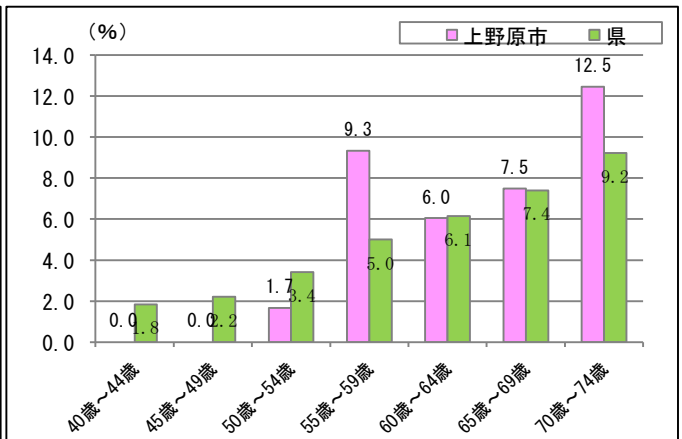
平成25年度

【女性】



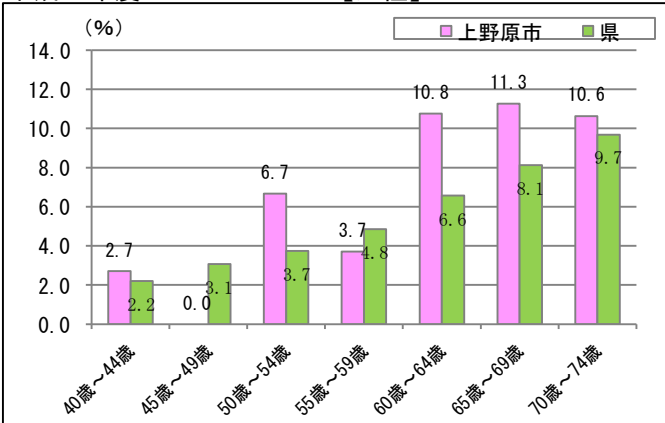
平成26年度

【女性】



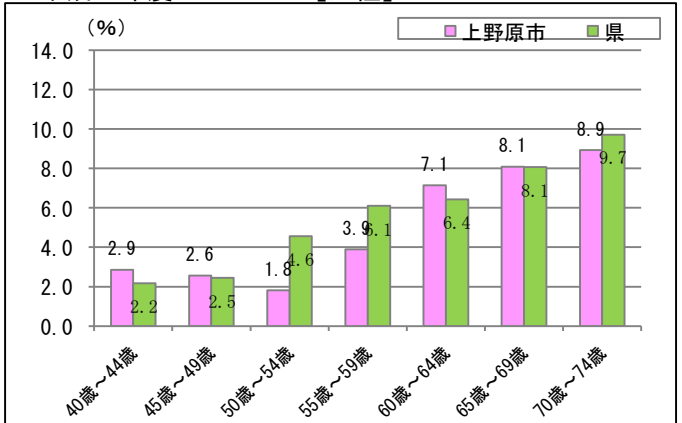
平成27年度

【女性】



平成28年度

【女性】



## 8. 介護保険の状況

### (1) 年度別 要介護（支援）認定者数、認定率及び1件当たり給付費の状況

本市の要介護（支援）の認定者数は、年々増加しており、平成25年度が1,180人で、平成28年度が1,298人で118人増加しています。しかし、認定率は、県や国と比較しても低い割合になっています。

平成28年度の要介護（支援）別の1件当たり給付費は、要支援1及び要介護2が県より高くなっているほかは、いずれも低くなっています。

#### ① 要介護（支援）認定者数の推移

区分	被保険者	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
上野原市	1号（65歳以上）	1,147	1,179	1,199	1,265
	2号（40～64歳）	33	28	28	33
	合計	1,180	1,207	1,227	1,298
県	1号（65歳以上）	35,914	37,174	37,483	37,888
	2号（40～64歳）	918	888	851	814
	合計	36,832	38,062	38,334	38,702
国	1号（65歳以上）	5,414,593	5,610,636	5,730,333	5,885,270
	2号（40～64歳）	165,767	159,071	152,955	151,813
	合計	5,580,360	5,769,707	5,883,288	6,037,083

#### ② 要介護（支援）認定率の推移

区分	被保険者	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
上野原市	1号（65歳以上）	16.2	16.4	16.9	17.4
	2号（40～64歳）	0.4	0.3	0.3	0.3
県	1号（65歳以上）	17.0	17.4	17.8	17.9
	2号（40～64歳）	0.3	0.3	0.3	0.3
国	1号（65歳以上）	19.6	20.2	20.8	21.2
	2号（40～64歳）	0.4	0.4	0.4	0.4

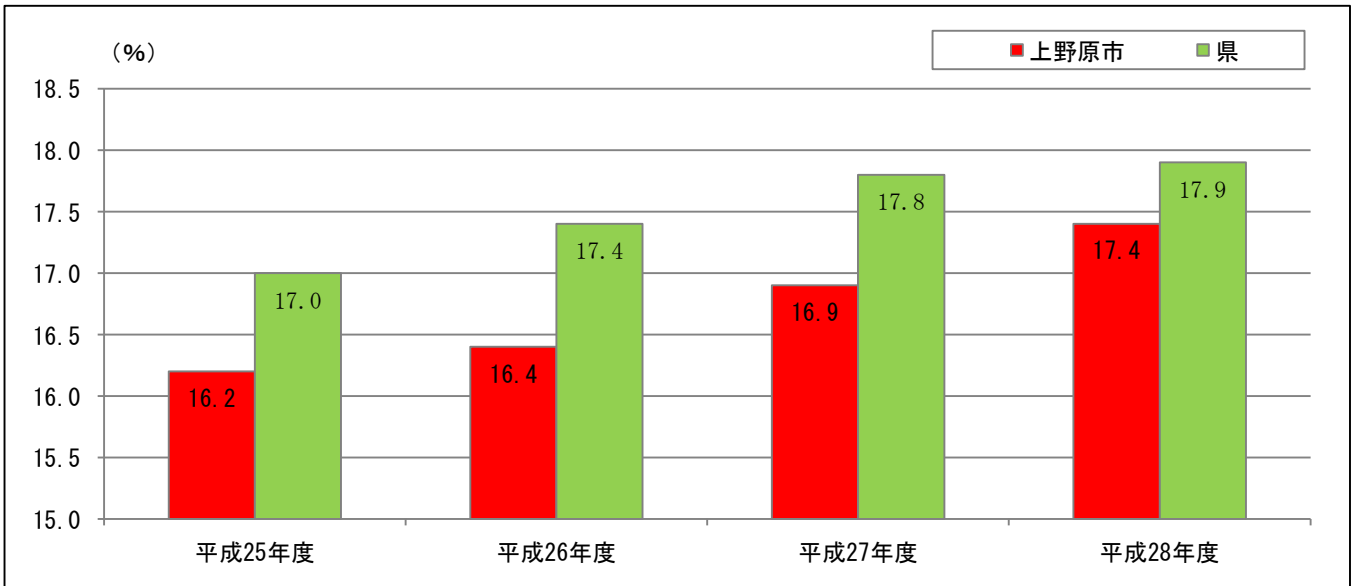
#### ③ 要介護（支援）別 1件当たり給付費＜平成28年度＞

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
上野原市	10,585	13,526	36,658	49,283	76,348	101,547	92,587
県	9,907	14,802	36,939	47,079	80,058	108,312	123,374
国	10,735	15,996	38,163	48,013	78,693	104,104	118,361

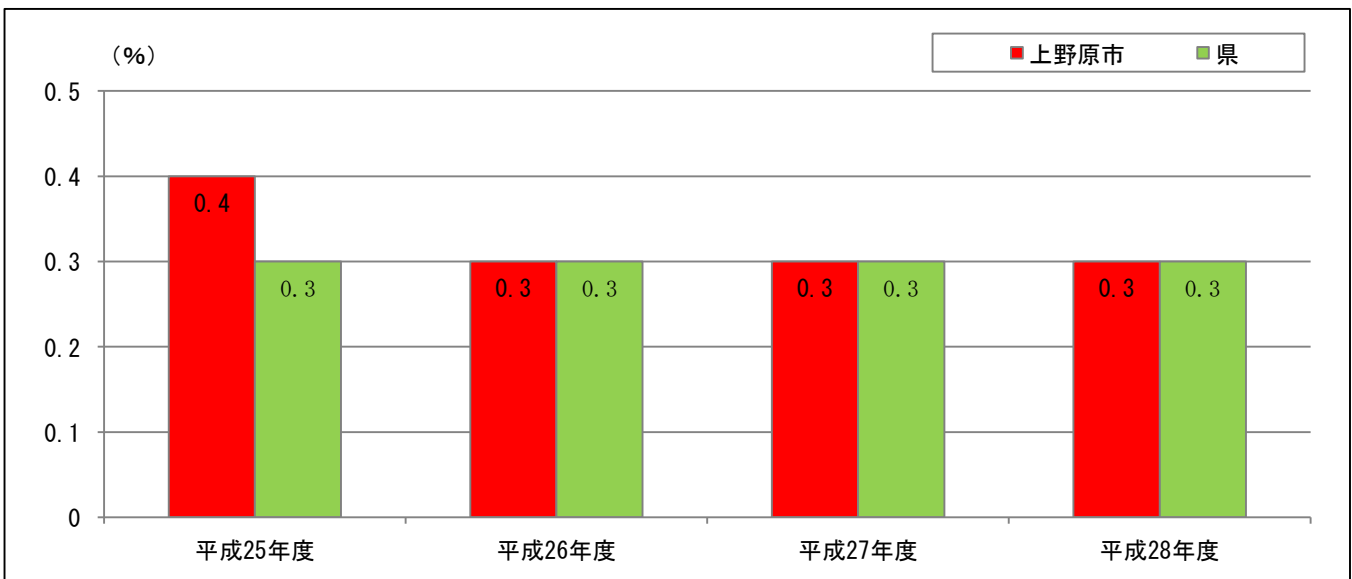


## 8. 介護保険の状況

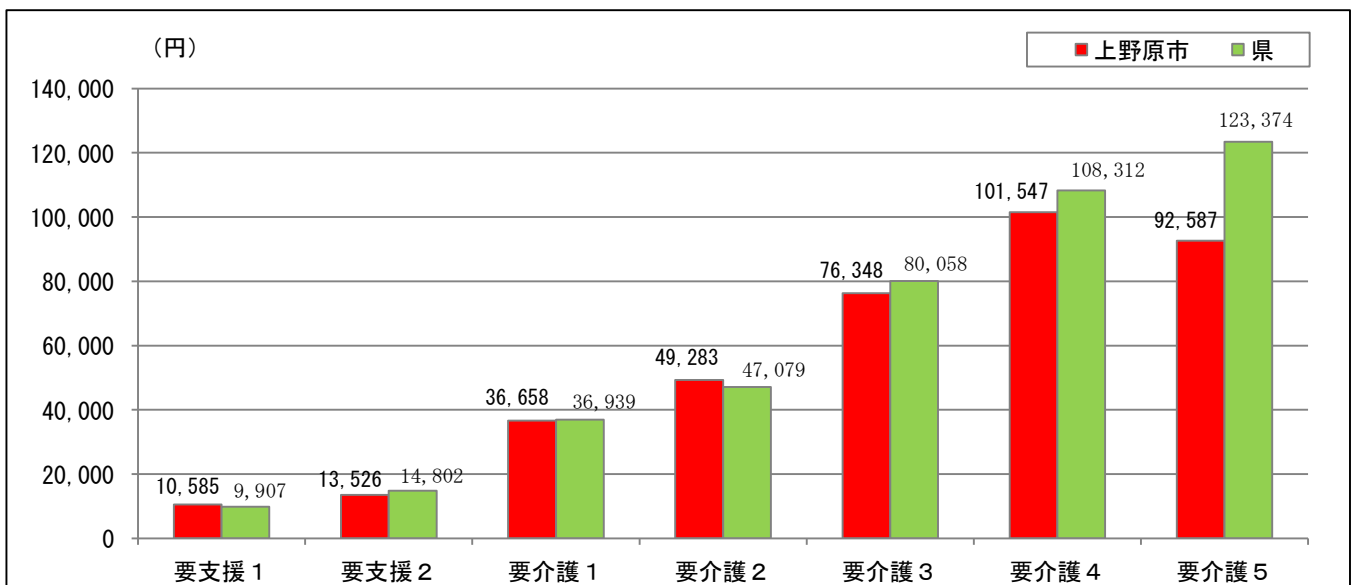
### 1号被保険者（65歳以上）の要介護（支援）認定率の推移



### 2号被保険者（40～64歳）の要介護（支援）認定率の推移



### 要介護（支援）別 1件当たり給付費＜平成28年度＞



## 8. 介護保険の状況

### (2) 年度別・介護度別 認定者数及び認定率の状況

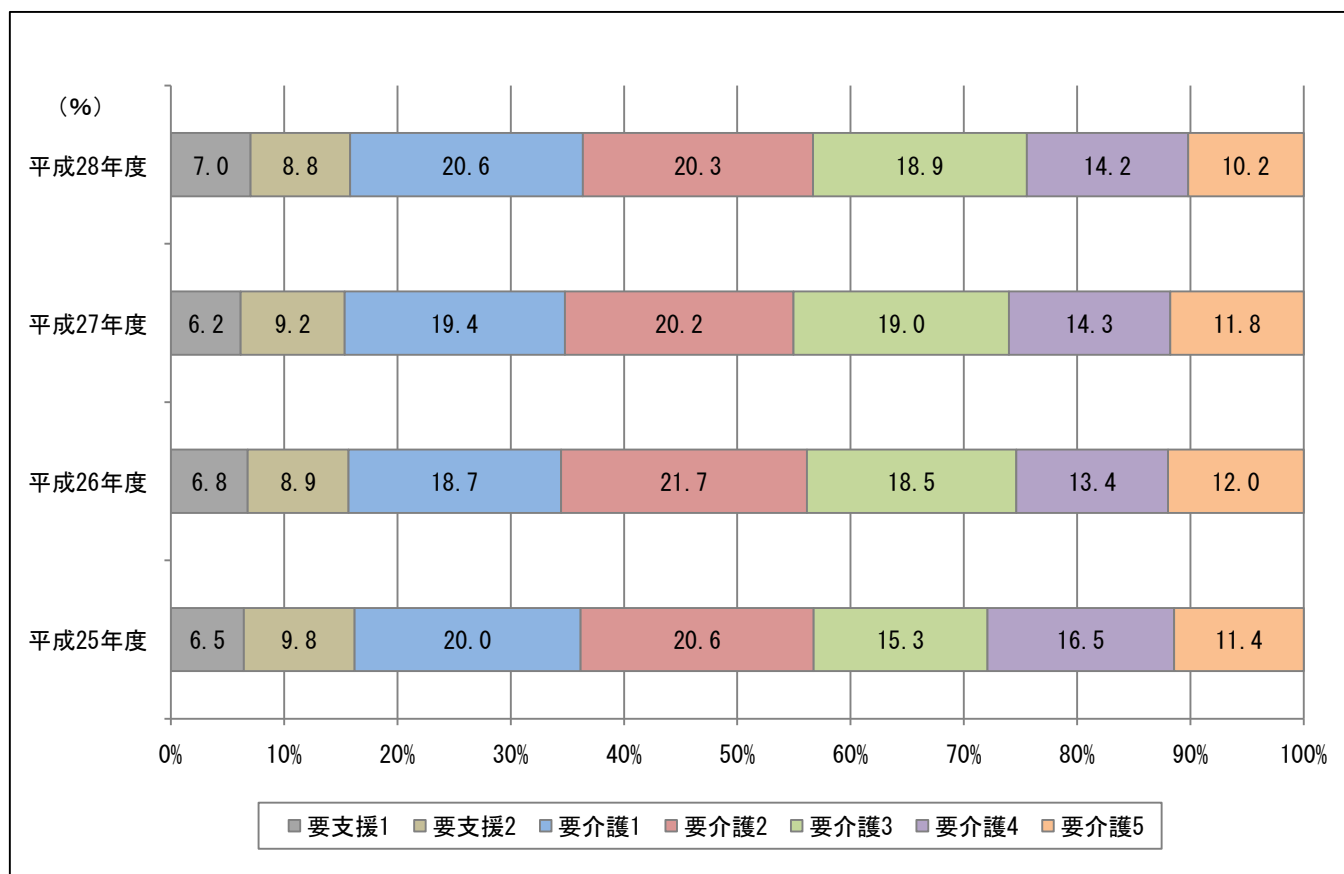
本市の介護度別認定者数は、65歳以上の1号被保険者では、要介護1～要介護4まで増加傾向となっています。認定率では、要介護1から要介護3までが20%前後と割合が高くなっています。

40～64歳の2号被保険者は、各年度とも30人前後と横ばいですが、介護度別割合では、要介護1が高く、次いで要介護2と要介護4が同じ割合になっています。

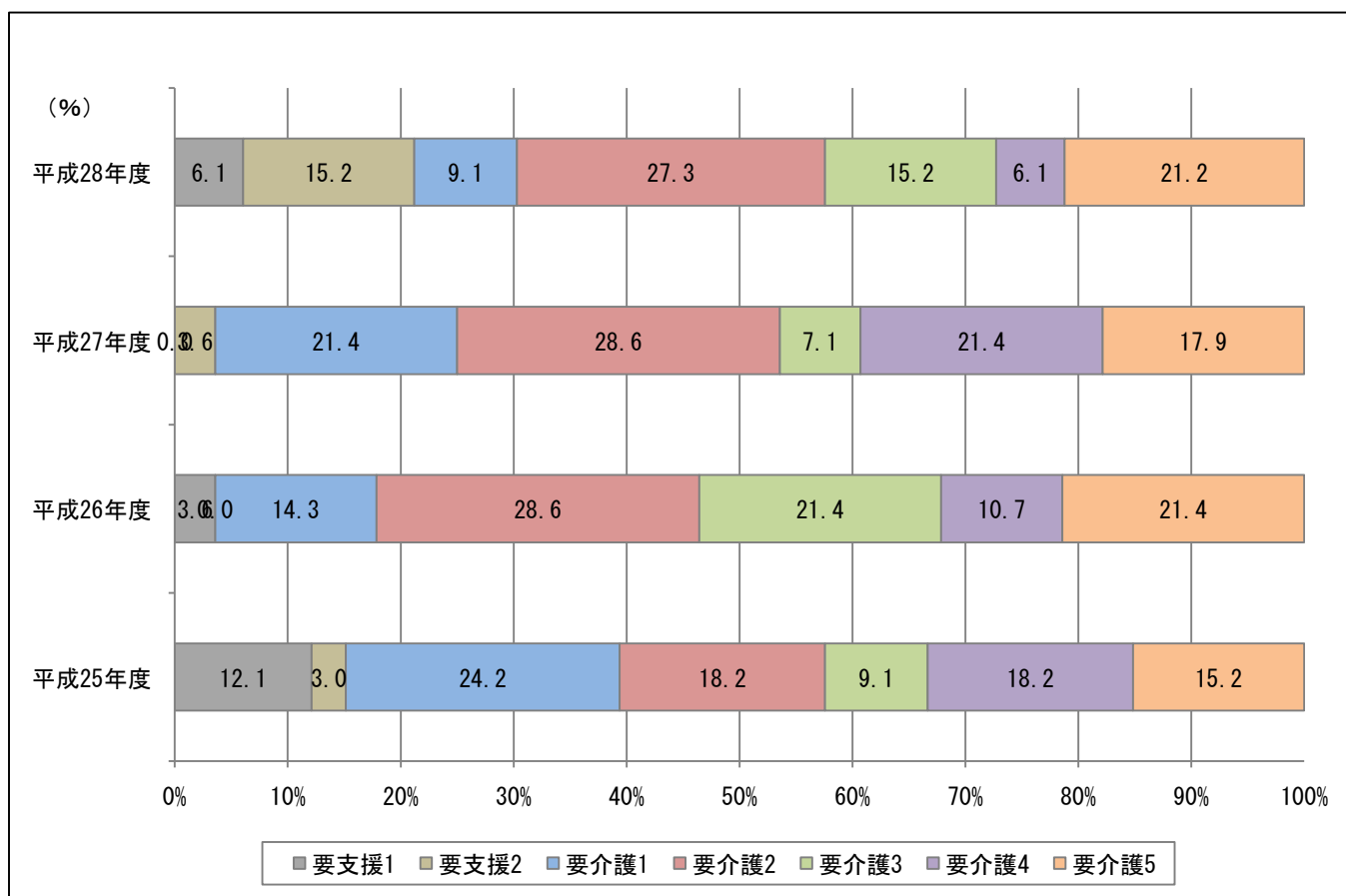
区分		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
1号被保険者 65歳以上	介護度	合計（人）	1,147	1,179	1,199	1,265
		認定率（％）	100.0	100.0	100.0	100.0
		要支援1（人）	74	80	74	89
		認定率（％）	6.5	6.8	6.2	7.0
		要支援2（人）	112	105	110	111
		認定率（％）	9.8	8.9	9.2	8.8
		要介護1（人）	229	221	233	260
		認定率（％）	20.0	18.7	19.4	20.6
		要介護2（人）	236	256	242	257
		認定率（％）	20.6	21.7	20.2	20.3
		要介護3（人）	176	218	228	239
		認定率（％）	15.3	18.5	19.0	18.9
		要介護4（人）	189	158	171	180
		認定率（％）	16.5	13.4	14.3	14.2
		要介護5（人）	131	141	141	129
認定率（％）	11.4	12.0	11.8	10.2		
新規（再掲）	24	28	22	30		
2号被保険者 40～64歳	介護度	合計（人）	33	28	28	33
		認定率（％）	100.0	100.0	100.0	100.0
		要支援1（人）	4	1	0	2
		認定率（％）	12.1	3.6	0.0	6.1
		要支援2（人）	1	0	1	5
		認定率（％）	3.0	0.0	3.6	15.2
		要介護1（人）	8	4	6	3
		認定率（％）	24.2	14.3	21.4	9.1
		要介護2（人）	6	8	8	9
		認定率（％）	18.2	28.6	28.6	27.3
		要介護3（人）	3	6	2	5
		認定率（％）	9.1	21.4	7.1	15.2
		要介護4（人）	6	3	6	2
		認定率（％）	18.2	10.7	21.4	6.1
		要介護5（人）	5	6	5	7
認定率（％）	15.2	21.4	17.9	21.2		
新規（再掲）	6	8	8	2		

## 8. 介護保険の状況

1号被保険者（65歳以上）の要介護（支援）別認定率の推移



2号被保険者（40歳～64歳）の要介護（支援）別認定率の推移＜平成25年度～28年度＞



Ⅲ. 既存事業の整理・考察、事業の評価

事業名	内容	現状	課題
特定健康診査	<p>○対象者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 40歳～74歳の被保険者 (4,725人)</li> </ul> <p>○実施方法等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 4月～5月、9月～11月に集団方式で年間17回</li> <li>・ 会場は保健センターのほか、上野原西小学校、秋山小学校で実施</li> <li>・ 自己負担あり</li> </ul>	<p>○平成27年度受診率 40.1%</p> <p>○平成28年度受診率 39.8%</p> <p>○平成28年度メタボリックシンドローム判定 予備群該当 11.3% 基準該当 15.5%</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 未受診者が約6割</li> <li>・ 通院中を理由に受診しない方へのアプローチが必要</li> <li>・ 40歳代、50歳代の受診率が低く、年代別のアプローチが必要</li> </ul>
事業名	内容	現状	課題
特定保健指導	<p>○対象者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特定保健指導対象者 (動機付け支援対象 137人) (積極的支援対象 34人)</li> </ul> <p>○実施方法等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 健診結果をもとに、動機付け支援、積極的支援指導実施</li> <li>・ 保健師・管理栄養士のほか、外部機関への委託</li> <li>・ 自己負担なし</li> </ul>	<p>○平成28年度終了者数 動機付け支援 80人 積極的支援 9人</p> <p>○平成28年度終了率 動機付け支援 58.4% 積極的支援 26.5%</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 未利用者への勧奨</li> <li>・ 委託機関との連携</li> </ul>

Ⅲ. 既存事業の整理・考察、事業の評価

事業名	内容	現状	課題
特定健康診査情報提供事業	<p>○対象者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当該年度の特定健康診査、人間ドック未受診者で生活習慣病で医療機関受診者</li> </ul> <p>○実施方法等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・かかりつけ医療機関で特定健康診査項目を検査していると推測できる方に書類を送付</li> <li>・実施期間を1月下旬～3月</li> </ul>	<p>○平成27年度提出数等</p> <p>送付数 254人</p> <p>提出数 88人</p> <p>(参加医療機関：6)</p> <p>○平成28年度提出数等</p> <p>送付数 224人</p> <p>提出数 81人</p> <p>(参加医療機関：5)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加医療機関数の増加</li> <li>・被保険者への周知</li> <li>・県外の医療機関での受診者多数</li> <li>・リスト作成など時間がかかるが、効果的</li> <li>・県医師会との契約が10月下旬のため実施期間が短い</li> </ul>
事業名	内容	現状	課題
特定健診未受診者対策	<p>○対象者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特定健康診査、人間ドック未受診者</li> </ul> <p>○実施方法等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・未受診者リストを作成し、毎年度年齢層を変え健診案内を送付し受診を勧奨</li> <li>・新年度に40歳になる方への受診勧奨</li> </ul>	<p>○平成27年度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・40歳～65歳に受診勧奨と未受診調査</li> </ul> <p>○平成28年度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・65歳～74歳に受診勧奨と未受診調査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・40歳代、50歳代は反応少ない</li> <li>・通院中を理由に受診しない方へのアプローチが必要</li> </ul>

Ⅲ. 既存事業の整理・考察、事業の評価

事業名	内容	現状	課題
人間ドック	<ul style="list-style-type: none"> <li>○対象者                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 35歳以上の被保険者で、集団健診未受診者</li> <li>・ 後期高齢者</li> </ul> </li> <li>○実施方法等                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 通年</li> <li>・ 県内外の健診機関（4施設）</li> <li>・ 被保険者による直接予約</li> <li>・ 自己負担あり</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○平成27年度受診者 342人</li> <li>○平成28年度受診者 362人 (35歳以上被保険者のみ)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 受診者の増加に向けて更なる周知が必要</li> </ul>
事業名	内容	現状	課題
各種がん検診等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○対象者                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 20歳以上の市民 (前立腺がん50歳以上男性)</li> <li>・ (骨粗しょう症40歳以上女性)</li> <li>・ (もの忘れ検診65歳以上)</li> </ul> </li> <li>○実施方法等                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 集団と個別で実施</li> <li>・ 21歳・41歳・51歳は無料</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○受診率向上を目指し無料年齢を設定</li> <li>○特定健診未受診者に対しがん検診の受診も個別に勧奨</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 通院中を理由に受診しない方へのアプローチが必要</li> </ul>

Ⅲ. 既存事業の整理・考察、事業の評価

事業名	内容	現状	課題
健康アップ教室	<p>○対象者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 集団検診受診者のうち75歳以下でBMI 25以上</li> </ul> <p>○実施方法等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 結果返却時に案内通知を同封し募集</li> <li>・ 生活習慣の改善等を継続して取り組めるよう支援</li> <li>・ 内容はグループによる自己の振り返りと運動</li> </ul>	<p>○適正体重の維持や運動習慣の必要性を伝え生活習慣の改善を継続して支援</p> <p>○内容はグループによる自己の振り返りと運動</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 募集後に申し込みのない方への再募集</li> </ul>
事業名	内容	現状	課題
健康教育	<p>○対象者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 健診結果で糖尿病が要医療となった方</li> <li>・ 一般市民で高血圧や糖尿病に関心がある方</li> </ul> <p>○実施方法等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医療機関への受診を個別に対応</li> <li>・ 食生活改善推進委員と連携し高血圧や糖尿病教室を開催</li> </ul>	<p>○糖尿病教室において重症化についての教育や国保医療費のデータの活用</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医療機関との連携</li> <li>・ 病気への理解度と関心の有無</li> </ul>

Ⅲ. 既存事業の整理・考察、事業の評価

事業名	内容	現状	課題
医療費通知	<p>○対象者 全受診世帯</p> <p>○実施方法等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年6回送付</li> <li>・受診者に医療機関名や費用額等を通知</li> </ul>	<p>○年6回・延19,219件 (平均3,203件/回)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療費に対する意識の変化を把握することが難しい</li> </ul>
事業名	内容	現状	課題
ジェネリック医薬品差額通知	<p>○対象者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高血圧、高脂血症、糖尿病等に関する医薬品の服薬者</li> </ul> <p>○実施方法等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年2回送付</li> <li>・ジェネリック医薬品を使用した場合の自己負担軽減額を通知</li> </ul>	<p>○年2回 (8月340件・2月258件)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・差額通知の効果の検証</li> <li>・医療費適正化にどの程度貢献しているのか具体的な金額を把握していく必要がある</li> </ul>



#### IV. 健康課題と目的、目標の設定

##### (1) 健康課題の整理と健康課題の抽出

項目	現状	課題と今後の方向性
①医療費データ	<p>ア. 医療費等全体の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年間疾病別外来医療費において糖尿病、慢性腎不全、高血圧症が上位を占めます。</li> <li>・年間疾病別入院医療費において精神疾患を除くと心臓疾患、脳梗塞、脳内出血、悪性新生物が上位を占めます。</li> </ul> <p>イ. 生活習慣病の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外来件数では、男性は高血圧症、糖尿病脂質異常症の順となりますが、女性は高血圧症、脂質異常症、糖尿病の順になります。</li> <li>・総医療費は、慢性腎不全が少件数ながら高額になっています。</li> </ul>	<p>生活習慣からくる疾病が上位を占めていることから</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・糖尿病は予防対策及びリスク者の特定が今後は可能となるので重点課題と位置づけ、重症化予防の対策を講じます。</li> <li>・未治療者を対象に治療を働きかけ、発症及び重症化を予防します。</li> <li>・血圧が要医療域者は、受診すればコントロールしやすくなる傾向があるため未治療者へは受診勧奨を行います。</li> </ul>
②健診・保健指導データ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特定健診受診率は年々向上していますが県の平均より低くなっています。</li> <li>・受診率が低いのは、男女とも40歳代次いで50歳代となっています。</li> <li>・平成28年度の動機付け支援の保健指導終了率は、男女とも58%を超えていますが、積極的指導の保健指導終了率は、女性が低くなっています。</li> <li>・メタボリックシンドローム予備群・該当者ともに、県よりやや高い割合になっています。</li> </ul>	<p>特定健診、保健指導受診率向上を目指し</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・40歳到達者に対し受診勧奨を継続して実施します。</li> <li>・未受診者に対しては、ターゲットを選定し受診勧奨を実施します。</li> <li>・保健指導は、健診実施機関に委託することで利用者が増加した経緯があるので、日程調整等についても利用者の都合・利便性を考慮して実施します。</li> </ul>
③介護データ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認定者数については、増加傾向になっていますが、認定率は県より低くなっています。</li> </ul>	<p>認定率抑制を目指し</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活習慣病の予防に努めます。</li> </ul>
④その他定量的データ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・死因別死亡割合は、悪性新生物が最も多く、次いで心疾患となっています。</li> </ul>	<p>早期発見・早期治療に向け</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・がん検診は特定健診と同日実施したり年齢により無料化したり受診しやすいよう工夫して実施します。</li> </ul>

#### IV. 健康課題と目的、目標の設定

##### (2) 目的、目標の設定

目的	<p>被保険者一人ひとりが、自分自身の健康課題を理解し、自ら健康増進及び疾病予防に取り組むことで、生涯にわたり生活の質を維持・向上を目指すとともに、医療費を抑制するため保健事業を推進します。</p> <p>・事業の目的</p> <ol style="list-style-type: none"><li>①「健康寿命の延伸と医療費の抑制」</li><li>②「生活習慣病の発症予防と重症化予防」</li></ol>
----	---

目標	<p>○中長期目標</p> <ol style="list-style-type: none"><li>①生活習慣病の発症予防のため、特定健診受診率向上を図り健康状態の把握に努める。</li><li>②生活習慣病の重症化予防のため、特定保健指導の実施率向上を図り生活習慣の改善指導に努める。</li><li>③被保険者ごとの好ましい生活習慣の定着のため、疾病の基礎知識や重症化予防に向け要医療者の受診勧奨など保健担当との連携を図る。</li></ol> <p>○短期目標</p> <ol style="list-style-type: none"><li>①特定健診受診率の向上 (目標値：60%)</li><li>②特定保健指導実施率の向上 (目標値：60%)</li><li>③特定保健指導対象者の減少 (目標値：25%)</li></ol>
----	---

## V. 今後取り組む保健事業計画

### 事業名：特定健康診査未受診者対策事業

1. 既存事業と健康課題の関係	現状	40歳～74歳の国保加入者を対象(20歳～39歳は基本健診)に総合的な健診を実施している。21歳・41歳・51歳は無料化し、受診率が低い年齢層への働きかけと、若年層の意識づけを期待している。春・秋、各曜日、婦人科検診や各種がん検診も同日に実施するなど工夫している。また、未受診者には個別にはがきや電話で受診勧奨を実施している。
	課題	特定健康診査の受診率は、年々増加してはいるものの、平成28年度は39.8%と山梨県の43.9%より低く、また、計画目標の54.2%には達していない。特に40歳代と50歳代の男性の受診率が低くなっている。
2. 事業目的		特定健康診査の受診率向上
3. 事業企画	対象者	40歳～74歳の特定健康診査未受診者
	実施期間	2018年4月～2024年3月
	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特定健康診査の周知(保健事業の案内を全戸配布など)</li> <li>・対象者を抽出し、受診勧奨通知を送付するほか、電話や訪問時に勧奨</li> </ul>
	実施体制・方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象者の抽出は国保年金担当が実施</li> <li>・訪問等実施している保健師が受診勧奨を実施</li> </ul>

	評価	目標値(評価項目・評価指標)	評価体制・方法	実施時期
4. 評価計画	ストラクチャー	各担当の役割分担 受診率向上のための体制	実施状況について報告し検討する	各年度
	プロセス	受診勧奨対象者の選定 未受診者の理由の把握	実施状況を取りまとめ報告し 検討する	各年度
	アウトプット	対象者への通知数 勧奨による受診者数	実施報告により評価する	各年度
	アウトカム	特定健康診査受診率 最終目標値 60.0%	KDBシステムにより評価	平成35年度(2023年度)

## V. 今後取り組む保健事業計画

### 事業名：特定保健指導事業

1. 既存事業と健康課題の関係	現状	特定健康診査の結果を階層化し、特定保健指導の積極的支援と動機付け支援に該当した者に対して実施している。市の保健師のほか外部への委託でも実施することで、より多くの支援ができていますが、優先順位等の検討が必要。
	課題	特定保健指導の実施率は、増加傾向にあり、平成28年度は52.0%と山梨県の45.6%より高く、計画目標の52.0%には達していない。特に40歳代と50歳代の男性の受診率が低くなっている。
2. 事業目的		生活習慣病該当者及び予備群の減少
3. 事業企画	対象者	・動機付け支援保健指導対象者 ・積極的支援保健指導対象者
	実施期間	2018年4月～2024年3月
	事業内容	保健指導対象者に対して適切な保健指導の実施
	実施体制・方法	健診結果をもとに、委託事業者及び保健師が実施

	評価	目標値(評価項目・評価指標)	評価体制・方法	実施時期
4. 評価計画	ストラクチャー	各担当の役割分担 委託機関との連携 実施率向上のための体制	実施状況について報告し検討する	各年度
	プロセス	実施対象者の選定 未実施者の理由の把握	実施対象者の優先順位の決定 実施の勧奨	各年度
	アウトプット	動機付け支援・積極的支援対象者実施者数	実施報告により評価する	各年度
	アウトカム	特定保健指導実施率 最終目標値 60.0%	KDBシステムにより評価	平成35年度(2023年度)

## V. 今後取り組む保健事業計画

### 事業名：糖尿病性腎症重症化予防事業

1. 既存事業と健康課題の関係	現状	本市の糖尿病の外来医療費は、上位となっている。現在糖尿病性腎症の重症化予防事業は、実施しておらず、健診結果で糖尿病要医療者や関心のある者を対象に健康教室を実施している。
	課題	専門職の人員数や特定健康診査の結果とレセプトデータからの対象者の特定などのノウハウがないこともあり、他市町村より遅れているが、整い次第実施。
2. 事業目的		糖尿病性腎症患者の進行阻止
3. 事業企画	対象者	特定健康診査の結果とレセプトデータにより選定した対象者
	実施期間	2018年10月～2024年3月
	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・糖尿病の要医療者に対し受診勧奨を実施する。</li> <li>・生活習慣の改善を指導する。</li> <li>・医療機関への通院の有無を確認する。</li> </ul>
	実施体制・方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・データを保有している国保年金担当の担当者と実施にあたる保健担当の保健師とで優先順位を決定し対象者を決定する。</li> <li>・専門職である保健師等が電話や通知、訪問などで受診勧奨や指導を実施する。</li> <li>・通院の確認をレセプトや電話などで確認をする。</li> </ul>

	評価	目標値(評価項目・評価指標)	評価体制・方法	実施時期
4. 評価計画	ストラクチャー	各担当の役割分担 実施のための体制	実施状況について報告し検討する	各年度
	プロセス	実施対象者の選定 未実施者の理由の把握	実施対象者の優先順位の決定 実施の勧奨	各年度
	アウトプット	実施対象者数	優先順位最上位者の受診勧奨や指導100% 実施報告により評価する	各年度
	アウトカム	対象者への勧奨等実施率 目標値 80.0%	レセプトデータ、KDBシステムにより評価	平成35年度(2023年度)

V. 今後取り組む保健事業計画

事業名：重複多受診・重複投薬等適正受診事業

1. 既存事業と健康課題の関係	現状	現在重複多受診・重複投薬等適正受診事業は、実施していない。
	課題	専門職の人員数が少ないこともあり実施していないが、対象者の抽出方法を優先順位を付けるなど工夫が必要。
2. 事業目的		受診行動の適正化
3. 事業企画	対象者	重複多受診・重複投薬等の該当者
	実施期間	2018年10月～2024年3月
	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>適切な受診を指導する。</li> <li>を確認する。</li> </ul>
	実施体制・方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>データを保有している国保年金担当の担当者と実施にあたる保健担当の保健師とで優先順位を決定し対象者を決定する。</li> <li>専門職である保健師等が電話や通知、訪問などで指導を実施する。</li> <li>レセプトデータなどで改善状況を確認をする。</li> </ul>

	評価	目標値(評価項目・評価指標)	評価体制・方法	実施時期
4. 評価計画	ストラクチャー	各担当の役割分担 実施のための体制	実施状況について報告し検討する	各年度
	プロセス	実施対象者の選定 指導の方法	実施対象者の優先順位の決定 対象者への適切な指導	各年度
	アウトプット	実施対象者数	対象者の指導50% 実施報告により評価する	各年度
	アウトカム	対象者への勧奨等実施率 目標値 30.0%	レセプトデータ、KDBシステムにより評価	平成35年度(2023年度)

## V. 今後取り組む保健事業計画

### ●その他の保健事業

#### ① 一日人間ドック事業

35歳～74歳の国民健康保険被験者を対象に、市内外4件の健診機関で実施しています。病気の早期発見、早期治療に役立て、健康の維持増進を図ります。

また、受診結果を受領し、特定保健指導につなげるとともに、結果に対する相談などに対応できる体制を構築するよう努めます。

#### ② がん検診事業

20歳以上を対象に実施しています。早期発見、早期治療が重要であるため、特定健診と同日に実施、無料の年齢を設定、個別に受診勧奨を実施し受診率の向上を図ります。

また、がん予防の意識づけ等啓発活動を行います。

#### ③ 医療費通知事業

年6回の医療費通知を送付することにより、健康や医療に対する意識を高め、国保事業の健全な運営を図ります。

#### ④ 後発医薬品の利用促進事業

年2回の後発医薬品差額通知を、後発医薬品のある先発医薬品を使用している国民健康保険被保険者へ送付することにより、切り替えかえた場合の差額を周知し、利用の促進を図ります。

#### ⑤ 健康教育事業

健診の受診結果で糖尿病要医療となつた者へ、医療機関への受診を指導したり、高血圧や糖尿病に関心のある者を対象に、食生活改善推進員と連携し教室を開催します。

### ●地域包括ケアに係る取組

2025年に団塊の世代が75歳以上となり、医療や介護を必要とする高齢者が増加する一方で、現役世代の生産年齢が減少していくことが予想されています。

本市の国保被保険者のうち、65歳以上高齢者の割合が高く、1人当たり医療費は増加しています。今後高齢者人口の割合が伸びていく中で、医療や介護の問題は切り離せない課題となっています。

高齢者が重度の要介護状態になっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、地域における医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的、包括的に提供される体制の構築が必要となることから、「地域包括ケアシステム」を推進するため、関係機関との連携に努めていきます。

## IX. その他

### (1) データヘルス計画の評価・見直し

最終年度となる平成35年度に、実施計画に掲げる目標について、達成状況の評価を行います。また、計画の期間中においても、目標の達成状況や実施状況などにより、PDCAサイクルに沿って毎年評価し、必要時には事業内容の見直しを行います。その際には、関係部署と検討するとともに、上野原市国民健康保険事業の運営に関する協議会などの指導・助言を受けるものとします。

### (2) データヘルス計画の公表・周知

この計画で掲げる目標を達成していくため、市ホームページに掲載するなどして公表し周知を図ります。

### (3) 個人情報の保護

個人情報の取り扱いに関しては、個人情報の保護に関する法律及び同法に基づく「国民健康保険組合における個人情報の適切な取扱いのためのガイダンス」等並びに上野原市個人情報保護条例を遵守します。

また、実施する事業を外部委託する場合においても、同様の取り扱いをします。



上野原市 国民健康保険 保健事業実施計画(データヘルス計画)  
(平成30年度～平成35年度)

平成30年3月 策定

上野原市 市民課  
山梨県上野原市上野原3832